

起因物、事故の型：起因物なし - 動作の反動無理な動作の死傷災害発生事例（2017年）

2017年発生月	時間	死傷災害発生事例	年齢	業種小コード	労働者規模
1	11~12	地面から1m50cmの高さの岸壁で、オビタルサンダー500gの重さで手のひらの大きさの機械で船のペーパーかけをやっていた時に、ペーパーをかける所で体をかわした時に腰がグギっとなってぎっくり腰になり、転んで脳震盪を起こした。	25	30309	1~9
1	10~11	2階トイレ掃除中便器の前、しゃがんだ状態で右側に移動しようとした時、上体だけが先に動き、右足をひねり捻挫した。	63	130201	50~99
1	9~10	板を両手で挟んで持ち上げ、作業台の上に上げていたとき板が右側へ少し傾き、落とさないようにと右手の方へ力が入り、特に板の下を支えていた右手親指に力がかかり、右手親指の付根の関節がゴッキと音がし、板を置いたあと激痛で作業用ハサミと包丁を握ることができなくなった。	68	10102	10~29
1	18~19	敷地内で、営業車の横で書類記入のためボールペンを持とうとしたところ、右手親指に引きつりがあり、右母指伸筋腱断裂と診断された。	49	80109	—
1	16~17	体育館にて、利用児童とバドミントンで療育中に右足を捻り、アキレス腱を断裂する。	43	130201	1~9
1	18~19	当施設、利用者居室内で介護業務をしていた。一人体制で利用者（体重約48kg）を車イスからベットへ移乗するため、前屈みになり、利用者の脇の下に両手をかけ身体を持ち上げた際、腰を痛めた。夜勤勤務を終え帰宅し、自宅で様子を見ていたが、次第に痛みが激しくなった。	22	130201	50~99
1	14~15	訪問介護サービス利用客宅にて入浴介助の作業中、浴室内のイスに座った利用者の右側に立ち、前のめりに屈んで利用者の右足を両手で持ち上	45	130201	10~29

		げた際、腰が突然痛み負傷した。			
1	14～ 15	入居者の部屋にて清掃作業中、洗濯かごを持ち上げた際に首を痛めた。	48	130201	10～ 29
1	16～ 17	工場内で高さ50cmの番重から納豆の袋を（300g）1つずつ面台に移動していたとき、腰に痛みが出て、その場で立てなくなった。	47	10109	100～ 299
1	8～9	朝食をすませた利用者に薬を飲ませた直後、腕をきつく掴まれ引っぱられたあと我慢しながら仕事をしていたが、仕事をする上でも思い通りに腕が動かさず辛くなった。	63	130201	10～ 29
1	8～9	トレーラーが進入して来たため、約3m対面誘導（早歩きしながらの徒歩行）をした際、右足踵部から骨折音とともに激痛があった。	48	170201	1～9
1	15～ 16	一般浴場において、入浴前の利用者の足を洗う際、利用者の横側から中腰の体勢で足の裏を洗い、腰をひねり痛めてしまった。その後、足に痺れがあって仕事が困難となり、休業となった。	40	130201	50～ 99
1	13～ 14	配送のためお客様宅横に路上駐車をし、トラックから荷降しをする際、荷物（幅80cm位、高さ80cm位、重さ5～6kg位）を抱え、車両の後部ゲートから歩道に左脚を一步踏み出したとき、肉ばなれを起こした。	57	40301	1～9
1	18～ 19	発着台（高さ53cm）を降りる際、右足から踏み込んだところ、右ふくらはぎに激痛がはしった。	48	110101	30～ 49
1	14～ 15	工場内3ヶ所積み込み指示を受け、2ヶ所目の積込完了後、3ヶ所目に移動する前に載積物の仮締めを行っていたが、レバーブロックを上方向から下方向へ締めていたところ、右手が抜け、右肩を脱臼した。	32	40301	10～ 29
1	7～8	通勤途上、事業所構内において凍結路面で右足が滑り、転倒を防ごうとして右足を捻り、右足首を骨折した。	50	11601	—
1	10～ 11	1人で軽介助の患者のオムツ病衣交換後ベッド上で体勢を整えようと、患者を移動した際に、腰部・右股関節に痛みがあり、その後に痛みが増強し、歩行困難となった。	35	130101	300～ 499
		ガラス基板が入ったBOXがクリーンルームから搬送される梱包作業で、			

1	0~1	ガラス基板が入ったBOX（約24kg）をコンベアAから取り出し、そばに置いた樹脂パレットに積む作業を2回実施し、その後コンベアBまで移動し、別のBOX（約28kg）をコンベアから持ち上げ、体を回転させた際に、腰に激痛が走り、立つことが出来ない状態になった。	30	170101	100~ 299
1	9~ 10	社内のウェアをセットする作業所でウェア袋（スキーウェア10着~12着入）を台車に積み上げて移動する際に、足に痛みを感じ、同じ作業を継続して出来なくなった。	68	80409	30~ 49
1	15~ 16	当施設内リハビリ室にて、入所者のリハビリテーション終了後の移動中、歩行器を使用し移動中の入所者がバランスを崩し転倒しそうになったため、慌てて入所者の体を支えた際に、腰を捻り負傷した。	50	130201	100~ 299
1	13~ 14	発生場所は不明だが、トラックの助手席に乗り配達作業を行っていた。2~3週間前から腰に痛みを感じていたものの業務を続けていたが、数日後の業務中に我慢出来ない程の痛みとなり早退した（非突発性腰痛）。	26	40301	100~ 299
1	7~8	工場内当社作業所に於いて、鉄製型枠のクランプを外す作業中、鉄製バール（重さ2kg、長さ1m）を持って下から持ち上げた際に腰を痛めた。	65	10901	10~ 29
1	11~ 12	当社北ヤード板置場において、二人でヤード敷板の整備作業中、もう一人の従業員がガス切断作業をするので、火花に当たらないよう被災者が離れようと土留めにおいている鋼材（高さ約30cm）から降りたところ、右足を捻るように着いてしまい受傷した（安全靴着用）。	34	11009	100~ 299
1	10~ 11	段付きの標識5m柱（約40kg）を設置するため、地面に横にしてあった柱を起す際、バランスをくずし腰に負担がかかり、激痛に襲われながらも柱を45度まで持ち上げる作業を続け、そのあと動けなくなった。	40	30309	—
1	8~9	利用者宅にて移動介助の際、腰がギグっとなり、力が入らなくなった。	54	130309	30~ 49
1	9~	E00ケーストランス完成品を所定の場所に置き外に置いてある空パレットを取りに行こうとした時、右足を捻ってしまった（ハンドリフター使	44	11502	100~

	10	用)。シートシャッターの昇降ひもを引こうとふりむいたとき、足を捻ってしまった。			299
1	16～ 17	当社敷地内にて、両手で抱えていたオリコンを下ろし、手には何も持たない状態で立ち上がった際に、体からふっと力が抜けた状態になった。その状態のまま向きを変えて歩き出そうと体を捻った瞬間、ぎっくり腰になった。なお、腰の傷病歴はない。	28	40301	10～ 29
1	10～ 11	手術後の患者をストレッチャーに移乗する際、腰を痛めた。	30	130101	
1	17～ 18	バックヤードにて、ビールのLケースを手押し台車に積み直しをしている時、L2ケースを持った状態で担当者に呼ばれて振り返った際、腰に激痛が走り、歩くだけでも痛くなった。	27	170209	50～ 99
1	9～ 10	高さ30cmの台車に乗った木質パネルを、2名でパネル上部と下部をそれぞれ持ち同じ高さの台車に乗せ替え作業を行っていた時に、片方を持っていた作業者の腰に痛みが発生して動けなくなり、救急搬送された。	37	170101	50～ 99
1	19～ 20	工場内廊下に置いてある食材を乗せる台車を取りに旧スープ室から廊下に出て左に曲がった時に足を滑らせ体勢を崩し、右足を痛めた。	44	10109	100～ 299
1	12～ 13	施設内居室にて、利用者様をベッドに移動させる際にバランスを崩し、利用者様の体が右足の上に乗れ、強い痛みを感じた。	62	130201	30～ 49
1	11～ 12	3F小分け付属用品のピッキング作業中に完成したオリコンBOXを板パレットの上段に積み上げる際に腰を痛める。	58	80209	500～ 999
1	14～ 15	商品引き取りの為、重さ約18キロの段ボール箱を床から台車に乗せようとした際、腰を負傷した。しばらく様子を見ていたが、腰と首に痛みが増してきた。	41	170209	—
1	13～ 14	高齢者向け住宅で納品立会いに従事中、納品を手伝うために電動ベッド用のマットレスをベッドにセットするため、両手で持ち上げた際に腰を痛めた。マットレスは、シングルサイズ・長さ約2メートル・重さ約20kgの商品である。	30	80203	50～ 99

1	17～ 18	ご利用者様の居室にて、臥床時体を起こした後、ベッドから車イスのトランス介助をした際、ご利用者が左手で左手すりを強く掴んだまま離さず、介助者の体だけが動いてしまい、左足を左側に捻り、負傷した。	41	130201	30～ 49
1	17～ 18	トイレ内にて、入居者が車イスから便座に移るため、手すりに掴まり立位をとってもらう際、両手で入居者のズボンの腰あたりを持って持ちあげた時に、右腰から右足先にかけて電気がはしるような痛みが発生した。	36	130201	50～ 99
1	14～ 15	ベッドに臥床している入居者の介護中に腰部への強い痛みを感じ、入居者を支えるのが困難となり、介助者を変更後、立位も困難となり、一歩も動けなくなった。	26	130201	50～ 99
1	11～ 12	校庭で3時間目の6年1組の体育を指導していた際、人数が足りていなかったため、指導の一環としてバスケットボールの試合に参加した。試合中に、シュートブロックのためジャンプしたところ、着地に失敗し、左膝に負荷がかかり負傷した。	48	120109	—
1	7～8	夜勤業務中、利用者の居室にて、ベットから車イスに移動する際、ベットの端に腰かけさせた時、浅すぎたため、利用者の体が前のめりになったため腰を深く座らせようとした。その際に力を入れて介助し、背中に激痛がはしった。すぐに痛みが治まるかと思っただが、痛みがひどくなった。	22	130201	100～ 299
1	10～ 11	当日の就業場所にて交通誘導警備業務に従事中、交差点を左折しようとしている車両の行き先に自転車が走ってきたので、車両を止めようと慌てて急に走り寄ろうとしたとき、左足脛が肉離れを起こし負傷した。	62	170201	30～ 49
1	15～ 16	お茶を飲んでもらおうとして、ベッドに臥床されていたご入居者様の体のずれを直そうと、ご入居者様の左上の方向へ肩甲骨から脇に手をあてずらそうとした時、足を踏み込んだため、右ふくらはぎに痛みがでた。	52	130201	30～ 49
1	20～ 21	ダイヤ乗務終了後、営業所に到着し、運転席から立ち上り、輪止めをよけながら左足から降りた際、右足を出そうとしたところ、左足に痛みを感じ声を出した。	36	40202	100～ 299

1	14~ 15	事業所内給食室において、ワゴンのトレイを洗う為に、トレイをシンクの水に浸ける作業をしていたところ、突然腰に激痛が走り、動けなくなりました。	46	10109	1~9
1	10~ 11	青果作業場でれんこんを切っている際に、床に置いてあった商品を取ろうとして屈んだ際に腰をひねった様な感じになり、動けなくなった。	58	80209	50~ 99
1	9~ 10	入居者様居室にて、ベット上で端座位にて傾眠されていた入居者様を入床を促し介助しようとした所、中腰姿勢で利用者様の足を上げようとした際、予想以上の浮腫による重みで、突然腰に激しい痛みがおこり動けなくなった。	52	130201	30~ 49
1	8~9	燃やせるゴミを収集の為、ゴミステーション内でゴミ袋（1袋容量20?用、重さ5~6kg）を両手に2袋ずつ掴み、中腰の姿勢から立ち上がる際に腰部に激痛を感じ、動けなくなった。	42	150103	50~ 99
1	19~ 20	水が入ったバケツを床から右手で持ち上げ左手を添えて洗濯機に水を入れた際、腰をひねり痛めた。しばらく様子を見たが、腰部の痛みが強くなってきた。	51	170101	300~ 499
1	19~ 20	水が入ったバケツを床から右手で持ち上げ左手を添えて洗濯機に水を入れた際に腰を捻り痛めた。しばらく様子を見たが、腰部の痛みが強くなってきた。	51	130201	30~ 49
1	18~ 19	入居者様が居室内にて夕食を召し上がる為準備を行い、入居者様をイスに移乗したところ、座り方が浅かったため深く座っていただくよう、後方より入居者様を引いたところ腰に痛みが出た。	44	130201	—
1	14~ 15	ホテル内で、宅急便で届いたお客様の荷物（スーツケース）を部屋へ運ぶ業務をしていた。大きなスーツケース×3個を台車に乗せようとして、1個目を台車に乗せた後、2個目を乗せている途中で、腰がグキッとなって痛みが走った。	77	140101	50~ 99
	14~	髭剃り道具を立て片付けていたところ、利用者Aさんが自分で動き、別の利用者の方に立ったまま身体をひねるように回りながら向かってき			30~

1	15	た。そのため、自分の身体でぶつかるように受けとめ、さらに手で押さえようとした。両者とも転倒はしなかったが、その際に腰を痛めた。	55	130201	49
1	14~ 15	昼食を終え、食器を2Fのひまわり組から1Fの調理室へ下げるため、食器を重ねて入れた番重を両手に持って階段を下りていた際、前方の視界がさえぎられていたため、最後に階段がもう一段あるものと勘違いをして下りたため番重を持ったままバランスを崩し、右足を捻挫し、負傷したものの。(番重:45cm×65cmプラスチック製)	41	130201	10~ 29
1	14~ 15	当事業場内において車検整備作業中で点検車両の右後タイヤを車体に取り付けようとタイヤを持ち上げた際に左肩の筋肉を負傷した。	41	11701	1~9
1	10~ 11	病室で患者を車椅子からベットへ移動しようとして、両脇を抱え立ち上がり、体の向きを変える一連の動作でタイミングがずれ自分の体で支えていた患者の頭が左脇を圧迫し、左肋骨を骨折した。	56	130101	100~ 299
1	15~ 16	プール監視業務中、プール水中に設置してある水深台(深さをかさ上げ)がズレていたため、フック付竹棒で水深台をプールサイドに引っ張り、すき間を直した後しばらくプール監視を続けていたところ、急に左腰部分に痛みが生じた。重い水深台を引っ張ったことで、腰に負担がかかったと思われる。	44	170209	—
1	11~ 12	売場で、カートが一番上(高さ160cm)のオリコン(縦36cm×横53cm×高さ30cm、重さ20kg)を両手で持ち、右横のカット台車(高さ70cm)に載せるため体を捻った所、脇腹からバキッと音がして左第五肋骨を骨折した。	54	80201	100~ 299
1	8~9	利用者が臥床し、枕の定位置まで微調整が必要であったので介助する。利用者が腰の捻挫のため「そっとして」と希望あり敷毛布もあり滑りにくかったが、定位置までの微調整のため、スライド移動介助の瞬間に、左ふくらはぎより「ブチッ」と音が聞こえ、痛みも伴い、歩行困難となる。	41	130201	50~ 99
		客室にて、清掃に伴う布団上げの作業中、畳上でカバーを取り換えた約			

1	10～ 11	3kgの掛布団をたたみ押し入れにしまおうと、しゃがんだ姿勢で掛布団を抱え、持ち上げようとした瞬間に腰を痛めた。	66	140101	10～ 29
1	16～ 17	訪問先居宅にて介護中、入浴介助を済ませ脱衣場で床に伏したところから、イスに抱えて座らせようとし持ち上げた時、腰骨がポキンと音がして痛みがはした。	75	130201	30～ 49
1	13～ 14	介護者をベッドから車椅子に2人で移動時（本人が介護者の頭を、もう一人（職員）が足をもって持ち上げての動作）、腰に負担がかかり、腰部捻挫と左大腿部挫傷を負った。	56	130201	50～ 99
1	15～ 16	配送を終えて、工場へ戻って荷卸しをしていた。荷卸し中に荷物を持った他の人とぶつかった時、右手首をひねってしまった。	51	10109	—
1	23～ 24	店内にて営業終了時の業務中、レジの最終確認をする為にカウンターに行く際、ホールの床につまずき左足首を捻った。	22	140201	—
1	16～ 17	公園において、障がい児に対する運動プログラムを実施中、走っている際に方向転換をしようとしたところ、右足首を捻って負傷した。	38	130201	—
1	9～ 10	マンションの敷地内にて、樹木の枝払い作業中に伐採した枝や木の幹等（重さ約20kgの束にしたもの）を片付けようと中腰で腰をかがめ持ち上げたところ、予想以上に重たく、急激な強い力が腰にかかり、グキッと腰を捻り負傷した。その後、寝ることも歩くことも困難になり、苦痛が引かず、動けなくなってしまった。	42	60101	1～9
1	9～ 10	利用者宅にて訪問看護でのケア中に、利用者がベッドサイド端座位から起立する際、ふらついて倒れそうになったのですぐに支えて転倒を防いだ。その際に、激痛がはしるほど腰を捻ってしまい、かろうじて歩行はできたが、痛みは軽減されなかったため業務を中断した。	47	130201	—
1	16～ 17	工場内の大型コアチーム作業場で、トランス製造に於ける鉄芯準備作業中、作業台に寝かせてある鉄芯を3人1組で起こそうとした際、起こした反動で床ずれし、支えようとした際に背部と腰部を痛めた。なお、痛める以前より、元々ある持病の腰痛に違和感があり、痛みもあった。	36	11401	100～ 299

1	16~ 17	工場内の大型コアチーム作業場で、トランス製造に於ける鉄芯準備作業中、作業台に寝かせてある鉄芯を3人1組で起こそうとした際、起こした反動で床ずれし、支えようとした際に背部と腰部を痛めた。なお、痛める以前より、元々ある持病の腰痛に違和感があり、痛みもあった。痛める前作業中に元々ある持病の腰痛に違和感があり痛みがあった。	36	170101	30~ 49
1	10~ 11	事業場内の惣菜洗い場で、被災労働者が他の労働者とすれ違う際にぶつからないように避けようとしたら、バランスを崩して転んでしまった。	48	80209	—
1	17~ 18	加工機械部品の積降の際、腰を痛めたと思われる。	33	11301	10~ 29
1	10~ 11	軽トラックの荷台にあった5~6個の砂袋（20kg）を取り出す時に、右から左下へ身体をねじり、無理な体勢を取ったために右脇腹を痛めた。	47	30106	—
1	18~ 19	工場内において、自動車用の金属部品をプレス機械を使用して加工する作業をしていた際、日頃より他の社員より早いペースで作業していたことが積み重なり、徐々に右手の痛みが酷くなった。	43	11209	30~ 49
1	13~ 14	介護者をベットから車椅子に2人で移動時（本人が介護者の頭を、もう一人（職員）が足をもって持ち上げての動作）、腰に負担がかかり、腰部捻挫・左大腿部挫傷を負った。	56	170101	100~ 299
1	11~ 12	評価試験作業現場にて、派遣先担当者より、電子負荷装置の棚整理の指示を受け、一人で作業をしており、3段棚（高さに約120cm）に設置された装置3台と作業机に設置された装置3台を台車に乗せる作業を行う。そのなかで、棚最上部に設置されていた最後の装置1台（重量約15kg）（幅455mm×高さ150mm×奥行470mm）を降ろすため持ち上げたところ、急に体のバランスを崩したことで体が右側へよじれ、無理な体勢を立て直そうとしたところ、右肩痛・背中痛・腰痛が生じた。	48	170101	100~ 299
1	11~	評価試験作業現場にて派遣先担当者より、電子負荷装置の棚整理の指示を受け、一人で作業をしており、3段棚（高さに120cm）に設置された装置3台と作業机に設置された装置3台を台車に乗せる作業を行う。その際、棚最上部に設置されていた最後の装置1台（重量約15kg）（幅	48	170209	1000 ~

	12	455mm×高さ150mm×奥行470mm) を降ろすため持ち上げたところ、急に体のバランスを崩したことで体が右側へよじれ、無理な体勢を立て直そうとしたところ、右肩痛・背中痛・腰痛が生じた。			9999
1	20～ 21	調理場において、生ビール樽を変える時、狭い場所の為、手を挟む恐れがあった為、右手のみで置いた時、バランスを崩し、ひねってしまった。	45	140201	—
1	14～ 15	バックルームで、カートラックの1段目から5～6段目に載せ替え作業中、みりんペットボトル1箱（縦30cm×横40cm×高さ30cm、重さ12kg）を30cmから165cmまで積み上げようとした際、右肩を痛めた（本人身長165cm）。	57	80201	300～ 499
1	10～ 11	洗面所にて利用者の髭そり介助中、中腰にて介助を行い、姿勢を正そうとした時、腰に激痛がはしり、そのまま動けなくなってしまった。	25	130201	—
1	13～ 14	会社の顧客の構内にて荷物を積み込み中、工場内に作業員に荷物を運ぶのを手伝ってと言われたので手伝った所、機械から荷物を降ろす際、体を斜めにしなければならず体勢を変えた所、腰に激痛がはしり、腰を痛めた。	38	40301	1～9
1	10～ 11	事業場内の利用者居室にて、被災労働者が、体幹保持できない利用者のベッドから車椅子へ移乗を介助していた際、この利用者のお尻の位置がベッドや車椅子の座面より低い位置となった。そこで被災労働者は、車椅子への移乗を介助するため力を込めて同利用者の身体を持ち上げたところ、腰部に違和感を感じ、酷い腰痛が生じた。	26	130201	30～ 49
1	10～ 11	被災者は、朝勤務に従事中、買取資金を受領し出張所に戻る際、ホール（パチンコ店）出入口付近で左足をひねった。痛みはあったがそのまま勤務し、その後、骨折と判明した。	55	170209	100～ 299
1	15～ 16	利用者宅にて訪問介護支援終了の退室間際、玄関に向かう途中の廊下歩行中、自身の不注意でくねってしまった。（自宅内床材変更工事後で	49	130201	1～9

		フローリングが非常に滑りやすい状態だった。)			
1	10～ 11	錆打ち作業中、腰に違和感を覚え、激痛が走りその後立てない状況となった。	44	30111	—
1	0～1	耳鼻咽喉科で使用する金属綿棒に綿花を巻きつける作業を長期に亘り続けていたため、右手指・右手首等に過大な負荷がかかり、痛みが急激に強くなった。	40	130102	—
1	15～ 16	宵積みをしていて、積みあがった商品にラッシングを巻こうと下から帯を反対側に投げたところ、左足のふくらはぎが肉離れを起こした。	47	40301	10～ 29
1	8～9	鉄製品のバリ、返り取り作業工程に従事している際、非常に製品のバリが取りにくい箇所もあり、ヤスリを当てる角度によっては手首をひねった状態で力を入れ作業することが多くあり、手首の痛みを感じた。	29	170101	100～ 299
1	16～ 17	作業場にて、普段より少し重い1.75kgの導波管を伸ばす作業をしている際、両足を踏ん張り導波管を引っ張っている時に、腰の周辺の筋を捻ってしまい、腰痛を引き起こした。	50	170101	—
1	17～ 18	車庫内において高齢者疑似体験教習を実施中、身体に疑似体験ベスト（重さ4kg）、足首用錘（片足1kg×2）、手首用錘（0.5kg×2）および両ひざから首にベルトを着用し腰をかがめる、前かがみ姿勢体験ベルトを着用しながら行い、腰を捻挫した。	35	40202	300～ 499
1	17～ 18	車庫内において高齢者疑似体験教習を実施中、身体に疑似体験ベスト（重さ4kg）、足首用錘（片足1kg×2）、手首用錘（0.5kg×2）および両ひざから首にベルトを着用し腰をかがめる、前かがみ姿勢体験ベルトを着用しながら行い、腰を捻挫した。	44	40202	300～ 499
1	6～7	2期棟1FのPC処理場にて、原料肉の載ったカーゴ台車を引いて移動中、右手首に痛みを感じ、後日に捻挫と診断された。	33	10101	30～ 49
	9～	外壁張り替え工事において作業するにあたり、外壁横のカーポートの屋根（重さ約60kg程、縦約5m、横約3m、高さ約2.5m）を傷つけてはいけないのと作業しやすいように、屋根だけ外し30m程移動させるため、			

1	10	脚立（約1.5m）の上から2段目にまたがり屋根の枠のアルミパイプを右肩で担ぎ、反対側ではブロック塀に乗って二人で持ち上げようとした時、脚立の上で作業していた者が首・肩・胸に激痛があり肩胛骨が腫れてきた。	28	30209	—
1	15～ 16	当社倉庫にて1階から2階への運搬作業の際、本人が2階にいた者に荷物（1,000×2,000、ベニア2枚）を渡そうとした際にバランスを崩し、3段ほど下に後ろ向きで降りた。3段目を降りた際に右足に負荷がかかり、痛みがはしり歩けなくなった。	45	80209	10～ 29
1	10～ 11	特別養護老人ホームの浴室にて、入所者がシャワーキャリーに浅く座っていたので、深く座ってもらうため、座り方を直そうとした際、2人介助で、入所者の背後から脇の下に手を入れて抱きかかえようとしたところ、腰が痛くなった。	22	130201	50～ 99
1	11～ 12	自席にて外出準備を終え、カバン等を持って、外へ向かう途中に、事務所で右足を捻ってしまった。その直後に痛みがあったため、入口近くのイスにて休憩した。発生現場には、特に障害物はなかった。	52	90103	100～ 299
1	7～8	いつも通り自宅を出て、会社に向かう通勤途上にて、何も支障なく会社敷地内の駐車場に到着して、車から降りる際に、右足を地面につけた時に体重がかかったために捻り、右足膝に激痛がはした（現認者なし）。その後、痛みをこらえて工場のロッカールームに行き、仕事についた。	49	10209	100～ 299
1	9～ 10	利用者Aを介助中、利用者Aが急に背中をのけぞった為、利用者Aが床に頭を打ちつけないよう、手を差し伸べたときに腰に痛みを感じた。時間の経過とともに、腰から右足にかけて、痛みと痺れがひどくなった。	52	130201	50～ 99
1	16～ 17	勤務中、入所者の体位変換を行っていたところ、突然バキッと音がして、激痛がはした。	34	130201	50～ 99
1	15～ 16	託児所内保育室において園児を椅子に座らせる為に手洗い場からの移動中、園児を抱いたままで反転した際に体勢を崩し、右膝を捻挫した。	34	130201	100～ 299

1	8~9	材料搬入のため交通規制の準備中、のぼり坂をかけ足で移動していた際、右ふくらはぎ後部の筋を断裂した。	56	170201	—
1	14~15	当施設において介護業務に勤務し、被介護者を車椅子などから抱え上げたり、ベッド上での体位変換等の行為が長期間継続的に続き、腰への負担となり発症した。当日、被介護者を抱え上げようとしたときに痛みがはしった。	36	130201	50~99
1	15~16	新品番立ち上げ以降、組立工程にて電線をBOXに収納する作業負荷、及び製品重量が増加した為肉体的（上腕）に負担がかかった。	45	11502	—
1	18~19	弊所施設内の食堂において、利用者が食卓に座る為の椅子の介助作業を行っていたとき、椅子にかけた状態でテーブルに近づけるために前方へ移動させようとしたところ、椅子が滑りにくく、体重（55kg）もあり重いので左足を使って移動させようとした。その際に左足膝に負荷がかかり、同部に激痛が発生した。	60	130201	1~9
1	16~17	利用者の送迎中、利用者自宅前の道で両手引き介助を行っていた時、利用者が5cm程の段差でバランスをくずし転倒しそうになったため、支えるため引っ張り上げる動作を行ったとき、両上肢と腰に負担がかかった。	38	130101	100~299
1	13~14	人工透析を終えたお客様を病院から自宅へ同行援助をしていた時、お客様をタクシーから車イスへ移動介助する際に、お客様がめまいを起こし倒れそうになったので、とっさにお客様の全体重（60kg）を腕で受け止めてケガを防いだ。翌日、お客様を受け止めた右手に力が入らなくなり、腕も上がらず腰にも痛みが出るようになった。	38	130201	30~49
1	11~12	被災者は当社作業場内に於いて、商品の入ったコンテナを台車の上に積み上げる際に反動をかけて置いたため、背中に痛みが生じた。	67	10109	50~99
1	16~17	荷作業中、荷物を持ったまま腰をひねった際にボキッと音がなり、肋骨の痛みと呼吸困難な状態となり、肋骨骨折を負った。	36	40301	10~29
1	21~	清算業務後、売場へ戻る途中、食品通路を歩いていたところ気分が悪く	59	80201	100~

	22	なり、前かがみになり床に手をつき、右手首と親指を痛めた。			299
1	11~ 12	浴室内で掃除のために特殊浴槽横の洗剤を取った時、腰に痛みがはしかった。我慢しながら掃除を続けていたところ、激痛に変わり動けなくなった。	33	130201	10~ 29
1	10~ 11	海苔養殖活性処理作業中に一作業を終え、次の漁場へ移動時に吊縄が足に引っ掛かり作業船より転落しそうになり、体勢を修正しようと体を捻ったところ、左膝に痛みがはしかった。	38	70209	—
1	17~ 18	食堂にいる利用者を部屋に誘導する作業をしているとき、2名の利用者を誘導した後、小走りで食堂へ行く途中で急に左足ふくらはぎが痛くなり、歩けなくなった。食堂で全体会議があるため作業を急いでおり、小走りになってしまった。	41	130201	50~ 99
1	9~ 10	患者が入浴後病室に戻ってきた際、ストレッチャーからベッドに移動させようと、本人はストレッチャー側、患者はベッド側に立っていた。患者が大柄の男性だった為、ストレッチャーから患者を送り出す時に体勢が崩れ、右足腓腹筋を痛めてしまった。	49	130101	300~ 499
1	6~7	営業所構内で、始業のためバスの車輦点検を行っていた。早朝で周囲は暗く、バスに乗り込む際、ワンステップバス（段がある）のつもりで足を踏み出したが、実際はノンステップバスだったため段がなく、体勢が崩れて倒れそうになり、踏ん張った際に腰を痛めた。	57	40202	100~ 299
1	8~9	デイサービス玄関で叫び声があり行ってみると、利用者を抱きかかえた状態で被災者が床に横たわっていた。本人は膝部に痛みがあり立ち上がれず、救急搬送となった。後で本人に確認すると、玄関を一段上がったところで利用者に手すりを持たせ、後ろに回って靴を脱がせようとしたところ、利用者がバランスを崩し、そのまま後方へ尻もちをつく形で倒れたとのことである。なお、利用者に怪我はなかった。	58	130201	10~ 29
1	17~ 18	ベルトコンベアの荷物（約30kg）を持ち上げた際に、腰に違和感を感じた。	29	40301	50~ 99

1	0~1	左手にしびれを感じ、中指にも痛みが出始めたため検査した結果、手根管症候群と中指ばね指と診断された。	61	10109	—
1	18~19	入浴介助後、利用者（男性48kg・全介助・車いす）を洗い場から車いすに移動させる際、新人職員が上半身、私が下半身を抱え、「1、2、3」の声かけで利用者を持ち上げた。その際、不慣れな新人職員では力が入らず、利用者の体重のほとんどを私が支えたため、腰がギクっとなるのを感じた。当日は痛みを感じながら業務を継続し、様子を見ていたが、痛みが引かなかった。	60	130201	100~299
2	23~24	当社施設内の3階居室内において、入居者からトイレの希望がありベッドから車椅子に移乗する際に、両手を使って持ち上げるために力を入れたところ左手親指から左手首にかけて痛みが走った。	55	130201	30~49
2	15~16	地下浴室入口で入浴者様を運んでいたが、浴室入口が狭く少しスロープがあり、ストレッチャーの出入りが困難な為、ストレッチャーの移動の際、無理な姿勢となり、上半身をひねった。	55	130101	100~299
2	11~12	居外ゴミ庫前にてゴミを廃棄しようと歩いている時に足を捻った。	34	80209	50~99
2	19~20	入口前で、ジャンボハイヤーの乗客乗降口付近で待機していたところ、お客様が乗車しようと車両前に来た所で、足を滑らせ転倒しそうになったので助けようと腕を伸ばし身体を抱える状態で無理な姿勢となり背中や腕をひねり負傷した。肩や腰に痛みを感じながらも勤務していたが痛みが治まらず、後日病院へ行った。	50	40201	1~9
2	6~7	トイレで利用者の排泄介助をして車椅子に移乗し、正面にしゃがんで、フットレストの調整を行ってから、立ち上がろうとした時に右膝をねじったようになり鋭い痛みがあった。痛みがあったが、隣の利用者の居室まで、車椅子を押して移動し、他の職員に来てもらって状況を説明して介助を引き継いでもらった。その後は、介護職員から安静にして受診する様に指示があり、受診した。	34	130201	—
		仕事中に小走りで移動した際、右ふくらはぎにバーンという音と衝撃を			10~

2	10~11	受け、その後、歩行が困難になった。	46	130102	29
2	17~18	日頃から障害児の対応に苦慮しながら、足腰に負担が掛かりながらの勤務。その中で今回DS利用の障害児の送迎の際、他職員との行き違いがあり、出発時間を大幅に過ぎていた。焦って自分の車のカギを持ち車に向かおうと右脚を軸に振り返り、左足を地面についた際、左脚ふくらはぎに激痛が走った。雪面ということと時間がおしていたこともあり足に力が入った。痛みをこらえそのまま勤務したが、翌日病院受診、肉離れと診断される。	47	130201	—
2	9~10	グループホーム1階において、車椅子から利用者を移乗する為に抱えたところ、腰に激痛がはしりしばらく動けなくなった。	38	130201	10~ 29
2	13~14	スイミング社員大会での余興ゲームの雑談を社員同士でしていた。事務室で縄跳びのゲームを試した時、普通に飛んでいたが、3回位飛んだ時、左足のアキレス腱が切れた。	37	120109	10~ 29
2	14~15	病棟の浴場更衣室で、入浴を終えた患者に靴を履かせる作業中に背中（右肩甲骨下から右脇腹にかけて）を痛めた。作業時、患者は車イスに座り、鏡のある壁に向かった状態で、患者の右側から左足（自分から奥側）の靴を履かせていた。中腰の状態で作業をしている間、背中に違和感があり、一度背中を伸ばそうと立ち上がった際に激痛があった。翌日、学会出張のため移動したが、痛みが増したため、出張先にて受診した。	42	130101	300~ 499
2	9~10	利用者の居室内ベッドにおいて、利用者をベッドの頭側へ移動した際に腰部に痛みを感じた。	29	130201	10~ 29
2	16~17	外売場にて商品補充中、肥料1パレットをハンドリフトで持ち上げ前進させようとしたところ、右足ふくらはぎを痛めた。	45	80201	1~9
2	23~24	当事業所（居宅介護事業所）の利用者様宅で、当事業所ケアセンタースタッフ（ヘルパー）が、車椅子に乗っていた利用者様を車椅子からベッドに移乗させようとして、利用者様の身体の両脇を被災者の両腕で抱え	45	130201	50~

		ようとしたところ、利用者様の足が滑ってしまい、その際に被災者の左腕に利用者様の体重がかかり、左腕の付け根と左肩を負傷してしまっ た。			99
2	12~13	維持管理、商業施設管理等植栽及び草花手入れ、除草などの業務に7年 間従事してきた。長期間にわたって移植ベラや鎌、はさみを使用する 反復作業を行ううちに右腕に痛みを感じるようになり、肘の屈伸などの 運動が困難になったため、医療機関を受診したところ、右上腕骨外側上 顆炎、右上腕骨内側上顆炎で1ヶ月の休業を要する見込みと診断され た。	51	90209	100~ 299
2	11~12	派遣先で、患者様の体勢がベッドの下方へ崩れていたため、身体の下に バスタオルを敷いて向きを直し整える際、自分側に患者様の身体を引っ 張り直すのに身体の高い患者様だったため力を入れ過ぎて肘を痛め た。	56	130101	30~ 49
2	11~12	派遣先で、患者様の体勢がベッドの下方へ崩れていたため、身体の下に バスタオルを敷いて向きを直し整える際、自分側に患者様の身体を引っ 張り直すのに身体の高い患者様だったため力を入れ過ぎて肘を痛め た。	56	170101	100~ 299
2	5~6	利用者の居室のベッドサイドで、被災労働者ともう一人の職員が、利用 者をベッドからフラットにした車椅子に平行移乗する時に、車椅子の シートがベッドより少し高かったため、利用者の下に敷いていたバスタ オルごと両手で利用者を持ち上げてスライドさせた際、「ブチッ」と右 腕より音がして、強い痛みを感じた。	46	130201	50~ 99
2	11~12	介護老人保健施設にて入所者F様の痰吸引を手伝ってほしいと看護師に 依頼され、F様の両手を支えていた。F様が痰吸引を嫌がり暴れてしま い、支えていた被災者の右手を強く掴む。その際右手に痛みが走っ た。業務を中断し、病院を受診。右母指靭帯損傷にて約1カ月の安静を 要する見込みであるとの診断。	29	130201	100~ 299
		ホテル客室内バスルームにて、浴槽を洗おうと屈んだ際、急に屈んだ為			50~

2	10~11	腰に痛みとしびれを感じた。	65	150101	99
2	13~14	多目的運動上にて練習を行っていた。被災者はキャッチボールで強く投げようと踏み込んだ時に左足を滑らせて踏ん張った際、左膝上部を受傷した。当初肉離れを疑いチームに帯同し、治療リハビリを継続していたが、患部の痛みに変化がないため、骨損傷を疑い、病院に受診する事にした。	26	11409	1000 ~ 9999
2	16~17	コンプレッサー組立ラインにて、コンベア上からタンクを持ち上げ、作業台に移す際に体をひねってしまい、腰を痛めてしまった。前年に階段から滑り落ちた際に腰を痛めて以来、気を付けて作業していたが、今回痛めてしまった。	23	11209	300~ 499
2	16~17	コンプレッサー組立ラインでタンクに圧縮機を取り付け、そのタンクをラインから持ち上げる時に体をひねってしまった。その際に痛みが出た。前年に階段から滑り落ちた時に腰を痛めていたので、気を付けて作業していたが、筋肉を痛めてしまった。	23	170101	100~ 299
2	10~11	当事業所内において、コンベアより流れてくる製品が入った発泡スチロール（重さ6kg、縦28cm、横41cm、高さ25cm）をパレットに積む際、左膝を捻って痛めたものである。	42	10109	50~ 99
2	17~18	試験用備品保管室で、翌週実施予定の試験の備品準備中に、データ計測用PC4台の入った重量約15kgのバケットを、持ち上げた際に腰に痛みを感じた。	31	120109	1000 ~ 9999
2	9~10	当営業所内、荷締めレーンにてトレーラーに台木（105mm×105mm×1300mm、杉材、重さ約5kg）を積み込んでいた。5本目を積み込もうと中腰体勢で台木を持ち上げたところ、右腰に激痛が走り、その場で動けなくなった。	37	40302	50~ 99
2	21~22	店舗レジカウンター内にて、レジの清算業務中に、売上金とレジ2台分の釣銭が入った納金袋（推測10kg弱）を労働者本人の胸の高さに位置するレジカウンターから右片手だけで勢いよく下ろした時に捻った。翌	42	80209	—

		朝、右手を動かすことが出来ない状況であったため、受診したところ、骨折していた。			
2	6~7	男性利用者様をベッドより車椅子へ移乗したことにより腰痛となった。	62	130201	50~ 99
2	15~16	デイサービスの利用者（要介護5）を送り、車椅子から2人でベッドに移乗する際に、敷いているバスタオルを持ち上げ、ベッド上に乗せた際に、足側を持っていた当該労働者の腰部に負担がかかり、“グキッ”と音を感じ、痛みを覚え、翌日になり痛みが悪化したため病院を受診した。原因として、持ち上げるタイミングやバランスが悪かった。持ち上げる姿勢が悪かった。背中の中バスタオルがずれていた。	69	130201	10~ 29
2	11~12	デイサービスでの入浴介助中、利用者様を車椅子より機械浴用のチェアに移乗した際、腰から背中にかけて痛みと違和感を感じた。痛みが引かないので病院を受診した際、腰椎椎間板ヘルニアと診断される。	51	130201	50~ 99
2	5~6	利用者様の起床介助中、利用者様をベッドから車イスに移乗しようとして抱えて立った時に右手に痛みが出た。その後、激痛になり手が上らなくなった。	32	130201	50~ 99
2	18~19	保育園駐車場にて入り口ゲートを移動するため両手で持ち上げたところ、腰に強い痛みを感じ負傷したものである。	85	130201	—
2	13~14	介護施設内で被介護者（男、86才）を車椅子からベッドに補助しながら移動させる際に、バランスが崩れ被介護者が落下しかけた。とっさに抱え確保した時に被災者の腰に加重がかかり腰椎を圧迫骨折した。	71	130201	1~9
2	10~11	居室にて利用者の方へ市街地外出活動の出発を伝えている時に、利用者が手を振る動作で行かないことを訴えた。伝えている際に利用者が興奮状態となり、制止したところ右足に力がかかりパキンと音がして痺れを感じた。時間が経過し痛みが増したため後日受診した。その後も痛みが続いていたため再受診し右足第5指末節骨骨折と診断された。3週間の安静加療を要する。	43	130201	50~ 99

2	17~18	滅菌台車に積載された滅菌ラックの最上段（8段目）を荷下ろしするため、滅菌ラックを持ち上げたところ、下段（7段目）の滅菌ラックも持ち上がりずれてしまった。（場所：1号棟1階梱包室内）慌てて持っていた滅菌ラックを元に戻し、ずれた7段目の滅菌ラックを右手で直そうとし、焦っていた事により手元が狂い右手首を捻挫してしまった。	31	11709	500~ 999
2	13~14	施設内にて、入居者をベッドから車イスに移動する介護中に、入居者をベッドから立ち上がらせようと持ち上げた際に、腰に鋭い痛みが走った。	65	130201	30~ 49
2	14~15	清掃及び在庫管理の為、倉庫（プレハブ）内で（足元が狭かった為）中腰で中身の入ったビールケース（中瓶2ケース同時）持った際、腰から足にかけて痛みがあり、その後手足にしびれが残った。	37	140101	1~9
2	9~10	コンビニ向け飲料水のピッキング・補充作業に従事していた。1日当たり重さ約10kgの商品（飲料水）の棚入れ（20箱/h×3.5h）および缶酎ハイ6本の袋詰めを30分（0.5h）をしていた。前月下旬ごろから背中に痛みが生じ、暫く様子を見ながら終業を続けた。その後起床時に患部の痛みが酷く受診したところ、左胸部下肋骨挫傷と診断される。	43	40301	50~ 99
2	7~8	荷扱いの際、台車に棚を取り付けようとし板を持ち上げた時、後ろから呼び止められ振り向いた時に腰をひねってしまった。	33	40301	30~ 49
2	7~8	自宅から出張先へ向かう途中、横断歩道を小走りにて横断した。その際、膝を捻り左膝内側に激痛を感じた。以後、膝の屈曲・伸展時に痛みを感じるようになり、通常の歩行が困難となった。	55	170209	500~ 999
2	13~14	知的障害者の日中活動支援の昼休みの場面で利用者の好きなやりとりの最中にバランスを崩して転倒しかけた利用者をフォローしようと両手を持って支えようとしたところ強く引っ張られ右手首を捻る。その後痛みが引かないため整形外科に通院し、靭帯損傷との診断を受ける。	38	130201	—
2	9~10	勤務先でダンボールを運ぶ際に足首を外側に捻り左足首を骨折した。	52	170202	500~ 999

2	15~16	交差点へ続く階段を上る出演者の撮影をしている際に、上半身を捻り後向きにビデオカメラを回していたところ、肺が圧迫され呼吸困難になった。その日は坂道や階段がテーマで昼過ぎから3時間捻った姿勢で撮影をし続けていた。しばらくして歩行困難の状態となり整形外科で検査し、その後激痛が続き通院した。	51	170209	—
2	2~3	被災職員は同事業所内において、火災現場で使用した空気ポンベを交換する準備を行っていた。あらかじめ火災現場から連絡を受け、搬送用の台車に空気ポンベ30本を積載し台車を搬送する際、台車に対して腰部を反転させて搬送しようとしたために、腰部に激しい痛みを伴い受傷に至ったものである。	48	11701	100~ 299
2	12~13	食事介助終了後、下膳時に腰をかがめた時、腰に鈍い痛みが走った。その後、少し歩くうちに腰に強い痛みがはしり、介護を別の職員に代わってもらう。何とか車で自宅に帰宅したが歩行困難となり、身内に病院まで送迎してもらう。	57	130201	100~ 299
2	16~17	入居様様のトイレ介助後に入居様様の体を支え車椅子に座って頂くため、車椅子の移乗介助をした際に左足の力が抜けてしまう。その後痛みが酷くなり左の膝が曲げられなくなってしまった。	40	130201	—
2	13~14	店舗内でお客様の体（腰椎）をほぐそうと体勢を変えた時、左腰がぐきとなった後、左腰に激痛が走り、左足がしびれ、体勢が崩れた。ぎっくり腰の一步手前の状態となり痛みがある状態で仕事をしたことにより、炎症が起こっている。	25	130309	—
2	11~12	病棟5号室に於いて、患者の体位を整えるため、ギャッジダウンしベッドの高さを変え、患者の左側より腰部と背部を支える様に前傾姿勢で両上肢を差し込んだ際、全介助であったため患者の体重が一気に腰部へかかり、スペースが狭く体勢を変更出来ないまま移動を行ったため受傷してしまった。	37	130101	500~ 999
		30kg程の荷物を中腰の姿勢でダンボールに出し入れする作業中はかりを見て調整するため体を何度か上下させていた。そして、片付けておい			30~

2	11~12	たダンボールをまとめて拾おうとした時、背中全体に電気をはしらせたような痛みを感じた。	38	170209	49
2	4~5	入居者居室にて、排泄介助拒否があり、なかなか行えなかった。体を上の方へ持ち上げ、体位変換を行った。その後立ち上がる際に、腰がパキッと鳴った。ベッドが最低床で行っていた。	39	170101	—
2	4~5	入居者居室にて、排泄介助拒否があり、なかなか行えなかった。体を上の方へ持ち上げ、体位変換を行った。その後立ち上がる際に、腰がパキッと鳴った。ベッドが最低床で行っていた。	39	130201	30~ 49
2	16~17	保育中、遊んでいる児童（1~3年）の安全見守りをしていた際、2年生男子2人にそれぞれ腕を掴まれた。時間を確認するため、左腕を振り払おうとした際負傷した。	22	130201	10~ 29
2	14~15	就労先のホテルにて午後から8階フロアの客室点検業務中、817号室の点検をしている時、常連のお客様の部屋（803号室）を最優先させるべく、責任者から被災従業員に803号室を大至急するよう指示があった。817号室から803号室へ走って向かう際、廊下のコーナーのところで足を捻ってしまった。	43	150101	—
2	9~10	書庫にて、廃棄予定書類の詰まったダンボール箱を所定の位置に置く作業中、胸の高さまで上げての作業だったために腰に負荷がかかり負傷した。	44	170209	300~ 499
2	16~17	ホームセンター売り場内で品出し作業中に高い棚に商品を載せるために首や上半身を反らした状態で首をひねったため、首や背中や腰が痛くなってしまった。	48	170209	10~ 29
2	11~12	14F厨房内で野菜のカット作業時に右肩に痛みがあり、業務終了後、病院を受診した。右肩亜脱臼・内出血と診断される。当日夜、痛みが我慢できず搬送され、右肩腱板断裂で2~3週間の入院と手術が必要と診断された。	68	80209	50~ 99
		当月入社時より朝3時間と午後2時間配達予定地区をバイクで走行してい			

2	17~18	た。寒さと、初めての為不慣れな運転による緊張で腰に負担がかかった。1日目は違和感程度であったが3日目の帰宅時には痛みが増し、少し横になったが起き上がれない程の痛みへと代わり翌朝整形外科を受診した。	20	80205	10~ 29
2	6~7	朝刊配達中に、お客様宅の玄関前において、新聞をポストへ投函し、階段を下りようとしたところ、階段を踏み外した。その際、左足を挫いた。	30	80205	30~ 49
2	11~12	居室にてベッド脇にあるポータブルトイレに座っていた利用者をベッドに移乗しようとしたところ、腰から右足にかけて痛みが出る。	44	130201	100~ 299
2	14~15	翌日の湧水層清掃作業準備のため20kg程度のマンホール蓋をフックで持ち上げ、元位置に戻そうとした際、バランスを崩し腰を捻ってしまった。その際、腰に痛みと左足に痺れを感じたが、湿布薬を腰に貼り事務作業をしていた。痛みが治まらなかったため、業務引き継ぎ後しばらく安静にし、何とか歩ける状態になったのち、家族に車で迎えに来てもらい帰宅した。翌日、背筋を伸ばして歩こうとすると腰に痛みがあったので、病院で受診したところ腰椎椎間板ヘルニアと診断された。	36	170209	10~ 29
2	19~20	店舗外のカゴ車に商品を補充作業中、レジ応援を促すチャイムがなかったため急ぎ店舗レジに向かって走る途中、駐輪場付近のポールを避けようとした際、誤って右足を捻り以前に剥離骨折した同部位（右足くるぶし）に痛みが生じた。	19	80209	1~9
2	15~16	構内で列車見張警備業務にあたっていたところ、段差に躓き転倒しそうになった為右足で踏ん張ったところ腰部を負傷する。当日は業務終了後痛みがひどく歩行にも影響が出るほどだったため近くの病院で受診し、後日あらためて自宅近くの病院にて受診する。	47	170201	100~ 299
2	12~13	軽量台に車を載せた後、運転席から降りようとした際、足元に段差があり、足を負傷した。	37	40301	30~ 49
		普段ハンマー等を使用した仕事に従事している。半年ほど前から右手の状態が良くなかったが、痛みが酷くなってきたため医療機関に受診し			

2	0~1	た。医師より長年右手を仕事で使って来た事による負傷であるとのこと。	43	30202	1~9
2	0~1	居室にて、ベッド上で仰臥位になっている入居中のN氏のオムツ交換をするため、右腕をその方の脇に、左腕を両膝裏に入れ、体を動かそうとした時に、左腕に激痛が走った。	62	130201	10~29
2	17~18	当工場内で軽自動車をジャッキスタンド4ヶ所を上げ左サイドステップの钣金修理をしゃがんだり、膝をついて、腰から上半身を左右に傾け修復作業をした。修復した部位にパテ付け作業をするため、パテを取りに行こうと立ち上がった時に腰を痛めた。	58	11701	—
2	9~10	患者をベッド上に移動中に骨折した。	66	130101	100~299
2	17~18	商品管理センターにて使用済みの福祉用具（置き型手すり）のメンテナンス作業を行っていた。手すりの土台部分の鉄板（20kg程度）を作業台へ移動させる為、持ち上げようと力を入れた際、腰に痛みがはしかった。	45	170101	100~299
2	17~18	商品管理センターにて使用済みの福祉用具（置き型手すり）のメンテナンス作業を行っていた。手すりの土台部分の鉄板（20kg程度）を作業台へ移動させる為、持ち上げようと力を入れた際、腰に痛みがはしかった。	45	130201	—
2	13~14	新築工事現場にて基礎ブロックの据え付けをする為トラックからブロックを持ち上げて運び（1個20kg）設置場所に降ろした時に痛みがはしり負傷した。（この作業を5回程行った時）（設置場所までトラックが入らない為人力にて運搬）	59	30202	—
2	15~16	0才児保育室にて乳児をおんぶしていたが、おやつ時間となったため、下ろそうとした。その際、乳児が嫌がり、暴れたので落下を防ごうと無理な体勢となり、右肘を損傷する。	58	130201	—
		3系B1FNo.1スラグコンベヤ下部のスラグを受け箱に入れて点検口に運			

2	10~11	搬しようとした際に腰に違和感を感じた。その後、1FNo.1スラ グコンベヤ下部のスラグ清掃、風選トロンメル点検、5FのNo.2スラ グコンベヤ下部のスラグ清掃と作業を進めるごとに痛みが酷くなってい た。	35	150109	30~ 49
2	10~11	ガードフェンス撤去作業中、フェンス用鋳物ベース（10kg）を持ち上げ た時に腰を痛めた。	40	30209	—
2	13~14	派遣先のフロアに有るテーブルの前で椅子に座っている利用者と立膝をつ き談笑をしていた。その際、テーブルの後方に有る洗面台を利用し ていた男性がふらつき転倒しそうになったので、とっさに立ち上がり男 性の背後から抱え込むように抱き上げた際、左肩に激痛を感じた。	38	170101	100~ 299
2	13~14	フロアに有るテーブルの前で椅子に座っている利用者と立膝をつき談笑 をしていた。その際、テーブルの後方に有る洗面台を利用していた男 性がふらつき転倒しそうになったので、とっさに立ち上がり男性の背後 から抱え込むように抱き上げた際、左肩に激痛を感じた。	38	130201	50~ 99
2	10~11	乗務の為、椅子から立ち上がり乗務鞆（8.75kg）を持ち上げた際に腰に 痛みを感じた。その後4本の列車に乗務したが徐々に痛みが酷くなりそ の後動けなくなった為、乗務を終了した。	26	40101	100~ 299
2	6~7	前月より就業していた。当月、移乗介助中入居者とともに転倒した。 その後腰痛が次第に悪化した。入浴介助・移乗介助という業務は避け られず、翌々月の起床時は特に腰の痛みがひどかった。何とか出勤し ていたが、その後も痛みが続くため病院を受診した。入浴介助業務 は、1日6名、1人約20分程で、基本的には1人で行うが、腰痛があった ため2人で行うよう対応した。中腰で抱きかかえるように風呂に入れて いた。移乗介助業務は、約40~55kgの型をベッドから車椅子へ移乗し ていた。	49	130201	100~ 299
2	9~10	当社工場にて、高さ1.0mの方々の上に置いてあった治具（連結板重量 12kg）を床に置いてあるパレットへ載せ替える作業を行っていた。治 具を1人で持ち上げパレットへ置こうとした際腰を痛めた。	53	10805	100~ 299

2	19~20	事業場3階事務所において配達物の押印作業中、処理済配達物のケースをケースカートに移す際に、自身の体をカートの前まで移動せず体を伸ばしてカートに乗せようとした為ケースの重みと不適切な姿勢により腰を痛めた。	62	110101	—
2	14~15	荷物をとるためにしゃがみ込んで、立ち上がろうとした際右膝の裏側部分に痛みが出て、そのまま立ち上がることが出来なかった。	30	40301	30~ 49
2	9~10	入居者の方の居室にて、シーツ交換を行っている際、ベッドの端からしわを伸ばすために、右腕を伸ばしたところ、肩をひねり右肩を脱臼した。	59	130201	10~ 29
2	13~14	ホーム付けの入出荷が出来る所でアゴの高さ位までの高さに積み上げたプラスチックの箱を10段重ねた。コンビニの弁当が入っているものを鉄のカギ棒でホームからトラックへの積み込み、積み降ろしの作業中、段差があるため60kg~100kg近くある荷物を持ち上げながら引っ張ってトラックに積み込んでいる時に右腕・背部に痛みがはしり右腕は、内出血までしていた。かなりの重量の荷物を倒さないように早く引っ張ってやらなくてはいけなく、筋肉に負担がかかり激痛が走るようになり仕方なく退職した。	47	40301	50~ 99
2	16~17	利用者が、デイサービスを行う場所から居室へ向かう時、ふらつき倒れそうになったため、駆け寄り利用者を受け止めた際右母指が利用者の左脇に当たり負傷した。	40	130201	10~ 29
2	16~17	外売場にて、強風で開かなくなったガレージのシャッターを持ち上げたところ腰を痛めた。	29	80209	—
2	14~15	自動車部品のプレス加工工程で、機械からプレスされてきた部品を横の箱に入れる作業中、部品が取出し口に溜まった場合は機械を一時停めて作業することになっていたが、溜まらないよう多めに部品を持って急いで運び、その際に左膝をひねって負傷したものである。	40	170101	50~ 99
		納品先荷卸し時、トラック庫内右奥にパレットで積んだ荷物をフォーク			

2	13~14	リフトで引いてもらう為ハンドリフトを使用し庫内後端まで移動する際 庫内中央でパレットを方向転換する為、ハンドリフトを押したり引いたりしながら、何度か切り返しをしていた時に母指に偏った負荷を掛けてしまい脱臼した。	31	40301	50~ 99
2	10~11	障害者支援施設でトイレ介助をしていて、利用者が急いでいたため、本来リフターで移乗する利用者を一人で横抱きで移乗した際に腰に激痛がはしった。他に支援者がいなかったため一人で介助してしまった。その後も一人で他の利用者のトイレ介助を続けた。その後、布団のシーツを外して13室分をまとめて抱き上げた際、再び腰に激痛がはしった。	37	130201	50~ 99
2	10~11	自社の組立工場内において、クレーンで加工材料を吊るため、加工材料を寝かせようとしたところ思った方向とは異なった方向に傾いたため、慌てて右手で支えようとしたところ、右肩を痛めた。	43	11305	50~ 99
2	8~9	当社工場内の木箱置場にて柱が障害になり、2段積（3,500mm×600×600）の透箱をリフト荷役に都合の良い位置（約50cm）まで移動するため、引っ張り出したところ腰を痛めた。	65	10409	1~9
2	18~19	訪問先にて利用者様の体位変換を行った際に右膝に痛みが発症し歩行が困難になった。	40	130201	—
2	9~10	特別養護老人ホーム共同洗面所において、清掃タオルを絞る際、強くしぼり過ぎ左手親指を捻り、被災したものである。	35	130201	50~ 99
2	15~16	治具の段取り替えの時に、治具を持ち上げた時に肩と手首をひねった。プレス機による加工の為のワーク受（治具）交換時。重量約7kg。	45	11502	100~ 299
2	15~16	当事者はプレス機械でセンター引出の曲げ加工作業を行っていた。その後方では他の作業者が台車に鉄板シートの積み替えを行っていたが、積んでいるシートの安定が悪く、滑り落ちそうになったので他の作業者がシートを支えに行った時に台車が動き、動いた台車がプレス作業当事者の右足後部分に接触した。不意のことに驚き、力んだ際に腰を痛めた。	33	10502	300~ 499

2	15~16	プレス機械を操作中、後方では他の作業者が台車に鉄板シートの積み替えを行っていたが、積んでいるシートの安定が悪く、滑り落ちそうになったので他の作業者がシートを支えに行った時に台車が動き、動いた台車がプレス作業当事者の右足後部分に触れた。不意のことに驚き、力んだ際に腰を痛めた。	33	170101	100~ 299
2	13~14	患者様の搬送を行っているその積み重ねで炎症が起こり痛みが有る様になった。一人の患者様に対してベッドから移動用ベッド、その後スケールベッドへ、その後透析室ベッドへと3回（1日）移動を行う。この行動を最高12人程（1日）行う。	43	130101	300~ 499
2	16~17	搬送業務中、寝台車を停車させストレッチャーを置いて準備していたところ自然にストレッチャーが動き出し、横に停車していた送迎用タクシーに接触しかけたため走り寄って止めようとした時に左足首を捻った。	48	170209	30~ 49
2	11~12	店内漬物売場に於いて商品陳列をしていた。折りたたみコンテナに入った商品を6輪カートに積んで、背後に設置した状態で作業をしており、背後にあるコンテナから商品を取り出そうと腰部を捻って後方を向いた時、腰部に激痛がはしり立っているのも困難な状態になったため受診した。	41	80209	30~ 49
2	9~10	店の売場において、品出し予定でレジ前に置かれていた段ボール箱（約10kg）をバックルームに片付ける際、中腰の姿勢で持ち上げたところ、予想より重かったため、腰に負担がかかり痛みが発生した。腰に既往症無し。	33	80209	30~ 49
2	10~11	下水道本管を浚渫作業中にラード（油の固まり）が見つかり、本来なら高圧洗浄車のメインホースは車体に取り付けられている機械の力で送り出し、巻き取りを行うが、ラードをピンポイントに除去する方法に変更し、手引き（人力）で作業した。その際、中腰の無理な姿勢で圧力がかかっているホースをひねったり、自転しながら引っ張って作業をしていたので、突然腰に激しい痛みが出た。	36	170209	50~ 99

2	0~1	休憩時間中に職員専用出入口から出ようとした時に出入口付近の段差で右足首を捻り、負傷した。	55	130201	10~ 29
2	6~7	乗務していたバスが故障した為、車庫から回送された代わりの車両と振替を行った。空港行きのバスであり、急いでいるお客様もいた為、荷物積み替えの際に慌ててバスから飛び降りて走ったところ、右足に痛みを感じたものである。その後、しばらくは運転を続けたが、痛みがひどい為、運行管理者に乗務員交代を申し出た。	40	40202	100~ 299
2	10~11	お客様宅へ商品の冷蔵庫（104kg）を2人で搬入中、2人のタイミングが合わず、バランスを崩し尻餅をつく形で転倒した。その際に冷蔵庫に右足を挟んだ。	44	170209	30~ 49
2	9~10	10tウイング車で荷物の配達に行った。荷卸しの為にラッシングバーを外そうとして荷台に上がった際、足をついたところにラッシングベルトがあり、足を挫いた。翌日病院に行き、レントゲン撮影を行ったが判定できなかったので、後日MRI検査を受けたところ、左足の打撲、関節捻挫、立方骨骨折であることが判明した。	37	40301	50~ 99
2	8~9	鉄製品のバリ、返り取り作業工程に従事している際、非常に製品のバリが取りにくい箇所もありヤスリを当てる角度によっては手首をひねった状態で力を入れ作業することが多くあり手首の痺れを感じ病院で受診した。	29	11502	10~ 29
2	11~12	ご入居様をベッドから車椅子にスライドボードを利用して移乗したが、慣れていないものもあり、うまくスライドボードに乗せられず抱えるのに無理な体勢で支えた為に腰部に激しい痛みが生じた。	34	130201	—
2	13~14	背中伸ばしを行う目的で日課としてうつぶせ寝を取り入れており、利用者にはうつぶせ寝をさせていた。立ち上がろうとする男性の利用者に左手を伸ばして立ち上がりをサポートしたが、その際に左手首をつかみ強い力でひねられながら立ち上がられ、左手首を負傷した。	41	130201	10~ 29
2	12~13	L-9ブースに流入されたお客様から料金を受け取ろうと腰を曲げた際、腰に痛みがはした。	58	170209	50~ 99

2	16~17	自動車完成検査場横、油脂置き場にてエンジンオイルの入ったドラム缶（200?）を移動中、立った状態から横に倒す時中腰での作業となり腰痛となった。	31	11701	—
2	9~10	グループホームの玄関で利用者を送り出す為、利用者の鞆を持った途端、左腰の後ろ辺りに激痛がはしり、痛みで動けなくなった。	62	130201	10~ 29
2	20~21	グループホームの台所にて、翌日の朝食の調理のために食材を切っていた際、体勢を変えようとした（右足に掛けていた重心を左足に変えようとした）時に、足を捻ってしまった。	61	130201	10~ 29
2	10~11	研修で1ヶ月程集配業を行っていたが、転んでもいないのに両足首の痛みを感じたため病院で診察したところ、両脛骨疲労骨折を診断された。	45	40301	—
2	14~15	支店に到着し、ホームに着けて渡りの鉄板（荷台内に立て掛けていた）を荷台とホームに渡そうとして、鉄板をかかえ向きを変えていた時、腰の左側にグギッという音を感じ激痛がはした。その後痛みをこらえトラックに乗ろうとしてステップを踏んだ時、再度、ピキッという音を感じた。この後から動けない状態となった。	37	40301	30~ 49
2	9~10	フロアのソファに座っていた入所者をトイレ介助のため歩行器に移行する為、立位を取ってもらうため抱えようとして数回試みるも出来ず、渾身の力を入れた時に激痛を感じギックリ腰と思い込み、整体、クリニックへ通院する。	57	130201	30~ 49
2	15~16	1階女性浴室の階段の手すりを持って（左手）掃除をした際力がかかり左手首を骨折した。右手でお湯の汲み出しをしていて、身を乗り出していた為、バランスを崩した。その時に左手首がグキッとなった。	60	130201	10~ 29
2	11~12	ヘルパーの定期学習会で、ベッドから車椅子への移乗介助の実技講習中、ヘルパー役の被災労働者が利用者さん役の他のヘルパーを抱えて車イスに移乗させようとした瞬間に腰を痛めた。	66	80209	30~ 49
2	20~21	居室内トイレで男性利用者のパジャマのズボンを更衣中、利用者が急に片足を上げた為、利用者の身体を支える為、自分の身体をねじらせた	57	130201	30~

		ころ、左脇がグキツとなり痛みがはしり左肋骨を骨折した。			49
2	9~10	グループホーム施設内で高齢者の方をトイレに誘導する為、座っていた椅子から車椅子に移乗しようと、屈んで、高齢者の方を支えて立ち上がろうとした時に腰に痛みがはしり、そのまま床に腰を下ろして座り込んだ。当日は我慢してそのまま終業時間まで就労した。翌日も痛みがあるも出勤した。しかし、右足の痛みが強くなった。以後は自宅で静養した。その後、3日間出勤したが、右足の痛みを我慢していた。次の休日に足の痛みが酷くなり立位も困難になり夕方に受診した。翌日も勤務したがいよいよ痛みが強くなったので、その次の日から欠勤した。以後、歩行も厳しい状況となり現在に至る。	62	130201	10~ 29
2	9~10	グループホーム施設内で高齢者の方をトイレに誘導する為、座っていた椅子から車椅子に移乗しようと、屈んで、高齢者の方を支えて立ち上がろうとした時に腰に痛みがはしり、そのまま床に腰を下ろして座り込んだ。当日は我慢してそのまま終業時間まで就労した。翌日も痛みがあるも出勤した。しかし、右足の痛みが強くなった。以後は自宅で静養した。その後、3日間出勤したが、右足の痛みを我慢していた。次の休日に足の痛みが酷くなり、立位も困難になり夕方に受診した。翌日も勤務したがいよいよ痛みが強くなったので、その次の日から欠勤した。以後、歩行も厳しい状況となり、現在に至る。	62	170101	100~ 299
2	10~11	当園保育士は園内でホールで子供達とリズム（運動）をしていた。動いている最中、脚を開いた際、右膝を捻ってしまい、筋を痛めてしまった。	62	130201	30~ 49
2	8~9	特別養護老人ホームの入所者居室内にて、ベッド上の入所者が足元の方へ、ずり下がっていた為、入所者の体を両手で抱えて枕元の方へ移動した。介護職員1名で対応していた。中腰の状態でも腰を痛めた。	41	130201	50~ 99
2	15~16	施設内機能回復訓練所でデイサービスの利用者を車椅子からベッドへ移乗させようとした時、車イスのステップに足がぶつかり、体勢を崩し	38	130201	10~

		た。その際、利用者を落とさない様にベッドに移したが、無理に体を捻った体勢で行ったので、腰を痛めた。			29
2	14~15	当社の倉庫内にて、台車を押している時右足を捻って負傷したものである。	30	170209	10~ 29
2	10~11	保育室で被害者の膝の上に園児が座っていた時、急に園児が被害者の足の上に立ったので園児がバランスを崩し、支えようと抱いたら、左肩を脱臼した。	47	130201	10~ 29
2	20~21	会社一階倉庫にて、業務指示に対し被災労働者が反抗的な態度をとったことにより、カッとなった加害労働者が被災労働者の胸ぐらをつかんだ。その勢いで被災労働者はもつれるように後ろに倒れ込み、頸部等を負傷した。	25	30106	10~ 29
2	16~17	脱衣所で車椅子から台の方へ利用者を移乗介助しようと、右足は台の上に左足は床につけて、利用者を抱えた時に左膝から音と痛みがはしり、歩行が困難になった。	36	130201	100~ 299
2	0~1	居室内にて、PWC介助中、立位になりPWC迄に移乗中、足を交わせず、介助バーを持ち急に座り込んだ為、職員は突然の膝折れに後方より抱える形となり、腰に痛みと鋭い音がはしった。	34	130201	—
2	15~16	取引先向かい側に車を停めて、LPガス20K容器を肩に担ぎ道路を横断中、左足からブチッと音が聞こえた。痛みがはしり、一旦容器を下ろしたが、道路を横断中だったのでそのまま横断した。救急車にて病院へ搬送された。	37	80204	1~9
2	14~15	ピザを手に持ちキッチンにある冷凍庫の入り口で躓き右足首を捻った。その日病院を受診し、右足関節靭帯損傷と診断された。	58	170209	1000 ~ 9999
2	15~16	商品お届け先の団地で商品配達後、エレベーターで1階に降り出る際、扉の隙間につま先を引っ掛けその拍子に右足首をひねり、痛めてしまった。	40	80209	100~ 299

2	11~12	配達先で商品のクーラントを両手で2台運んで、客の指示する場所へ運び、体を起こした際に、背中から腰に痛みがはしった。	35	80109	1~9
2	10~11	路上にてトラックの荷物を下ろした後、トラックに乗る時にドアを閉めた際、首をひねった。路駐をしていた為、交通量が多く急いで車に乗った際、首をひねった。	31	40301	—
2	8~9	構内にて、朝の積み込み時に中腰で荷物の搬入作業を続けていた為、腰に痛みが生じたものである。	47	40301	50~99
3	18~19	店内にてレジ精算中、商品価格を確認に行き戻る途中で急にひざが痛みだした。その日は業務を続けたが、翌日に右ひざを中心に足が腫れた。	39	80209	50~99
3	18~19	病室にて患者様の体交時に、左側を向いている患者様を上方向に向ける際に患者様の両肩の下に自身の手を入れ、向きを変える瞬間に肩にパチンという音と痛みを同時に感じた。	62	130101	30~49
3	5~6	毛ガニかご漁業に従事しており、海中に敷設していた漁獲物の入った漁具（かご）を揚げる作業中、船体が波を受けローリングしたためバランスを崩した際、咄嗟に体勢を保とうと左足で踏ん張ったところ、左膝に強い痛みを感じた。	30	70201	1~9
3	15~16	保育園の1階ホールで食器を片付けようとしたとき、膝を捻ってケガをした。食器を持って振り返るときに捻り、そのまま倒れて立てなくなってしまった。	22	120109	10~29
3	12~13	トラック内部で荷物（長さ2m強、竹が10本束になったもの）を車両後方へ移動させている際に、荷物を置いて次の荷物を取りに行くときに左足ふくらはぎよりプチッという音がして、激痛がはしり歩けなくなった。	46	170209	30~49
3	13~14	ホーム下の線路上で車両検修作業のため、車輛の先頭に挟まったトンビを取り除いた。トンビをホームに上げるため左足を軸にして反時計回りに回転した際、右足親指をレールに強打した。	57	150109	10~29

3	9~10	病院からの回収作業中、裏出入口から廃液の入った20?ポリタンクを1本ずつ持ち、駐車場に止めている車に向かうため、緩やかな土手1m位の高さから上る途中で、左足ふくらはぎからバキッと音がして衝撃を受けた。	53	150102	50~ 99
3	15~16	厩舎内で競走馬の飼養のため、ワラを切ったり木桶を持ったり腰を屈めるような同じ姿勢での仕事が続く中、腰に痛みがあり、ただの腰痛だと思いつづけていたが、痛みが強くなった。	36	70101	1~9
3	10~11	要介護のお客様を迎えに行き、車椅子へ乗せるとき、乗客の体を持ち上げようとしたときに腰に痛みを感じた。	51	40201	50~ 99
3	9~10	居室において、利用者をベッドからリクライニング車椅子に職員2人で移乗させたあと、リクライニング車椅子にヘッドレストを取り付けるため、ベッドの脇に立てかけてあったヘッドレストを左側に体を捻って片手で取ろうとしたところ、腰に強い痛みを感じた。	53	130201	50~ 99
3	10~11	事務所フロア内にて、床に落ちていたユニフォームの管理テープを拾おうと屈んだ際、腰に痛みが生じた。	24	80409	30~ 49
3	14~15	社内工場にて、1500×1000×1000程度の架台に部品を（5~7kg）取り付けしてボルトナットを固定する作業中、かがんだり、立ち上がったときに腰を痛めた。（架台を腰で持ち上げる作業を時々していた）	46	11209	10~ 29
3	17~18	利用者居室にて、利用者を車椅子からベッドに移譲させて横にする際にバランスを崩し、一緒にベッドに倒れ込んでしまい、左足をひねった。痛みはあったが歩行に支障はなく退勤時間まで勤務し、帰宅途中で痛みが増してきた。	48	130201	50~ 99
3	20~21	機械工場内でプラノミラーの加工のため、ジブクレーンを使ってステンレスの材料（約150kg）を持ち上げて移動しようとして右に向きを変えたとき、右膝がガクンと音がして急に右足が曲がらなくなった。	54	11301	30~ 49
		2F病棟で夜勤時、夕食が終わった患者を部屋に送りデイルームを通りかかったとき、水中毒の患者がコップで水を飲もうとしていた。水中毒			100~

3	18~19	だと頭にあったため、止めようとコップを取りに走ったところ、右手と右足が同時に出てしまい変な体勢になり腰を痛めた。後日に腰痛があり、思うように動けなくなった。	46	130101	299
3	14~15	ふらつかれ転倒しそうになった人を倒れないように抱えた際、左手をひねり受傷した。	48	130201	30~ 49
3	10~11	移動販売車の狭いキッチンにてそばつゆを作るため、高さ120cmの鍋に水を入れるため、飲料水用ポリタンク20ℓを持ち上げ注ごうとしたときに発生した。そばうどんなどの販売をキッチンカーにて営業し、スペースが限られている上に水を自宅から60ℓ~80ℓ毎日運ぶことや、全ての作業環境が被災者に高さの面で負担になっていた。	46	140201	1~9
3	2~3	もやしを選別するステージ上で足を滑らせてしまい、転倒しないように強く足を踏んばった際、右足首付近に痛みが生じた。その後も痛みがひかず、右足の骨に亀裂が入っていることが分かった。	35	10109	50~ 99
3	15~16	組合員宅前でトラック荷台で空箱等の片付けをしているとき、急に腰に力が入らなくなり、ストンと腰が抜けてしまったような体勢となり、そのまま強い痛みで動けなくなった。	45	80209	50~ 99
3	8~9	当社作業所内において、2tトラックに材料（パネル等）を積み込み、その上にプレスト管（直径600mm、長さ5m）をトラックの屋根に立て掛けて積み込む作業中、ズレ落ちないようにロープを掛けるため、管とトラックのボディの間をくぐり抜けようとして、体をひねったときに腰に痛みが生じ、ぎっくり腰を起こした。	44	30199	10~ 29
3	15~16	警備員の実務教育時に、河川敷にて誘導旗を真上に上げた際に違和感を覚えた。	67	170201	50~ 99
3	15~16	作業現場にて、砂利を集めて詰めた20kg前後の土嚢袋を膝を曲げず伸び切った状態で、注意を払わず背中を丸めて力任せに持ち上げたところ、腰を痛めた。	24	30309	1~9
		店舗作業場において、作業場から売り場に品出し作業中、鉄板に乗った			100~

3	10~11	商品（50cm×60cm、重さ約5kg前後）を両手に持って10個ほど運んでいたところ、腰から背中にかけて鋭く痛む症状が出て立てなくなった。	29	80209	299
3	11~12	鉄骨材料を工場内にて積込時、荷台で材料を手で移動した際に腰に激痛がはしり、その後、痛みがあったが無理をして荷卸しも行った。	37	11009	1~9
3	9~10	運行前点検時、車両から下車し地面へ着地した際に、バランスを崩して右下腿部に負荷がかかり負傷した。	58	40202	30~ 49
3	13~14	現場でダンプの荷台でマキ積みをしていたとき、ダンプを動かした際にバランスを崩して落下し、右手首と右足つけ根、腿のあたりを負傷した。	37	80109	30~ 49
3	7~8	下肢麻痺の体重92~93kgの男性利用者をベッドから車椅子へ移乗の介助を行っていた際、利用者が車椅子からずり落ちそうになり、落ちないように無理な体勢で支えようとしたため腰に負担がかかり、作業終了後に痛みが強くなり、移動するにも手助けが必要なほどの腰痛となった。	42	130201	10~ 29
3	17~18	自社工場内において、腰を曲げた姿勢でクランプ締め作業（カンロクを1kg弱のハンマーで叩く）をしていたところ、急に動けなくなり、その場に横になった。	33	11002	30~ 49
3	16~17	当社利用施設において、利用者のオムツ交換をするため、車椅子からベッドに移乗しようとして利用者の上体を引き上げた際に、腰に激痛がはしり強い痛みを感じた。	51	130201	10~ 29
3	9~10	事務所内にて、お客様出迎えのため、事務所入口へ早足で歩いていたら、右下腿に痛みがはしり歩けなくなり、右下腿筋断裂を負った。	52	30202	100~ 299
3	9~10	ライスセンター内資材倉庫で台車から油缶（約15kg）を降ろしているときに、腰の右側に痛みがはしり身動きができなくなった。	43	10109	100~ 299
3	16~17	担当マンションにて、共用廊下の腰壁の清掃作業を実施した際、左手に水が入ったバケツを持ち、右手にブラシを持ち、汚れをこすり落とす作業を中腰のまま、約4時間続けた。その結果、腰に痛みを感じ、日を追うごとに痛みが増し我慢できなくなった。	54	150101	100~ 299

3	11~12	給水管工事現場に於いて、コンクリートはつり作業をしている際、電動ハンマーを使用してはつり作業を中腰で行っていたため、腰痛になった。その後、腰痛により現場作業ができないため事務の仕事をしてしたが、腰の痛みが酷くなり歩行困難となった。	42	30203	10~ 29
3	9~10	荷下ろし場で荷降ろし準備中に、ホースを繋ごうとホースのネジを締めるため中腰になったとき腰を痛めた。	41	40302	10~ 29
3	7~8	食事の準備の為、1人で全介助の男性の体勢を整えていたところ、男性が体に力を入れたため、腰に負担がかかりピキッと音がし、腰部に強い痛みを感じた。	45	130101	100~ 299
3	13~14	リビングのステーション内で椅子に座った状態で記録を記入している時に、転倒リスクの高いご入居様が立ち上がられたため、介助に入ろうと上体を上げた時に腰部に激しい痛みが生じ、動けなくなった。	26	130201	30~ 49
3	8~9	送迎利用の利用者を車へ乗車誘導する際、当該利用者（身長159cm、体重63kg）が車両の階段を上る際にふらつき転倒しそうになった為、利用者の背後に周り腰のあたりを支えようとしたが車両と歩道の手すりの間で僅かなスペースでの作業だったため、無理な体勢となり、腰を負傷した。（被災者：身長157cm、体重56kg）	33	130201	10~ 29
3	12~13	後方客室内にて、機内迷惑行為を反復している旅客がいた。粗暴旅客の足をロープで押さえようと拘束する際に、旅客が蹴る仕草をしたため、避けようとし、腰を負傷した。	43	40103	1000 ~ 9999
3	5~6	入社後、ロッカールームでレインウェアのズボンを脱ごうとした際に足首をひねった。	61	40201	100~ 299
3	16~17	作業場の出庫でピンA20の数を数えて袋づめしてパレットに入れている時、右腕の右下腹をねじり痛くなり、結果肋骨にヒビが入った。	72	80409	10~ 29
3	15~16	転倒の危険がある利用者A氏を連れ、見守りながら業務を行っていた。排泄介助（おむつ交換）の時間となり、A氏と一緒に各居室をまわり、業務を行っていた。居室内でおむつ交換を行っていたところ、居室内	55	130201	50~

		で見守りを行っていたA氏が車椅子より立ち上がり、歩き出そうとしているのを見つけたためA氏に近づこうと走り出した瞬間、右足に力が入らなくなり、歩行も困難な状態となった。			99
3	15~16	当病院内において、ベッド上で自力体勢できない患者のオムツ交換後、身体がベッドの下方にずれていたため肩と腰に手を当て上方にずらそうとした時に、腰に痛みを感じ歩行困難な状態となった。	54	130101	100~ 299
3	15~16	小学校内の校庭において児童の見守り業務中、遊技をしている時に球を蹴ろうとして転倒し、左足関節を骨折をした。	58	120109	1~9
3	11~12	2件目の訪問介護のあと左足に違和感があり、会社の階段の昇降の際に左足大腿部に痛みが発生した。その後、3件目の訪問介護後に痛み急増し、歩行困難となった。	74	130201	30~ 49
3	19~20	当社ホームにて1t弱のカゴパレットを、ハンドリフトを使用して大型トラックの荷台へ積み込む際、足に痛みがはしった。力を入れた際に断裂したものと思われる。	45	40301	10~ 29
3	5~6	当社工場内のタマゴの仕込み中、12kgのタマゴが入ったバケツの中身を大きなバケツに移す作業をしている時、6回分でいっぱいになるところ、3回目で腰に痛みが生じ動けなくなった。少し休んでから腰にコルセットを巻いて作業に戻ったが、その後、痛みが治まらなかった。	72	10109	10~ 29
3	9~10	荷物を持ち上げた際に違和感があり、その後も痛みがひかなかった。	37	40301	10~ 29
3	14~15	重介助の必要な女性の利用者様を女性介護員2人で介助、利用者様は力が入らず全体重を介助者が支え、全介助（体重49kg）はどの場面でも力が必要である。浴室で車寄せから椅子に乗り換えて介助を行ったのち、浴室を出て休憩室ベッドでおむつ介助し、その際も車椅子からベッドへの移乗、再びおむつ介助後、前かがみの体勢で利用者様を抱えた際に腰部に痛みが発生した。	41	130201	30~ 49
		宅配ホームの残荷のPDT入力をする際に、カゴ車に積んであった2個1梱			10~

3	11~12	包の水の荷物を持ち上げ移動したところ、腰に痛みを感じ動けなくなった。	33	50101	29
3	10~11	保育中、園庭で子どもと追いかけてっこをしていて、着地をした時に左足に重心がかかり、左膝がボキッとなり痛めた。	31	130201	10~ 29
3	5~6	配送先にてトラックから製品を降ろす際、トラックの中柱（重さ約25kg）を持ち上げた時に、腰部に痛みがはしり負傷した。痛みを耐えながら営業所まで帰ったが、痛みが増悪した。なお、8年ほど前に軽度のヘルニアと診断されている。	47	40301	30~ 49
3	9~10	居室にて、利用者様を車椅子からベッドへ移乗した際、協力動作が得られず自己の力で実施した。利用者様を前傾姿勢にし臀部を浮かせ方向転換をした際、腰部を中心に激痛がはしり、立てなくなり床に座り込んでしまった。どうすることも出来ず他職員に助けを求めた。	29	130201	100~ 299
3	16~17	事業場の所在地において介護職員として勤務を始め、利用者車をいすやベッドから移乗させる作業を1日平均10回程度行っていたところ、強い痛みを感じはじめた。	25	130109	50~ 99
3	13~14	施設内トイレにて利用者様を車いすに移乗している時に、狭い中で多少無理な体勢で行い、職員が左手首を痛めてしまう。体重が支えきれずひねってしまい、左手首関節捻挫（TFCC損傷）を負い、2週間程の休業となった。	55	130201	10~ 29
3	21~22	工場内のNC機にて、ベアリング保持器部品加工中、製品（完成品）を洗浄した後、箱に詰めて台車へ積み上げる際（荷物寸法50×60×45cm、重量20kg、製品150個入り）、台車を洗浄器にはりつけて置かず、腕の力だけで作業をしたため、腰をひねった。	32	11209	30~ 49
3	19~20	ダイカストマシンDC-13号機で押し出し油圧ホースの定期交換を行っていた。古いホースを取り外すためスパナをかけ緩めようと力を入れた時に、一気に緩み体勢が崩れそうになり踏ん張った時に、腰に痛みを感じたがそのまま作業を続けた。その後、押し出しシリンダ固定側スケイズアニホールドの油圧ホースを交換し、射出油圧ホースを交換してい	29	11502	300~ 499

		るときに痛みがひどくなった。			
3	14~15	荷捌き場にて、当社保管物である冷凍鮪の検品作業をしている際につまづき、転倒しそうになったため左足でこらえたとき、股関節左側に激痛がはしった。当初は痛みが強くなかったが、股関節から左足膝にかけて痛みが強くなった。	32	80109	1~9
3	12~13	事務所内にて受付中、引き取りの荷物をとりに来られたお客様へお荷物を渡すため、膝をつき荷物を上げた時、腰に激痛がはしり、そのまま立ち上がることができなくなり、腰椎捻挫と診断された。	52	40301	10~29
3	10~11	アドブルー（窒素酸化物を中和する液体）をバスに注入する作業時、狭いスペースで体勢が悪く、液体が思っていたより重かったため、予想以上に負荷がかかり姿勢に無理が生じ、腰を痛めてしまった。	39	40202	50~99
3	10~11	中央道路の床面に置かれた部品入りのポリ箱を手で持ち上げて移動させるため、箱を持つと腰を屈めたところ、背中側腰部に激しい痛みを覚え、その場から動けなくなった。	42	11502	50~99
3	10~11	建具取りつき作業を行う現場で、車がパンクしてしまい、修理業者を呼んだりしていたせいで施工作业も遅れてしまい、気持ちが焦っていた。修理業者が到着するまで少しでも作業を進めようと、狭い場所でしゃがんで作業をしていたとき、修理業者が到着したことに気がつき、無理な体勢のまま急いで立ち上がろうとしてしまい、バランスを崩し、腰に激しい痛みがはしった。	39	10509	10~29
3	13~14	会社敷地内にて、建前材料の積込を1人でやっている時、台を移動させようと足に力を入れた時に、力の入れ方が悪かったのか肉離れを起こして動けなくなった。	52	10401	1~9
3	16~17	工場内の作業台に取り付けてあるバイスに挟んだ1.6mm鉄板（縦11cm×横16cm）に面をつけるため、ヤスリで擦っているときに腰を痛めた。	41	11209	10~29
3	15~16	被災者が取引先の倉庫にてトラックに荷物を積み終え、横アオリを閉めるため左手でアオリを掴み、引っ張った際に不自然な体勢になってしま	31	40301	30~49

		い、左肩に痛みがはしり、左肩関節捻挫を負った。			
3	15~16	庭園改修工事で、板石（400×800×70重60kg）を持ち上げて所定の場所へ移動する際、腰部をひねり負傷した。	43	60101	1~9
3	10~11	引越作業の為、台車からトラックの荷台にダンボール箱（H50×W50×D70、重さ30kg）を積み込もうと持ち上げた際に、無理な体勢で持ち上げてしまった為、腰を捻挫してしまった。	33	40309	10~29
3	10~11	引越作業の為、台車からトラックの荷台にダンボール箱（50×50×70、30kg）を積み込もうと持ち上げた際、無理な体勢で持ち上げてしまい、腰を捻挫した。	33	170101	100~299
3	17~18	床面洗浄後、二人でポリッシャーをゴミ庫から外へ出した。一人がポリッシャーの取っ手部分、当事者がモーター部分をそれぞれ持ち、後ろ向きに移動した際、40cm程の段差で当事者が下側に立ち、ポリッシャーを降ろすとき、左足と腰を痛めた。	44	150101	500~999
3	15~16	駐車場にて除草剤をまいていたとき、作業を中腰で行っており、途中で腰に痛みを覚えた。	58	80209	10~29
3	12~13	掃除時間より前だったが、SD-6型機械内部をウエスで拭き掃除中、ウエスを機械内部に落としたので、手を伸ばして取ろうとした。片足（右足）立ちの状態、反動をつけて取ろうと前かがみになり、手を伸ばした時、右足ふくらはぎを痛めた（右足ふくらはぎ筋肉の断裂）。	49	11109	50~99
3	11~12	昼食時に、全く動けない患者さんの食事介助のため、起こした時に左肩に痛みがありギクッとした感じがあった。当日は痛みも少なかったが、翌朝起きた時には左肩の痛みと左手を挙げたり、回したりすることが出来ない状態となっていた。	68	130101	100~299
3	8~9	第一工場1Fボルトラインのボルト在庫置場で、ボルトの仕分け作業中に、ボルト（14.5kg）を持ち上げパレットから台車に移動させる際に、腰へ急激に負荷がかかり腰部挫傷を負った。	44	11502	50~99
3	14~15	オートバイを社用トラック荷台に積み込む際にバランスを崩し、車両を	23	80209	1~9

		支えた時に左手首を負傷した。			
3	23~24	荷物を積み込む作業時に右足を踏ん張ったところ、右足ふくらはぎ付近がプチッと切れた感じを受け、痛みがはしった。	50	110101	1000 ~ 9999
3	2~3	製品仕分け及び荷揃えを行うように仕分場にて荷を固縛する為に、パレットのフォーク差入口にバンドを通そうとした。右膝を床につきしゃがんだ姿勢から、右手を強く振りバンドをフォーク差し口に投げ入れた際、右脇腹付近を捻った。当事者は腰痛の診療を受けており、ブロック注射とコルセット着用を処方されたが、当日はコルセットを外していた。	40	50101	1~9
3	10~11	引越作業中、冷蔵庫を運搬していて、道路から高さ140cmほどのフェンス越しにトラックの荷台ゲートの上にあげようと持ち上げた際、腰を痛める。	33	40301	30~ 49
3	16~17	業務中にメダルの入ったジョッキ（およそ5kg）を数回にわたり補充を行う作業を行っている際に、腰に強い痛みがはしり、急性腰痛症を負った。	25	140309	100~ 299
3	12~13	工場内の洗車場で、点検整備車両の車内を掃除し、前かがみの姿勢から起き上がる時、腰を痛めた。	34	80202	10~ 29
3	16~17	入所者のトイレ介助において、腰を浮かせて立ってもらう際に体勢が崩れかけ、立て直そうと力を入れた。入所者の腕をかけていた首と力を入れた腕に負荷がかかり、首の辺りを痛めた。	31	130201	100~ 299
3	16~17	当社鶏ファン乾燥ハウス内において、乾燥させる為の鶏ファンをスコップで掬い上げた際、右肩に激痛が生じた。	40	70101	10~ 29
3	10~11	当病院1F浴室内において入浴介護中、リクライニング車イスから機械浴のベッドに移す時（2人で行っていた）、患者（体重62.4kg）の腰を持って移動した際に腰部に激痛が発症した。	17	130101	100~ 299
		ツイン部屋に設置してあったトリプルベッドの片付を2名で行い、ソ			

3	10~11	ファを元の位置に戻すため1人で抱えて元に戻した。 そのあと腕に痺れが生じ、次第に腫れてきて、後日に右三角筋（右肩）肉離れと診断された。	40	150101	50~ 99
3	13~14	紐で縛ってあった空箱とパレットが風で横倒しになっていたので、パレットをつかみ横倒しになっていた箱を起こそうとしたとき、紐が切れて左足に力が入り、骨折となった。	52	10806	100~ 299
3	14~15	施設の浴場で利用者の入浴介助を行っており、入浴後、南向きの手すりまで両手で支えながら立ち上がってもらい、誘導した。 そのあと東側の手すりに声掛けしながら移動してもらい、階段の手すりに持ち替えてもらうときに、バランスを崩して頭から前方に転倒しかけた。 その際、左後から利用者の右腹部に右腕を入れて引き上げたところ、右肩と右肘に痛みがはしり、腕を上げられなくなった。	39	130201	30~ 49
3	8~9	全介助必要な脳性マヒの利用者がトイレ床で排泄を終え、仰臥位になっておりトイレ外の車椅子へ移動する際、利用者が手をばたつかせたのも相まって上手く車椅子へ着地できず、利用者の足がレッグベルトに引っ掛かり、長時間不安定な姿勢で抱きかかえたため、仙脇関節及び胸椎に激痛がはしった。	35	130201	1~9
3	14~15	勤務地（児童センター）園庭で児童と砂場で遊んでいたとき、他児童が鬼ごっこをしており、つまずいて背中に飛び乗って来た。 その際に被災職員は中腰だったため、尻もちをつき受傷した。	56	130201	1~9
3	13~14	お客様宅マンション2F廊下にて、高さ約2.5mにあるガスメーターの交換作業をする為に90cm脚立に立って上を向き、パイプレンチでメーターユニオンを水平方向へ締め込めをしている時、首と背中肩甲骨に違和感がありながら作業を続けていたところ、首の痛み・頭痛・めまい・背中肩甲骨痛が生じた。	53	30301	10~ 29
3	18~19	利用者宅で、利用者を車椅子から便座に移乗中に腰を痛める。	39	130201	10~ 29
		当社派遣就業先の訪問介護にて業務中、高齢者向け住宅施設内で利用者			

3	13~14	の入浴介助終わりの対応時、立位のとれない女性利用者をシャワーチェアから簡易ベッドへ移乗する際、全体重を抱えた際に足を踏ん張り、右足に違和感を覚えた。	57	170101	50~ 99
3	10~11	店周りの清掃をしていたときに右足首を捻り、右足首を骨折した。	42	80209	10~ 29
3	17~18	清掃業務の合間に、施設を利用している児童とキックベースをしている時に、飛んで来たボールを補給しようとして、右側に足を一步踏み出した際に、右足指に肉離れを起こした。その後、療養中に同個所に蜂窩織炎を発症した。	58	130201	300~ 499
3	15~16	園庭前のテラスで園庭に出ようとした時にバランスを崩して転びそうになり、右足に負担が急にかかった状態で踏みとどまってしまい、右足を骨折する。	31	130201	30~ 49
3	11~12	積込完了後、シート貼りをした際に右手首を捻った。痛みを感じていたが、我慢してそのまま業務の様子をみていたが、後日に配送先で荷卸し中、カート台車を引っ張っている時に右手首と右肩を捻った。	52	40301	10~ 29
3	14~15	ライン稼働が終了し、清掃の一環として区画テープ（ラインテープ）の貼り替えを2名で行っていた（床ライン貼替）際、テープの端を持ち貼る位置を確認し、しゃがんだ瞬間に左膝外側に違和感を感じた。その後、テープを貼り終え立ち上がって歩行しようと体重移動した際、痛みを感じた。	45	10801	300~ 499
3	17~18	お客様をお送りし、精算時に助手席のお客様が後部右に乗車している幼児を降車させるため左後部ドアを開けた際、運転席左側にあるドアと連動しているレバーが手前に倒れ、左足がそのレバーと座席に挟まり、無理に引き抜いたところ膝を捻り負傷した。	59	40201	100~ 299
3	19~20	入ってすぐのロータリー付近で発生した。	49	80209	1~9
3	15~16	保育室で3時のおやつを食べた後、外遊びに行く準備中、それまで元気だった3才児の子供が突然嘔吐する。子供の体勢が横向きで寝た状態で	57	130201	—

		あり、片方の髪の毛が汚れていた為ぬぐい、かつ吐しゃ物をよけながら、横向きの子供を抱き上げた時、自身の右手を痛める。			
3	16~17	5階作業場にて、プラスチック成型品に導線を差し込み固定したり、その導線を接着する作業を行っている時に、複数の高さの違う作業台を使い立ち作業をしていた際、腰を捻る動きや反るような動きもあり、足元のペダルの位置も体に合っていなかったため、腰に激痛がはした。	38	11403	10~ 29
3	15~16	朝から季節の変わり目によく起きる腹痛に見舞われながら営業中、バス停で車いす客の乗車扱いをした際に、腰に負担がかかったと気付かずに営業を続行し、依然として腹痛が治まらないので、車庫前で乗務交代を行い早退が、腰に激痛が生じた。	47	40202	100~ 299
3	17~18	店舗のバックヤードで、高所にあるトイレトペーパーの入ったダンボールを下ろす際に、無理な姿勢で下ろそうとしたため腰を捻ってしまった。	21	80209	1~9
3	14~15	ベッド上で女性利用者の体位交換をするため、身体の下に手を入れ手前に引き寄せたところ（二人介助の足元側）、腰全体にグキッと痛みがはした。鈍い痛みがあったが様子を見ていたところ、右大腿部後ろ側に激しい痛みと痺れが発生した。	43	130201	50~ 99
3	9~10	バックヤードで、1L飲料×9本が入ったケースを抱えて、業務用冷蔵庫の下段（膝くらいの高さ）に入れようとしたところ、腰を痛めて動けなくなってしまった。	39	80209	10~ 29
3	16~17	本館1階食品館日用品売り場にて商品出し作業中、洗剤の入ったダンボール（20×30×30、15kg位）を持ち上げた時、腰全体に痛みがはした。	40	80201	100~ 299
3	7~8	当施設内にある利用者の居室にて利用者の見守り中に、利用者が立ち上がろうとしてふらついたため、転倒を防ごうと後ろから支えたことでバランスを崩し、左足首を捻り受傷した。	24	130201	10~ 29
		製品積込終了後、積込用コンベアーのホッパー内シュートを掃除する			

3	9~10	為、足場（60cm×2m）から梯子（高さ2m）を登り掃除した後、梯子を下りる際、足場に放置してあったアングル（長さ60cm）の上に左足が乗ってしまい、足首を捻り負傷した。	59	20209	10~ 29
3	10~11	倉庫内で鋼材の仕分け作業中、万棒の上に足をかけて作業しようとした時、万棒が滑ってしまい、そのままワイヤーロープに足を取られて負傷した。	32	50201	10~ 29
3	13~14	顧客先で複合機の搬入作業中、1台を4人での担ぎ上下に1名ずつ補助者をつけ、1Fから2Fへ上げていた際、階段の途中で上がらなくなってしまい、左下側にいた被災者が踏ん張り上へ押し上げた際、左ひざに違和感を感じ左ひざじん帯を負傷した。	44	40301	50~ 99
3	12~13	運動場のストックハウス内で踏み台に上がり棚の上に荷物を置こうとしたとき、足を痛めた。	56	130201	1~9
3	10~11	職場のトイレでトイレ介助をしている時に、腰を痛めた。トイレにて利用者の右麻痺側の右下肢を車イスのペダルから降ろす際に、腰を強く痛めた。その後も、職場で利用者の血圧を測定する際に腰がグリッとなり強く痛めた。	35	130201	10~ 29
3	11~12	搬入作業中、ダンボール2箱を玄関前に仮置きする際、しゃがんだ時に痛みがはしりぎっくり腰になった。	46	40301	30~ 49
3	17~18	店舗横空瓶置き場で、アルミ缶を片付けている時、スロープで直角の曲がり角を通る時に、急いでいた上に何箱か重ねて運んでいた為、足元が見えず、何かに躓き体勢を崩した。アルミ缶を持っている状態だったので、足を挫いたような状態になって、右足首を骨折し、靭帯を損傷した。	52	80209	100~ 299
3	8~9	ホテルの厨房にて、炊き上がった3升のご飯を釜ごと調理台に置こうとした際に、誤って足を捻ってしまった。	69	140101	30~ 49
3	4~5	夜勤中、病棟入院中の患者さんのオムツ交換及び体位変換を行っていた途中、左小指に痛みを覚えたが自制内であったが、次第に左小指の痛み	54	130101	100~ 299

		と腫れが生じ、曲げる事もできなくなった。			
3	16~17	ホール内で食事介助を膝をついた姿勢で行っていたところ、3~4m後方に座っていた他苑者が、立ち上がろうとされたのに気づき急いで振り向き、立ち上がろうとした際に腰~太腿にかけ強い痛みがはしった。その後歩行可能になり、右足を床につくと仙骨部に激痛が生じた。	45	130201	50~ 99
3	14~15	学童保育業務で外遊びの時間、運動場にて学童児とドッチボール遊びをしていたところ、傍にいた子どもに自分の体が当たらないようにボールを避けようとしたとき、左足を捻る形で転倒した。	42	160101	1~9
3	10~11	座り込んで石や砂を拾い口の中へ入れた2才児女子を見て止めさせようと思い、急いで階段を駆け登り体をひねった状態で石を取りだし、園庭の方へ抱きかかえて階段を下りたときに足がふらつき、怪我させないよう気遣いながら降ろしたあと腰に痛みがはしり動けなくなった。	61	130201	30~ 49
3	10~11	就業先事業所の浴室にてご利用者の入浴介助中、浴室のシャワーキャリーから脱衣室の車椅子へ移乗中に腰に激痛が起き、ご利用者を車椅子への移乗した後に膝をつき、激痛により立つことができなくなった。	37	130201	10~ 29
3	9~10	7階病棟病室において、ベッドの布団及びシーツを整える作業（環境整備）をしていた。ベッドの脚側付近より手を伸ばし、中腰の姿勢でシーツを持つと前傾姿勢になったところ、右側腰部に激痛を感じた。被災後は痛み止めを服用し、湿布貼付で様子をみたが改善されず、救急搬送された。	53	130101	300~ 499
3	11~12	店内でしゃがみこんで荷物を持ち上げようとした際、お客様より声をかけられ、荷物を持ったまま振り返り、腰を痛めた。	47	80209	1~9
3	19~20	当施設3階居室内にて、利用者をベットから車イスへ移動した時、左肋骨部に痛みが出た。	25	130201	50~ 99
3	8~9	被災者は小包配達担当であり、当日は午前に出勤し配達のために小包を積載していた時、腰に痛みを感じた。小包は80個程度で普段通りの数であり、重量のあるものでもなかった。痛みがひどくなかったため仕	27	110101	100~ 299

		事を続けたが、その後、強い痛みを感じるようになった。			
4	22～ 23	施設内での夜勤中に、男性利用者様のトイレ介助を行う際、前方からズボンを下ろした時に両手で髪の毛をつかまれ、引っ張られた。	35	130201	10～ 29
4	9～ 10	出勤してすぐ客室トイレにあるゴミの回収作業を行っていたとき、腰を落とし両手で重いゴミ箱（約4kg）を持ち上げ、左右に曲げたりしたことで腰に負荷がかかり痛めた。	61	130201	30～ 49
4	10～ 11	ゴルフ倶楽部旧コース内にて、コース内を登ったり下ったりした際、左足のかかとの辺りが痛くなった。	52	140301	100～ 299
4	16～ 17	ゴルフ場内1番ホール、グリーン外周（カラー刈り）を終え、グリーンモアーを軽トラックに積載しようとした時、グリーンモアーが歩み板からずれた為、無理な体勢で踏ん張った瞬間に左アキレス腱からバシッと音がし、徐々に痛み出て我慢ができなくなり、左アキレス腱断裂と診断された。	63	140301	30～ 49
4	14～ 15	売場で売場改装のため靴の荷捌き作業をし、子供靴の陳列・積み下ろし中、正座した状態で離れた商品を取ろうと手を伸ばしたところ腰に痛みが走り、椎間板ヘルニアを発症した。なお、腰部傷病として、以前に椎間板ヘルニアになったことがある。	33	80201	300～ 499
4	11～ 12	事業所内で、入浴介助をするために着替えを行って片足立ちになったとき、突然腰痛が出現し、立ったり歩いたりすることができなくなった。	62	130201	50～ 99
4	10～ 11	当病院にて車イスで患者移送中に、病棟廊下にて左足を捻った。	27	130101	50～ 99
4	11～ 12	入院中の高齢女性患者の身体の位置がベッド足元側にずれていた為、1人介助で左手を足の所に右手で腰部を支え、枕の上へ戻そうと上方向に移動した時、左肩から左上肢に激痛がおこった。そのあと激痛が持続し、夜間眠れないほどの痛みだった。	49	130101	300～ 499
4	17～	利用者居室で、ベッドから車椅子へスライド移乗する際に、利用者の足に力が入らず、後方から全体重を支える形になり、右腰部に痛みがはし	40	130201	30～

	18	る。帰宅後に痛み悪化し、右下肢に力が入らず、足を上げる事ができなくなった。			49
4	20～ 21	バックスタンド01工区にて、コンクリート打設終了後、打ち継ぎ清掃の為のハイウォッシャーホースの先端器具を右手に持ち、昇降設備を使用せず枠組足場側面のブレースに足をかけて昇りながら、左手で2段目のブレースを握り、体を引き上げた際に左肘に違和感を感じたので足場から降りた。引き続き作業をしたあと帰宅したが、左肘を骨折していることが分かった。	20	30199	10～ 29
4	10～ 11	保育園2階ホールにて、児童およびその他職員と一緒にリズム運動を行っている最中、「ギャロップ」という動作（サイドステップで横へ移動する）を行った際に左足のアキレス腱を断裂した。	26	130201	10～ 29
4	11～ 12	利用者の居室で、利用者をベッドから車イスへ移乗介助するときに、利用者をベッドに座った状態から立たせた後、利用者が急に声を出し、足に力を入れて後方へ倒れそうになり、倒れないように急いで支えたときに腰を痛めた。	30	130201	—
4	14～ 15	病棟内通路にて、歩行困難な入院患者を誘導している際に無理な体勢となり、以前より痛みのあった右足に歩行困難な程の痛みが生じた。	52	130101	50～ 99
4	10～ 11	粉碎機による粉碎作業中、粉碎物が規定量になり、袋を交換しようと持ち上げた際（15～18kg）、右太もも辺りに痛みを感じ、歩行困難となった。	54	11305	1000 ～ 9999
4	11～ 12	会社の資材置場にて袋に砂を入れて運ぶ際、一気に持ち上げてしまったため、腰を痛めた。土木作業員経験は初めてであり、学生時代に腰を痛めていたことが今回の負傷につながったと思われる。	19	30199	10～ 29
4	19～ 20	繁忙期のため残業が多くなり疲れがあったところ、腰痛が生じ、腰椎分離すべり症と診断された。	21	80209	1～9
4	9～	御利用者の入浴準備の際、ベッドからリクライニング車イスへの移乗介助時に腰を痛めた。移乗時は、二人で福祉用具（スライディングシー	30	130201	50～

	10	トボード) を活用していたが、スライディングする際に御利用者がずり落ちそうになった為、とっさに持ち上げた瞬間に腰を痛めた。			99
4	19～ 20	荷物を積み終わり、商品の荷崩れを起こさないようにトラック荷台の最後部で荷締機を使用していた際、右足に痛みがはしった。	56	40301	50～ 99
4	15～ 16	お客様宅訪問中、正座から立ち上りの一歩で左足の感覚がなくなり、左小指側面を下に捻り、バキッと木の枝を折った時のような音がして激痛がはしった。	63	130201	50～ 99
4	15～ 16	利用者のトイレ誘導中、トランスをしようと利用者を抱き上げた際に腰をひねり腰椎捻挫となった。	37	130201	1～9
4	6～7	共同生活住居に出勤してきた世話人が、事務所から移動しようとした際、持っていた業務用携帯電話をかばんに入れようとしたときに、不注意により外廊下の排水用の溝（段差2センチメートルほど）に右足がかかり捻ってしまった。	61	130201	50～ 99
4	9～ 10	社内倉庫にて荷物（ソファ）運搬時、右脚膝（以前治療例あり）と腰を痛めた。	37	80102	10～ 29
4	6～7	トラックターミナル内で、トラックの荷台上で配送する荷物（陶器性の便器が入った段ボール、1つあたり約40kg）を積み上げる作業をしていたところ、腰にビリビリと痛みがはしり、痛みで状態を反らしたときに首にも激痛がはしり動けなくなった。	47	40301	10～ 29
4	11～ 12	精肉挽肉作業場で、挽肉の入ったバットを日々持っているが、挽肉（約15kg）のバットを持った時に左手に強い痛みを感じた。少し様子を見ていたが、徐々に痛みが増してきた。	46	80209	100～ 299
4	9～ 10	搬入口でスロープを下りながらカゴ車を運んでいる際に、何かにぶつかったわけでもないのに、左足のふくらはぎが急に痛くなった。カゴ車を支えるために左足で踏んばったためだと思われる。数日経つと左足の土踏まずの辺りが内出血してきた。	49	80209	100～ 299
	12～	店内キッチン洗い場にて、寿司皿約20枚を持って深いシンクに置こうと			30～

4	13	前かがみの姿勢になったところ、腰部・右足に痛みがはしり、椎間板ヘルニアを負った。	23	140201	49
4	10～ 11	送迎中、お客様宅の玄関内で、廃用症候群で体の自由が利かない男性のお客様を、二人介助にて車椅子に乗せ、上がり框（25～30cm）から床に下ろす際、直線移動で外には出られず、直角に方向転換をして外に出るため、上がり框で向きを変えていた。一人は車椅子背のグリップを持ち、本人はお客様の曲がらない両足を持っていた。十分な方向転換のスペースがない為、左足より一度床に下りた際、左足に大きな音と激痛がはしり、歩行が困難になった。	69	130201	50～ 99
4	23～ 24	駅構内のエスカレーター下にて旅客誘導業務に従事中、駆け降りてきた旅客に左肩に追突され、隣を歩行中の女性客に追突した際に自身と女性客をかばおうと右足を踏ん張り、右足関節を捻挫した。	41	170201	50～ 99
4	19～ 20	店で研修勤務中、勤務終了後に更衣室で物を落としてしまい、それを拾おうとかがんだ際に右足を捻り靭帯を損傷した。	18	170209	30～ 49
4	9～ 10	本社研磨工場内でトイレに行った帰り、通路を歩行中に足がもつれてよろけ、左足が横に傾いた状態ですべり、足首を捻ってしまった。	31	11305	30～ 49
4	10～ 11	有料老人ホームに派遣労働者として勤務中、老人ホームの居室にて、入居者をベッドから車椅子へ移乗しようとしていた。ベッドの高さ調整を行ったあと、車椅子へ移乗を行った際に腰部と股関節に違和感を感じた。しかし、そのまま業務を続け、別の居室で別の入居者をベッドから車椅子へ移乗したところ、強い痛みが変わり、その後も痛みが続いた。昼食前の時間帯であり、移動動作を急いでしまった事が原因と考えられる。	56	130201	10～ 29
4	9～ 10	軽自動車のリフト車後部に車椅子に乗った利用者に乗せセンターに向かった。途中で利用者の臀部がゆっくりと滑り、体勢が崩れたので車を止め体勢を整えた。その後体勢が崩れたので介助しようとした際に腰に強い痛みを感じ、力が入らなくなった。狭い軽自動車の後部で車椅子の横から中腰にて利用者の体を抱え上げ、無理な体勢で介助を行い	57	130201	300～ 499

		腰を痛めた。			
4	19～ 20	被災者は路線バス運転士で、前半乗務を終了し入庫した。入庫後、食事と休憩を取り、後半ダイヤの点呼時間になったため、2階休憩室から1階の点呼執行所へ向かった。階段を小走りで下りていたところ、左足から「びきっ」という音がし、激痛が走り歩行困難となった。	47	40202	100～ 299
4	10～ 11	精肉売場にて多段の商品棚の整理を中腰で行っていたところ、急に腰に張りを感じる。	29	80209	100～ 299
4	14～ 15	朝から塵芥収集車に乗車して、可燃ごみの収集業務に従事していた際、午後1回目の収集終盤、ビル専用置き場のごみを前屈みになって拾い上げようとしたとき、腰部に激しい痛みが襲い、歩行困難となった。	35	160101	1000 ～ 9999
4	12～ 13	組合員宅へ荷物を配達途上、トラックの荷台の中にて冷蔵品が入っている箱を持ち上げようとした際、足元に他の荷物があり狭い場所での作業だった為無理な姿勢で持ち上げ、腰全体に痛みが走り負傷した。	21	80209	50～ 99
4	11～ 12	SS内のピット作業場タイヤチェンジャー前にてタイヤ交換作業中に、中腰姿勢からタイヤをタイヤチェンジャー機に載せた際に腰から激痛が走り、その場で動けなくなった。その後、左下肢に鋭い痛みと電気が走るような痛みが増し、腰椎椎間板ヘルニアと診断される。	29	80204	50～ 99
4	9～ 10	車椅子で廊下から居室まで移動の時に便臭がし、ご入居者様の体がもぞもぞと姿勢が下がってきたために、正面から両脚を両手で支えながら助けを呼んだが力つき、そのまま床面に落下して腰を痛めた。	63	130201	30～ 49
4	8～9	就業場所に到着して着替えのため靴をぬぎスリッパに履き替えようとし、下駄箱から取り出そうと屈んで手を伸ばした時に腰に強い痛みが出た。	50	40201	30～ 49
4	0～1	4F客室内でベッドメイク作業中、腰をかがめてベッドを動かした際に腰に激痛がはしり、痛みのため一瞬動けなくなった。	48	150101	100～ 299
4	10～ 11	居室にて入居者の布団乾燥が終了し、布団の間に挟んだ乾燥用マットを取り出そうと高さ約40cmの介護用ベットに屈んだ際、腰に激痛が走	39	130201	30～ 49

		る。足は肩幅に広げ、膝を少し曲げて45度くらい屈む状態であった。			
4	9～ 10	入浴介助作業のため、患者さんを車椅子から入浴用車椅子に移動してもらった際、患者さんの身体をささえて、自分の身体を左から右に捻った時に腹部の筋肉全体に痛みがあり、その後、痛みがひどくなった。	73	130101	300～ 499
4	8～9	2階利用者居室にて入居者を2人介助でベッドからリクライニングチェアへ移乗の際、利用者の上半身を支えていたときに体を捻って、右肋骨を骨折した。	55	130201	30～ 49
4	8～9	2階利用者居室にて、女性利用者を2名介助でベッドからリクライニング車イスへ移乗の際、利用者の上半身を支えていたときに体勢を捻って、右肋骨を骨折した。	55	170101	100～ 299
4	10～ 11	居室内でご入居者様を車イスからベッドへ移乗する介助を行っている際、左太ももにピリピリとした痛みを感じた。日が経つにつれて痛みが増し、後日に腰椎間板ヘルニアと診断された。	25	130201	100～ 299
4	16～ 17	移乗介助の研修時、上司の指示のもと、ベッドの上で様々な姿勢をとる練習をしており、骨盤を前傾させるような姿勢をとっていたところ、痛みが徐々に強くなった。（腰椎ヘルニア既往歴あり）	22	130109	500～ 999
4	14～ 15	会社内で20kg位の荷を抱えて運んでいた際に転倒し、左足を打撲した。当初は軽い打撲だと思い仕事を続けたが、立っているのも辛い状態になり、後日にヘルニアと診断された。	36	80109	10～ 29
4	10～ 11	病室で患者さんをベッドから車椅子に移動しようと2人で抱えて移動しようとした所、負荷がかかり、バランスを崩し左足を捻った。痛みはあったが仕事を続けていたところ、痛みと腫脹が生じた。	58	130101	500～ 999
4	10～ 11	工場の事務所玄関において、荷物を両手で持った状態で、後ろ向きになり、玄関の扉を腰で押し開けようとした所、腰を捻ってしまった。	69	10104	300～ 499
4	10～ 11	バックルームにて、ストレッチフィルムのケースを持ち上げようとしたところ、腰に激痛が生じた。	25	80209	10～ 29
4	15～	訪問診療終了後、事務所に戻る際に、外の傾斜面の道で右足を捻り捻挫	62	130201	1～9

	16	した。			
4	11～ 12	染色工場内で糸の入った段ボール（10kg位）を脇に寄せている時、段ボールの箱を降ろす時に少し上半身を捻ったまま作業をして腰を痛めた。	25	10204	30～ 49
4	10～ 11	入居者居室にて、入居者を布団から車イスへ移乗しようと敷き布団の上へ上がった時、右足親指が布団に引っかかり、強く捻った際に骨折した。	63	130201	100～ 299
4	21～ 22	入居者の居室へ入居者を誘導している際、睡眠薬の服用の効果が早く出られたようでウトウトされており立位の保持ができる状態でなく、全身をかかえるように移動していた。ベッドに移乗する時も全体重を支えるような状態で、倒れないようにベッドへ移そうとしたがその際に力のかかったまま不自然に体を捻ってしまい、腰を痛めた。	51	130201	100～ 299
4	14～ 15	配達を終えバイクへ戻るときに右足に体重をかけた際に急激な痛みを感じ倒れ、立ち上がれなかった。なお、以前より右足股関節等に痛みを感じていた。	50	110101	100～ 299
4	17～ 18	終日、床にマスキングテープを貼る作業をしていた。起居（立ったり座ったり）による屈伸の繰り返しにより両膝を痛めた。筋肉痛と思い様子をみたが、翌朝に膝の痛みが強くなった。	58	11403	10～ 29
4	17～ 18	終日、床にマスキングテープを貼る作業をしていた。起居（立ったり座ったり）による屈伸の繰り返しにより両膝を痛めた。筋肉痛と思い様子をみたが、翌朝に膝の痛みが強くなった。	58	170101	100～ 299
4	12～ 13	店内でレジ作業の手隙時間に値下作業をしている時に、ボトルシャンプーでいっぱいになったオリコンを持ち上げようとしたところ、床置きだったのと、オリコンが重かったため腰を痛めてしまった。	52	80209	10～ 29
4	10～ 11	厨房入口で勤務開始にあたって厨房内用の靴にはき替えようとしゃがんで立ち上がろうとした所、腰に痛みが発生した。	38	130201	1～9
		工場1階食材準備室内にて茹で卵（既製品）の出荷中、150ヶの茹で卵			

4	7~8	と保存液で約14kg、入れる番重約2kgと計16kgのものをうっかり2段一度に持ち上げてしまった。その際、重量の負荷が原因と思われる圧迫骨折を負った。通常男性でも2段同時に持つことはなく、本人もこの日初めて不注意で2段一度に持ってしまった。	64	10109	300~ 499
4	16~17	利用者様をご自宅へ送迎時、ご自宅のベッドサイドで、利用者様を車椅子からベッドへ移乗するとき、利用者様の両下肢の間に自分の右足を入れ、その右足を軸にして左側のベッドへ移乗させようとした時に右膝の内側に力がかかり、不安定に倒れこむようになって負傷した。	46	130201	50~ 99
4	8~9	駐車場で発電機（540×435×465m/m49kg）をトラック（2t車）の荷台（高さ120cm）に乗せるため2人で持ち上げる時に中腰となり無理がかかったのか急に腰が痛くなり、腰椎を骨折した。	48	40301	1~9
4	20~21	本社工場内アニール室において、アニール炉に材料を入れる作業をしていた。アルミ材の入ったかご（重量約45kg）を炉の上段（140cm）に収めようと持ち上げた際に腰を痛め、また右足にしびれが生じた。通常は20kg程度にわけて炉に入れるが、当時は終業前の最後の投入で、空きスペースも1かご分しかなかったため、そのまま入れるのが最善と思い行動してしまった。	58	11409	50~ 99
4	9~10	前日使用した鉄骨コイル巻き約20kgを軽トラックの荷台からおろし、会社倉庫内に納めようとしたとき、腰に激痛が走りしばらく身動き出来なくなった。	47	30202	1~9
4	13~14	患者を車イスからベッドへ介助して移乗させた時、腰痛が出現した。	65	130101	100~ 299
4	13~14	介護施設の利用者の食事提供のため、スーパーへ食材を買いに行った際、お米10kgを持ち上げた時、腰を痛めた。	66	130201	30~ 49
4	10~11	腰痛があり、重いものは持たないように医師より指示が出ていたが、右側麻痺のある利用者（体重70kg程）を職員2名でベッドへ移乗させた。直後は特に痛みはなかったが、徐々にしびれて痛みが発生した。	23	130201	300~ 499

4	16～ 17	2階で網戸の材料の切断作業をして階段を下りる時に、最後の1段で足を踏み外して左足首を捻挫した。	64	80109	1～9
4	14～ 15	当施設内トイレに入っている入居者及び、廊下、ホールにいる入居者を見守っていたときに、危険行為に及ぶ方を発見し、安全を確保しようと動き出した際、パチッと音が聞こえ左下腿に痛みが走り左脚に力が入らなくなり、床に転がってしまった。	54	130201	50～ 99
4	15～ 16	トリムラインにて部品の組立作業中、部品を両手で持って車両へ乗り込んだ際、右足を着地させた時に足が滑ったため右足膝をひねり靭帯を損傷した。	21	11502	100～ 299
4	11～ 12	派遣元工場建屋外の納入場所において、取引先から納入された組み立て部品（約12～18kg）を手押し台車に積み替える作業を中腰の状態で行っている際、腰に痛みを感じた。	46	11502	30～ 49
4	11～ 12	取引先よりパレット積みされた組立部品（約12～18kg）が工場建屋外の納入場所に納入された。その組立部品を手押し台車に積み替えて工場内の棚に移動するように指示された為、パレットから台車に移動するため中腰の状態を抱えた際に、腰部にかけて痛みが生じた。	46	170101	100～ 299
4	14～ 15	本社工場で、機械加工をする機械から、約30kgの材料を外そうとした時に、胸背部に痛みを感じた。材料は胸と腰の間ぐらいの高さにあった。材料をセットするときは、機械の中に身体を入れセットするのだが、外すときは入らずに外そうとしてしまったため、胸と腰に負担がかかってしまった。	33	11502	50～ 99
4	11～ 12	3階庫内ピッキング出庫作業にて保管棚で補充作業中に、荷物を台車に載せようとした際、台車の荷物の上に荷物を重ねて置いた時、重い荷物であったため、腰に負荷がかかり痛めた。その後、腰に痛みはあったが無理を続け、痛みがひどくなった。	50	80109	500～ 999
4	18～	仔牛の出汁を漉す作業の際、出汁はステンレスの寸胴（直径48cm、高さ45cm、重さ31.4kg内容物含む）に入っており、調理場のレンジ（地面から47cm）から下におろし、ステンレス寸胴（高さ28cm、直径	21	140101	300～

	19	48cm) に瀘していた。作業は内容物が熱いこともあり時間がかかって いた。			499
4	13~ 14	当社倉庫内にて、現場で使うためのジャッキ（重さ約15kg、縦約 30cm×横約20cm×幅約26cm）をトラックの荷台に積もうとした際、 右肩をひねって痛めた。	48	11209	1~9
4	6~7	朝出勤し点呼を受け、出かけようと事務所入口から外へ出た所で後ろを 振り返ったところ、入口のスロープ段差に足をとられてバランスをくず した。その際に右足甲を捻ったが大丈夫と思い、バスに乗務して帰る 途中に痛みが増し、後日に骨折と判明した。	41	40202	100~ 299
4	14~ 15	第1工場内にて30kg~40kg程のパネルを2人で持ち上げ移動させる際、 腰に激しい痛みを感じた。	23	11209	50~ 99
4	10~ 11	宅配便にて取引先の製品（約45kg）が工場内に入荷し、棚（高さ 700mm）の上に置かれていたため、台車に乗せ移動しようと製品を抱 え台車へ降ろそうとした時に激痛が走り、腰を負傷した。	58	11204	50~ 99
4	9~ 10	工場内1F外のピットにて、高さ70cm幅120cm奥行70cmのタイヤ付きの タンクの水を捨てるため、持ち上げようとしたところタンクが前方に動 き、つかもうと手を伸ばして前屈姿勢になったところ、腰の左側部分に 痛みを感じそのまま動けなくなってしまった。	31	11409	10~ 29
4	9~ 10	工場内1F外のピットにて高さ70cm幅120cm奥行70cmのタイヤ付きのタ ンクの水を捨てる為、持ち上げようとしたところタンクが前方に動き、 つかもうと手を伸ばして前屈姿勢になったところ、腰の左側部分に痛み を感じ、そのまま動けなくなってしまった。	31	170101	100~ 299
4	15~ 16	広路で、給水ポンプのカバー（自動販売機程の形と大きさ、重さ約 30kg）を持ち上げる際に、設置場所が階段下の天井が低い狭い場所の ため、姿勢の悪い状態（かがんだまま）で持ち上げたところ、腰を痛め 歩行することができなくなった。	35	30309	1~9
					1000

4	13～ 14	準決勝でピッチャーをしており、バント処理の際に急なストップ動作をし、その際に右膝を捻り、前十字靭帯を断裂した。	23	11502	～ 9999
4	11～ 12	第二工場のゼリー液充填室でゼリー充填の為のホッパータンク内（深さ約90cm）を清掃及び菌採取をしている時、前のめりの無理な体勢になり、ホッパータンクの縁で右肋骨部分を圧迫しながら作業を行っていた。日々20分～30分を2回以上、約1か月間続けた頃から圧迫部分が次第に痛みだし、圧迫部分が挫傷していた。	32	10104	50～ 99
4	5～6	利用者を起床のためベッドから車椅子に移乗する際利用者の両脇に手をかけた。その際、利用者の体重を支えようとして足を踏んばった時に左足の踵に痛みが走った。時間が経つにつれ痛みが増し、左アキレス腱損傷の診断を受ける。	24	130201	100～ 299
4	10～ 11	屈んだ状態で入浴介助をしている際、右半身に痺れが走り、腰部も痛めた。様子を見たが痛みが引かず、頸肩腕症候群と診断される。	50	170101	500～ 999
4	10～ 11	当所利用者用浴室内の脱衣場にて、利用者の入浴準備のため利用者を車椅子から寝たきり利用者用の浴槽のストレッチャーに、もう1名の介護職員と一緒に移乗させようと、利用者の足元を持ち上げながら中腰で体を反転させたところ負傷した。	31	130201	50～ 99
4	10～ 11	集荷の際、車からの下車時に腰を痛めた。痛みがひどかったが、得意先で25kg程の荷物を集荷時にさらに腰を痛める。後日に7～800個の集荷を行った際、業務終了時に痛みが走り、ヘルニアを負った。	54	110101	100～ 299
4	17～ 18	訪問先でPトイレへの車イスからの2人介助中、相手のヘルパーが支える腕から、利用者がずれ、下へ落ちそうになり（足底が床についてはいけない）危ないと思い、とっさに脇下の手を入れたまま、親指たてでの型で支えていて、背中や腰にピリッと痛みが走った。帰り道に右足が上がらずつまずいて座り込み、立ち上がる事ができなくなり、背中中の激痛と足のしびれが生じた。	51	130201	50～ 99
	15～	特別養護老人ホーム身障者トイレにて、両下肢が不自由な入所者のトイ			100～

4	16	レ介助中、入所者を立たせるために抱え上げようとしたところ、途中で入所者が介助用手すりをつかみ負荷が増したため、腰を痛めた。	36	130201	299
4	15～ 16	缶流しの作業中、コンベア上で缶が詰まった為、それを取り除こうとして慌てて走り出した際に足を捻った。	44	10104	50～ 99
4	10～ 11	ご入居者様からのコール対応にて、背中に薬を塗布するために起き上がり介助し、再び臥床介助を行う。寝ている位置が悪かった為、枕側（上方）に移動させようとマルチグローブを使用し、ご本人の肩・腰に手を入れ、上方に移動したところグキッと腰に痛みが走った。その日の勤務は市販の痛み止めを服用し終了したが、翌日に痛みが強くなった。	52	130201	50～ 99
4	17～ 18	2Fエレベーター前にて、帰宅願望の強い入居者様に付き添っていた際、入居者様がエレベーターを蹴る等して興奮され車いすからずり落ちそうになり危険であったため、静止しようとしたところ、強い力で手首や肘を両手でつかまれた。別の職員2人も応援に来たが、振りほどかれず、しばらく肘をつかまれていた。帰宅後、夜間に腕に強い痛みを感じた。	24	130201	50～ 99
4	11～ 12	お寿司売場で温度チェックをし記入をする際、左右に上半身を動かした時に腰を痛めた。	48	80201	100～ 299
4	9～ 10	造成地で外まわりの石材工事中、石材を運ぶ最中、重さ25kgの石をもちあげようと力んだ時に腰に激痛がはしり動けなくなった。	45	30199	1～9
4	7～8	当社の倉庫で、駐輪スペース確保のため資材を移動作業中（長さ1m重さ約40kgの鉄骨）、腰痛治療中だったため腰と背中に激痛を生じた。	37	170209	1～9
4	9～ 10	パソコン用ラックの部材（約120kg）をキャスター付長机に乗せ、端末機室→検証室（同一フロア）へ3名で運搬中、検証室前の通路段差を乗り越えるためラック部材を乗せたまま長机を2名で持ち上げた際に負傷した。	57	170209	500～ 999
4	9～	店舗内バックルームにて、商品を補充しようとして左手を伸ばしたところ、	42	130301	10～

	10	背中に激痛が走り、動けなくなりました。			29
4	4～5	被災者（以下、「甲」という）は、応援勤務のため出入管理業務に従事していた際、閉鎖していたゲートを開放するため右足を踏ん張ったとき、右ふともものあたりに激痛を感じた。	56	170201	100～ 299
4	13～ 14	売り場にて接客中、体を動かした際に右足を捻ってブチッと音がし、徐々に痛みが増してきた。	60	80209	1～9
4	10～ 11	製品に上がってグラインダー作業等が終わったので、およそ1mの高さから床へ前から飛び下りたとき、前方に置いた物が気になり右足つま先を曲げた状態で着地し、体重がかかり骨折し、折れたと同時に骨がずれて脱臼した。	48	11209	50～ 99
4	21～ 22	店内でアイスクリームをスクープし（ディッシャーでアイスを丸くすくいコーンに乗せて提供する）、手首が腱鞘炎になった。当日は催しがあり、通常1時間に10回程度のところ、お客様が10倍以上来店し長蛇の列だった為、休む暇なく5時間（1時間当たり50回位）スクープをし続けたのが原因と思われる。	20	140201	1～9
4	13～ 14	入居者様の歩行介助中、トイレまで手引きで歩行介助をしていたところ、入居者様の足の出が悪く、後ろに倒れそうになり、ひざ折れがあったため、ぐっとかかえた際に右手首を捻った。	45	130201	100～ 299
4	11～ 12	納入先現場にて、生コンをミキサー車からドラム缶へ流しいれる際、ミキサー車の生コンを放出するシュートとドラム缶の位置が合わなかったため位置を合わせる為、放出シュートを手で持ち上げるという作業を何度か行った。何度目か持ち上げた時、左肩からビキビキと音がして痛めた。	74	10901	10～ 29
4	15～ 16	ハウス内で椎茸の収穫をしている時に、立ち上がろうとしてぎっくり腰になった。	39	60101	50～ 99
		女性居室において利用者が排せつ失敗のため自室床に座っており、病弱で足も不自由なため車椅子を使用していた。この時は特に力が入らな			50～

4	6~7	い様で自力での立位保持歩行は困難だった。利用者を後ろから抱き起こしてベッドを移動しようと力を入れた時、腰に激痛を感じ立てなくなった。	55	130201	99
4	2~3	ベルトコンベアで流れる荷物を大型トラックの荷台に積み込む作業の終盤に、急に腰に激痛が走り立っていることができなくなった。その日の積み込みはコピー用紙など1個15キロ以上ある重い荷物が多く、個数も200個以上でいつもより多かった。	24	40301	50~ 99
4	5~6	1階トイレにて利用者をトイレ介助中、利用者を立位させ車椅子に移動させる際、自身のバランスが崩れて直立姿勢を保とうと力を入れた際、痛みがはしり、日を重ねるごとに増してきた。	75	130201	100~ 299
4	18~ 19	レジ打ちのため、2?のお茶のペットボトルを両手で持ちバーコードがスキャナー側となるようひねってスキャンしたところ、右手首に痛みを感じた。	49	80209	50~ 99
4	17~ 18	ホッケーの練習中、ゴールキーパーとして左サイドから右に出されたパスボールをカットしようとスライディングを掛けた時、右膝に強い痛みが生じて膝が伸びなくなった。	23	80209	10~ 29
4	12~ 13	試合中、ドリブルしながらスピードをつけて進んだ時、相手守備者が来たため止まって切り返そうとした際に着いていた左足の踵が滑り、体重が後ろにかかり、左膝に強い痛みが生じた。	22	80209	10~ 29
4	17~ 18	黒鉛増埒加工職場において、硬度のある増埒を継続して手鋸で切断する作業に長年従事した事により、左手に痺れを生じた。	66	10909	50~ 99
4	9~ 10	店内畜産売り場前において、畜産のセンターパック商品をカートラックから荷下ろし作業中に、バランスを崩して右脚を捻った（転倒はしていない）。当日は痛みを感じなかったので通常通り業務を行ったが、後日に腫れが生じ、右足甲骨折と判明した。	48	80209	30~ 49
		入所者の居室ベッドサイドで、入所者体調不良で点滴中に自己抜針し、再ルートキープ作業を行うことになった。全介助の入所者がベット中			

4	14～ 15	央で臥床し傾眠中のため、前傾姿勢の中腰で右手に留置針を持ち、左手で入所者の左下腿を押さえて、10分程経過して作業を終え立位を取った際に腰部に激痛が起こった。痛みはあったが、当日は最後まで勤務した。	53	130201	50～ 99
4	11～ 12	当介護施設内で、被災者は介護施設利用者の入浴介助作業を行っていた。入浴を終え、利用者を立たせ、椅子に両手をついた姿勢で、ズボンをはかせていた際、利用者の脇で前かがみの姿勢で作業を行っていた。利用者（男性身長170cm×体重58.6kg）がバランスを崩し倒れそうになったので、とっさに立ち上がり両脇を抱え踏ん張ったときに肋骨を負傷した。	46	130201	50～ 99
4	8～9	洗浄機用のプレートラックをシンクに置こうとした際、シンクに置き損ね、シンクにプレートラックがあたり、その反動でバランスを崩し、後ろに転倒し、腰椎圧迫骨折した。	69	10109	1～9
4	14～ 15	入所利用者居室にて、被災者は利用者を車椅子からベットに移動させようと、利用者の両脇に腕を入れて抱え、ベットへ移動させた時に右臀部に痛みを感じた。当日は痛みを我慢して勤務したが、翌日に右足のふくらはぎとつま先に痺れと痛みがあり、ヘルニアと診断された。	32	130201	50～ 99
4	11～ 12	ホテル客室での清掃作業中にベッドを跨ぐ際にバランスを崩し、左足を床につけた時に捻った状態となり、痛みが生じ捻挫した。	74	150101	100～ 299
4	15～ 16	工場内にて、残土の積込運搬作業中、ダンプを降車し重機に乗車するため整地されていない足場の悪い土の山の上を徒歩で移動中、最初の一步を踏み出した時に左足を痛めてしまった。	64	40302	10～ 29
4	9～ 10	当社施設内において、入所者をカーペットの上から肘付きの椅子に座らせようとして、前方より抱きかかえるようにして持ち上げたとき、腰部を負傷した。	66	130201	10～ 29
4	15～ 16	2日間に行われたイベントで、ピザ生地を1,000枚ほど練る工程で両手に負担がかかり、腱鞘炎になった。（通常は1日100枚程度）	43	170209	1000 ～ 9999

4	8～9	要介護者の利用者宅で利用者をベットから車イスへ移動する際、バランスを崩して左足膝関節を痛めた。	50	130201	10～ 29
5	9～10	1階リビングにて、利用者の口腔ケアを行うため、利用者（介護度4、160cm、50kg位）をリビングから洗面台に移動する際いすから車椅子へ移乗させたところ、利用者がまったく立位を保てず、全体重を抱えたため、強く腰を捻る格好になった。日によって利用者の立位状況も変わる為、抱えた時に無理なようであれば、すぐに声を掛けて2名介助に切り替えるように指導した。	24	130201	30～ 49
5	11～12	園児を引率中の遠足で、児童公園内にて、園児を追いかけて小さな山を登っている途中にパンと言う衝撃があり、そのまま歩けなくなった。	56	130201	100～ 299
5	10～11	出張修理作業中に、乗用車のボンネットを開けるために、運転席足元前方にある、ボンネット解除レバーを引っ張る為に腰を折り左手を前方に伸ばして、レバーを引っ張る時に腰に強い痛みを感じ動けなくなった。	36	11701	10～ 29
5	13～14	患者様の歯のクリーニングの補助のため、バキュームを持っている際に患者様の口が大きく開かず、口が開くように押さえていた。その状態が長時間続いた後、左手指の付け根や手の平、甲に痛みが出てきた。その後は痛くなったり、良くなったりを繰り返していたが、左手をかばっていたせいか痛みのなかった右手も痛みだし、手根管症候群末梢神経障害と診断される。	29	130109	10～ 29
5	16～17	径200A・長さ2mの配管を設置するために、一人で移動させようとした時に腰に痛みを感じた。その日の作業の後片付け（足場の撤去）をしている時にさらに強い痛みを感じ、その後も痛みが持続した。	40	10109	30～ 49
5	14～15	配達先にて商品を届け終り、手ぶらで階段を上がって戻ろうとしている時に左足に痛みを感じた。	56	80209	10～ 29
5	14～15	当社工場内において、冷凍ホタテが入った段ボール（約16kg）をパレットに積み下ろし作業中、段ボールを持ち上げた時に負傷した。	46	10102	50～ 99
	9～	介護施設内浴室において、利用者様の入浴介助をする際、しばらくの間			50～

5	10	同じ前傾の姿勢で利用者様の手指の洗浄を行っていたところ、腰部を負傷した。	42	130201	99
5	12～ 13	利用者個室で体勢移乗の作業中、ベッドに片足を上げた状態で利用者の方の頸部と腰部に手を入れて枕元まで引き上げようとした際、腰部に激痛が生じて床に座り込み、立ち上がりや歩行が困難になった。	18	130201	50～ 99
5	15～ 16	病室で転落防止のために床敷きしているマットレスに寝ている患者様を、2人1組で持ち上げて車イスに移乗させようとして、患者様の上半身を背中側から抱きかかえ車椅子に乗せようとした時、腰を捻ってしまい痛みが走った。	51	130101	100～ 299
5	11～ 12	コロコン（高さ約70cm）から台車へ製品の入った段ボール（約8kg）を移動していた際に腰に痛みが走った。	36	11502	50～ 99
5	11～ 12	倉庫内にて、パレットに積載された箱物（W900×H1800×t30）を一人では無理と思ったが少し寄せようとし、PPバンドを掴み持ち上げようとした際に腰に違和感があった。日常的に腰痛があったのでその程度だと判断したが、腰や背中に痛みが増し、腰椎捻挫となった。	41	50101	30～ 49
5	14～ 15	皆伐現場（山林）で伐倒、玉切りの作業を行っていたとき、作業道上での玉切りが終わり、次の伐採木へ移動するため切土法面（高さ1.5m位、斜度40度程度）を、左手にチェーンソーを持ち上る途中、左足に痛みを感じた。	45	60201	1～9
5	11～ 12	製材工場敷地内にある原木大割り挽き工場内において、スタッカー工程で作業していたが、段取り替えのためスタッカーでの作業が手空きになったため、横バンドソー設備の搬入送材チェーンした掃除の目的で、RT1号/2号兼用廃材幅広コンベアを經由して移動していた。動いているコンベアの上を歩いて渡り、コンベアから降りる時に（段差約20cm）右足を捻ってしまった。	20	10401	50～ 99
5	10～ 11	勤務場所の居室にて、入居されている方をベッドから車椅子へ移乗する際、腰の右側に鈍い痛みを感じたが、そのままの状態ではバルーンを車椅子のカゴに入れようと中腰の姿勢で持ち上げたため激痛が走り、動くこ	38	130201	50～ 99

		とが出来なくなり、腰椎捻挫を負った。			
5	15～ 16	利用者居室にて、本人が右側臥位で静養中だった為、パット交換と体位変換、離床介助をしようと利用者の背中側に立った。自身の腰の高さにベッドを調整し、立ち位置を確認してからサイドレールを外した。パット交換の為、利用者の腰に手を掛け、手前に引こうとつま先立ちになって足が伸びた際に、下腿三頭筋付近からブチッと音がして激痛が走った。	41	130201	30～ 49
5	10～ 11	当社工場3階で味噌仕込みの作業中に、放冷機を移動しようと3人で機械を動かそうとした時に足に力が入り、何にもぶつけていないのにくるぶしをひねる感じとなり痛みが発生した。	59	10109	1～9
5	16～ 17	配達物を区分中、コールセンターの電話が鳴ったため小走りしながら急いで電話機に向かい受話器を取ろうとして、右手を机についた際に手首をひねって負傷した。当初は軽い痛みだったが日が経つにつれて痛みが増し、右手が使えない程の痛みになった（ドケルバン病、狭窄性腱鞘炎）。	52	110101	100～ 299
5	19～ 20	居室内において、入居者を車イスからベッドへ移乗介助中、入居者が被災者の首につかまった際に腰に急激に痛みが走った。	48	130201	50～ 99
5	9～ 10	工場にある織機No.92号機において、箆・ヘルド（幅190cm、奥行10cm、高さ35cm、重さ8kg）を織機に仕掛ける作業の時、箆・ヘルドを仮置きするために織機フレーム上部（高さ140cm）にフックを掛けておいた。箆・ヘルドを両手で持ち上げてそのフックに仮置きしようとした時、誤ってフックに接触し落下し、箆・ヘルドが仮置きできなくなったため前かがみの体勢で支えていたとき、腰に激痛が走り動けなくなった。	29	10202	30～ 49
5	16～ 17	練習場内倉庫においてボール運搬中、台車より滑ってボールカゴを落しそうになり、手で支えた時に痛みがあり時間が経つごとに痛みが増した。	59	140309	1～9

5	16～ 17	朝から夕方まで畑で1時間に1回程度の休憩をとりながら、さつまいもの苗を植える作業を終え、本店へ戻ったところ脚がしびれていることに気付いた。また、足のつま先が上がりなくなり、歩行困難となった。脛脛の神経を長時間圧迫したことが原因ではないかということだった。	22	170209	50～ 99
5	0～1	当施設特別養護老人ホームの居室において、被災者ともう一人の介護士の二人で利用者（女性：身長148cm、体重52kg）をベッドから車椅子に移動させる際に中腰になったところ、腰に激痛が生じ動けなくなった。	34	130201	50～ 99
5	8～9	駅にて待機中、車両から離れていたところ、客が乗り込みに来たので慌てて戻ろうと急に走ったところ、左足ふくらはぎに激痛を感じ、左腓腹筋損傷となった。	50	40201	100～ 299
5	21～ 22	弊社の食品冷蔵庫内で、コンビニ向け食品を運ぶ台車の上段から下段へ食品を移動する仕分作業中に、背伸びして食品を取り出した際に腰を痛めた。しばらく静養したが痛みが治まらず、仙腸関節捻挫だと分かった。	37	40301	100～ 299
5	15～ 16	シイタケ栽培棟にて、収穫作業中、6段ある棚の下段から菌床（1つ約2kg、一辺約15cmの大きさ）1つを持ち上げようとしたところ、中腰姿勢で持ち上げたことにより、腰に激痛が走った。	56	60101	30～ 49
5	11～ 12	利用者様の起床時のベッドから車椅子に移乗した際にいつもより重いような違和感を左背部に感じ、入浴介助中に激痛が走った。	46	130201	50～ 99
5	15～ 16	店内の酒売場にて、商品補充作業中、高所の商品を補充の際、届かずサポートを頼もうとして、腹部を抱え上げられた時に肋骨骨折が発生した。	61	80209	100～ 299
5	10～ 11	D病棟2階介助者用トイレにおいて、患者様の排泄終了後、トイレから車イスへの移動の際、患者様の前に立ちトイレから立ち上がる介助をした。介助をした際に腰に痛みが発生し、腰痛と左下肢のしびれが出現し立っていることが出来なくなってしまった。	42	130101	300～ 499
5	9～	鉄筋場で部品の加工をし、作業場所に戻る際急いでいた為バランスを崩	58	150102	10～

	10	し左足首を捻挫してしまった。			29
5	8~9	お客様の荷物をバスから降ろす際、重い荷物を持った時に腰と膝を痛めた。	40	40202	100~ 299
5	10~ 11	施設内廊下の曲がり角付近において、施設利用者の入浴準備のため急ぎ足で歩いていたところ、角を曲がったところで左足ふくらはぎに痛みが走り動けなくなった。	40	130201	50~ 99
5	13~ 14	地下ピット水槽の清掃準備のため、水中ポンプ（約13kg）を使って水槽内の水抜き作業を行う。上部マンホールよりロープを使って水中ポンプをピット内の釜場にセットする時に腰を痛めた。後日、自宅でスノコ付敷き布団を床より持ち上げる時に腰痛が再発した。	58	170209	1~9
5	14~ 15	ブロックフェンスの修理中に、地面に置いてあるブロアーを持った時に腰を痛めた。	50	170209	1000 ~ 9999
5	11~ 12	病院内厨房での給食業務中、昼食の盛付準備を行っている時に、台の下に備え付けられた、腰下の高さにある食器棚から食器を取り出そうとかがみ、立ち上がろうとしたところ、バランスを崩して前方へ転倒してしまった。その後も勤務を続けていたところ、腫れ始め、膝が曲がらなくなってしまった。	77	80209	30~ 49
5	10~ 11	保育所の園庭で、1~2才児の子供達を向かい合って中腰で遊ばせている時、後ろからふいに飛びつかれて腰に痛みが走った。その場を動かずにいると少し落ち着いたが、しばらくして動き出すとまた腰に痛みが走った。	26	130201	10~ 29
5	10~ 11	職場の洗車場にて普通車の洗車作業を行っている際、肩の痛みが発生した。洗車作業の肩を使った反復作業が原因と思われる。	62	170101	—
5	10~ 11	営業所内のレイアウト変更のため自席の机を持ち上げて運んでいる途中に腰をひねった。当初はぎっくり腰と診断されたが、激痛が残り、後日に圧迫骨折と診断された。	60	90103	10~ 29

5	3~4	トラックから店舗へ氷のダンボールを運び込む際の階段の昇り降りです、腰を痛めてしまった。	39	170101	500~ 999
5	9~ 10	施設内3階5トイレにおいて、利用者排泄介助中、利用者が便座から立ち上った状態で、パットを当てズボン上げる介助動作で腰部に必要以上に無理な力が加わり、急性腰痛症となった。	28	130201	50~ 99
5	19~ 20	店内倉庫にて重さ約7kgの箱（移動用台車にのせた状態。台車は高さ10cm）を1人で高さ約140cmの棚に移動していたところ、腰と背中に痛みが走った。痛みが引かないためコルセットを着用しながら仕事を続けたところ、強い痛みが変わり、腰部捻挫および背部挫傷と判明した。	48	80209	50~ 99
5	14~ 15	お客様主催のバレーボール大会に接待で出場した。体育館内での試合に出場中にレシーブをしようと踏み込んだところ、アキレス腱を断裂した。	46	90103	30~ 49
5	14~ 15	客室清掃ベッドメイク時、ベッドとテーブルの間に足を入れてベッドマットにシーツを挟み込む作業をしている時、足を捻ってしまった。しばらくしても痛みが引かず、左膝半月板損傷の疑いと診断された。	67	150101	30~ 49
5	15~ 16	移動式クレーン実技教習中、吊り荷がポールに接触し倒れそうになった為、急いでポールに向かった際、右足の脹脛が肉離れを起こしてしまった。	54	120101	50~ 99
5	5~6	朝刊宅配作業中、歩行中に傾斜のついていた路面で右足を捻り負傷した。	56	80205	30~ 49
5	7~8	店舗駐車場において、荷物を降ろすため荷台のシートを剥がしている時、腰部を負傷した。	60	40301	10~ 29
5	9~ 10	水産作業室で昇降棚からトレーを取る時、高さ188cmに取っ手のある昇降棚を降ろそうと、つま先立ちし、かかとを戻した際に右足アキレス腱に一瞬痛みが走ったが、一瞬だったため作業を続けた。帰宅後、右足首から右足甲部分まで痛みと腫れがひどくなった。	66	80209	100~ 299
		コイルスプライサーラインのリーダー置場において、1枚41kg相当の			

5	17～ 18	リーダー材をコイルに取り付ける作業をする為、持ったりひっくり返したりする作業を繰り返し行っていたところ、左胸肋骨を骨折してしまった。	61	11001	100～ 299
5	14～ 15	日用品、雑貨を店舗ごとに仕分ける場所で、殺虫スプレーの仕分けを行っていた。殺虫スプレーの入ったダンボールを開梱する際、ダンボールの糊付けが強く、無理矢理手で開け、右手首を痛めた。	21	80401	100～ 299
5	10～ 11	資材館下屋下にて、ゴム製段差プレートの品出し中、無理な体勢で作業を行い腰を痛めた。	62	80209	30～ 49
5	14～ 15	作業中、製品を手を持って移動させようとしたら、お尻の辺りに痛みを感じた。	77	10401	1～9
5	9～ 10	デイサービスご利用者様を迎えに行き、利用者の自宅で、ベッド上に寝ているところを後頭部と両膝の下を支えた状態で、利用者をベッド端に腰を掛けさせようと介助した際に、以前から痛みがあった右膝に強い痛みがあった。	54	130201	50～ 99
5	7～8	工場の製造室内で約20kgの解凍中のすり身を持ち上げた時に足に違和感を覚えた。そのあと足が痛くなり、作業ができなくなった。	31	10102	50～ 99
5	15～ 16	本学付属中学校の生徒との試合中に転倒しそうになった際、身体を右足で支えようと踏ん張ってしまい、右膝に全体重の負担がかかり負傷した。	23	120109	500～ 999
5	11～ 12	リフト浴室にて、利用者を抱えて立たせる介助をした際、腰に痛みが走った。その後、座って事務仕事をしていたところ右臀部から足にかけて強い痛みが出現し、治まらなくなり、座っていることも歩くことも苦痛となった。	42	130201	50～ 99
5	17～ 18	作業終了後、軽トラックから芝刈機を栈橋を使い下す際の右足接地時に痛みがはしり、歩けなくなった。	57	140301	50～ 99
5	16～ 17	店内キッチンにて、一斗缶に入った廃油を移動しようとした際、膝を曲げずに持った為、負荷がかかり腰椎を捻挫した。	46	140201	30～ 49

5	10～ 11	お客様エレベーターを使用し、ランドセル什器（縦150cm×横90cm×高さ150cm、重さ10kg）を1階催事場に移動中、エレベーターの隙間にタイヤが挟まり引っ張った際にぎっくり腰を発症した。なお、腰部傷病は今回が初めてである。	56	80201	100～ 299
5	8～9	利用者がベッド下で動けない状態にいるところを利用者に柵を持ってもらい立ち上がらせようと後方から支え上げようとしたが、過度に腰に負荷がかかってしまい骨折した。	73	130201	10～ 29
5	9～ 10	当社機械工場担当機械で作業中、使用工具を交換する為に両腕で持ち上げたところ、背中から鈍い音がして右側肩甲骨の下辺りから腰にかけて痛みがあり、呼吸も辛くなった。	46	11301	10～ 29
5	2～3	利用者居室で、ベッドからポータブルトイレに移乗させる際に腰を捻挫してしまい、痛みがでた。	37	130201	50～ 99
5	18～ 19	店ホール内の1円パチンココーナーにて、お客様の玉箱（1箱約1900玉、重量10kg超）を5箱台車にのせコーナー島端にある玉計数機に連続して玉箱を持ち上げ玉を流す作業をしていた。腰を曲げた姿勢から足元の玉箱を素早く持ち上げた瞬間、腰に激痛が走り、自分では立てられない状況となった。	23	140309	50～ 99
5	17～ 18	民家の前にてバイクから降りて営業していたところ、足元の段差に気付かず躓き、左膝を強く捻った。	43	80205	10～ 29
5	20～ 21	トイレに行くため、加工現場の踏み台を降りた時、左足を捻り受傷した。	35	170101	100～ 299
5	15～ 16	放課後等デイサービスの室内で障害児の支援中、一人の児童が急に走り出したため、他児童に危害が及ばないように後を追っている最中に左膝をひねった。	55	130201	10～ 29
	13～	口糊部門にて、パレットに積んであった作業予定の封筒が入った段ボール（2箱が100cm×120cm、重さ約10kg）を、糊付けをする機械前まで運ぶと言う作業中に、縦に積んであった2箱の段ボールを素手のまま両手			100～

5	14	で持ち隣のパレットに運び、通路を作るため段ボールの移動を行った。通常通り運んでいたが、4箱を運んだあたりから右肩に違和感が出て10箱を運び終わった際にまだ違和感が残っていた為、肩をほぐそうと回したところパキッという音が鳴り、そこから痛みが強くなった。	44	10602	299
5	13～ 14	口糊部門にて、パレットに積んであった作業予定の封筒が入った段ボールを糊付けする機械前まで運ぶ作業中に、縦に積んであった2箱で約10kgの段ボールを素手で両手で持ち、隣の高さ120cmの荷物越しに段ボールの移動を行った。通常通りの作業であったが、4箱を運んだあたりから右肩に違和感が出て10箱を運び終わった際にまだそれが残っていた為、肩をほぐそうとしたらパキッという音がし、痛みが強くなった。	44	170101	30～ 49
5	8～9	一般道でゴミ回収委託業務中に、靴が合わない状態で走りゴミを回収したところ、右足に激痛がはしり、立つことができなくなり倒れた。	54	150103	30～ 49
5	15～ 16	フロア内で、利用者をソファから車椅子に移乗させようと抱きかかえた時に、ゴキッと音が鳴り動けなくなった。	56	130201	30～ 49
5	17～ 18	出勤後、清掃控室にて当日の予定確認の為、ホワイトボード前にて腰を下ろしたところ、全く動けなくなった。本人に聞いたところ、4日前の作業時に掃除機を清掃カートに入れる時、腰に違和感を覚えたと初めて伝えられた。	27	150101	500～ 999
5	16～ 17	重量物（ガラス枠）の部品チェック作業中、付属部品に目をとられてバランスを崩し、腰部及び背部（上部）を負傷した。	28	170101	100～ 299
5	11～ 12	利用者様をベッドから車椅子への移乗介助の際、ベッドに横たわる利用者様の下にバスタオルを敷き、別の職員が頭側から、自分は足元側から二人でバスタオルを持ち上げて、移乗するために屈んだ際に腰を痛めた。	42	130201	100～ 299
5	19～ 20	以前から重量20kg程度の製品の入った箱を扱っていた為、腰の痛みがだんだん酷くなってきた。当日は1つのラインから左右に製品が出てくる作業で、加工する台が左右に分かれていたため左右交互に作業を続け、腰が固まった様になってしまった。	27	170101	10～ 29

5	7~8	勤務中、利用者居室へ急いで向う途中、通路で躓いて右足を捻った。	18	130201	100~ 299
5	10~ 11	脱衣場において車椅子の利用者の入浴後の介助を行っていた時、利用者の右足の装具を装着するため利用者の足元にしゃがんで太ももの辺りに利用者の右足をのせて装具を装着して、立ち上がった時に腰の左側付近に激痛が走った。	45	130201	30~ 49
5	13~ 14	バイキングスタイル・レストランにて食べ終えた食器を下げる業務中、手首に痛みを感じるようになったが、スタッフの不足もあり通常勤務より長い時間就労していた。その後、左手に痺れが発症し、重たい物は持たないように気をつけていたが、退職者の発生により勤務頻度が増し、左手親指付け根辺りが痺れ、床に手を着く・洗髪・手首を捻る・重い物を吊る等の動作ができなくなった。	55	140302	500~ 999
5	15~ 16	グレーチングの上で電気ドリルを使用しコンクリートを除去する作業中、グレーチングの上が濡れていたため滑って右足首を捻挫した。すぐに帰宅し安静にしていたが、翌日になっても腫れが治まらなかった。	55	30203	1~9
5	10~ 11	搬出作業においてケーキを台車に積み込む際に、台車のハンガーが変形しており、下のハンガーがケーキに当たって入らない為、ハンガーを持ち上げるようにして変形を修正しようとしたところ背中に激痛が走った。	29	10902	100~ 299
5	9~ 10	利用者の居室で軟膏を塗布しようとした際に、利用者が認知症のためか興奮し、払いのけた手が顔に当たりよろめいた。しばらくして左肩から首にかけて連続的に痛みが起こるようになり、激痛を伴うようになり、首が左右に動かせなくなり、左上肢神経痛および頸椎捻挫だと分かった。	59	130201	100~ 299
	14~	支援施設内、午後の活動後お茶を飲んだ後、男性の利用者が不安定になった気持ちを抑えきれず、机と椅子を持ち上げパニックに至る。職員2人で制止に入り、パニックになって暴れている利用者を床に押さえ			10~

5	15	て、状態が落ち着くのを待つ。その際、被災者は利用者の上半身に馬乗り姿勢であり、何度もぶり返したためしばらくその状態が続いた。当初は大きな痛みを感じなかったが、その後、腰痛が発症し、痛みで立てなくなる。	39	130201	29
5	17~ 18	玉ねぎの芯抜きを行う際、左手の親指と手首を回しながら玉ねぎを持ち作業を行ったあと、左手首に少し痛みを感じた。翌日も同じ作業を行ったところ、手首は晴れ、紫色に変色し、激痛を感じた。	63	10109	100~ 299
5	15~ 16	操船作業中、竿をさしていたときに左太もも裏に激痛がはしり、肉離れを起こした。	48	40102	100~ 299
5	8~9	特別養護老人ホームで入居者の離床介助中、ベッドからベッド横にある車椅子に移乗しようとして入居者の身体を起こす途中、ぎっくり腰のような状態になり動けなくなった。	45	130201	50~ 99
5	16~ 17	資料を文書保存用段ボールに詰める作業を継続して行ったため、腰を痛めた。	41	170101	300~ 499
5	15~ 16	作業現場（倉庫）でパレットに乗っているエアコンの室外機を作業台へ運ぶ際、パレットに足を引っ掛けた。転倒しないように踏ん張った際に左ふくらはぎを負傷した。	46	170101	10~ 29
5	9~ 10	入院中の患者様（全介助必要）に対してリハビリを実施する為に訪室した際、起き上がり介助をしたときに右手首を捻った。	34	130101	500~ 999
5	8~9	当社取材ツアーに添乗中の行程2日目の朝、宿泊先にて当日の天井を行うために部屋を出発するため、靴を履きに移動した際、下方不注意により客室段差に躓き、左足先を強打した。	40	90201	500~ 999
5	14~ 15	2階廊下にて、M氏のトイレ介助後、手すりを持って移動中（左手は被災者が持ち）、T氏が歩行器で来られ、すれ違い様にM氏がバランスを崩され、転ばないように身体で受け止めた際に、被災者の左足がM氏の下敷きになり、左足に痛みを感じ、骨折した。	62	130201	50~ 99
		朝、工事予定を持ち工事所を出発し、昼過ぎに22件目の取付作業を完了			

5	13～ 14	し、後片付けのため工具袋を取ろうとし屈んだ時に腰が今まで経験のない抜けたような感覚になり動けなくなった。その後、痛みが出たためその場でしばらく待機し、帰宅後に痛みがひどくなった。	46	11409	10～ 29
5	16～ 17	事務所にて年度替わりの書類（キングファイル）をキャビネットから段ボール箱に詰め替え、自席に移動しキングファイルの背表紙情報をパソコンにデータ入力していた。（1日2時間を2日間で計4時間）段ボール箱を一人で持ち上げ移動を繰り返しているうちに姿勢を崩し、腰を痛めた。	41	170202	30～ 49
5	8～9	RC造6階建共同住宅新築工事現場において、6階スラブ型枠組立作業中、コンパネ貼りを行うため仮置きしていたコンパネの上に乗ったところ、バランスを崩して、真下階の5階コンクリート床面に転落し、右足かかとを粉碎骨折した。	59	40301	10～ 29
5	13～ 14	工場のリターンパレットコンテナ作業プラットホームでコンテナを掃き掃除していた時に、プラットの段差で右足を踏み外し強く捻って骨折した。	53	40301	30～ 49
5	8～9	荷役レーンに到着後、トラックの幌を開けようとトラック後方に歩行中、左足ふくらはぎに痛みを感じた。	42	40301	100～ 299
5	13～ 14	当社資材置き場において資材の整理作業中、エアコンの室外機（400×900×1,200mm、約100kg）を2人で持ち上げて移動する作業中、息を合わせて両端から両手で抱え持ち上げようとした際に、左肩に激痛が走った。	46	170209	1～9
5	17～ 18	デイサービス利用者をデイサービスからご自宅へ送迎する際、ご自宅の玄関まで階段を上がるのに職員3名で急な階段を利用者の両脇をかかえて登り、（一名は足を上げる係）最後の階段で左脇を捻った。	65	130201	100～ 299
5	17～ 18	当社工場内において、当日の仕事が終わったのでダクトの材料工具等を片付けていたとき、二階に荷物を持って上がり、片付けを済ませ階段を下りた。階段は鉄骨製で、セメント製の台（高さ約23cm、幅約1m）の上に取り付けられていて、一番下のセメント製の台から下へ右足から下	65	11209	1～9

		りた時に右足首を捻って受傷した。翌日も痛みが治まらないので休んで家で様子を見たが、だんだん腫れて来た。			
5	10～11	1階ホールにて、床に転んでいる利用者を車椅子に移乗しようとした際、体勢が悪く腰に痛みがはしった。（床に座った状態から抱え上げた段階で発症した。）	52	130201	10～29
5	8～9	通所介護利用者（寝たきり）宅へ迎えに行き、玄関前で車イスから送迎車助手席（リフトアップ）に2人介助で移乗した。被災労働者は、利用者の上半身を後方から前屈みの姿勢で抱え、もう一人の職員は利用者の正面から下半身を抱え、息を合わせて抱え上げ、そのまま約50cm横方向に移動しながら助手席に利用者を下ろした。被災労働者は、利用者を抱え上げた時の負荷と、横移動後の着席の際の腰部を捻る動作等により、腰部に強い痛みを生じた。	21	130201	10～29
5	14～15	職場の利用者の行事でパン屋へ引率して行き、休憩した後、他の職場に移動するため利用者に声掛けしていた。その時、地面に座り込んでいた男性（100kg弱）を起こして立たせる時、転倒しそうになったのを1人で支えてしまい、男性の全体重を受けて、腰を痛めた。	51	130201	50～99
5	12～13	当事業所グループホーム施設2階トイレに於いて、入居者をトイレ誘導し、お尻を陰部洗浄しようとした際、便器に深く座り過ぎ、作業を行うのが難しかったので、前に出てもらうよう声掛けを行ったが理解されなかったため、その状態のまま陰洗を行おうと腰からお尻に手を伸ばした時、胸部に痛みを感じた。その後も痛みが続き、しばらくして左肋骨骨折と診断された。	64	130201	10～29
5	7～8	早出出勤の時、ご利用者様を朝食へお連れするため、ベッドから車椅子へ移乗介助していたところ、ご利用者様が車椅子へ腰を下ろした際に足を伸ばして座ったため、滑り落ちるのを防ごうと足を下げて前屈みで支えた時に腰に負担がかかり、痛みがはしった。その日は痛みを我慢して仕事を続けたが、翌日も痛みがひどかった。	49	130201	10～29
	18～	トイレにて利用者のトイレ介助を行っている際に、立ち上がらせようと			100～

5	19	して身体を持ち上げた時に腰に強い痛みを感じた。	29	130201	299
5	8～9	センター内の倉庫にてバンの仕分け中、カゴ車に高く積上げた空のバン箱を取ろうとした時に腰に痛みを感じ、しばらく動けなくなり、腰椎捻挫となった。	53	80209	30～ 49
5	5～6	病院3階のスタッフステーションでデスクワークをしていて、休憩をとろうと椅子から立ち上がり右足を1歩踏み出した時、右足に力が入らず右足裏が内側を向いた状態で体重がのり、そのまま座り込んだ。その後も右足に体重をかけると痛みがあった。	39	130101	100～ 299
5	19～ 20	成型機（23号）のランナー（プラスチックのくず）が自動的に入り溜まるゴミ箱にランナーが盛り上がり溜まっていたので、右手で上から押し込む際に、右手母指が少し変に曲がったような感じがあった。	24	11403	100～ 299
5	13～ 14	事業所内で車の整備途中、車両を後ろから押している際に右肩にひどい激痛が走った。当日はそのまま仕事を行ったが、右肩の痛みは取れなかった。	52	11701	1～9
5	11～ 12	売場で買い物カゴ回収の際、膝は曲げず腰だけ曲げて一度に20個（縦30cm×横42cm×高さ100cm・15kg）位を持ち上げたところ、腰を痛めて動けなくなる。なお、40年前に腰を痛めたことがある。	60	80201	100～ 299
5	15～ 16	車椅子に座っている患者（認知症、体動著名）の散髪をする際に、動くのを押さえるため両手で頭を挟んでいたとき、患者が急に動いた時に自分の手指からポキッと異音が生じた。関節が鳴ったのだろうと様子を見ていたが、徐々に親指の付け根が腫れて始め痛みだした。	52	130101	100～ 299
5	15～ 16	コース内No.3フロントティで粒肥をサイクロンで撒布中、右足ふくらはぎを痛めた。	52	140301	10～ 29
5	9～ 10	施設内の大浴場において利用者の入浴介助中、普通に歩行可能な利用者（認知症有）の右横に付添い（両脇を支えながら）、利用者は、両側にある手摺りの左側を両手で握って、浴槽から上っている途中に階段を踏み外し、手を離れた利用者が転倒した。被災者は、利用者の頭部をか	65	130201	10～ 29

		ばって（頭を打たないように）、自身の腰部を右側に捻るように座り込み、腰部の痛みが出現した。			
5	10～11	被災者は訪問介護ヘルパーであり、担当している訪問介護利用者が入院するため、自宅マンション3階から階下に下りる際に一緒に利用者の手荷物を両手に持って階段を下りていたところ、3階から2階に下りる途中で急に左足膝の裏が痛みだし、自力で歩行が出来なくなり、左側側副靭帯を損傷した。	54	130201	100～299
5	7～8	物流倉庫に荷（タイヤ）を下していたとき、荷を下ろし終え、トラックに乗り込もうとドアの横にある階段を上る途中で左膝に激痛が走り、歩けなくなった。	52	40301	1～9
5	21～22	流し台にて20ℓプラスチック容器を洗浄する作業で、通常はシンク内に直接置いて洗浄するところ、通常より多い6本の洗浄になり、20ℓの洗浄液が入った容器を床に置いた状態から高さ80cmのシンク内まで持ち上げ、最後の6本目を持ち上げた際に腰にブチツとなり痛みが生じ、その後、体が動かなくなった。	56	10109	10～29
5	0～1	工場内において、プロパティック成型機の部品を洗浄する際、重量のある部品を片手で持ったため指先に負担がかかり、左手小指と薬指の第一関節内側部分の筋と腱を痛めた。	41	170209	10～29
5	21～22	ロス材を投入する作業をしていて、ロス材のパレットが1/3程度減った時点で大きく曲げた上体を起こし、体勢を戻した際に腰を痛めた。2日前からレザーロス材の手持ち移動の際に腰の違和感を感じていたが、作業を続けていたため今回の災害発生となった。	36	170101	30～49
5	10～11	当日は午前中の清掃係が1人休みのため2人体制で行い、昼前には退院部屋の清掃も迫っていたので洗濯場に戻り、モップに付着したゴミを掃除機で吸引するために急いでしゃがみ込んだ瞬間に、立ち上がれない程の痛みが右膝に発生した。洗濯場なので安全な場所であり、外因による災害ではない。	60	150101	10～29
		入眠中から覚醒し、自室より這って廊下に出て来た患者様を他患者の妨			

5	22～ 23	げにならないよう病室へ移動させる際、一人で抱えた時に腰痛が発生し、徐々に痛みが増してきた。勤務後に1階通用口を出て更衣室へ向かう坂道を1歩踏み出した時に腰痛があり、坂をのぼっていると腰部に激痛がきて歩行困難となり倒れ込んでしまった。	31	130101	100～ 299
5	10～ 11	旅館内客室で簡易ベッドを移動中、客室入口に高さ13cmの段が一段あるので、一人でベッドを持ち上げた時に腰に痛みが走り、うずくまった。	69	140101	1～9
5	15～ 16	パワーアップ研修の訓練で、お客様駐車場で体操訓練を行っていた。コンクリート上の日陰で体操を行っている時、ジャンプで着地をした瞬間に足がつった感覚があり、立て直そうとした時に膝から下の力が入らなくなり、そのまま倒れてしまった。	24	80209	10～ 29
5	11～ 12	入浴介助時にリフト浴移動を行おうと足を突っ張った際にピキッと音が鳴り、右足首付近を痛める。	25	130201	50～ 99
5	17～ 18	下膳をしている時に、右側にずれようと右足を出した時に右足に電気が走るような痛みを感じた。早退したが痛みが酷くなり、右膝内側半月板断裂および右膝窩筋損傷だと判明した。	63	130109	50～ 99
5	18～ 19	病室で、食後患者様を車椅子からベッドへ移動する際に腰を痛める。	34	130101	300～ 499
5	14～ 15	市営住宅第4期立替工事（電気1工区）現場にて、1階部分で脚立（6尺）を使用しボックス建込配管作業中に、次の箇所へ移動しようと脚立から降りる最中にバランスを崩し、横の壁配筋に右手小指をついて捻り、右小指中節骨骨折を負った。	39	30209	10～ 29
5	15～ 16	倉庫で重さ（30kg）位の荷物（商品）を持ち運びしている時に、背中に激痛が走った。	30	80209	10～ 29
5	20～ 21	店舗バックヤードにて、入荷したビールケースを搬入専用台車から、店舗保管用台車へ載せ替え作業をしている際、台車と平行に中腰で立ち、台車下側の500mlビール2ケースを引き抜く様に持ち上げた時、背中の中心から左側にかけて激痛が走った。	21	80209	30～ 49

5	15～ 16	6階の客室清掃業務終了後、清掃道具の入った重いワゴンカートを両手で押して運んでいた際、段差を通るためカートを少し上に持ち上げた時、腰に強い痛みを感じた。	42	140101	100～ 299
5	10～ 11	本社2階事務所から階段を使って、1階屋外へコイン選別機（重さ約80kg、縦40cm×横40cm×高さ30cm）を2人で運び、軽自動車のトランクへ積み込む際に前屈みになって腰に負担が掛かり、痛みが生じた。	38	80101	50～ 99
6	16～ 17	タイヤ整理時に、タイヤを持とうとしたところ、右肩より「グキ」と音がして、その後、力が入らなくなった。	57	80202	1～9
6	5～6	漁船でホタテ貝の入っている籠を海中から引き上げ作業中に、下半身に力を入れた時、右のふくらはぎに違和感を覚えたが、そのまま作業を続けていた。漁港に戻って歩いてみると痛みが激しくなり、病院へ行ったところ肉離れを起こしていた。	54	70209	1～9
6	10～ 11	特別養護老人ホーム内において、入所者を車イスからベッドへ移動させようとして1人で抱えたところ、支えきれず、腰部から「ボキッ」と音がした。安静にして30分間程様子をみていたが、益々痛みが強くなってきたことから夫に連絡し、夫の運転する車に同乗し、病院の整形外科を受診した。当日は日曜日のため、当直医しかおらず、レントゲンの検査もできなかったことから、ぎっくり腰との診断を受け、痛み止めと胃を保護する薬が処方され帰宅した。翌日、町内の整形外科を受診し、圧迫骨折と診断された。	50	130201	30～ 49
6	16～ 17	病室にて患者のオムツ交換中、体交まくらを背中に入れる時、右小指第1関節を曲げたまま体重をかけ、体交まくらを入れてしまった。その結果、指が曲がったまま戻らない状態になってしまった。	39	130101	100～ 299
6	11～ 12	就業先で、車両荷室内より後ろ向きで降りる際、車両サイドバンパーの足掛けステップに右足を乗せようとしたところ、踏み外したため右足首を捻り負傷した。	59	40301	10～ 29
		当工場において、鶏肉の味付工程にてマッサージャーを使用した際、マッサージャーの重い蓋を1人で数回、上げ下げを繰り返した。当日は			50～

6	7~8	痛みもなく帰宅したが、翌日になり右肩が上がらず、痛みもあることから受診した。	28	10101	99
6	11~12	幼稚園の運動会への幼児引率にて参加する。親子競技の騎馬戦に出場するも児童をおんぶしての競技であり、その際、他父兄と接触しそうになったのをかわした際にめまいがして、力が抜け、尻もちをついた。	55	130201	10~29
6	10~11	居室内にて、入居者の排泄介助の際、ベッドに横になった入居者を左側臥位から仰臥位に体の向きを変えるために手を伸ばした時、腰に激痛がはしった。腰に痛みはあったが、その日は業務を続行した。その後も腰痛ベルトを着用し業務をしていたが、痛みが悪化した。	42	130201	50~99
6	15~16	作業現場でコンクリートブロックを2tトラックの荷台か手下ろし地面に置いた際、重量物だったため、腰に負担がかかり痛めてしまった。	31	80109	30~49
6	7~8	駐車場でてのぼりを設置する際に、のぼりを1本手に持ちながらガードレールを跨ぎ、草むらを2,3歩歩いたところで足首を捻ったものである。	35	140309	10~29
6	9~10	最初の伐倒をしようと傾斜15°位の所のアカマツ立木（直径25cm、樹高15m）の伐倒作業に入り、受口を作り、追口を半分切り込みクサビを打ち込んだ後、反対側に回り、残りの追切をしようとチェーンソーを持ち上げた時にギックリ腰となり受災した。	57	60201	1~9
6	16~17	帰りの送迎の時に、施設の駐車場で利用者を車椅子から車に移乗した際に、腰と右手首に痛みがあり、腰が伸ばせなくなった。	39	130201	50~99
6	16~17	施設内において利用者をベッドから車椅子に移乗時、車椅子にいつもあるクッションがないことに気がつき、再度ベッドへ移乗した。その際、「ギクッ」と音がして、腰をひねり、痛みを感じた。	61	130201	10~29
6	10~11	法人主催の施設対抗ビニールバレーボール大会に参加している際、試合中にボールを拾おうとしたところ、右足を強く床につき、強い痛みが生じた。その際、右足を床につくことが困難な状態となったため、一時安静にし整形外科医院にて診察を受けた。その後、状態があまり思わ	55	130201	100~299

		しくないことから、自宅近くの整骨院にて治療を受けるに至った。			
6	12～ 13	介護老人施設内居室において、体重の重い利用者を二人介助でベッドからリクライニング車椅子に移動させる際、強い負荷が加わったためと思われるが、背骨と腰に激痛があった。尚、移動させる時は、バスタオルを下に敷いて、バスタオルごと移動させる。	52	130201	300～ 499
6	14～ 15	中庭内で段差のある所へ入居者に座っていただき、花の鑑賞をしていた。花の鑑賞を終えて立ち上がる際、入居者の前にプランターが置かれていた為、正面側からでなく横から支えて立たせようと、入居者の腰に右手を当て、左手で入居者の手をとろうとしたが、急に腕を掴まれバランスを崩し、腰部に痛みが出現した。	54	130201	30～ 49
6	11～ 12	ハーフの4対4中、左手で左側にドライブした際、ディフェンスがダブルチームに来たため、左・右ステップワークを踏んだ際に、右膝に荷重がかかった。	23	170209	1000 ～ 9999
6	8～9	会社土場で現場へ行くための準備中、コンクリート蓋（縦40cm×横50cm×高さ10cm）が通常置いてある場所より奥の方にあり、無理に引っ張り出そうとして姿勢がおかしくなり、腰を捻ってしまった。	36	30199	30～ 49
6	8～9	利用者様のオムツ交換中、体位交換を行った際に、自身の腰を捻り左側腰部周辺を痛めた。腰を捻った際、腰部周辺に電気がはした様な激痛がはしり、その後も継続し、走行困難となった。	46	130201	30～ 49
6	11～ 12	入浴を終了した車椅子の利用者様の着替えをしていた時、左膝について手伝いをしていたが、上着の背中の方を直そうと、右ひざに力を入れて斜め前の方向に立ち上がろうと中腰の姿勢になった時、腰がギクギククとなり立てなくなってしまった。	54	130201	30～ 49
6	18～ 19	入居者様を車椅子からベッドへ移乗後に、車椅子を移動しようとしたところ、入居者様の足に自分の足が引っ掛かり、バランスを崩した。姿勢を整えようとして着地したが、左足を捻った。	38	130201	100～ 299
6	16～	冷蔵庫でガラの入っているカゴを持ち上げようとした際、右肩に痛みを	65	10101	—

	17	感じた。			
6	16～ 17	夕食のため利用者をベッドから車椅子に移乗介助した。ADLはほぼ全介助の利用者で、両脇を抱きかかえて介助した。車椅子はベッドのすぐ近くに置き、抱き上げて1m位移動する間で激しい痛みが発生した。当日は夜勤であり、痛みは消失していなかったが、歩行は何とかできる状態であったため、夜勤業務を続けた。夜勤明け後、1日休んでも痛みが改善しなかった。	45	130201	10～ 29
6	15～ 16	2棟ある現場で、作業場所を確認して移動中に、スロープを通らず土間から直接道路に降りようと、道路標識の支柱に手を添え降りた時に、左肩を脱臼した。	42	11701	10～ 29
6	14～ 15	工場の外においてあったパレット（プラスチック製畳1畳強の大きさ）に載せてある金型（縦20cm、横40cm、長さ60cm、重量40～50kg）をフォーク（バッテリーリフト）に乗せる為に、両手で引きずり落とすように動かそうとした際に、腰を痛めた。	64	11203	10～ 29
6	16～ 17	当社作業場において、フォークリフトの運転中、進行方向にゴミが落ちていたので、ゴミを拾うためフォークリフトを一旦停止させ降りようとしたところ、右足を着地の際に捻ってしまい右足首に受傷した。	34	11709	1～9
6	9～ 10	個人宅リフォーム工事にて、一斗缶を持ち上げた際に、右脇腹を負傷した。	30	30202	1～9
6	10～ 11	利用者宅において、利用者の車椅子を押してトイレに入り、利用者を使座に移乗しようとして、利用者の腰を支えた時、腰に痛みがはしり、負傷したものである。	64	130201	10～ 29
6	12～ 13	バイクで配達中、配達先へ到着し、バイクを降りようとした際、右腕上腕部に激痛がはしった。	59	110101	1000 ～ 9999
6	11～	支店建物内の2階営業室にて、課長横のキャビネット前より計表を取るために屈んだところ、腰部に激しい痛みが発症した。時間が経過する	23	90101	100～

	12	とともに、立つこと、歩くことが出来なくなってしまったため、救急車にて緊急搬送された。			299
6	11～ 12	回収したラフトボードをバン（車両）のキャリアに載せようと2人で持ち上げようとした際、相手方が誤ってボードを落としてしまった為、60kgあるラフトボードの重みが被災者にかかり、腰を痛めたものである。	43	140309	10～ 29
6	10～ 11	収集場所に到着し、積み込みをして暫くした時に、右膝を捻った感じがし、その時は痛くはなかったが、家に帰ってから強い痛みがあり、病院に行った。ゴミをパッカー車に積み込もうとして、横に体重移動をした時に右膝を捻った。時間が経ってから痛みが酷くなった。	58	150102	50～ 99
6	13～ 14	配達中、荷台で荷物をまとめ、持ち上げた時に腰に痛みがはしった。荷物を下ろした時にも痛みがあり、働けないくらい痛かった。腰椎椎間板症と診断された。通院しながら勤務していたが、とうとう歩けないくらい痛みがひどくなり、休業した。	33	80209	50～ 99
6	10～ 11	朝のケアが一段落し、オムツ車置き場で片付けをしている時、ナースコールが鳴り、対応しに行く際、振り向いて歩き出した瞬間、左足からグキッと音がし、時間が経つにつれて痛み出してきたものの、我慢出来る痛さであったため、様子を見ていた。その後、痛さが治まらず受診に至った。	45	130101	300～ 499
6	11～ 12	利用者宅浴室で入浴介助中、中腰で作業をしていた際、次の動作をしようとしたところ、腰に激痛がはしった。	43	130201	10～ 29
6	20～ 21	配達業務終了後、道路反対側に駐車中の配達車両に戻る際、駆け足で走り出した際、左足脛脛を肉離れした。	46	170209	10～ 29
6	10～ 11	ホールにて、運動会の体操を3、4、5歳児が集まって行っていた。2回行ったところ、2回目途中の屈伸運動の際、腰を痛めてしゃがみこんでしまった。	29	130201	30～ 49
		身体介助の為、利用者を車椅子からベッドに持ち上げながら移乗途中に、痛みはなかったが急に腰に力が入らなくなった。その後、同利用			

6	10～ 11	者をベッドから車椅子に戻そうとした時、お尻辺りがしびれた様な感覚となり、まったく力が入らず、体が重たい感じになり、早退して内科を受診（脱力感が主だった為）するも、異常なしとの診断を受けた。帰宅後に腰の症状が悪化したため、翌日に整骨院を受診するも、「右足機能不全」と診断された。MRI検査を勧められ、別の医療機関を受診した結果、「腰椎椎間板症」と診断された。	26	130201	50～ 99
6	21～ 22	店内売場にある、高さ50cm位あるテーブルの上に展示している商品を、膝を曲げずに腰だけ曲げた前屈みの体勢で畳んでいた。上体を起こそうとした時、腰に激痛がはしり、その後も痛みが続いた。	20	80209	100～ 299
6	17～ 18	療養室のトイレ内で、車椅子使用の方の座位置変更をしようと足を踏んばった際に、膝に激痛がはしった。	61	130201	50～ 99
6	13～ 14	保育園の保育室内で午睡の為、子供を寝かしつけている時に、隣の子をトントンしようとして移動しようとして腰を上げたところ、腰に強い痛みがはしり、正常に歩いたり動く等の行動が出来なくなった。	35	130201	10～ 29
6	11～ 12	レジ付近で椅子に座り梱包作業をしている時、お客に呼ばれ急に立ち上がり移動しようとした時、左足を捻り痛みがはしった。痛みはあるものの仕事は継続していたが、夕方になるにつれ痛みが増してきたので、タクシーで帰宅した。	45	80209	1～9
6	9～ 10	当日、集配を行う車両に飲料水を積み込もうとした際に、腰を痛め動けなくなり、救急搬送された。	48	40301	50～ 99
6	9～ 10	清掃現場にて、ポリッシャーを階段で持ち上げた際、腰から左股関節を痛めた。	54	150101	100～ 299
6	14～ 15	墓石工事で石材を持ち上げた際、首肩を捻り、通院した。	41	30209	1～9
6	9～ 10	害虫駆除のため押し入れを開け、開口部へ入る際に、左足→右足→左足の順に進み、足を床につけた途端に激痛がして、左膝の皿がパンパンに腫れ、足を曲げることが出来なくなった。	22	130309	10～ 29

6	14~ 15	給食の食器等の載った台車が降りてくる、リフト場へ向かう調理場の出入口外で、台車を引き取ろうと待機していた。台車の到着を示すランプが点灯したので、駆けて取りに行こうと左足を踏み込んだ際に、膝を捻った。	56	10109	1~9
6	12~ 13	昼の休憩中、くつ下を履いて立ち上がる時にぎっくり腰になった。	41	11204	30~ 49
6	0~1	施設利用者を抱え上げようとした時、腰に強い痛みを感じたので、しばらく様子を見てから診療所で診察を受けたところ、腰骨を骨折していることが分かった。	74	130201	10~ 29
6	16~ 17	取引先の敷地内駐車場において、工事車輛を後進誘導中、背面歩行をしながら、後ろの安全確認をする為に首だけを後ろに向けた時、腰を捻って無理な体勢になったことで腰に強烈な痛みを感じた。	45	170201	30~ 49
6	13~ 14	当社加工場内において、廃材（各現場で交換した部材等）を持ち帰り、入れて置いたバケツ（約8kg）の取っ手を右手で持ち、加工場敷地内廃材置場に捨てた（右腕のみでバケツをひっくり返した）際、廃材の重みで右腕を捻ったものである。	50	30203	1~9
6	12~ 13	施設内は電気設備点検の為、全館停電中だった。その中、昼食の為、お客様をベッドより起こそうとしたが、ベッドの高さを停電中で調整できず、ベッド高約30cmの最低床のまま車椅子への移乗を試みた。その際にお客様には、両腕を職員の身体に回してしがみつく様に掴まって頂いた。しかし、ベッドから車椅子へ移る際に、お客様の手が職員から離れ、ベッドのL字介助バーを掴んでしまった。その結果、お客様の身体が固定され、職員は腰が捻じれる形で介助した。その後、腰に違和感があったが業務にあたっていたが、後日業務中、前屈みになった際に腰が立たなくなり、動けなくなった。	36	130201	50~ 99
6	14~ 15	機関室にて主機（エンジン）の組立復旧作業中、脚立に上がった状態で上半身をエンジンに寄り掛け、頭上の物（組立工具2~3kg）を取った時、胸に体重がかかり、左胸の肋骨にひびが入った。後日に診察を受	33	11702	10~ 29

		けたところ、ひびが入っていることが判明した。			
6	12～ 13	1階ランチルームで見守り介助を行っていた当該被災労働者に、4年生児童が後ろからおぶさった。4年生児童の重みで後ろに倒れた被災労働者の腰に、いっしょに倒れた4年生児童の膝が入り、腰を強打した。また、おぶさった児童の重みで体が反り、背中も痛めた。	33	120109	30～ 49
6	10～ 11	風圧測定室において、箆の持ち運びで下腹に力が入った時、左脇に激しい痛みが出た。(箆の規格:32/inch×2085TL×0.26t、重さ5kg)	41	11301	10～ 29
6	11～ 12	病室で患者を風呂場へ移送するため、ベッドからストレッチャーへ持ち上げ移動した時、腰に負担がかかってしまった。	43	130101	300～ 499
6	7～8	本社豚肉解体工場内にて、豚バラ肉のバラ骨脱骨作業中、T棒という道具を使用し、豚のバラ骨を除去する作業をしていたところ、T棒を強く引いた際に、腰に強い痛みを感じて動けなくなった。	25	10101	50～ 99
6	16～ 17	ホテル客室にてベットメイク中に、中腰の状態です掛け布団を整えようとしたところ、力を入れた際に腰を痛めた。	23	140101	30～ 49
6	15～ 16	店内にて、お客様のドル箱を交換しようと持ち上げた際に、腰に負荷がかかり肉離れ(ギックリ腰)を起こした。	33	140309	30～ 49
6	15～ 16	置場で型枠、補強材の単管パイプを片付け、整理している作業中、連日の雨で足元が悪く、滑った時に腰を痛め、また膝にも痛みがあった。	40	30199	1～9
6	15～ 16	カット済みの木製材料を5枚(7kg程)重ねて持ち、5m～10m程移動し、仕掛品置場のパレットに種類別に並べる作業中、材料を持とうとして腰に痛みがはしった。痛みがひかず歩くのもままならない状態であったので、その日は早退した。翌日に病院を受診し、痛み止めの注射を打った。その後も通院を続けたが改善が見られず、動くのもつらい状態となり、後日に救急車で病院へ搬送され、腰椎圧迫骨折で全治1ヵ月の診断を受けた。	50	170101	100～ 299
6	22～ 23	工場内で不良品の廃棄作業をしている際、約40kgの廃棄品が入ったコンテナを台車から廃材入れへ直接捨てようとして持ち上げた時、腰を痛めた。	20	11301	500～ 999

6	12～ 13	1階のリビングにて入居者様を椅子から車椅子に移乗する際、足を肩幅より少し大きめに開き、腰を落とし立ち上がらせようとした際に、腰に激しい痛みがある。	27	130201	10～ 29
6	13～ 14	被災当日、移乗介助中に腰がグキツとなる。数日後の就寝介助中に、腰に激痛がはしり、足の方まで痛くなり、膝がガクガクし、全身に震えが出る。その後も痛みが続き、起床介助中に腰が再びグキツとなり、鈍音と共に激痛がはした途端、膝が痛くて力が入らなくなり、病院に受診する。	19	130201	100～ 299
6	11～ 12	4台の給湯器に水補給をする時に、規定量以上の水補給をする様に指示され、水補給をした。その時にぎっくり腰の様になり痛みを感じた。	67	140209	1～9
6	11～ 12	工場にて、完成品が載った台車をトラック出荷エレベーターへ運ぶ際に、2人で運ばなければならない運搬を1人で運搬している作業者をを見つけ、その台車がエレベーターにぶつかりそうになったので止めに走り、力を込めて踏み込み、台車を止める際に「ぶちっ」という音と共に肉離れになった。	41	170101	—
6	10～ 11	担当マンションの敷地内駐車場で、廃棄自転車をトラックの荷台に下から積み込む際、トラックの荷台の側あおりは閉じたままであり、荷台から自転車を引き上げる人もおらず、自転車を持って腕を高く上げ、右腕を伸ばした際に右肩に痛みを感じ被災した。	66	170209	1～9
6	8～9	3F西病棟にて、しゃがんで清掃カートの整理を終えて立ち上がった時に立ちくらみを起こし、バランスを崩し、左膝に軽い痛みを感じた。当日はそのまま勤務をして、後日に痛みが増し、左膝外側側副靭帯損傷と診断された。	38	150101	1000 ～ 9999
6	16～ 17	トイレ介助の際、ご利用者様が転倒しそうになり、支えた時に右足を捻った。	34	130201	30～ 49
	10～	自社敷地内において、フロンガス100kg充填容器（労災発生時の重量は満タン150kg程度）の梱包作業を行っていたところ、発送用パレット（高さ15cm）に載せるため、容器の下側を持ち上げた際、容器の重心が			

6	11	ずれてしまい、容器が倒れそうになったため、無理な姿勢で容器が倒れないようかばった。その時に腰に激しい痛みを覚え、腰痛を発症したものである。	37	11709	1～9
6	9～10	新築工事現場において、動線上に天板が放置されていたため、災害・事故防止のため即時に社員と2名で天板を移動しようとしている際、腰を捻りヘルニアを発生した。	63	30201	30～49
6	3～4	1階エントランス風除室にて、6尺の脚立に乗って仮設天井養生復旧の確認後、脚立から降りた時に右足脛に違和感を感じ、痛み出し、右腓腹筋肉離れとの診断を受ける。	65	170101	10000～
6	17～18	倉庫内で大型冷蔵庫1台をパレットに移し換えようとし、冷蔵庫外装のPPバンドを両手で持って手前に引いた際、左肩に痛みを感じ、左肩腱板断裂と診断された。	63	50101	300～499
6	18～19	200tプレス検査工程において、プレス検査品をパレットに投入後、パレット側面の扉を閉めようとフックを掛けた。右手を扉に添えて、左手にてフックを回転させ閉めた時に、右手ゴム手袋を挟み込んだことに気付かず手を戻した時、以前（2～3年前）痛めていた右手母指を痛めてしまった。	52	11502	1000～9999
6	10～11	戸外遊び中、園庭にあるままごと用の流し台の前で、子どもと一緒にしゃがんで遊んでいる時、追いかけてっこをしていた3歳男児が友だちに追われ、自分の胸元へ飛び込むように走ってきた。咄嗟に身構えて男児を受け止め、そのままの体勢で踏ん張ったところ、右足腿の付け根辺りに激しい痛みを感じ、その場から動けなくなってしまった。	35	130201	30～49
6	14～15	利用者様を移乗する時に利用者様が右手で当労働者の左腕の一部を強くつまんだため、痛みと不安定さを解消するため、つままれた手をずらした時、利用者様が当労働者に倒れてきたため、当労働者の右胸に利用者様の肩部分が当たった。	53	130201	30～49
		新築工事現場において、型枠工事に使用するFRPパネルを2階から3階へ			

6	16～ 17	移動するため、2階から上げられたパネルを3階で受け取りって床に置く作業中、最後のパネル（約12枚目）を引き上げた際、力が入り過ぎて左手を捻ってしまい、負傷した。	46	30201	1～9
6	10～ 11	当施設の脱衣所において、入居者様の更衣介助中、入居者様の腕を袖に通す際、誤って被災労働者の腕を袖に差し入れた状態で動いた為、右肩を捻り被災したものである。	30	130201	30～ 49
6	8～9	敷地内浄化槽周辺にて、浄化槽清掃作業を行うにあたり、マンホールの蓋を開けようとしゃがみこんだ際、体のバランスを崩してしまい、転倒しまいと左足で堪えたところ、左膝に負担が掛かり過ぎたのか痛みを感じた。数日経っても痛みが引かず、MRI検査を受けたところ、左膝の半月板を損傷していると診断された。	39	150109	50～ 99
6	10～ 11	印刷作業時、3階作業フロアで指導を受けた事に対して興奮し、何度か転倒した際に負傷した。	30	10701	1～9
6	10～ 11	住宅街の道路で、ゴミ収集場所に向かって走って移動する際（ジョギング位の速度）、ゴミ収集場所を通りすぎてしまい、他の従業員に間違いを指摘され、通り過ぎた場所からゴミ収集場所へ戻る際に右足を負傷した。	50	150109	10～ 29
6	10～ 11	患者退院のため移送しようと、ベットからストレッチャーに移しかえている時、体を捻った状態で、片足に体重がかかり、ボキッと音がして左膝に痛みが出た。	67	130101	100～ 299
6	13～ 14	施設の便所内で、介護利用者を使座から車椅子へ移乗の際、利用者に肩に手を回してもらい抱え上げ、補助者がパット、リハビリパンツ、下着、ズボンを上げる。その後、車椅子を旋回しようとした時、利用者が肩から手を離して自分の後方のL字バーを持った為、L字バーから手を離す様伝えたが、中々離さなかった為、転倒してはいけないと思い、便座に自分が利用者を抱きかかえるように座り、体勢を整える為に利用者に手を回して貰い、車椅子に移乗しようとした時、腰部に痛みを感じ、その際、バーに右肩を打ちつけた。	51	130201	50～ 99

6	9～ 10	男子開放病棟2階トイレを掃除中、モップ絞り器に水を入れようとして、腰を屈めた時に激痛がはしった。	61	130101	100～ 299
6	10～ 11	利用者宅に訪問して介護サービスをしていた際、利用者がトイレに行こうとして立ち上がろうとした時、よろめいて倒れそうになったので支えた。その際、利用者の体重がのしかかる状態で、左肩から左腕にかけて辺りを掴まれ、激しい痛みがはしった。	31	130201	1～9
6	8～9	介護先にて、床に横たわっていた介護者を車椅子に移乗介助するため、介護者を先ずベットに移乗介助し、次に介護者を前から抱きかかえてベッドから車椅子に移乗介助している時に、「ポキッ」と音がして腰に痛みがはしり、第一腰椎圧迫骨折した。	71	130201	10～ 29
6	17～ 18	送迎中、利用者H氏の自宅マンションに到着した際、利用者H氏がだらんとしており、なかなか下車できず、やっと下車したところ全身に力が入っていない状態であったため、姿勢を立て直して自力で立って歩いてもらおうと利用者H氏の体を抱いて上へ持ち上げたところ、左肩を痛めた。	66	130201	50～ 99
6	16～ 17	化粧品が入っている箱（重さ25kg）を床に下ろす際、ゆっくりと床に置くために腰に力が入り、腰部を痛めた。数日間、痛みが引かなかった。	44	170101	500～ 999
6	11～ 12	プール監視中に、プールを急いで移動した際、コーナーに差し掛かった時に右膝部を捻り、痛みを感じた。徐々に痛みが強くなり、半月板損傷と診断された。	49	170209	30～ 49
6	8～9	朝食後、入居者を居室へ誘導した後、ナースコールに対応する為、部屋を出ようと咄嗟に左方向へ体の向きを変えた時、右足の膝折れが起きて激痛を覚えたが、1～2分じっとして、その後歩くことが出来たので、右膝をかばいながら何とか一日を過ごした。翌々日、朝から立つこともしゃがむことも激痛で困難になった。	56	130201	50～ 99
		訪問介護で利用者宅へ訪問し、デイサービスより帰宅された利用者（認			

6	16~ 17	知症がかなり進行していて、体重が重い) を椅子に座らせる際、普段は デイサービスの人も手伝ってくれるが、その日は手伝いがおらず、一人 で椅子に乗せようとして、腰に予想以上の重みが掛かったことにより痛 めた。	61	130201	50~ 99
6	8~9	病院ロッカーで更衣中、後ろを通る人がいたため避けたところ、腰に痛 みが発生し動けなくなった。	43	130101	100~ 299
6	11~ 12	車椅子のお客様と介助者が乗車の際、車椅子のお客様は、介助者と自身 の足で乗車し、車椅子を乗務員が抱えて車内へ運ぼうと持ち上げた時、 腰部を痛めたものである。	53	40202	100~ 299
6	20~ 21	翌日のサンマの塩焼きの下準備をしたバットを左の小脇に抱えて冷蔵庫 まで移動中、消耗品を載せたカートに足を引っ掛けバランスを崩し、隣 の5段カートに右手で力強くつかまった為、右肩を痛めた。右肩が上が り難くなった。	61	80209	50~ 99
6	9~ 10	日勤開始後、床置きされた3台のコンデンサ (W150×D570×H400mm、 重さ24kg) を手で持って、約5m先の台車に一人で運ぶ作業をしていた ところ、2台目を持ち上げた瞬間に腰に痛みを感じ、一旦は下ろしたが 持ち直して再度台車まで運び、痛みはあったが3台目も一人で運んだ。 その後も痛みはあったが、デスクワークのため作業を継続し、昼休憩時 に痛みが酷くて動けなくなったため、病院へ搬送された。本来の手順 は装置の表示重量を確認し、20kgを超えている場合は必ず二人作業とす るところ、重量を確認せず一人で運んだことが原因と思われる。	31	11401	1000 ~ 9999
6	12~ 13	工場において、仕上げアイロンを使用しようとして準備を始め、立ったり しゃがんだりしたところ、立ち上がった時に腰が痛くなった。1週間位 前から「腰が痛い」ということを周りの人に言っていた。	33	10309	10~ 29
6	9~ 10	弊社整備工場で車検作業中、制動装置の部品交換を行う際、低い位置で の作業のため、腰に負担がかかり痛みが起きた。	28	11701	30~ 49
		工場荷受け出荷場付近にて、空箱を積んだパレットをリーチフォークリ フトで積み下ろし作業を行っていた。フォーク (爪) でパレットを持			

6	17~ 18	ち上げ、バック走行を行おうとした時に突然、右足首に痛みを感じた。直立姿勢で体の捻りや打撲、何らかの接触等もなく、突然の痛みであった。	44	11502	100~ 299
6	17~ 18	工場荷受け出荷場付近にて、空箱を積んだパレットをリーチフォークリフトで積み下ろし作業を行っていた。フォーク（爪）でパレットを持ち上げ、バック走行を行おうとした時に突然、右足首に痛みを感じた。直立姿勢で体の捻りや打撲、何らかの接触等もなく、突然の痛みであった。	44	170101	50~ 99
6	13~ 14	売場にて、資材を載せた台車でサッカー台と棚の間（幅55cm）を通ろうとした際、サッカー台の端に資材が当たりバランスを崩し、背中を大きく捻った。	31	80209	100~ 299
6	6~7	建物巡回警備中、通用口を施錠しに行こうとして移動中、足元の段差に気付かず、躓いた。左の足首を捻り、痛みはあったものの勤務終了まで勤務し、病院で診察を受けた。レントゲン及びCT検査の結果、骨折していた。	62	150101	300~ 499
6	7~8	店舗外売場にて、塗装コンパネ（1枚サイズ180×90×12cm、12.5kg）3枚を軽トラック荷台に積み込み作業中、骨が鳴る音がした。脇に軽い痛みがあり、少し違和感を感じたが、そのまま勤務を続けた。その後、休憩時間まで様子を見ていたところ、激痛がはしり動くことが出来ない状態となった。痛みが引かないため、勤務の途中で病院へ搬送された。	41	80201	50~ 99
6	7~8	当施設2階東トイレにて、男性利用者にトイレへの声掛けをした際、ズボン・紙パンツが汚染されていたため、トイレ終了後に交換と更衣をするように声を掛けた際、急に立ち上がり右手拳で殴られそうになり、それを防御しようと両手で止めると、今度は左手で平手打ちされそうになったため、避けようとして後方へよろけたが、平手打ちをされた。その後、避けようとした私の左手親指を掴み（握り）反らされた。そ	46	130201	100~ 299

		の後、膨れと痛みがあり、第一関節から指先が下に垂れたままになり、動かすと痛みがあった。			
6	15～ 16	工場にて、大型トラックにシステムバス、システムキッチン等（約20kg～50kg）の積み込み作業をしていた。作業中に腰に違和感を感じたが、そのまま作業を続けた。しかし、作業終了後に腰に痛みが起こり、動けなくなったものである。	49	40301	50～ 99
6	19～ 20	就業先の3階で勤務中、利用者を抱えて移乗する際に腰を痛めてしまった。激痛だったため、勤務終了後に整骨院に行った。翌日も痛みが強く、骨に異常は無いがぎっくり腰と診断された。	45	170101	100～ 299
6	19～ 20	就業先の3階で勤務中、利用者を抱えて移乗する際に腰を痛めてしまった。激痛だったため、勤務終了後に整骨院に行った。翌日も痛みが強く、骨に異常は無いがぎっくり腰と診断された。	45	130201	30～ 49
6	16～ 17	当社工場内での製造研磨作業中、製品が床に落下したため製品を取ろうとした時、不自然な体勢になり転倒した。転倒した時、無理に首を捻ってしまい痛めた。	38	11502	10～ 29
6	9～ 10	入浴介助中、浴槽より患者を1人で抱え上げようとした時、腰がグキツとなり痛みが出現した。	54	130101	100～ 299
6	17～ 18	本学園の体育館において、期末考査期間中につき、生徒たちが午前中で下校していたので午後から保健体育科の教員を中心に、2学期から体育の授業の種目に取り入れるバドミントンの競技を教員同士で練習していた。その際、コートの後方でシャトルを打ち返そうとして、ジャンプしながら左足を1歩踏み出して着地した瞬間に、左足のアキレス腱が切れたようである。	24	120109	50～ 99
6	10～ 11	施設1階の特別浴室にて、椅子に座っている入居者を立たせようとした時に、腰痛になった。	20	130201	50～ 99
6	15～ 16	夕刊配達途中、合計170部の35軒目でバイクの左側から降りた際、左腰に激痛がはしり、左腿からお尻・腰にかけて痛みと痺れが出て、全く動	65	80205	1～9

		けなくなった。			
6	18～ 19	お客様宅にて約2時間正座で商談を行った後、立ち上がろうとした際に足が痺れていたため、バランスを崩し転倒し、左足の先を捻った。	51	80409	10～ 29
6	15～ 16	マイカ置き場に置いているマイカ原鋳の入った20kg近い箱（400mm×500mm×310mm）を、台車に移し替えて段積みしている時、腰に違和感が生じた。その後、作業を中断し30分程休憩したが、段々と痛みが強くなった。	41	10909	100～ 299
6	13～ 14	新しく入る入居者のための居室清掃時、洋服ダンスの上段の棚を拭こうとして、丸椅子に右足から乗り上げた時に左膝に激痛があり、しばらく動けなくなり、痛みが取れなかった。	68	130201	10～ 29
6	11～ 12	病棟内の風呂場脱衣所で、患者をシャワー椅子から車椅子へ移乗させる時、患者の体を前から腰を抱えて持ち上げようとしたがバランスを崩し、踏ん張った時に胸から腰にかけて痛みがはしった。筋肉痛と思いしばらく様子を見ていたが、痛みがひかず、骨折と診断された。	52	130101	100～ 299
6	9～ 10	特別養護老人ホーム施設内の入居者居室内で、寝たきりの入居者をリクライニングの車椅子からベッドへ移乗する時、他の職員と2人で抱えてベッドに下ろしたところ、腰に電気がはしる様な痛みがあり、その場で動けなくなった。（ベッドと車イスの間隔15cm、マニュアル通りの移乗）	33	130201	50～ 99
6	16～ 17	病室にてオムツ交換時に、腰に違和感を感じたがそのまま作業を続け、物品洗浄中に腰に激痛がはしり、同時に左足の痺れも感じた。	48	130101	100～ 299
6	11～ 12	患者様の昼食の為、ベッドから車椅子への移乗介助を一人で行った。立位保持が出来ない患者様のため抱きかかえるようにして立位保持し、車椅子へ患者様を移動させる際、介護者が腰を半転し、腰痛になった。	20	130101	50～ 99
6	19～ 20	当院南2A病棟において、看護師2名で100kg以上ある患者の体位変換（ベッド上方への移動）を行った。その際に、腰の右側から右膝にかけて痛みがはしり、動けなくなった。	27	130101	1000 ～ 9999

6	18~ 19	当社急速冷凍庫にて、翌日納品分の準備をしていた。庫内では、両足を開き腰を落として四股の様な体勢をとり、商品（約20kg）を入れたカゴを3段重ねにして右手で引きずり出してから、反対側を左手で掴み、抱えて運んでいた。しかし、庫内には作業スペースが少なく、抱える際には上半身を左に捻りつつ抱える必要があったが、まさに上半身を捻った際に腰に強い痛みがはした。	39	10101	30~ 49
6	7~8	工場の肉ラインにて、肉をスライサー投入時、折れ曲がっている少し凍った肉の原料を、まっすぐに直そうと力を入れたところ手が滑ってしまい、左手親指を反対に捻り脱臼を負う。その後、痛みがあったものの腫れもなかったため、数日様子を見ていたが、痛みがなかなかひかなかった。	22	10109	50~ 99
6	15~ 16	工場内で機械を解体する際、ギアが回転するため鉄棒で固定していた。鉄棒が外れないように、左足で押さえながら解体作業をしていた。その作業中に、鉄棒から足が滑り捻挫した。	44	11009	10~ 29
6	16~ 17	当施設4階浴室において、男性（左半身麻痺）の入浴・更衣介助後、靴を履かせ車椅子に乗せる際、体勢を崩し床に左膝を打ちつけ、半月板を損傷した。	66	130201	10~ 29
6	16~ 17	事業場内倉庫の書棚（高さ2m×幅1.5m程）に書類が入ったダンボール（縦13cm×幅20cm×奥行40cm）を並べて保管している。このダンボールのうちの1つを正面から右手で掴み、引っ張り出したところ、右手の平から肘にかけて激しい痛みがして、屈筋を断裂した。ダンボールの重さは、1kg~10kg位であり、見た目では判別することは難しい。	55	110101	100~ 299
6	14~ 15	社内の資材置場において型枠の組立作業中、左側の脇を型枠に押し付けて、無理な体勢で作業をし、直後は少し違和感があったものの痛みはなかった。その後に痛み出し、少しずつ強くなってきた。左第7肋骨骨折と判明した。	53	30309	1~9
		当社工場内で豆腐の製造中、豆乳の入った型箱をプレス機のレーンに乗せるため持ち上げようとした時、型箱を載せた台車を足で押してしま			50~

6	8~9	い、台車が動いて、少し離れた状態で持ち上げようとしたため、通常作業時より異常な負荷が腰にかかり、腰を痛めてしまった。	26	10109	99
6	15~ 16	店舗内においてフロア中央で作業中、レジにお客様が来たので、急いでレジに走って移動したところ転倒しそうになり、右足の小指とくるぶしの辺りを捻った。	26	80209	1~9
6	9~ 10	売場において、レイアウト変更時に、脚立に上ってストックスペースの商品を取り出した際、商品（メンズジーンズ6~7枚）が予想より重く、支えようとしたところ、身体が反ってしまい、背中と腰に痛みが発生した。立ち上がれないほどの痛みだった。	24	80209	50~ 99
6	8~9	デイサービスホール内にて、利用者送迎のため、玄関方向に踏み出したところバランスを崩し、左下肢に力が入りやや外転した。その際に、「ブチッ」と音がして、近くにあった机につかまって椅子に座った。その後、歩こうとするが力が入らず、歩けなくなった。	52	130201	1~9
6	15~ 16	営業所までお客様の送迎を行う際に、お客様の荷物の積み降ろし作業を日頃から行っており、1日に20回~30回ピストンで送迎や荷物の積み降ろしを行っていたため、肩の筋肉が損傷し、以前から痛めていて蓄積された傷が、ここ最近貨物車の内装（床）を改装したために荷物を持ち上げる回数が増え、肩・肘・腰に負担がかかり、肩に異常な衝撃が加わり、内筋が断裂し激痛がはしった。	66	80409	100~ 299
6	13~ 14	制服の搬入作業中、ドアを足で押さえて荷物を中に入れ、足を離し、地面にその足を着けた際、右膝の関節がうまくはまっていない感じになり、痛みだした。	32	80109	30~ 49
6	7~8	被災者が、事業所内でベッド（高さ約50cm）に座っている利用者（男性、43kg）を抱きかかえ、車椅子へ移そうと一歩前へ踏み出した時に、右ふくらはぎを痛めた。	61	130201	50~ 99
6	16~ 17	キッチンの洗い場前にて、作業のため移動をしていた際に、床にある排水のための溝の蓋がずれてしまい、溝に左足首から下の部分がはまり、	48	140201	10~ 29

		左足首を捻って捻挫をした。			
7	8~9	小定置・底建網漁業に従事するため上架していた（10t）の下架作業中、船体が岸壁に着水後、船上にてクレーンベルトを船体から外すためベルトを引っ張った際に、右腕に強い痛みと痺れを感じた。その後は一時作業を中断し様子を見るも痛みが改善しなかったため安静にした。	53	70201	1~9
7	15~16	萌葱ユニット内で入居者のコップをフロアテーブルからキッチンに運ぶ際カクンと左足首がなり痛みが出る。	53	130201	50~99
7	10~11	浴室内で車椅子の患者様を椅子に移動する時、患者様の正面に立ち両脇に手を入れ立ち上がらせ、右側の椅子に移動しようと体を右に向けた瞬間、腰に痛みが走ったが、患者様を椅子に座らせた。その後、その場で痛みが酷くなり歩く事が困難になった。	47	130101	100~299
7	20~21	本船は、刺網漁業船である。洋上にて操業する。揚網作業中絡まっているロープを解いている際、右腕を捻った。	62	70201	1~9
7	11~12	当施設、地階浴室内に於いて、ご利用者様を浴用リクライニングチェアに乗せ、ハンドル操作と共に、そのまま下降入浴させようとした際、安全を担保する傍ら、自らの腰を痛めてしまった。	47	130201	50~99
7	8~9	Bユニット東トイレ前廊下で、トイレ後の入居者様を居室に誘導している時に、他入居者様が掃除機をかけていたので道をあけていただいたが、その際によけていただいた入居者様の足にスタッフが躓きバランスを崩してしまった。スタッフは入居者様の手を引き誘導中だったので入居者様を転倒させないよう身体を支える際に左膝をひねってしまった。	54	130201	10~29
7	14~15	調理場にてご飯の釜を運ぶ時、段差がある所で足をおろした時に、膝にギクッと痛みが走る。3升分の大きな釜なので、かなりの重さがあるために、力がかかったようである。	66	140201	1~9
7	8~9	洗濯物の集荷中、階段の2階から、集荷物を投げ下ろしていたところ、投げた際に左腰に激痛が走り、そのまま動けなくなった。すぐに救援	34	11703	100~299

		を呼び、通院することとした。			
7	14~15	商品サンプルを配布中、砂利道を歩いていたところ、釘が靴を貫通し土踏まずに刺さり、負傷した。	31	30309	30~ 49
7	13~14	一人でマンホール内作業に伴う交通誘導中、左折する車両を誘導するため車道上から歩道上に移動しようとした際、歩車道境界ブロックに気づかずにつまずき、後ろ向きに転倒して左腕から地面について負傷した。	50	130201	30~ 49
7	9~10	起床援助と朝食援助のために利用者様宅を訪問する。起床援助のため清拭し着替え援助し、朝食のために部屋を移動し、椅子に座ってもらうために立っていただく声をかけていたが、なかなか立ち上がることができず、戻らなければならない時間が近くなり、手を貸そうと後ろから持ち上げる姿勢をとり、力を入れたところ「ゴキ」と音がして痛みが走った。	65	130201	50~ 99
7	7~8	コース内グリーン芝刈込作業中に負傷したが、上司に報告せず勤務していたが、後日整形外科で骨折と診断された。	45	140301	10~ 29
7	16~17	オムツ交換中利用者様右側臥位に体交し、オムツをさしこむ際、腰に痛みがはしる。その後オムツ交換者が5人残っていたため、痛みをこらえオムツ交換を終わらせ片付けるが、他職員に痛みあることを伝えイスに座ってから動くことができなくなった。	28	130201	50~ 99
7	9~10	冷蔵庫前の床に置いてある、牛乳（900ml×6本）1ケースとソフトクリームミックス（3000ml×3袋）8ケースから右手で取り出して冷蔵庫へ入れる作業をしている時に、突然右肩に痛みが出た。しばらく様子を見ても取れないので病院を受診したところ、腱板炎症との診断。しかし痛みは取れず別の病院で診察したところ右肩腱板断裂と診断された。	51	10109	10~ 29
7	9~10	車庫内にある洗車機で車両の洗車を行うため、運転席の窓を開け、スイッチに右手を伸ばしたが届かず、腰を少し浮かし中指で押したところ負傷した。	37	40202	100~ 299

7	12~13	組合員宅の庭で、訪問が終わり車に戻ろうと歩いていたところ、欠けている側溝の蓋に右足を引っかけてしまい転倒。その際、右足甲外側を骨折してしまった。	31	130201	50~ 99
7	9~10	印刷機が850rpmで運転中に印刷不良が発生。第一ユニットの安全バーからの結露が原因とわかり、コバン（隙見ゲージ）にウエスを巻いて拭き取ろうとしたところ、ブランケットにウエスが引っ張られてしまい安全バーとブランケットの間に指が挟まれて受傷した。停止させてから実施させるルールにはなっていたとのこと。	65	130201	30~ 49
7	14~15	勤務を終了し、2階更衣室から1階警備室出口へ向かうため、階段を下りていた際、スキャンカードを取り出そうとしたところ、最後の一段を踏み外して右足を捻ってしまった（転倒なし）。右足首を剥離骨折した（ヒビが入った）。	39	80209	10~ 29
7	21~22	駐車場でローダーにのせた車をおろそうとローダーの後ろにあるアオリ（囲い）をおろしアオリに足をかけた時、右足の筋を伸ばしてしまった。検査をしたところ靭帯に損傷があると診断された。	35	80202	30~ 49
7	15~16	当社工場内ドラム缶置場において、ドラム缶をフォークリフトへ積み込む作業中、輸送用パレットにドラム缶を二段に重ねようと持ち上げた時に腰を捻り、その際、負傷した。	55	11209	10~ 29
7	11~12	冷蔵庫内で冷凍鶏肉1箱（12kg）をパレットからカゴに移し替える作業をしていたところ、鶏肉を持ち上げた際に腰を痛めた。	31	170101	100~ 299
7	11~12	当クリニック内のトイレに於いて、意識を失い倒れた患者を運び出すため、バスタオル等を使ってその場から運び出そうとした際、不自然な体勢だったため腰に負担がかかり負傷した。	54	130102	1~9
7	17~18	売り場コーナーの棚替えをするため、しゃがんだ姿勢で1時間半ほど作業をしていた。作業を終え立ち上がろうとしたところ、長時間同じ姿勢のままでいたため、右ひざが曲がったまま痛みで動かせずに立ち上がれなくなってしまった。休憩室にて1時間ほどアイシングしながら様子を見たが、症状が治まらなかった。	46	80209	30~ 49

7	15~16	太陽光発電設置現場に於いて、電気配管を移動し埋設する作業中、持っていたつるはしを振りかぶったとき胸に痛みが走った。	23	30301	10~ 29
7	13~14	入居者のトイレ誘導時、車椅子から抱きかかえた際に腰の左側に痛みを感じた。その後は通常通りに勤務したが、椎間板ヘルニアとの診断を受けた。	33	130201	100~ 299
7	8~9	現場にて立哨作業中、工事車両が入ってきたので、車が現場に入れるように、道路に設置されていた単管バリケード（連結されていた）を1人で持ちあげて動かそうとした。その場には本人しかおらず車も進入しようとしていたため、急いでバリケードをどかさなくてはと思い、バリケードの真ん中部分を持ちあげようとしたが重くて動かなかった。そのため、連結されたバリケードの端を持ち、中腰でバリケードを持ちあげながら後ずさりして引きずり動かそうとした時、背中に激痛が走り呼吸困難になった。その日は我慢して終業まで勤務したが、痛みがとれなかった。	77	170201	50~ 99
7	13~14	介護サービス中の買物代行時に、買い物した品物を2つの買い物袋に分け両手に持ちその他自分のバックを持ってご利用者様宅のアパートの階段を上がっていた時に、持っていた荷物と自身の体重が左足にかかりその場にうずくまってしまった。スタッフの業務は同行援護など長時間歩くサービスを日々行っている。	69	130201	10~ 29
7	13~14	ご入居者様を車椅子からベッドへと移乗介助している時に、前方からかかえ上げ介助した時に、ご入居者様の身体に筋緊張が強くみられ、身体が背後にのけぞりつっぱった状態となり腰に強い荷重がかかった。	34	130201	30~ 49
7	11~12	入院患者の入浴終了後、病室に戻りストレッチャーからベッドに患者を移すために持ち上げたところ、両手親指に痛みが走り負傷した。治療を受けていたが、この度、手術により休業となった。	50	130101	100~ 299
7	10~11	食堂の厨房内で、コールスローを切る機械で作業中機械の下にあるザルの水を受けるため、お盆を取ろうと屈んだところ、腰に激痛が走った。	69	80209	1~9

		その後、更衣室で休み様子見たが、痛みが取れないので早退し、急性腰痛炎（ぎっくり腰）と診断された。			
7	18~19	通常の就業場所の冷蔵室にて、スープの入った寸胴鍋（重さ20~30kg）を移動させようと二人で持ち上げたところ、被災労働者の腰から背中にかけて激痛が走り、その場で崩れるように倒れてしまった。	38	140201	10~ 29
7	18~19	保育園の1歳児保育室で、座って事務仕事をしているときに、女儿が急に走り寄って来て、それを受け止めたときに体勢を崩し、右足の人差し指を骨折した。	65	130201	50~ 99
7	5~6	宴会調理メインキッチンにて、ホテル内各レストランに用意する味噌汁、コーンスープ、冷やしそばなどを準備していた際、ステンレスの寸胴鍋に20?ほどスープ類が入った20kg前後になるもの、ステンレスの寸胴鍋に10?ほどスープ類が入った15kg前後になるもの、40袋分（1袋230g入り乾麺）のそばを大鍋で茹でる際のざるなどを床から約1mの作業台や床から約1.2mの高さの台車に複数回持ち上げたり運んだりすることで背中を痛めた。当日は傷みが続いていたが終業時間まで就労した。翌日は朝は就労したが痛みがあった。	56	140101	300~ 499
7	14~15	惣菜作業場でとんかつを揚げていた時、側にあった番重が崩れそうになったため咄嗟に左手で押さえようとしたところ、その反動で右手がフライヤーに入ってしまった。当日は発生時間も遅く、市販の薬を自ら塗り、冷やした。	41	170209	100~ 299
7	16~17	当日、本人は32Aダイヤの担当で点呼を終え、営業所の屋外駐車場において出発準備をしていた。その時突然ハチに追いかけられ営業所屋内に避難しようとした際、入り口の段差（約3cm）につまずき転倒、手をつく間もなかったため、左肩・腕あばらを強打し、打撲（全治三週間の診断）また、その時かけていた眼鏡のフレームの破損により、左頬に4針縫うケガを負った。	37	170209	50~ 99
7	20~21	朝、クラブハウス正面玄関前で、ご来場されたお客様の車からキャディバッグを降ろし運ぶ作業をしていた際、雨で濡れていた階段で足を滑ら	25	80302	10~

		せ転倒しかけて左足首を捻挫した。			29
7	12~13	地下工場資材搬入口にて、ゴンドラ上で資材搬入作業中、ゴンドラが超過重で降下し始めたため、待避しようとしたが、間に合わず、ゴンドラ上部枠と縦穴基礎部分に腰部を挟まれた。	45	170201	100~ 299
7	14~15	満席のレストランのダイニングにて、お客様のテーブルへセッティングサービスのため、右手に15cm×20cmの皿に、ナイフ2本、フィッシュフォーク2本、フィッシュスプーン2本を持って、高さ15cm程の階段を3段上ったところで、階段下の別のお客様から呼びかけられ、振り返ったところで、右下腿部を挫傷した。	33	170101	—
7	8~9	会社の倉庫内で当日の納品分の生樽（重量27kg）を持ち上げて台車に乗せる作業をしていた。段差に足をかけながら作業をしていたが、雨の影響で足を滑らせ、咄嗟に商品を落とさないように踏ん張ったために負担がかかり腰を痛め負傷した。	29	80109	30~ 49
7	10~11	店頭にかゴ車の車輪を窪みにはめる移動。店内で飲料・食品の品出し又はレジでお客様から預かったカゴの商品の受け渡し踏台を利用した商品の上げ下ろし等で腰に負荷がかかる作業を続けた。レジ新設の事情もあり入社約1ヶ月間は品出し作業のみ週4日、4h続けた。腰から左足先にしびれ痛みを少しずつ感じどンドン痛みが増した。現在痛みが激しく座る姿勢も困難。歩行も辛く安静にしている。	53	80209	10~ 29
7	9~10	当社の契約先である企業の社員食堂施設において、納品された食材を運ぼうとして持ち上げた際に腰に負荷が掛かり痛めてしまった。	67	140201	50~ 99
7	13~14	全介助の利用者を車いすからベッドへ移乗するため利用者を抱えた際に後方にのけぞるような姿勢となり、腰に力が入ってしまい腰に痛みを感じる。骨には異状なく右腰・右臀部からくる痛みだろうとの診断を受ける。その後も痛みが引かず、強くなりしびれが出てきた。	33	130201	—
7	11~12	お客様宅へバスで訪問途中で営業所で乗り換えのためバスを降りようと立ち上ったところ左足を捻ってしまい受傷してしまった。	69	90103	50~ 99

7	12~13	洗車作業中に右ひじに痛みが出始め、徐々に洗車作業を行うことにより肘の痛みがひどくなり、業務による酷使により右ひじが上がりなくなった。	37	11701	30~ 49
7	19~20	キッチン3レーン近くの皿ケース置き場において、皿の入った箱を運ぶ作業をしていた。箱を持ち上げる時に、腰に激痛が走り負傷したものの。	46	140201	10~ 29
7	19~20	レストランと店舗内サービスステーションにて、忙しく小走りで動きまわっていたが、クルーとぶつかりそうになり、立ち止まった際左足に力が入らなくなり、倒れる。起き上がろうとしたが痛みが走り、左足の甲が腫れていた。 ※業務に起因しているかは不明。	43	140201	30~ 49
7	16~17	入社時よりガラスビンのキャップを両手で閉める作業において、両手首が痛くなり後日我慢できなくなった。	32	10102	50~ 99
7	16~17	ビンの蓋を両手で閉める作業に従事。両手首に痛みが生じ、後日激痛が走った。作業量：1日150~200本。	32	170101	300~ 499
7	10~11	当社、工場において、納品された鉄フラットバー（28mm×50mm×5500mm、60kg/本）を業者のトラックから荷降ろしする際に、トラック後方のアオリ（アオリ高1.4m、荷台高1.0m）の上から左手を入れ、鉄フラットバーの端を片手で持ち上げたところ、無理な姿勢だったために左肩に負担が掛かり受傷した。今後は、荷台に上がり、無理のない姿勢で、2名以上で作業を行うこととした。入院・手術のため休業となった。	49	11302	1~9
7	14~15	本社工場溶接場で品物（ステンレス製缶体、厚さ2mm×長さ62.3cm×直径102.7cm、12.45kg）を溶接する作業を行っていた。床に立てた状態の品物を溶接機（床から作業台まで104cm）にセットしようと中腰になり両手で持ち上げた際、右手首に違和感があったので、数秒休んで再度セットしようと品物を持ち上げたところ、右手首が痛み、動かすことができなくなった。	39	11203	50~ 99
		ハンドリフトで印刷物（冊子）を運んでいる時に方向転換を行った。			

7	14~15	ハンドリフトは重量が500kgあり重く、方向転換する際強く引いたため足がもつれ足をひねり左足にひびが入った。	27	10701	100~ 299
7	18~19	病院内1階厨房の配膳車プールから脇の自動扉廊下において40人分の夕食を入れた配膳車（1,880×780×1,770cm製品質量313kg）を廊下に移動作業中後ろ向きで引っ張ったところ、動かなかったので、再度力を入れて、約1m進んだ時、左足膝裏に強い衝撃と痛みを感じ、左足半月板を損傷した。	61	130101	500~ 999
7	9~10	トラック荷台でステンドラム缶を積込中に3段目を上げた時、腰に違和感を感じたが何とか作業ができたので業務を続けた。11日後自宅で床から起きられなくなった。盆休み後、業務を遂行するも腰に痛みを感じた。	52	40301	50~ 99
7	11~12	被災者は、リサイクルセンター容器処理施設解体室にて、フォークリフトを走行させるための鋼板（118kg/枚）を解体室入口で、台車から降ろす作業をしていた。作業員4名で作業を行っていたが、被災者は、台車から鋼板を降ろす際に、腰に痛みを感じた。休憩後も腰痛が治まらなく、腰臀捻挫と診断された。	39	30209	1~9
7	2~3	朝刊配達時、敷地内でポールとポールの中のチェーンをまたいだ際、着地した左足の足首を捻挫した。	68	80205	50~ 99
7	22~23	タクシー運転中、安全確認のため、運転席から後ろを振り返った際、首をひねった。その後も、左右や後ろの確認で首を動かす度に痛みがあった。	47	40201	30~ 49
7	11~12	両替釣り銭が入ったカバンを持ちながら、車に乗り込もうとした際、バランスを崩し右膝に激痛が走り、動けなくなった。	46	80409	1~9
7	14~15	売場において脚立にのって、商品を棚の上から降ろそうとしたときにバランスを崩して腰を捻り腰と肋骨を痛めた。痛みはあったが通常どおり仕事をして帰宅、痛みがひどくなった。	54	80209	50~ 99
		現場にて駐車場造成作業のために法面、擁壁の掘削作業をしていた。			

7	17~18	狭い場所での作業だったため、機械が利用できず、スコップを使つての 人力作業を行っていたところ、腰部から臀部にかけて激しい痛みが生じ た。この日は終日、人力作業での労働であった。	49	30109	10~ 29
7	11~12	派遣先の3F中央ホールにて、食事介助の仕事に、ご利用者2人から日 差しがまぶしいのでロールカーテンを閉めて欲しいと言われ、南窓の ロールカーテンを閉めるひもを引っ張るため、15cm位ジャンプをした ところ、着地時に足に負担がかかり負傷した。当日は痛みが無く、そのまま帰宅したが、痛みがひどくなった。	68	130201	100~ 299
7	11~12	特別養護老人ホーム3Fホールで昼食介助の準備中に利用者からまぶしい のでロールカーテンを閉めてほしいと言われ、南窓のロールカーテンを 下げるためのひもを引こうとしたが、届かなかったために15cmほど ジャンプをしてひもを取り、引いた。着地をした際に腰に重心がかか り違和感を感じたが、痛みがなかったため、残りの作業をして帰宅し た。	68	170101	100~ 299
7	23~24	本社工場内の中央にある機械加工のマシンの横で、ひざの高さぐらいに ある材料をコンベアに載せようと、材料を持ちあげた際に、左肩から左 ひじに掛けて痛みが走り、しびれてしまった。頸肩腕症候群及び左肩 腱板炎と診断された。材料は直径40cm、重さ30kgのものだった。	44	11502	50~ 99
7	20~21	303号室露天風呂内にて、故障中のサンシェードの確認のため、手動で 閉める作業をする際、高さ35cmの台に乗ったが、作業を終え、台を降 りる際に、誤ってバランスを崩し、足首を強く捻ってしまった。	55	140101	10~ 29
7	14~15	店内で作業中に呼ばれたため、急いで向かおうと小走り中に、持って いたペンを落としてしまい拾おうと急停止した際に左足の小指を痛めてし まった。しばらく様子を見たが腫れがひかなかった。下馬太骨折との 診断を受けた。	40	80209	10~ 29
7	10~11	入居者の居室ベッドサイドで、パット交換のために身体の位置（入居 者）を整えようとした所、腕に激痛が起こった。腕を見ると筋肉の位 置がもり上がって不自然であった。入居者の身体の位置を整える際に	55	130201	30~ 49

		腕に無理がかかったと思われる。			
7	14~15	道路脇の草刈の業務をしていたところ作業移動時に石で身体のバランスを崩して足首を痛めた。	73	150109	10~ 29
7	14~15	病室にて患者様の痰を吸引していた。気管内より痰を取るために肩枕を入れようと左側より左手を背中に差し込み体を持ち上げようと力を入れた時、右腰にビリッと痛みが走った。腰の痛みが続き毎日湿布を貼用し痛み止めを飲み仕事を続けていたが徐々に背中に張り痛みが広がり足のしびれが出現した。	61	130101	300~ 499
7	15~16	障害者デイサービスセンター施設内で利用者の移乗、排泄介助をしている時、2~3名で移乗を行う際、自身の手で利用者を支えきれず左手首の辺りに激痛を感じた。その後痛みが生じていたのでサポーターを装着していたが後日に激痛を感じた。	35	130201	100~ 299
7	13~14	配送業務中、マンション駐車場で荷下ろし作業をしている時、バタ板からステップを利用し降車する際、左足を地面に接地したところ、痛みが走りふくらはぎが腫れてしまい、歩行困難になった。	54	80209	30~ 49
7	16~17	機械点検のため、機械に固定して脚立をかけて上まで上がり、点検後降りてその脚立を片付けたときに無理な姿勢で重い脚立（重量10k）を持ち上げた際に腰を痛めた。	68	11301	10~ 29
7	14~15	工場の仮製品置場でコンクリート製品の梱包をしていた。コンクリートの蓋をPPバンドで締めていた時PPバンドが切れ後ろに倒れた。倒れた所にコンクリート製品があり、右腕を切った。	39	10901	10~ 29
7	9~10	工場内にてゲージ（約5kg）を移動させている時に、突然背部に痛みを感じ負傷した。	37	11203	1~9
7	9~10	工場内にてゲージ（約5kg）を移動させている時に、突然背部に痛みを感じた。普段と違う作業をしたため。	37	170101	100~ 299
7	16~17	店舗外売場にて、園芸コーナーの榊が10束入ったプランター（65cm、水1/3重量3kg程度）の水替え作業中、中腰にてプランターを持ち上げ	27	80203	30~

		た瞬間、腰に痛みが走りそのまま動けなくなる。5分程痛みが強くなりゆっくりと支えられて移動。			49
7	16~17	店内にて、自社製品（ビール類全て）の積み上げメンテナンス及び、既に積み上げてある商品含め、期限をチェックしてケースを入れ替えて積み上げ作業を行ったところ、左親指のケガ治療中で指をかばって大量のビールケースの入れ替えをしていたため、手をかばうため、通常の時勢での作業ができないまま持ち上げ、積み上げを行い、腰に負担がかかってしまった。	45	170209	100~ 299
7	7~8	業務開始1分前に、朝礼場で体操するため待機していたところ、同僚から出勤登録が漏れていると指摘を受け、急いで出勤登録の入力をしようと集配事務室内を走った。出勤登録ができ、再度朝礼場へ向かうため全力で走っている時、肉離れ（左足を踏み込んだ際）となった。	50	110101	500~ 999
7	10~11	会社工場1階の塗装ブース前で、塗装作業に入る前の準備中に、床に置いてあるスプレーガンを取ろうと、かがみ、起き上がろうとした時に、腰に激痛がはしり動けなくなった。近くに居た社員に声をかけ助けを求めた。	29	11709	10~ 29
7	6~7	工場にて、トラックからフォークリフトでパレット積みポリ箱製品を台車へのせ5台連結させて後ろ向きで2歩程度引っ張った際に腰を痛めた。	39	40301	100~ 299
7	6~7	工場内にて、トラックからフォークリフトでパレット積みポリ箱製品を台車へのせ、5台連結させて後ろ向きで2歩程度引っ張った際に腰を痛めた。	39	170101	100~ 299
7	16~17	店舗第5倉庫にて参考書在庫出し準備中、積み上げられたダンボールから商品を取り出し、元の場所に戻すためダンボールを抱え立ち上がろうとした時他の商品をのせたまま放置された台車に足を取られ、中腰の状態で尻もちをつく。腰痛があるまま働き、売り場で本を棚に戻す際、腰・右臀部から右脚側面につったような痛みが走る。病院がお盆休みに入り、受診することができず、痛みには耐えられなくなり、レントゲンで椎間板ヘルニアと診断される。その時点では圧迫骨折の疑いもあつ	41	80209	100~ 299

		た。			
7	13~14	会社工場内でワイヤーロープ（10kg～50kg）を加工し製品を両手で持ち運んだりする作業を行っているため、徐々に腰に負担がかかり腰を痛めてしまった。当日はいつもより少し重量のある製品の加工・運搬をしており、作業中に腰を捻ってしまい強い痛みを感じた。痛みで作業に支障が出てきた。	23	11209	10～ 29
7	19~20	プール内において監視台を前向きに下りようと一段下りた時ポキッと音がして右膝が痛くなった。	70	140309	10～ 29
7	13~14	豚肉のウデを解体中、肩甲骨の骨を取るときに、肩甲骨の骨を浮かせるために、長さ約40cmの棒を右手に持って肩甲骨の裏に挿し、左手で肉を向こう側へ押したとき左手首がギクッとなった。手をブラブラさせたりして、痛かったが様子を見ながら作業を続けてその日は最後まで仕事をした。自宅で塗り薬を塗って翌日出勤したが、傷みが治らないので早退した。	56	10101	50～ 99
7	0~1	寮内の清掃業務等が続けていたところ両肩に熱をもって腫れて寝られない状況が出てきた。五十肩と診断され動かすように言われたが、痛みがひどくなった。MRI診断を受け（両肩腱板断裂と診断）以後、休業している。	47	130201	50～ 99
7	11~12	プラント室洗浄槽前にて、装置カバーや治具を洗浄する作業をしている時、粉末のアルカリ薬品を溶かしアルカリ液をつくり洗浄効率が上がる様に水温を上げる。本来アルカリ薬品は水温40℃以下で投入口より柄杓にて投入、その後蒸気を入れ水温を上げていくが今回薬品投入前に水温を上昇させ、粉末を槽内にそのまま入れようとして袋ごと落としてしまい、突沸し、前半身に薬液を浴びた。作業手順の省略行為、保護具の未着用により顔面、太ももを薬傷した。	50	130201	10～ 29
7	10~11	被災者は、サンプル採取のために開いた窓に近づき、左足に体重をかけた際、左足が滑り窓枠に左脇腹を強打し被災した。	50	130201	10～ 29
		破砕機プッシャーのリミットスイッチを押すために左手で本体清掃口に			

7	18~19	手をかけたところ、プッシャーが後退してきて本体とプッシャーの間に手を挟まれたものと思われる。	27	10709	50~ 99
7	18~19	工場内にて、団子の生地の入ったタライ（50kg超）を持ちあげたところ、腰と背中に痛みを感じた。	54	130102	10~ 29
7	17~18	工場内作で、天井クレーン操作で右手親指を頻繁に使用。徐々に痛みが増し、日常生活にも支障が出始める。工作中に、ゲージが持てなくなり休業する。拇指CM関節症と診断される。	41	120109	1~9
7	17~18	以前から腰痛があり数日前から違和感があったが痛みが酷くなり歩行が困難になり申告してきたもの。	30	40301	100~ 299
7	10~11	プールで指導中、2歳児の子供達をプールから出し入れを続けたことで手首に痛みを感じた。	40	130201	30~ 49
7	10~11	当事業場内ショート施設の施設トイレにて、利用者の排泄介助をしていた際、この利用者の排泄の有無を確かめようと、洋式便器に座っていた同利用者の横に立って、背中越しに便座をのぞき込もうと狭いトイレ内で右に身体をひねった途端、腰に激痛が走り、立っていられなくなったもの。	52	130201	100~ 299
7	22~23	廃棄物焼却施設内の供給コンベア上の投入ゴミが大きく絡まり、搬送されなくなりゴミを外部へ掻き出す作業を行った。作業終了後、左ひざに若干の違和感があり、その後左ひざを曲げると強い痛みが変わっていた。左ひざ内側側副じん帯捻挫と診断され、3週間左足を安静にする様医師から指示を受けた。	49	150102	10~ 29
7	9~10	パレット積みされた補材が入荷したので、フォークリフトの爪幅をパレット幅に合わせる作業を実施していた所、腰に痛みが発生した。	30	10109	1000 ~ 9999
		施設2階の手すりを使い利用者様の立位訓練を行っていた時。麻痺側に短下肢装具を装着し左手で手すりを持ってもらった際に体が不安定になるため腰部（ズボンウエスト）を持ち介助する時に自分の腰に激痛がは			50~

7	15~16	しったが痛みを我慢しリハビリ業務を行った。その後も痛みはずっとあったが鎮痛剤の服用とコルセットの着用で対応していたが、日数が経っても痛みがなくならなかった。	47	130201	99
7	18~19	配達先にてメール便を投函後、砂利道を小走り程度で歩いていた時、段差につまずき前のめりになりながら右足を着地させたところ、ひざに激痛が走る。痛みがあるものの当日は仕事を終えて帰宅。	43	40301	30~ 49
7	13~14	職場で犬を持ち上げたり降ろしたりする作業の時に急に腰に激痛がはしり歩行が難しくなった。	27	170209	1~9
7	11~12	食事介助をしていた時にご入居者にボールペンで手をつき刺され、手と腕を外側に捻られた。	43	130201	30~ 49
7	9~10	3塁側ボックス席を一人で掃き清掃中、隙間に挟まっている団扇を取ろうとした際、体勢を崩し左手で支えた。	60	150109	50~ 99
7	15~16	当法人特別養護老人ホームに於いて、利用者様を車イスで居室へ移動し、車イスからベットへ移す介助を行う際に、利用者様をかかえたときに骨盤を締めるベルトをしていたにもかかわらず、右側の腰がグキッとなったので車イスに一旦もどし再び移しかえするため持ち上げようと前かがみになったとき腰の痛みが酷かった。	53	130201	50~ 99
7	10~11	食品売場で、高さ30cmの場所にある商品の見切り作業と商品整理を行った際、膝は曲げず腰だけ曲げて行っていたところ腰を捻った。腰部傷病は今回初めて。	67	80209	100~ 299
7	10~11	バケット車に搭乗し、電柱上に取り付けてあるPHSアンテナを撤去するため、両手でPHSアンテナを持ち上げようと上部へ押し上げた際、腰部に痛みが走った。	40	30301	50~ 99
7	9~10	バス停で車いす客の乗車扱いをした際に、激痛を感じ更にバス車内にて車椅子のタイヤで足を踏まれ、左足と腰に痛みを感じながら何とか折り返し営業を行い車庫前にて乗務交代を行った。そのまま休業したものの。	55	40202	100~ 299

7	19~20	利用者様のトイレ介助中、便座から車イスへ移る介助を行うときに尿もれパットを当てながら立ち上がらせようとしたときに右拇指のつけ根をひねったようになり痛めた。	53	130201	50~ 99
7	15~16	外構工事の現場にて、門扉を設置する時に地面の土を掘削している時に（シャベルにて）地面の土が非常に硬く、力を入れてシャベルを勢いよく土に突き刺そうとした時に肩に強い痛みがはしり、負傷した。	20	30199	10~ 29
7	20~21	店舗でフロント業務（長時間の立ち仕事）を行っていたところ、腰部に激痛を感じ、業務継続が難しい状態になった。	40	140309	30~ 49
7	10~11	風呂場にて二人介助の時に、入居者を車椅子からシャワーチェアに移動する際に腰をひねった。	67	130201	100~ 299
7	16~17	下り坂を配達後車両に戻るため歩いているとき右足をひねってしまった。平たんな坂道。ひねってから時間が過ぎ痛みが激しくなり右足の甲のあたりが腫れてきた。	48	40301	30~ 49
7	11~12	病棟内で患者のトイレ介助中、腰に痛みを感じた。その後、様子を見ながら業務をした。翌日、病棟内でおやつ前の体操の時、再度、腰に強い痛みと足に痺れを感じ普段の様に動けなくなった。	53	130101	100~ 299
7	9~10	3升の米を2回に分けて洗った後、米びつの上にそれを重ねて置き、後ろにある冷蔵庫の下側に運び入れ立ち上がった瞬間、電気が走ったようなズキとした痛みが、特に右側の腰にきた。	68	130201	30~ 49
7	10~11	不用品のメッキ部品が入っている箱を持ち上げた瞬間、腰が痛くなり動けなくなった。シップを貼ったが改善されず。箱の重さは5kg前後、二段重ねになっている上の箱を持ち上げる際に中腰になった事が原因。	42	11204	10~ 29
7	10~11	不用品のメッキ部品が入っている箱を持ち上げた瞬間、電気が走ったように腰が痛くなり、動けなくなった。シップを貼ったが改善されず。箱の重さは5kg前後、二段重ねになっている上の箱を持ち上げる際に中腰になってしまったことが原因。	42	170101	500~ 999
7	11~12	1階に於いて作業中、商品（重量約30kg）をカゴ車に搭載しようと持ち	42	11709	100~

		上げたところ、背中を痛めた。			299
7	18~19	支店事務所において、右手に小道具（約2.5kg）を持って歩行中にバランスを崩し、踏ん張った時に右肩に痛みを感じた。（業務上決定を待っての提出）	55	11702	500~ 999
7	19~20	惣菜部厨房内で作業中に座った状態で冷凍庫に冷凍から揚げのコンテナを入れ持ち上げた際に腰を痛め、再度入りが悪かったので同じ状態で押し入れた。その日は勤務終了後に痛みだしたので迎えを呼び家に帰り安静にしていたが日にちが立つうちに立てなくなり、圧迫骨折のため入院となった。	70	80209	10~ 29
7	16~17	利用者さんを自宅まで送り、利用者さん宅前で、病院へ戻るため車に乗ろうと左足を上げ、体をひねった際に右足の半月板に痛みを感じた。	68	130101	100~ 299
7	7~8	入院患者病室で、全介助状態の患者のオムツを交換する時に、中腰の姿勢で患者の体の向きを変えたところ、腰部に負荷がかかり受傷した。	47	130101	300~ 499
7	17~18	障がい者支援施設デイサービスにおいて、主に障がい者の入浴介助（移乗、洗身、衣服の着脱等）に1年7か月従事していた。右利きのため右手を使うことが多く、酷使したことにより痛みが生じ、TFCC損傷との診断を受けた。	52	130201	50~ 99
7	3~4	病室のトイレで患者さんのトイレ移乗の際、患者さんの病状により、腰が曲がって身体に力が入らないのを、無理な姿勢で支えようとした際に、腰に痛みを感じた。3人で移乗したいが、ご家族からの要望で、病室のトイレを指定されるため、（3名は入れないため）2名で行い、身体を支える場所の指定などがあり、起きてしまった事故。	63	130101	300~ 499
7	16~17	施設入所者居室トイレで、入所者の排泄介助を行っているときに入所者の膝折れがあり、立位保持が難しくなった。片腕（右手）のみで、立位補助を行いながら、左手で排泄介助を行ったところ、右腕に負荷が掛かり、右肩に痛みと違和感を覚える。	52	130201	50~ 99
		当院内視鏡室に於いて、患者様（下半身麻痺で全介助が必要な方）の処			

7	11~12	置台のベッドから車椅子への移乗介助中、被災者が前傾姿勢をとっていたところへ、患者様の全体重が一気に腰部にかかり、腰から背部への痛みと下肢の痺れを感じた。	54	130102	30~ 49
7	10~11	病棟の隔離室にて、床の布団から患者さんを二人で介助し、車椅子に移乗する際、下半身を持ち上げたところ、腰に激痛がはしり、歩行するのが困難になる。今まで腰痛になった事はない。	28	130101	100~ 299
7	11~12	就業中、惣菜作業場において鉄板焼きを調理している時、左手首に激痛が起こり、物を持つ事ができなくなった。	34	80209	30~ 49
7	10~11	病室にてリハビリ訓練のため患者を車イスに移乗しようとした時、腰でゴリと音がして激痛が走り、全く動けなくなった。	55	130101	100~ 299
7	10~11	事業所で、入居者をベットより車イスへ移乗させようとした際、腰をひねり骨折した。	52	130201	30~ 49
7	15~16	船舶の修理を依頼された顧客の船舶内にて船底下に潜り、両膝を曲げ屈んだ姿勢で頭の高さ程の高さにある魚群レーダーの配線の修理を行っていた。修理作業が完了し、立ち上がる際にそのまま真上に立ち上がると船底にて頭を打つ様な狭い作業環境であったため、開口部に向け、上体を左側に傾け、上体をねじりながら重心がかかった状態で立ち上がった際に左膝に「ゴキッ」という音がして左膝に激しい痛みを感じた。	28	11702	10~ 29
7	11~12	当社車庫にて、整備作業中に、後方部に移動する際、左足を踏み外し後方に倒れ、右腕だけで体重を支えるような状態になり、右肩を負傷した。	64	30199	30~ 49
7	11~12	小学校において児童のプール監視をしていた際、休憩終了の児童がプールに入り危険行為をしていたため、児童を制止しようと急いでプールに入ろうとしたところ、水入れ装置のコンクリートに足をひっかけ、左足小指を骨折した。	66	130201	50~ 99
		食材のハムをカットする作業中、番重に入ったハム（15kg~20kg）を両手でかかえ、作業台の方に移動させた時、右手に痛みを感じ、労務に			

7	5~6	行き、湿布を貼ってそのまま最後まで作業を続けて帰宅したが、痛みがひどくなってきた。検査の結果、右親指下部（手のひら）の部位が骨折していると診断を受ける。本人に確認したところ、番重をかかえて移動させただけで、何かに手をぶついたりは一切なかったと回答している。	22	10109	500~ 999
7	16~17	病院のSK室（汚物を処理する部屋）前でオムツを補充しようと急いで向かったところ、SK室左横のトイレの前で右足の第5趾が下になる形でねじり、骨折した。	21	130101	100~ 299
7	15~16	病棟内の浴室で、機械浴の入浴介助を2人で行っていた。左麻痺のある患者（体重51kg）を車椅子から機械浴の台に移乗している時、主介助者の力が足りず、臀部が下がり気味になった。そのため、患者の後ろから抱え上げようとしたところ、腰部に強い痛みが発生した。	43	130101	500~ 999
7	8~9	厨房内で炊き上がった4升炊きの釜を抱えて入れ物に移したり、その釜を洗う作業を日に4~5回くらい繰り返し行っていた。また、2升釜で混ぜご飯を炊き、弁当を作る場所まで運んだ。そのような作業を日々行うにつれて左腕が痛くなり、朝起きると腕が上がらなくなり、左棘上筋断裂と診断された。	65	80209	1~9
7	9~10	病室にて入院患者様の便汚染の後の寝衣交換を2人で施行した。その後、患者様の身体を2人で上方に引き上げようと下肢に力を入れた際、ブチッとするような感覚があり、左下腿部に激痛が起きた。しばらく業務を続けたが疼痛は軽減しなかった。	44	130101	100~ 299
7	14~15	アルミ缶プレスの積込作業を行っていた。バラ積のため、荷台の上で、くり返し作業のため、腰に負担がかかったのか、徐々に腰に痛みが出てきた。痛みがおさまらず、第9胸椎圧迫骨折の診断を受けた。	44	40301	10~ 29
7	8~9	ベジタブルセンター加工場において野菜くずの入ったコンテナ（重さ15kg）をしゃがんで持ち上げようとした時に腰に激痛があった。痛みが続き、ぎっくり腰でしばらく安静が必要と診断された。	63	10109	50~ 99
		外側に張り出した部分を塗装する目的で脚立を登り降りする最中、脚立			1000

7	10~11	から地面に降りた時に右足下腿に激痛を感じ、起立、歩行が困難な状態になった。	48	170209	~ 9999
7	15~16	レジ担当者がお客様の買い物カゴをカートからスキャン台に移そうとした時に、つま先立ちの姿勢で買い物カゴを持ち、よりかかっていたスキャン台が体重で動く。その衝撃に耐えようと踏ん張った右足指に体重がかかり、捻挫した。また、前回の休職（約2ヵ月）で体力が落ちており、捻挫しやすい状態であった。	59	80209	50~ 99
7	8~9	トラックの定期点検中、膝をついて車両の下のスタビライザーパッドを取り外そうとした際、腰をひねって急に鋭い痛みを感じ、動けなくなった。	44	170209	~ 9999
7	14~15	トレーニングルームで、トレーニング用重量器具の片付けを連続的に行った。その時点では腰痛の兆候はなかったが、次の日の朝、腰に痛みを感じ、急性腰痛症と診断された。	48	170209	~ 9999
7	10~11	朝の送迎から戻り、利用者を駐車場から施設へ誘導していたとき、突然利用者の一人が反対側の道路へ向かって走り出したため、引き止めようと身体を捻って走りだした際、左ふくらはぎに強い痛みが走った。	37	130201	10~ 29
7	7~8	入所者居室にて入所利用者起床時にベッドから車椅子へ移動するために利用者を前から抱え、持ち上げて介助を行った。その際に右足に痺れを感じた。その後、業務を継続していたが、痺れが強くなりもものつけね部分に痛みがでてきた。	20	130201	100~ 299
7	7~8	牛舎（タテ約40m、ヨコ約30m）にて牛舎の見回り作業をしているとき、柵の外に出ていた牛（約300~400kg）がいたので、柵の中に戻そうと追い込みをしていたところ、牛が方向を変えて被災者の横を通り過ぎようとしたので、牛の前を塞ごうと動いたところ右足アキレス腱を切断したものである。	30	170209	50~ 99
7	6~7	当社施設（住宅型有料老人ホーム）の入居者の部屋において、入居者の更衣介助をしている際、ベッドの端に座っていた入居者がバランスを崩	53	130201	10~

		し、後ろに倒れそうになったため、背中に手を回して支えようとしたところ、右膝をひねり負傷した。			29
7	17~ 18	当社セルフガソリンスタンド、事務所内において監視中、外設POSがエラー発生し対応に向かおうと監視事務所出入り口から走り出した時、右足から「プツン」と音がし負傷した。	52	80204	50~ 99
7	5~6	地内にて、荷下ろしを終え、トラックのウイングを閉じようとボディー後部のスイッチボックスの方へ移動をしたが、サイドバンパーに立て掛けていた緩衝材を片付けていないことに気づき、急な方向転換をした際、左足を捻ってしまい痛めてしまった。	48	40301	30~ 49
7	7~8	朝、出勤直後会社の駐車場で普段自分が使用している会社の軽トラック荷台に積んであった締固め機械（ランマ）を一人で下ろそうとして誤って右肘を捻ってしまい捻挫した。	65	30199	10~ 29
7	10~ 11	訪問先の利用者宅でベッドマット移動依頼を受ける。ベッドマットの上下変更（頭部と足部の変更）で作業した場所は居室でテレビやタンスに囲まれているベッドであった。せまいため身動きが思うようにできず、テレビタンスにも気を取りながら作業をした。作業中に腰に違和感を感じたがそのまま作業は続けた。	60	130201	1~9
7	14~ 15	1階ケースエリアでピッキングフォークによる下段の格納作業中に商品を取ろうとしたところ、急な眩暈により転倒しそうになり左手をついたところ痛みが発生、左腕尺骨骨折した。	52	80101	100~ 299
7	11~ 12	利用者（腰が曲がっており、移乗する際足を縮めぶら下がる状態になる。持ち上げる際手、足等に力を入れる。）がベッドに座っている状態で、抱き上げ車イスに移乗させようとした際、右膝に激痛が走った。左足が利用者様の両足で挟まれて動かせない状態であった為右足（膝）に負荷がかかったと考えられる。	28	130201	100~ 299
7	10~ 11	業務上、会員宅にて正座の状態の説明していた最中に足が痺れ、説明終了後すぐ立ち上がり数歩程歩いた後にバランスを崩し、右足の甲が床に着地し骨折した。	27	170209	10~ 29

7	22～ 23	上記日時、営業先店舗での棚卸し業務の為、機材の準備中、床に置いたプリンター（重さ約4kg）を中腰の体勢で持ち上げたところ腰に痛みが走った。	31	80109	10～ 29
7	15～ 16	施設内居室（11号室）で利用者を車椅子から畳の上の布団へ平行移動で降ろす際に、相手職員が下半身で負傷職員が上半身で横に移動しようと持ち上げたが車椅子の肘掛を躲せず、再度声掛けして持ち上げて降ろす際に左足を捻り受傷した。	49	130201	50～ 99
7	15～ 16	配送先のお客様宅で新しい冷蔵庫を搬入していた際、無理に持ち上げた為右手首を骨折した。特にぶつかってはいない。翌日になっても痛みが取れなかった。	50	40301	10～ 29
7	10～ 11	自社の資材置場で発生、草刈り作業中に足場板を移動している時に腰を痛めた。	22	30309	1～9
7	18～ 19	利用者居室で、身長150cm体重41kgの介助抵抗が強く、両下肢に麻痺のある要介護度5の女性利用者のオムツ交換をする際に、利用者を側臥位にして着衣を脱がし、オムツ交換をしていたところ、腰に違和感を感じ痛みが生じて動けなくなった。	47	130201	50～ 99
7	14～ 15	店内のバックヤードの冷蔵庫内で被災者は、ペットボトル補充のため作業中、積み上げられた状態のボトル入りのダンボール箱（500m ³ ・24本入・重さ13kg位・縦27cm・横40cm・高21cm）を直立の姿勢で持ち上げた処、腰部に痛みを感じた。	25	80209	10～ 29
7	13～ 14	到着パレットAの上段よりBの下段を移動させていた。左手首に違和感を感じたため手をストレッチしようとグーパー1回握ったら手首に激痛、その場にうずくまった。痛みがあったときは宅配物を触っていない。（今までも関節が詰まる感じがあり、右利きだが左手で荷物を持つことが多かった。）	41	110101	100～ 299
7	17～	利用者ホールで見守り中、利用者に危ない行動が見られたので、助けるために走り出したとき、足と腰に痛みがはしり、痛みのため歩行が困難	38	130201	50～

	18	になってしまった。後日受診したところ、L5/S椎間板変性等と診断された。			99
7	16～ 17	体育館にて、体育大会のバレーボールの試合中、スパイクを打つためジャンプし、着地した際に左膝を負傷した。	30	130101	1000 ～ 9999
7	9～ 10	店舗総菜コーナーにおいて、品出し作業中、ドーリーのクレートから片手でそばのパックを1つずつ棚に並べていたところ、左側の腰に痛みが生じ、動けなくなった。	57	80209	50～ 99
7	15～ 16	利用者を車椅子からベッドへ移動する際、利用者が耳元で大きい声を出し、肩に置いていた手がぶらんと下がってしまった。落としてはいけないと思って上にあげたとき、両手首に力が入ってしまい、右手に痛みを感じた。	65	130201	10～ 29
7	9～ 10	介護従事中、入居者（155cm、40kg程）の女性を浴室より居室へ移送し、その後、入居者をストレッチャーからベッドへ他職員と共に移乗する際に発生した。ストレッチャー、ベッドを平行に配置し、本人が頭部側、他職員が足側を持ち上げた。そのまま、入居者をベッド側へスライドさせようと体を旋回したところ腰を捻った形となり、腰痛を発症した。作業工程的には普段と変わらず、被災者本人もこれまで腰痛の症状がなかったことから、普段通りの動きであったが、今回は腰に急な負担が掛かったために、腰痛を発症した様である。	38	130201	50～ 99
7	10～ 11	職場の利用者用トイレで、利用者を車いすから便座へ座らせようと抱きかかえた際に、左肩に体重がのしかかってバランスを崩し、左肩の筋肉に激痛がはしり、腱が断裂した。	58	130201	30～ 49
7	18～ 19	同僚と二人で客先に品物（ソファベッド）を届け、車から降ろして台車にのせる作業中に、ソファベッドを持ち上げたときにバランスを崩して転倒した。その際、背中から腰の辺りにソファベッドが乗ってしまったため、腰に激痛、右足にしびれが生じ、歩行不可能となった。	44	80109	10～ 29
		介護施設利用者を送迎する際に、利用者の男性が転倒しそうになったた			

7	13~ 14	め、その身体を支えようとしたときに、左腕に大きな負荷がかかり、左肩と左肘の靭帯を伸ばしてしまい負傷した。	28	130201	30~ 49
7	10~ 11	二次加工場にて、1.8?瓶を箱から段ボールに詰め替える作業において、完成した段ボール（20kg弱）をパレットに積む作業を行っていた。低い所への積みつけ時に中腰となり、その際に腰に痛みを感じ、作業を中断した。	36	10105	100~ 299
7	10~ 11	店舗地下倉庫にあるペットボトル飲料を店舗へ運ぶため、空の台車（二段仕様）を運び、冷えたペットボトルドリンクを冷蔵庫から出し、空の段ボールに詰め、台車にのせる作業で、段ボール（約12kg）を上段から下段へ移動させた際、腰に痛みが発生した。その際、膝は曲げていたが、頭を台車にぶつけないよう、腕のみで移動させていた。その後はレジ業務だったため、多少の違和感はあるものの勤務を継続したが、後日に痛みが再発した。	32	140302	10000 ~
7	19~ 20	仕事場で、一人で1階2階を行ったり来たりし、おむつ交換等をしていて腰を負傷した。	67	130201	30~ 49
7	11~ 12	航空機部品の分解時に、小物部品BOXを持って立ち上がろうとしたときに腰に痛みを感じ、その状態から動くことができなくなった。	23	11702	50~ 99
7	8~9	総菜厨房で値付作業中に、カートの3段目に商品を入れようとして無理な姿勢で腰を屈めた際に腰を痛めた。	52	80209	100~ 299
7	16~ 17	勤務終了後、くしゃみをした際に、入社当時から痛めていた腰にピキッと痛みがはした。今までも同様な痛みを感じたこともあったため、そのまま帰宅した。本人の申告によると、全身に総重量10.5kgの衣装を装着して挨拶する業務に計2回出演した中で、子どもと接するために腰を屈めた際に腰の痛みが悪化した。私物の腰サポーターを使用して最後まで出演したとのことである。なお、当日は、以前より腰への蓄積疲労からくる痛みが気になっていたが、日頃から自身でのケアを行っており、勤務を続けていた。出勤時に、日頃と同レベルの痛みである	24	140302	10000 ~

		と申告しており、コンディショニングルームの予約が取れなかったが、痛みが増している感覚がなかったため、そのまま最後まで勤務した。			
7	16～ 17	全身に衣装を装着し、レストラン内でゲストと触れ合う業務6回中の4回目で、「左足を軸に右足を左足に添えるポーズ」をとった際、腰の左側から左足にかけ、強い痛みが発生した。発生後は、動きを軽減し最後まで出演した。楽屋に戻ったとき、歩行も困難な状態であったため、タクシーにて早退した。なお、発生時のポーズは頻繁に行う動きであり、発生時も通常通りに行った。入社前に臼蓋骨形成不全と診断されたことはあるが、入社後に痛み・違和感はなかったため、通院はない。	24	140302	10000 ～
7	20～ 21	夜間外来消灯、見回りのための巡視時に、右足を捻った。その後、疼痛と腫脹がひどくなり、クーリングと湿布をしたが、翌日受診し、右第5中足骨骨折と診断された。	65	130102	30～ 49
7	14～ 15	オフィス内のサーバールームで、保管してあるサーバーに付いている番号を書類と目視で確認した。不安全な環境ではないが、サーバーがたくさん保管しており、高所にもサーバーがあるため、上を向いて目視する場合もある。当日は、作業が長引いたので長時間上を向く作業姿勢をとっていたため、首に負担がかかった。	37	170101	500～ 999
7	12～ 13	オフィス内のサーバールームで、保管してあるサーバーに付いている番号を書類と目視で確認した。不安全な環境ではないが、サーバーがたくさん保管しており、高所にもサーバーがあるため、上を向いて目視する場合もある。当日は、作業が長引いたので長時間上を向く作業姿勢をとっていたため、首に負担がかかった。	37	170209	30～ 49
7	13～ 14	工場内において、日々行われるプラスチック射出成形業務に関する、全型交換作業時のボルト締め・緩めの繰返し作業により、左肩の腱板断裂が生じた。	68	10902	10～ 29
7	11～	出張時に駅の自動改札を通る際、改札口が狭くキャスター付き鞆を引いて通ることが出来なかったため、当該鞆（43cm×32cm×20cm、重さ10kg）ともう一つの鞆（53cm×46cm×32cm、重さ8kg）を両手で持ち上げ	33	170202	50～

	12	ながら、右手で定期券をタッチする無理な姿勢をとった。その際に腰に強い痛みが発生し負傷した。			99
7	16~ 17	静養室（ベッド上）にて食事介護中、急に利用者がベッドから落ちそうになったため、急いで体を支えて危険を回避した。しかし、その際に突発的に動いてしまったため、肋骨に激痛を感じた。すぐに治ると思いい様子を見ていたが、痛みが強くなったため整形外科を受診したところ、骨折が判明した。	54	130201	10~ 29
7	12~ 13	1番乗り場にて乗車扱い中、子供を抱いた女性のお客様から、荷物を上げる手伝いの依頼を受けた。発車時刻が迫っていたことと軽量であると判断して片手で持ち上げたが、荷物が想像以上に重く、腰を負傷した。	53	40202	100~ 299
7	9~ 10	利用者居室にて、居室ベット上に利用者を臥床させ、（排便セットにより）体位を枕上に引っ張り上げる際に、腰に電気がはしるような痛みを感じた。体動の激しい利用者で、横臥姿勢が確保しづらく、安全ベルトで固定しながら排便スタイルを取っている。	35	130201	100~ 299
7	15~ 16	利用者の居室にてトイレ介助の際、ゆっくり座ることができるように利用者と向かい合い、両腕を利用者の両脇に入れ、姿勢を低くしていたときに腰に痛みが発生した。	47	130201	100~ 299
7	15~ 16	店内で品出し作業中に、お客様が転倒するのを支えたときに背中を打撲した。	71	170209	100~ 299
7	13~ 14	事業所内で、入居者が椅子のない所に座ろうとしたため、咄嗟に支えたところ、腰がポキと鳴り受傷した。	67	130201	30~ 49
7	9~ 10	店舗にて朝の開店準備中、高さ約95cmのベッドの上から荷物置き用の棚を下ろす作業中、先に一度床にしゃがんでスリッパを置いてから、立ち上がってすぐに棚を床に下ろした際、身体を正面から右下に向けて捻る形になり、急激に痛みがはしった。しばらくの間、立位座位ともに痛みが激しく、歩行も極めて苦痛となる状況となった。	37	140309	1~9

7	14~ 15	病院1F資材課にて、看護師のユニフォームを病棟ごとに分ける作業中、ハンガーラックを納品場所に持ち込み、所定の場所へ掛け替える際、元々ユニフォームがぎっしり掛かっていたため、スペースを作ろうと左手で押えながら右手で広げる動作をしたとき、右脇に骨が歪んだような痛みが生じた。	50	11703	500~ 999
7	9~ 10	派遣先薬局で、配送されたコピー用紙（A4、500枚×10冊入、約20kg）の段ボールを運んでいた。薬局の廊下に下ろそうとしてしゃがんだとき、腰に痛みがはしり受傷した。受傷後、痛みはあったが終業時間まで勤務した。	38	80209	1~9
7	9~ 10	派遣先薬局で、配送されたコピー用紙（A4、500枚×10冊入、約20kg）の段ボールを運んでいた。薬局の廊下に下ろそうとしてしゃがんだ時とき、腰に痛みがはしり受傷した。受傷後、痛みはあったが終業時間まで勤務した。	38	170101	50~ 99
7	10~ 11	納品先の営業所で荷物の降ろし作業を行うため、積みれていた荷物を持ち上げたところ、腰に痛みがはしった。しかし、我慢できないほどの痛みではなかったため、作業を続行したが、次第に痛みが強くなり、動くこともままならなくなったので、病院を受診し、軽度のヘルニアの疑いによる痛みと診断された。	52	40301	10~ 29
7	8~9	自社敷地内において、トラックの荷台の中で、商品の積み込み作業中、什器（2m80cm×1m80cm×1m）を降ろそうと、しゃがんで立ちあがる際に、腰に負担がかかり圧迫されて骨折した。	55	10503	1~9
7	18~ 19	業務終了後の退社時、社員玄関を出て階段を下りるとき、躓いて左足首を捻ってしまった。	55	10102	300~ 499
7	15~ 16	収集した廃ダンボールを処分場で収集車から排出する際、内部に挟まったダンボールを取り除くため、パッカーの安全棒につかまり、右足を車両に掛け、左足で弾みを付けて登ろうとしたところ、左足脛を負傷した。当人は職場に報告せず、独断で医療機関を受診し、翌日以降は装具を装着しながら作業をしていた。後日、装具未装着で作業中に、負	50	150103	50~ 99

		傷した左足脹脛の別の部位を負傷し、労務不能となった。			
7	8~9	工場内にて、ハンドリフトを使い、原料卵を載せたパレット（1段、9山／1山当たり2kg）を移動中、隣に置いてあった原料卵のパレットに引っ掛かり、原料卵の入ったアメリカントレーが落下するのが見えたため、あわてて手で押さえようとし、急に腕を伸ばしたときに、右肩に痛みがはしった。	67	10101	10~ 29
7	7~8	夜勤明けの朝、トイレにいた利用者Aを朝食の準備ができたため呼びに行く際、トイレの廊下を塞ぐ形で別の利用者Bが寝ていたため、利用者Bを跨いで行こうとしたところ、急に利用者Bが動いたため、バランスを崩したまま右足を着地し、痛みがはしった。夜勤が終了し帰宅したが痛みが引かないため、同日受診し、レントゲンを撮った結果、右足指の骨2本（人差し指、中指）が骨折していた。	53	130201	100~ 299
7	14~ 15	関連会社施設において、テーブル（縦90cm×横150cm）の搬出中、テーブルをトラックの荷台（高さ約90cm）に積み上げる際、腰に過負荷がかかり、負傷したものである。	56	30309	1~9
7	21~ 22	支店にて、大型トラック荷台に商品を積込む作業中、ケースを積み上げたときに腰に違和感を感じ、歩行が困難となった。	44	40301	100~ 299
7	18~ 19	空パレットを整理整頓中、床のスベリ止め用凸凹にパレットの車輪が引っかかり、パレットが倒れそうになったため、手で止めようとした。その際に無理な体勢で踏んばったため、右足大腿部裏側を痛めた。	59	40302	30~ 49
7	14~ 15	水産加工場第1加工室において、シイラ（鮮魚）の3枚おろしの作業中、右手人差し指に痺れを感じたが、我慢できないような痛みではなかったので、そのまま所定時間より30分程多く仕事をして帰宅した。原因は、シイラ加工の仕事が多くなり、疲労が蓄積されたためと考えられる。	41	10102	10~ 29
7	19~ 20	被災労働者が入居者の移動介助を終え、次の要介護者の元へ出向くため、施設内の廊下を歩行していたとき、方向転換するために自分の体の向きを変えようとし、右回りの動作をしたとき、足がもつれて体勢を崩	63	130201	50~ 99

		し、廊下の床面に右膝を捻りながら着地して負傷した。			
7	8~9	化石の進入路においてハチの駆除をしているとき、駆除剤を噴射した際に一斉にハチに襲われ、逃げるために走り出した際にバランスを崩し、右足アキレス腱を断裂した。	62	170209	—
7	11~12	当社工場内において、ショベルカーに塗料付着防止のシートを掛ける作業をしていた。タイヤ部分（高さ約1m）にのぼってシートを掛け終わり、そこから飛び降りたとき、着地のバランスが悪く、左膝を負傷した。当日は我慢できる痛みだったのでそのまま仕事を続けたが、翌日になって膝が腫れてきた。	20	11209	50~99
7	11~12	塗装室で塗装作業中、エアホースリールのホース止めに登ってしまい、足を捻じり、膝を脱臼した。	56	11701	1~9
7	11~12	作業中、鋳型を作る機械（高さ約2.75m）の上部にある砂補給タンクの中に砂が入っているかを確認するため、設置されている梯子をのぼり、床から約1m50cmの位置からタンク内を目視確認した。その後、下りようとしてバランスを崩し、足から飛び下り、左踵を骨折した。	61	11002	1~9
7	11~12	調味料室にて、調味料を出す作業をしているとき、15kg入りの味噌が入った容器を台車にのせる作業中、自分の顔の高さまで15kgの味噌を持ち上げた。その際、背中に痛みがあったので体を伸ばしたとき、左脇腹に強い痛みがはしった。	45	10109	30~49
7	1~2	荷物をトラックに積み込み中、ラッシングヘットの金具を左側より掛け、右側の金具を掛ける際、腰に激痛がはしり動けなくなった。すぐに救急搬送を要請し病院にて受診したところ、骨に異常はなくぎっくり腰と診断され、痛み止めを処方され、数日の安静後痛みがとれれば就業可能と診断された。	37	40303	50~99
	10~	成型工場内にて、プレスオペレーター作業の指導を受けていたとき、腰痛を訴え、指導者が体調が悪ければ無理をしないよう声をかけ、同日昼頃に早退した。原因は不明であるが、作業内容にゴム材料の用意（約			50~

7	11	20kgを5～6m運ぶ、1日に5～6回）と、ゴムバリの処分（約20kgを約50m離れた置場へ運ぶ、1日1回、台車使用可）があり、本人によると、それが原因と思われるとのことである。当月に入社して以来、当日までの作業内容は同じであった。	55	10806	99
7	4～5	店舗にて、床モップ掛け、客席清掃、20kg程度の食材配送時の運搬、格納等、腰に負荷がかかる作業に従事していた。翌日の起床時、腰の痛みで起き上がることができなくなった。	43	140201	1～9
7	15～16	サッカー競技にて、試合でキーパーをしているときに、1時間前から準備運動とアップを実施して試合を開始し、試合開始から55分経過した頃、相手が蹴って転がっているボールを右足で蹴り出し、右足から着地したときに着地に失敗し、右膝を痛めた。	19	11502	1000～9999
7	0～1	搬送業務の研修を行っているときに、寝台車のストレッチャーの使用方法を誤り、腰に過度の負荷がかかってしまい、腰を痛めた。	52	80409	10～29
7	8～9	構内作業場にて、台車の上ののったポリ製品6箱を両手でまとめて持ち上げて、地面に降ろす際に、置く直前に左手が伸びきったとき、左肘を負傷した。	62	40301	100～299
7	8～9	構内作業場にて、台車の上のポリ箱（660mm×190mm×340mm）を運搬する際に、通常3箱ずつ2回に分けて作業するところを6箱同時に運搬し、床面に降ろそうとしたときに左肘に負荷がかかり、捻挫した。	62	11502	100～299
7	7～8	病院勤務において、入院患者を車椅子に移乗介助中、患者を抱きかかえて向きを変えようとしたときにバランスを崩し、右下肢を負傷した	64	130101	50～99
7	17～18	反物が載った台車をトラックの荷台から引き下ろす際、勢いのついた台車を止めようとして踏ん張ったとき、右ふくらはぎを負傷した。通常は2～3名で行う作業であるが、台車に載っていた量が少なかったため、一人で行った。	64	40301	10～29
7	10～11	8階バックヤードにて、開店準備のため品出し中、ダンボールを持ち上げて台車にのせる際、腰（真ん中辺り）に激しい痛みがはしり、座った	47	170209	50～99

		状態となり、横になった状態から動けなくなった。			
7	14～ 15	入浴介助の際、車椅子より利用者様をシャワーチェアへ移乗介助するため、抱え上げたときに急に腰に痛みがはしり、動けなくなりました。	36	130201	100～ 299
7	9～ 10	工場内において、縦型仮置ラックに完成品を置く作業中、右膝でガラスが倒れるのを防ぎつつ、保護用の紙を挟んでいたところ、ガラスが倒れそうになった。足で支えようとしたが、右足が滑ってラックの隙間入り、右足を捻ってしまった。その際に右アキレス腱が伸びてしまい、約2週間の治療が必要となった。	22	170101	100～ 299
7	9～ 10	工場内において、縦型仮置ラックに完成品を置く作業中、右膝でガラスが倒れるのを防ぎつつ、保護用の紙を挟んでいたところ、ガラスが倒れそうになった。足で支えようとしたが、右足が滑ってラックの隙間入り、右足を捻ってしまった。その際に右アキレス腱が伸びてしまい、約2週間の治療が必要となった。	22	10902	50～ 99
7	13～ 14	高さ80cmの所に置いてある、材料の入ったダンボール箱（1辺40cm前後のほぼ立方体、重量6kg程度）を、使用材料置場へ移動させようとしたときに、左肩と腰を痛めた。	45	11403	30～ 49
7	12～ 13	荷物の配達後、車両に戻る際、足が纏れ被災者が転倒し、右足膝を負傷した。	56	40301	30～ 49
7	16～ 17	路上に降車する際に、右足を捻り転倒し、右足首を骨折した。	65	40201	100～ 299
7	10～ 11	作業室で、外出前に座り込んでいる利用者を立たせようとして、利用者を抱きかかえるためしゃがみ、腰を伸ばしたときに腰に痛みが生じた。その後、事務室まで鍵を返却に行き、事務室を出たとき、左足に痺れを覚え動けなくなった。	37	130201	10～ 29
7	10～ 11	ごみ収集中に、足を捻り転倒した。	51	150103	50～ 99

7	18～ 19	本館4階の柔道場で、柔道の乱取り稽古を高等学校柔道部の男子部員と行っていたとき、左足首が固定されている状態で倒れてしまい負傷した。	22	120109	100～ 299
7	8～9	タンクローリーにて輸送先まで輸送後、納入先工場構内の卸場にて、タンクローリー車輛のタンク上部に上がり下ろし作業中、足元が不安定となり、無理な体勢を取ってしまい、腰に強い力が掛かり、腰を負傷した。	44	40301	10～ 29
7	15～ 16	介護施設での介護業務に従事中に発生したものである。施設入居者の排泄介助が終わって、自身の左側にある車椅子に便器から移乗させようとした際、全く力の入らない入居者の全体重を支えることによって、自身の膝に負担がかかり、支えながら方向を変えるとき、左膝を捻るような体勢となったところ、左膝を負傷した。	41	170101	500～ 999
7	14～ 15	工場にて、1ケース14kg前後の家庭紙のケースを485ケース・6段積みで作業中に、両腕を伸ばした状態で6段目にケースを積む際にバランスを崩した。落としそうになるのを踏ん張って支えようとしたところ、左腕に負荷がかかり過ぎた状態で支えたため、左肩に痛みを感じた。	48	40301	10～ 29
7	16～ 17	中古自動車から取り外された部品の油汚れやサビ等を取り、磨く作業をしていたが、毎日ほぼ1日中その作業となり、指先に力を入れることが多いため、痛みと痺れで手が動かせなくなった。	46	150103	50～ 99
7	20～ 21	派遣先の貨物仕分け上屋C棟にて、貨物の入ったCMP（台車）を押して移動させようとして、両足を踏ん張ってCMPを押し始める際に、右足が背後のCMPの下部に当たった状態でさらに力を入れたところ、足首を捻り負傷した。	39	170101	30～ 49
7	16～ 17	お客様の大型スーツケースをトランクから降ろす際、左肩から背中や腰に掛けて激痛が発生した。それ以降も業務を継続したが、痛みが酷くなった。	55	40201	100～ 299
		配達業務に従事中、配達先手前にある段差を上がったときに右足に強い痛みがはしり、そのまま動けなくなった。（足を捻った等の所作はな			

7	11~ 12	く、いきなり痛みが出た。) 当初は、右足関節捻挫の診断であったが、別の病院で受診したところ、右足関節靭帯断裂が判明した。その後、靭帯が繋がった後も痛みがひかないため、再度受診したところ、アキレス腱の断裂も判明した。	56	110101	100~ 299
7	9~ 10	2階居室にて、入居者を車椅子からベッドへ移乗した際に腰を捻り、同時に痛みがはしった。	62	130201	50~ 99
7	10~ 11	工作機械の工具交換中、工具を胸の前で保持したまま体をひねり、その時に痛みが発生した。	67	11301	10~ 29
7	16~ 17	配達先で、荷物を手に取り持ち上げようとしたとき、荷物を落としそうになり、腕全体で受け止めず指だけで荷物を支えてしまい、右手中指を負傷した。	60	40301	50~ 99
7	12~ 13	病室にて患者のオムツ交換を1人で行っていた際、患者を右側臥位にしようと思ったが患者の体位が安定しなかったため、右手で患者の背中を押しながら、左手で病衣のズボンを下げようとしたときに腰に激痛がはしり、一時オムツ交換を中止した。他のスタッフに声をかけ2人でオムツ交換を行い、その後も激痛は続いたが、その後、入浴介助の当番だったので仕事を続けた。入浴日はどのスタッフも忙しく自分が痛いと言えない状態で、仕事終了時間まで勤務したが、家に帰っても激痛が続いたため翌日に受診した。	38	130101	100~ 299
7	10~ 11	コンテナ箱に入った10~20kg位の人参材料を荷台車に積み込み中、1m70cm位の高さに上げたとき、左肩がビリっと痛くなった。その後、塗り薬を塗って様子を見たが、挙上できなくなった。	58	10109	1~9
7	7~8	居宅介護利用者宅に、ヘルパー2人で訪問した。朝の準備で利用者が横になっている状態で、体を両側から寄せようとしたとき、被災者の腰に激痛がはしった。その際、ベッドの柵と壁の間に倒れ込み、動きがとれない状態となった。	62	130201	50~ 99
	19~	2階東病棟病室にて、患者をポータブルトイレからベッドに移乗介助し			500~

7	20	た際に、患者の力が抜けて倒れそうになったのを支えたため、移乗介助後に腰痛となった。	26	130101	999
7	21～ 22	生産時、工場のドライバー差し口（単板を機械に挿入する所）において、敷き定板をリフターに載せる際、2枚重ねで載せたときに定板がずれてしまい、不安定な体勢のまま足で押したため、足を負傷した。	51	10402	50～ 99
7	16～ 17	倉庫にて、2人で大型の冷蔵庫を運べるかテストで持ち上げたとき、腰を痛めた。	52	170209	300～ 499
7	13～ 14	休憩室内の畳の間にて、昼休憩が終了し、業務に就こうと立ち上がった際に、体のバランスを崩し、左足を捻る状態となった。	27	130201	50～ 99
7	17～ 18	児童クラブ保育室において、しゃがもうとした時に倒れて起き上がれなくなった。	58	130201	1～9
7	10～ 11	デイサービスセンターにて、リフト入浴後の利用者の更衣を手伝う際、チェアインに乗った利用者の足を拭こうとして、両足でしゃがみこんだところ、左足からピキッと音がして左膝に痛みを感じた。	59	130201	100～ 299
7	11～ 12	ホテルの客室を清掃時、ベッド（スプリングマットレス付き）を持ち上げて右手（右腕）で支えながら、左手（左腕）で掃除機をかけたあと、左手を掃除機からベッドに持ち替えてベッドを降ろそうとした際に、バランスを崩し、右の手首に負荷が大きくかかり、ピキッと痛みがはしり負傷した。痛み止めを飲みながら、痛みを堪えて仕事をしてきたが、手首が痛むため、シフトのペースを減らすなどの対応をしてもらっていた。	28	140101	30～ 49
7	11～ 12	墓所の工事中、コンクリート片を入れた土嚢袋を積んだトップカーで、道幅1m位の急な坂道をバックで降りている際、左側面の石垣に当たりそうになった。ぶつかるのを避けるため、右に急ハンドルをきったときに、体ごと捻じって左足を負傷した。	60	30309	1～9
7	18～ 19	ホッケー部の練習で攻防中、相手のボールを奪いに行こうとして切り返した際、足が滑り、右膝が内側に入った瞬間、激しい痛みと同時に立て	21	80209	10～ 29

		ない状態になった。			
7	13～ 14	棚の3段目（高さ約1.6m）から部品を取り出し、その場で右回りに体を反転させたとき、右足首を捻り、その場にしゃがみ込んだ。	34	50101	100～ 299
7	6～7	施設内2階の居室で、入居者がベッドの下のマットレスにうつ伏せになっているのを発見し、そこから車椅子に移した際、腰に痛みがはしり、左足に痺れが出た。	38	130201	10～ 29
7	8～9	床の定期清掃作業中に、本館4Fトイレに水を汲みに行った際、床が濡れていたため滑りかけ、転倒しないように踏ん張ったとき、右足を捻り、右太ももを負傷した。	51	150101	500～ 999
7	12～ 13	業務として行っている野球部活動において、大学とのオープン戦で、中継ぎ投手として1イニング投げた際、最後の打者を打ち取ったときに投げたストレートで、肘の後方に強い痛みを感じた。しかし、大きな大会が近かったためすぐには病院に行かず、痛みはあったが投げ続け、その結果、受診・手術の時期が遅くなってしまった。	23	11602	—
7	21～ 22	入居者の尿取りパットを交換するため、入居者の身体を左側臥にしようとしていたとき、右足側部に力が入り、激痛を感じた。その後、右膝に湿布を貼付し、朝まで痛みを感じながら夜勤を続けて様子を見た。しばらくして痛みが和らいだので、再び夜勤をするが、痛みが酷くなったので、夜勤明けに受診した。	62	130201	10～ 29
7	13～ 14	ゴルフ場コース内、13番・15番間のラフグリーンまで約150ヤード付近で、お客様の打球を芝をかき分け探しているとき、ホール間のラフ（芝を伸ばした状態）が急な斜面になっていて、右足首を捻った。	25	140301	50～ 99
7	9～ 10	出勤時、会社敷地内駐車場に車を止め、車から降りるときに左足を捻り、骨折した。	52	80209	50～ 99
7	18～ 19	体育館で女子バスケットボール部の部活指導中、生徒と一緒にゲーム形式の練習を行っていたところ、相手を避けようとして方向転換したときに、軸足（右足膝）を負傷した。	36	120109	50～ 99

7	9~ 10	被災者は、当社本社工場内において、家具（ワゴン、重さ約60kg、縦70cm、横1m21cm、高さ80cm）をトラックに積み込むため、2人で持ち上げる際、腰の高さくらいまで持ち上げたときに、肩から鈍い音がして、左肩を痛めた。その後、左腕が上がらなくなり、病院を受診した。	50	10501	1~9
7	16~ 17	利用者を左の車椅子から右の車椅子に移乗中、腰を捻り、右側の腰に電気がはしるようにピキッとし、違和感を感じた。翌日受診したところ、急性ヘルニアとの診断を受けた。	36	130201	100~ 299
7	12~ 13	当園内において、午睡へと園児の手をとり促していたとき、手をつないでいた園児がまだ遊ぶと言って手を離すか離さないかのときに、その園児が「先生抱っこ」と言って飛びついてきた。その際、園児の左足の脛辺りが右足の小指と薬指との間に挟まった形になり、反動で斜め後ろ向きに倒れた。	45	120109	10~ 29
7	16~ 17	食材購入のため、裏口から階段を下りて出ようとしたとき、階段を降りる際に一番下のゴムマット端に右足を引っ掛けて、右足を捻り、足の甲（小指と踝の間の骨）を骨折した。	66	140309	50~ 99
7	16~ 17	利用者（72kg）の排泄後、便座から起こし、車椅子へトランスさせる間に発生した（利用者に実害なし）。利用者を車椅子へ方向転換させようと、ズボンのウエストを持ち、車椅子へ引き寄せたとき、保持していた右肩を中心にグイッと引っ張られた形になり、1分位後に痛みを覚えた。	48	130201	100~ 299
7	11~ 12	当院階段の踊り場にて、2階ナースステーションに物品（タクシーチケット等）を返しに向かっている際、方向転換したときに腰に痛みがはしり、ナースステーションに着いた頃には動けなくなってしまった。	42	130101	30~ 49
7	18~ 19	厨房の中にある配膳車を移動させようとしたとき、配膳車にストッパーが掛かった状態で強く引っ張ったため、右肩の骨がパキッとなり、痛みがでた。	40	130201	100~ 299
		ヘルプに向かった外来処置室での処置看護中、ベッド上から寝たきり状			

7	11～ 12	態の体重の重い患者を2人で車椅子に移乗させていた。寝たきり患者の離床および移乗には、理学療法（医療者）によると5名で対処すると書かれているが、2人で移乗を行なったためかなりの負担がかかり、有害な状態であった。離床途中に腰の痛みが発生したが、仕事を抜けられる状態ではなかったため、無理して業務を続けていたところ、歩行困難に陥った。	48	130101	50～ 99
7	14～ 15	工場内の印刷機駆動側横の通路と印刷機との間に、フローアからマイナス35mmの段差があり、歩行中にその段差で左足を挫いた。	46	10602	50～ 99
7	17～ 18	工場内で、車輛整備のためドリルでボルトに穴をあけていたとき、誤ってドリルに指をとられてしまい、右手薬指を捻って骨折した。	35	11701	1～9
9	14～ 15	勤務先病院内において特浴介助作業中、入所者をベットからストレッチャーに抱きかかえて移動させ、入浴後はストレッチャーからベットに移動させる時に、ベットの柵が取り外せなく柵の上から入所者をベットの上に移動させようとして無理な体勢から力を加えたところ、腰に激痛があり動けない状態になってしまった。	60	130201	10～ 29
9	10～ 11	被災者は、営業所の施設敷地内で、トラック荷扱（トラックの荷台（高さ約70cm）に昇降して検査用の米を採取する作業）中に、トラックの荷台から降りる着地時に左足を骨折した。	44	170101	50～ 99
9	11～ 12	当社で、業務のため階段を上る際に、左足をひねり負傷したものである。痛みを我慢して勤務していたが、痛みが増してきたため受診したものである。	39	170209	30～ 49
9	10～ 11	店舗内の階段で、商品を運びながら移動している際、足元がよく見えない状態ということもあり、左足をひねり負傷した。左足首の靭帯損傷及び左足踵打撲と診断された。	35	80409	10～ 29
9	9～ 10	出勤時、店舗のドア右上にある鍵を開ける為、踏み台に上がった時、左足前側膝からゴリッと音が鳴り激痛。	58	80301	1～9
		発掘調査現場において、遺跡確認のためスコップで掘り下げて地表面を			

9	17～ 18	鋤簾（ジョレン）を使って削る（約1人当たり4㎡以上）作業をしていた。途中、違和感や痛みがあったが作業を続け、自宅に帰宅した後に腰に痛みが増してきた。	41	120109	100～ 299
9	11～ 12	キッチンに日々納品された食材を運び、冷蔵庫や冷凍庫に入れる作業を繰り返し行っていたところ、疲労が蓄積し、右肩に痛みを感じるようになったが我慢して働き続けたところ、痛みが激しくなり、診察を受け、腱板断裂と判明した。	53	140201	300～ 499
9	11～ 12	皮膚科クリニックの駐車場において、お客様に手を貸そうと屈んだところ負傷したもの。	63	40201	100～ 299
9	10～ 11	牛を削蹄枠に入れる作業をしていた時、牛の前足が動かなく本人が足で強く蹴っていたら、急に牛の前足が動いたため、足をへんにひねって右ひざの腱を切った。	28	70101	1～9
9	15～ 16	パレットに12段積み上げられた、氷が入った発砲をローラーに4箱ずつ移す作業を午後行った。作業後背中、腰に激痛、足にしびれを感じたがたいしたことはない様子を見た。	67	10102	100～ 299
9	13～ 14	施設内で、利用者様を介護中、体勢が崩れてしまったところ、利用者様に足を踏まれてしまい身動きが取れず、転んでしまった際にひざの骨にひびが入った。	62	130201	10～ 29
9	22～ 23	弊社牛舎内のロータリーパーラーに於いて搾乳作業中、50cm程度の高さの台より降りた際に着地に失敗し足を負傷した。	34	70101	50～ 99
9	20～ 21	当該乗務員は、夜勤勤務に従事し、無線配車のお客様をお迎えにあがり、そのお客様の車いすをトランクに積み込む際、腰を痛めたがそのままお客様を目的地までお送りしたあと、痛みが引かない為近くの医療機関を受診した所、そのまま入院となったもの。	65	40201	100～ 299
9	19～ 20	厨房において、洗浄作業中、洗う前の食器が載った金属の長机の下（床）から洗う食器が入った網目状のかごを取り出そうとしたところ、作業台の向きが普段と違って裏側にあった支柱が手前になっていたのを	25	80209	30～ 49

		避けながら取り出した為、腰を痛めた。			
9	19～ 20	会社構内で積込作業中、7?のビール樽を右手でつかみ移動しようと持ち上げた際、右腕をひねってしまった。	40	40301	100～ 299
9	10～ 11	サブアリーナ屋根ひさし部分の融雪ヒーターの目視点検をするため屋根の真下に行こうとし、急な斜面を登ろうとした際に、助走が少なかったため右足に急激に負担がかかり、負傷した。	65	170209	30～ 49
9	17～ 18	送迎業務中、送迎車後方から乗る時ステップを越えようとしたら、左足に痛みが走った。	55	130201	50～ 99
9	14～ 15	背板の仕分け作業中、大きめの背板をひっくり返したところ、左手首を捻挫してしまった。怪我をした当日、痛みはあったが仕事を続けた。	49	10401	10～ 29
9	11～ 12	社内レクリエーション大会にて、二人三脚障害物リレーに参加し縄跳びをしている時に、バランスを崩してしまい転んだ時に、右足の足首を負傷した。	47	10101	10～ 29
9	14～ 15	利用者の居室内で、ベッド上で利用者様の体位交換後、次の利用者様の移乗介助のために向かおうと歩き出した際に腰に力が入らず、ひざから崩れるように倒れた。	30	130201	30～ 49
9	15～ 16	タクシーのお客様の自宅前で、身障者で両足が不自由なため、タクシーから玄関までの間、抱きかかえて移動中、腰に負担がかかり負傷した。	73	40201	30～ 49
9	11～ 12	訪問介護利用者の自宅にてトイレ誘導で利用者を支えながら移動中に、左膝に負担がかかり痛みがあった。その後、利用者が動くことが難しくなったため救急搬送することになり、送り出した後、利用者の玄関先で段差を上がろうとしたところ、左膝の痛みがひどくなり歩けなくなった。	61	130201	50～ 99
9	10～ 11	作業場で、重い柱材を2人で移動している時に、不注意で足をすべらせ、腰に思わぬ負担がかかったため、負傷したものと見られる。	33	30202	1～9
9	9～ 10	社内行事のソフトボール大会（社員全員参加で業務の一環としての扱い）で準備運動（ラジオ体操）後、試合が始まりすぐ左足のアキレス腱	38	10901	30～ 49

		を痛めた。			
9	16～ 17	お客様宅への商品配達先にて、重さ120kg位、大きさ120×160の座卓の預かり品を搬出する際に、腰を痛めた。	39	80203	1～9
9	3～4	新聞を届ける際、庭の砂利に足をとられ、右足首を捻った。	54	80205	100～ 299
9	13～ 14	保育園のトイレ内で排泄処理後の子どもを抱き上げた直後に、腰に違和感があり、動くことが困難となった。	45	130201	10～ 29
9	10～ 11	職場のカウンター内で床に座って事務作業をしていて、書類を取ろうと立ち上がる際に、左アキレス腱部に激痛が走り、立てなくなった。	25	170209	10～ 29
9	9～ 10	老人ホーム一般浴室において、利用者様の着脱介助中にズボンを下げるため屈もうとしたところ、腰部に激しい痛みを感じた。無理をして介助を続けようとしたが、動くのも大変になってきたため上司に報告し病院を受診し、急性腰痛症と診断される。	24	130201	100～ 299
9	15～ 16	入浴介助中にプラットホーム（更衣する所）で更衣介助をしていた。入苑者を車イスに移乗しようと、入苑者を抱き回転し、座らせようとした際に腰に痛みが走り動けなくなった。	33	130201	50～ 99
9	14～ 15	1階チェアインバスの、入浴介助中、車椅子からストレッチャーに移動時、2人介助で行うべき所やもえず1人介助で行った。介助者が腰の痛みが発生した。	58	130201	50～ 99
9	9～ 10	居室でベッドからリクライニング車イスへ移乗介護直後に前傾姿勢の状態で腰に痛みが発生した。その後、業務中断し早退する。	20	130201	100～ 299
9	10～ 11	係員は以前より腰に持病があり、継続的な腰痛により通院加療・投薬されていた、そのことについては所員には周知されていた。しかし、業務割振により構内に設置されている大型テント（15人用）内の、撤収作業として脚立に乗り、2mの高さから内張りテントの取り外し、及び10枚1セット（約30kg）の毛布パレットの移動運搬に、約1時間以上に渡り従事した。その後、腰に激痛が走り、下半身にしびれを感じるよう	33	120109	10～ 29

		になった。時間が経つにつれ、しびれ・痛みが増し、静止時も座位では痛みには耐えられなくなった。			
9	11～ 12	当社営業所の倉庫へ移しかえるため、積荷の米袋を大型トラックの荷台に乗り、手作業で地面に置いたパレットに積み替える作業中に、予防のため腰にコルセットを着けていたものの、その動作を繰り返すうちに腰が痛み出し、椅子に座ると痛いため立ったままで1時間ほど休んでいたが、痛みがどんどんひどくなった。	37	40301	1～9
9	14～ 15	商品の棚出しのため、入荷した商品のダンボールを運んで下す作業をしている際、腰に痛みを感じた。	41	170101	100～ 299
9	13～ 14	当社において、客席清掃作業中だった。ユニットバスの洗浄清掃終了後のバス内拭き上げ作業中に右手にタオル（布ウェス）を持ち指先に力を入れて床面を拭いていた際に、右手中指がポキッと音がして第一関節から先端が曲がったままになってしまい負傷した。	59	140101	50～ 99
9	13～ 14	防災センターで、立哨にて受付業務中、万引き者に対する対応要請があり従業員通路から内を通り南出入口まで急いで向かった。その際に右足ふくらはぎ部分に痛みを感じたが勤務を続行。防災センターに戻り通常勤務を行うが痛みが治らず勤務交代した。	50	170201	50～ 99
9	7～8	体重42.1kgを起床のため、居室のベットから車イスへ移動するため、私1人が介助に入った。当該入所者は日頃より介助拒否が強く、当日の起床介助も強い拒否があり、ベットから起こす際、暴れる様子で両手を振りかざしてきた。私はそれを避けながら両手で体幹を支え、車イスへ移乗する途中に当該入所者が両手で私の首元をつかもうとしたため、バランスを崩さぬように左腕に無理な力を加え手首をひねった状態で車イスへの着座を行った。その際に左手首に激痛を感じ、その後も同様の痛みが継続し、業務や日常生活において左手首をかばうようになったため、病院受診をした。	58	130201	50～ 99
9	16～	グラウンドにて児童と活動（追いかけごっこ）中、児童が急に走り出したので同様に急に走り出したところ、右足筋肉が耐えられず肉離れを起	56	120109	10～

	17	こし激痛が走った。			29
9	0~1	工場内加工職場で、釘打機ドライバ加工工程の、マシニング段取り作業をしていた。その際、使用していた六角レンチを作業台に置こうとしたが、後方に落としてしまった。拾おうとして右回りに振り向いた際、右足首を捻り受傷した。	42	11301	500~999
9	11~12	過酸化水素タンク基礎防堤工事現場でフェンス側に振動ドリルを用いて前孔作業中、削孔位置を変えようと足を動かした時、左足首に激しい痛みを感じた。	49	30199	1~9
9	18~19	床の乾拭き時、肩に痛みを感じたがそのまま作業を続け、その後力を強くいれなければならない水拭きモップ、手作業による雑巾での清掃作業を続けていた所、酷い痛みとなり左腕が動かせなくなった。	40	40209	50~99
9	8~9	洗浄室にて、番重洗浄の準備を行った後、洗浄を開始、未洗浄番重を洗浄しようと番重20段を引っ張ろうと左足に力を入れた際「プチ」と音がして、左大腿裏側の膝上あたりの筋を痛め、肉離れを負ったものである。	60	50101	1~9
9	16~17	訪問先の利用者宅において、訪問介護でベットメイク中、ベットの奥側にシーツをセットしようと左足に力を入れつま先立ちになったところ、左足ふくらはぎに強い痛みがあり負傷したものである。	58	130201	10~29
9	17~18	おやつが終わり、掃除の為に子どもテーブルを片付けようと持ち上げたところ、腰を痛めた。	58	130201	1~9
9	11~12	上記日時に、当病院2階観察室において入院中の患者様をベットに横たえさせるため、患者様の両足を中腰状態で両手で持ち上げている最中、力が入りすぎたためか左脚ふくらはぎに強い痛みを感じ病院にて受診したところ、左脚腓腹筋筋膜炎と診断されたものである。	39	130101	100~299
9	15~16	集荷先にて直置き荷物の（10~20kg程度）を台車に乗せようと持ち上げた際、腰に激痛が走ったものである。	62	110101	1000~9999

9	15～ 16	当該事業所内、安全帯ランヤード梱包作業場で、作業者左側の回転式ラックに保管してある縫製済み製品を取る際、通常であれば真横30cmで取れるよう回転させるところを、60cm離れた場所の物を無理な姿勢で取ろうとした為、左肩肩甲骨の関節を痛めてしまった。	31	11302	50～ 99
9	10～ 11	就業中、厨房内で食器保管庫からデシャップ台へお盆を運ぼうと持ち上げた時に、腰を痛めた。（重さ約10kg）	51	140201	1～9
9	9～ 10	店舗資材館において、商品の軽天材（約25kg）を品出し作業中に持ち上げた際に力が入った為、腰に激痛が走り負傷した。（入社したばかりで普段あまり重いものを持っていないところ、急に重いものを持った為起きたと考えられる。）	25	80209	100～ 299
9	13～ 14	しゃがんでチョコレートの廃棄物を段ボールに捨てる作業を終え、立ち上がった際、右膝に痛みが走り、そのまま痛みが引かず膝を曲げることが困難となる。	55	170101	300～ 499
9	12～ 13	全身に衣装を装着しての挨拶業務の前に、衣装を着た状態で、シューズを履こうと、椅子に座った状態で前屈みになろうとした際、前屈みになれないほどの腰の痛みを自覚、前日のオーディションの疲れだろうと考え、動きの軽減は行わずそのまま勤務を継続。出演後、下半身が重たくなるような感覚があったが、そのまま帰宅、その後も、腰の痛みは継続してあったが、様子を見ながら出演、腰の痛みと併せて、右足の痺れのようなものを自覚。コンディショニングルームを利用し様子を見ていたが、腰の痛み、右足の痺れが強くなり、社内救護所を受診し、外部病院を受診した。（発生当日の挨拶業務で小さい子供が多く腰を屈める動きが多かったことが要因と考える。）	32	140302	10000 ～
9	18～ 19	鮮魚干物売場で値引き作業中、値下機のバッテリーが無くなり、交換に行こうと少し早歩きをした瞬間に左足膝に痛みを感じ歩行困難になる。	20	80201	50～ 99
9	15～ 16	施設内2Fフロアで、おやつ時間作業中に1歳児クラス（2歳）のお子様を保育士の膝元より受け取る状態で、子供の脇を持ち上げた時、腰に強い痛みが走った。	51	130201	30～ 49

9	9~ 10	公園へ子供達と移動中、他の保育士の指示により、子供のくつを園舎へ取りに戻るため、ふり向き走ろうとした際に慌てていたのもあり、左ふくらはぎを痛めてしまった。	50	130201	100~ 299
9	13~ 14	居室トイレ内に於いて、立位不安定な利用者の排泄介助時、便座から利用者を抱えた際、過度な負荷がかかり腰を痛めた、腰部捻挫。	55	130201	50~ 99
9	10~ 11	介護老人福祉施設に勤務する当該職員は、施設内2Fにある浴室隣の脱衣所において、入浴後の利用者をリフトチェアから車椅子に移乗介助を行った。その後、身体を拭くためのタオルを取ろうと手を伸ばした際、突然左腰部から左下肢にかけて強い痛みが走り、身体を動かすことが困難となった。時間の経過と共に痛みはやや軽減されたが左下肢に痺れが残った。	44	130201	100~ 299
9	20~ 21	主に勤務している場所である、自社商品の案内、説明、販売促進業務のスタッフ用階段にて、売場確認のため1Fから2Fへ2段飛ばしで登っていたところ、バシッとふくらはぎ付近に殴られたような鈍痛が走った、足を引きずりながらろうじて歩くことができたため、当日はそのまま帰宅した。翌日の夜、さらに自宅階段を上っている際に再度ブチッと音が鳴り、直ぐに病院を受診した。当日は専門医不在のため診察のみとなり、翌日改めて受診したところ、アキレス腱断裂が判明し、そのまま手術を行い、入院せずに当日のうちに帰宅した。勤務先でアキレス腱が切れかかり、すぐに適切な処置をしていなかったこともあって、自宅で完全に断裂したのだろうという所見であった。	43	80109	30~ 49
9	12~ 13	ホール内にて、パントリーに向かう時、早歩きをしていたところ、歩行中にバランスを崩して、左足首を捻ったものである。	36	140201	10~ 29
9	10~ 11	石畳の上をパンプスを履いた状態で歩く業務を継続して行ったことで、疲労が蓄積し怪我に至る、骨に異常はないが足首関節の炎症、水を持って腫れている状態となり湿布とサポーターで療養した。	39	170101	10~ 29
9	16~	上記日時場所にて、車イスを乗車させている時、車イスの重さで腰を痛	49	40202	100~

	17	めたものである。			299
9	11～ 12	厨房内の自動洗浄機近くで、調理器具が落下したため、斜め体勢で拾ったときに腰をひねった。	36	140201	1～9
9	15～ 16	ご利用者様のご自宅の浴室にて、ご利用者様を、他の従業員と2人がかりで抱えて浴槽から出そうとしたところ、自分のスペースを確保できず、無理な体勢になってしまい、ご利用者様を下したところ被災したものである。	25	130201	50～ 99
9	8～9	工場内更衣室で始業準備中、右足を誤って捻ってしまい負傷した。	57	10109	100～ 299
9	13～ 14	ユニット内のトイレで、トイレ介助（女性146cm、51kg）、通常は本人立位がとれるが、急に膝折れしたため、支えた際に腰を痛めた。	57	130201	100～ 299
9	12～ 13	事務所内のパソコンにてパイプ椅子に座って発注作業を行っていたところ、バランスを崩し倒れそうになった。倒れないよう右足に力を入れて踏ん張ったところ、右足に負荷がかかってしまい、激痛が走り動けなくなった。	22	80209	50～ 99
9	15～ 16	会社駐車場内において、利用者の送迎準備のため、送迎車の後部座席を折り畳んでいたときに、座席を両手で持ち上げた際、腰部に痛みが走り、腰を受傷した。	23	130201	50～ 99
9	13～ 14	玄関掃除をしている際、ゲタ箱内の拭き掃除中、上段が高くて手が届かない為、ふみ台にあがり作業をしてましたが、ふみ台からおりた際、足をふみはずし右足首をひねった。	57	70101	30～ 49
9	11～ 12	配達業務中の顧客玄関にて階段を下りる際に足をひねった。	64	170209	100～ 299
9	10～ 11	保育中に園庭の砂場で子どもたちと虫探しをしていた。人数確認をしたところ、担当児1名がプール方面に戻っていったことに気が付き、追いかけてみようとした。砂場を横切ろうとしたところ、右ふくらはぎの筋が切れたような音がした。痛みがあり、足を引きずらないと歩けない	27	130201	50～ 99

		状態となった。			
9	10～ 11	工場において、プラスチック製品のバリ取り中に、右手でナイフを持ち力を入れた所、ナイフの刃が滑り、右中手指関節を捻挫した。	36	170101	300～ 499
9	10～ 11	体重の重い人を全介助した際、負傷。腰痛がある状態で再度同じ人を入浴介助した際、腰痛が悪化。常に痛みがある。	45	130201	10～ 29
9	10～ 11	コース場で、お客様のクラブを届け、後退りした際に左足ふくらはぎを痛めた。	34	140301	50～ 99
9	15～ 16	事務所冷凍庫内での出庫作業中、10kgの荷物を持ち上げた時、腰に痛みを感じ、違和感が出た。	48	10109	30～ 49
9	11～ 12	味噌詰めした製品（1.1kg/本）が入った段ボール（7.3kg/ケース）を運ぶ作業中に、腰に痛みが発生した。	46	10109	300～ 499
9	11～ 12	味噌詰めした箱を移動させている作業中に痛みが出て来ていたが、作業が一段落したときに激痛が走り、動けなくなった。	46	170101	100～ 299
9	19～ 20	当社支店にて、アクセル板を荷卸し時、無理に力を入れた時に胸部より異音が生じ、動けない状態になった。	42	40301	10～ 29
9	8～9	運行中バス停において、電動車椅子のお客様を乗車する際、腰を痛めたものである。	59	40202	50～ 99
9	19～ 20	特別養護老人ホーム1階の利用者居室内において、体位交換業務を行っていた。夜の就寝時、利用者を右側臥位から左側臥位に換えるためベッド横から利用者の体を手前に起こしたところ、踏ん張っていた左足ふくらはぎに痛みがはしった。手すり等がないと歩行困難であったため、病院を受診したところ、左足ふくらはぎの肉離れと診断された。	47	130201	100～ 299
9	14～ 15	トイレ介助作業中、利用者の方に手摺を掴んでもらい、利用者を立たせた状態で介助をしていた際、利用者が下がったため両手で利用者の臀部を支えて押し上げた時に、右手首に痛みが走った。	47	130201	300～ 499
9	14～	トイレ介助作業中、利用者の方に手摺を掴んでもらい、利用者を立たせた状態で介助をしていた際、利用者が下がったため両手で利用者の臀部	47	170101	300～

	15	を支えて押し上げた時に、右手首に痛みが走った。			499
9	6~7	ラインを稼働中に構成部品のウェッジを落下させてしまった。落下したウェッジを中腰で拾おうとしたところ、重心が前に移動しすぎたため、急いで重心を後方に戻そうとしたことからバランスを崩し、尻もちをついてしまった。しりもちをついた際に、背骨に強い負荷が掛かり、圧迫骨折したものである。	59	11502	300~ 499
9	3~4	寮B棟の前付近を配達中、オートバイから降りて一歩踏み出した際に右足に激痛が走った。	66	80205	50~ 99
9	8~9	お客様宅にて訪問介護中、排泄介助のため、お客様の隣に座った状態（正座）からリハビリパンツ等を準備するため、片膝をついて立ち上がろうとしたところ、急に腰部右側に激痛が走り、起立困難となった。	46	130201	10~ 29
9	20~ 21	当法人に於いて、患者の身体がベット下方へずり落ちていた為、ベット横に斜め30度ぐらいに立ち、脚を開いて中腰の体勢で患者の身体を両手で抱えベット上方へ引き上げようとした際、腰部に強い痛みを感じた。以後痛みが強くなってきた。	39	130101	50~ 99
9	16~ 17	現場にてコンテナ修理の作業中に、キャタツから降りようと右手をかけた時、右肩を脱臼した。	30	170209	10~ 29
9	14~ 15	精神科病院内の2階認知症治療棟レク室ホールにおいて、精神科作業療法プログラム（集団回想法）を実施中、リクライニング式車椅子から転落しそうな参加患者を発見したため、駆け寄り、身を投げ出して支えた事で腰椎を受傷した。	37	130101	100~ 299
9	11~ 12	自社営業所倉庫にて購入したロボット（190kg）の開梱作業実施中、ロボットを2名で持ち上げた際に腰に痛みを感じた。200kg近い重量物を2名のみで持ち上げようとした事、ジャッキ、リフタ等の工具を使用しなかった事、重量物を取り扱う作業へのKYが不足していた事が原因として考えられる。後日、急性腰痛症と診断された。	27	80109	10~ 29
		派遣社員である被災者が冷蔵庫売場にて、冷蔵庫を所定の場所へ移動・			

9	11～ 12	展示作業中、冷蔵庫を屈んで持ち上げた際、曲げていた腰に負担がかかり腰痛となった。	56	80109	300～ 499
9	23～ 24	当ホーム内にて、入所者のトイレ介助終了後、再度入床しようとベットまで歩かれたが、ふらつかれた為入所者の右側から支えようとした際に、右足の親指の付け根を痛め負傷したものである。	52	130201	10～ 29
9	10～ 11	お風呂場で、利用者が入浴時イスに深く座らせるため、上半身を持ち上げた時に骨折したものである。	69	130201	100～ 299
9	9～ 10	絵付けの作業場で、絵付けの作業をしている時に、棚から品物の乗った板を引き抜こうとした時に、中腰の状態のまま移動したためである。	36	10903	1～9
9	8～9	納配業務の為、短時間に多数の重量物の出荷準備中、荷物を持った際に腰に負担がかかり、負傷した。	60	80409	1～9
9	0～1	各出張先の現場で、超高压洗浄機を使用して、主として産業洗浄業務、各種メンテナンス業務作業を約1年5ヶ月間繰り返し行ってきたところ、右手首に痛みの違和感を覚えながら、業務に支障をきたさないように作業を続けてきたが、出張先現場での作業中に強烈な痛みにおそわれたため、上司にその旨申し伝え、早急に受診するよう指示された、後日、「右手関節TFCC損傷」と診断されたものである。	23	150109	10～ 29
9	10～ 11	発生者は定形外郵便物等が入ったケースを運ぶため持ち上げようとした際に、腰を痛め負傷した。	24	110101	300～ 499
9	15～ 16	貸切業務を担当、目的地の学校に到着してお客様が降車された後に、車内の忘れ物等を確認するために腰を屈めたところ、腰に痛みが走り負傷した。	30	40202	50～ 99
9	21～ 22	本社内倉庫にて、片づけ・整理作業中、倉庫内に置いてあるケーブルドラム（約300kg）を移動させるため、手で方向転換させようと足に力を入れた際、右ふくらはぎに殴られたような衝撃があった。	45	30301	10～ 29
9	11～ 12	当施設内共同トイレにおいて、トイレ介助中、利用者様を支え移乗しようとした際、腰を捻り被災したものである。	50	130201	50～ 99

9	9～ 10	派遣先の営業所の倉庫にて、荷物を積みやすくするために、床に置いたパレットからフォークリフトのパレットに梱包された住宅用タイルを積み替えしていて、タイルを持ち上げたとき、バランスを崩して腰をひねってしまい負傷したものである。	32	170101	10～ 29
9	9～ 10	事業所内倉庫にて、住宅用タイル（約20kg）をパレットからパレットへ両手で抱えて積み替える作業をしていたところ、持ち上げた瞬間に急に腰に激痛が起こり立ち上がることができなくなった。	32	40301	30～ 49
9	16～ 17	コース内売店での勤務を終え、クラブハウスに戻る際、使用していたカートが動かなくなり、近くを通りがかったコース管理部のトラックに同乗して送ってもらったところ、トラックから降車時に左足首を捻り捻挫した。	60	140301	10～ 29
9	10～ 11	屋外バーベキュー場流し台で洗い物が終わり、次の準備のために移動した際、流し台の下にあった段差7cmの踏板から足を踏み外した時に、左足の甲をひねり受傷した。	70	140101	30～ 49
9	11～ 12	訪問先の有料老人ホーム内で、利用者様の排泄介助ケア（便汚染した上着を更衣）中に突然利用者様が手を振り回し暴れる、その際に、顔をひっかけ、それをよけるときのにのけぞった、腰に激痛が走り、湿布、コルセットをし痛み止めを服用した。	41	130201	100～ 299
9	13～ 14	車から電動ベッドを下ろす際、電動ベッドを持って腰をひねった時、腰を痛めてしまった。	43	130201	30～ 49
9	16～ 17	ゲスト撮影写真販売スポットにおいて、従来は3枚とも立ったまま写真撮影していたが、職場上司から3枚の写真を異なる四角のものにするとゲストに喜んでもらえるから1枚はしゃがんで撮るように指示を受け、1枚をしゃがんで撮影するようにした、次から次へとテンポよく撮影し、右足だけでスクワットをしているような状態となり、右足に負担がかかり右足内腿に激しい痛み（棒で殴られたような痛み）が発生し受傷した。	20	140302	1000 ～ 9999

9	14~ 15	利用者様居室で入浴介助のため全介助が必要な寝たきりの利用者様をベットからシャワーチェアに移乗させていた時、軽く左脚付近に痛みを感じた、そのまま介助を続けたが終わってから激痛となり受診したところ、股関節の捻挫だった。	62	130201	10~ 29
9	11~ 12	納品作業時、トラックへ荷物を積み込む際、米（パックごはん）が積み込まれたバツカン（バケツ）をゲートにすべて積み込む際に、7~8段積み（高さ約1.5m）のものを一気に積み込み、腰を痛めてしまった、当日終業後に、普段通っている整体院に行き、診察中に歩けない程の痛みになった。その日は何とか家に帰り、翌日朝起床時に、立ち上がれない程の痛みであった為病院へ行き、医者から「ヘルニア」の為、3~4日の入院が必要との診断を受けた。後日、腰椎捻挫の診断を受けた。	41	170101	30~ 49
9	10~ 11	携帯電話の試験工程において、ベルトコンベアで運ばれてくる携帯電話を手に取り、コンベア奥に設置してある試験設備（身体から30cm程度離れている）に出し入れをしているとき、腰を痛めた、この時に突発的な原因があった訳ではないが、ベルトコンベアと試験設備の高さ約80cmに対し、身長が180cmと高いために、前屈みでの継続的な作業が腰に負担がかかったため、腰痛症を発症したと思われる。なお、試験工程作業は、入社以降、2、3日に1回の頻度で担当しており、1日の就業時間中に3回の休憩があるが、姿勢を整えるなどのために随時その場を離れることも可能な環境であった。	37	170101	1000 ~ 9999
9	15~ 16	当社車庫にて新人乗務員にタイヤ交換作業の研修を行っていた際、整備管理者と共に新人を教える補助作業を担当していた、タイヤを車両に取り付ける方法を教える為タイヤを持ち上げた所、左腕からブチッと音がし痛みを感じた。（トラック乗務ができない為、夜間当直業務と振り返る）筋が何本か切れていると診断された。	43	40301	10~ 29
9	15~ 16	被災者は作業応援に行き、3Fバースで通路の路面塗装作業を屈んだ体勢で行っていた、作業終了後、立ち上がった際に足が攣ったような症状があり、そのまま後方へ座り込んだ。その際、左足股関節が脱臼したよ	30	11209	50~ 99

		うな感覚になり、身動きが取れなくなった。			
9	19～ 20	荷卸し中にパレット積みしている荷物をジョロダーで引っ張った際、腰部に違和感を覚えた。	45	40301	—
9	9～ 10	スクラップヤード内において、スクラップをトラックからヤードへの荷降し作業中、フォークリフト、ユンボ等の重機に乗ったり降りたりしている間に腰に違和感を覚え、次第に痛んで来た。	62	80109	10～ 29
9	9～ 10	朝から工場内にて工事の段取りをしていた、棚の上に置いている材料を引き出してトラックに積み込む為、移動した時、腰を痛めたもの。	37	30309	1～9
9	12～ 13	デイケア棟にてベットで横になっていた利用者を起こして車椅子へ移乗する際に、利用者の後ろから腰を支えて力を入れた時に、右手首をひねり負傷したもの。	53	130201	50～ 99
9	8～9	利用者宅で認知症状があり自立歩行・立ち上がり不能の男性被介護者がベッドから床に転落して倒れこんでいたのでベッドにもどそうと体をかかえ上げた時、抵抗され支え直そうとした時、背中がブキッと音がして激痛が走った。	62	130201	10～ 29
9	17～ 18	冷蔵庫のパッキン清掃時、力を入れすぎたため右手親指を捻挫した。	59	140201	10～ 29
9	15～ 16	敷地内の倉庫からロール状の養生シート（幅180cm、重さ20kg）を工場内に持ち込む際、養生シートを中腰で持ち上げようとしたところ腰に痛みが走った。	28	11402	1～9
9	10～ 11	自転車で出勤し、店舗敷地内の従業員用駐輪場に自転車をとめようとした際、屋根がない駐輪スペースには空きがあったが、雨が心配だったので屋根付きのところにとめようと、5分位かけて数台の自転車を寄せてスペースを確保した。その後、自分の自転車をとめようと持ち上げた時、腰に痛みが走り、その場で数分動けなくなった、痛みが和らいだので当日勤務し、その後も痛みはあったが我慢し仕事を続けたが、だんだん痛みが激しくなり、その後、胸椎圧迫骨折と診断された。	60	80209	100～ 299

9	9~ 10	浴室にて、介助が必要な利用者を車イスから寝浴用の寝台へ移乗するさい、腰と背中に激痛がはしり動けなくなる。	31	130201	100~ 299
9	7~8	朝食介助後、男性利用者を手引きで居室まで介助していたところ、ご利用者様が急に大声を出し暴れた、腕を振り切られ、体を押された際廊下壁に左肩を打ちつけ転倒した。	45	130201	—
9	9~ 10	施設内のトイレにおいて、介護が必要な高齢者を車イスからトイレに移乗（支えて座りかえる動作）の介助をしようとしたところ、腰痛が発生した。	38	130201	30~ 49
9	9~ 10	当院駐車場にて、車から降りた利用者男性を室内に誘導していたところ、利用者男性が転倒しそうになった、支えようとしたが、支えきれず一緒に転倒した。	38	130102	30~ 49
9	8~9	本社工場敷地内で、落葉の清掃作業で、竹ぼうきで掃いていて、肋骨左にひびが入った。	36	10501	10~ 29
9	18~ 19	当日の業務終了後、いつもの様に車で帰宅のため敷地内駐車場の自転車駐車位置まで向かう途中、ゴミ収集車が止まっていたためそれを避けて歩行中、誤って左足を挫いてしまい左足首を骨折負傷したものである。	64	10101	50~ 99
9	16~ 17	病棟詰め所の奥の処置室で、ソファに座って準夜帯の申し送りを聞いていた、申し送り終了後、ソファから立ち上がった際、左ひざを少し捻ってしまった、その際、腰が少し「ゴキ」という音がし、違和感を覚えた。	67	130101	300~ 499
9	9~ 10	集荷エリアに向かう途中、パーキングエリア内のコンビニに立ち寄り、店内で年配の女性とすれ違った際、女性が倒れそうになった為、支えようとしたところ一瞬無理な体勢になり、左足臀部付近を負傷する。	39	40301	50~ 99
9	11~ 12	浴室で入浴介助中で利用者の移動を行う為、抱えようとして腰を痛めた（ギックリ腰）。	39	130201	100~ 299
9	11~ 12	下処理室出口で、ゴミを出している時、ステップから降りようとして、バランスをくずし、右足首をひねって、右足甲を骨折した。	65	140209	1~9

9	16~ 17	製造二課原料処理室にて急凍庫に両手で原料容器を運搬しようとしたところ、入口の床に氷が張っていることに気付かず右足を滑らせそうになった、その際、左足を踏ん張り足首を痛めてしまった。	48	10109	100~ 299
9	12~ 13	入浴更衣介助後、歩行器への移動の際に患者の足にひっかかりふらつきがあった、急に患者がふらついた為、患者の腰を両手で支えた際に、腰がぐきつとなり激痛が走った。	44	130101	300~ 499
9	14~ 15	介護老人保健施設内1階にて、通所リハビリテーションのレクリエーションとして運動会に行ったが、職員参加競技のなわとびを行った際に体勢を崩して、左足首を負傷した。	35	130201	50~ 99
9	13~ 14	事業所内浴室にて立位困難な利用者をイスに座らせた状態で洗身介助していた際、臀部及びその周辺を洗うため、被災労働者（身長166cm）が利用者（身長145cm、体重45kg）の両脇に手を入れ、洗いイスから抱え上げ、もう一人の職員が利用者の後ろに回り洗身しようとしたところ、被災労働者と利用者以身長差があった為、通常より腰を深く曲げて抱え上げたため腰への負担がかかり、抱えた際に腰がグキツとなり負傷した。	37	130201	10~ 29
9	17~ 18	荷主様宅へ冷蔵庫を集荷する為訪問、家の中から車両まで2人で運搬している途中で足を痛めたもの、台所より玄関まで運搬し持ち方を変えようと一度床に置き、再度持ち上げようとした際に左足が滑りそうになった為、力を入れて踏ん張った、その時、左足裏（人差し指付根付近）に痛みを感じたが我慢できる痛さだと思い作業を継続させた。その後、左側第1指骨折と診断された。	22	40301	30~ 49
9	2~3	夜勤業務中、おむつ交換時、入所者男性（要介護4・身長165cm・体重47.1kg）を体交させる時に右背部に違和感を感じた、早朝共同トイレにて入所者男性（要介護4・身長160cm・体重61.75kg）の排泄介助をし、ズボンを上げた時に右背部に激痛を感じ、動けなくなった、夜間看護師が近くにいた為、介助してもらい車椅子に座り、併設病院を受診した。	23	130201	50~ 99

9	14～ 15	被災者は当社工場内で、紅イモタルトペースト成形機に、ペーストを補充する為、台車でペースト入りボール（ステンレス製約20kg）を移動中、台車のバランスを失い、ボールを無理な体勢で支えた為、支えた左右の足を圧迫し、骨折負傷した。	38	80209	50～ 99
9	8～9	作業道具の保管場所で耕運機を軽トラックの荷台へ2名で左右に分かれて耕運機をつかみ、「せーの」の合図で持ち上げ軽トラックの後ろ側から載せようとした時に腰に痛みを感じた。軽トラックに載せる時の体勢がよくなかったと思われる。	34	170209	10～ 29
10	14～ 15	大学敷地内で傾斜のある場所にて、足が滑りバランスを崩し、右足首を捻挫してしまった。	57	80209	30～ 49
10	10～ 11	当日は、複数の作業現場を廻り、作業内容は重量物の運搬（足場材、木材等）その他、中腰体勢（木の修繕等）の作業も加わり腰に負担がかかり痛める。	67	30209	1～9
10	11～ 12	1Fフロアにて居室より移動し車イスからソファーに誘導中、ご利用者様の体が急に下がりそうになり、ご利用者様の両腕が肩にまわった体勢で支え、背骨を傷めた。	52	130201	30～ 49
10	11～ 12	1Fフロアにて居室より移動し車イスからソファーに誘導中、ご利用者様の体が急に下がりそうになり、ご利用者様の両腕が肩にまわった体勢で支え、背骨を傷めた。	52	130201	100～ 299
10	4～5	8階病棟3号室にて患者（92歳44.2kg）をベットから車椅子へ移乗介助の際、患者の腰辺りを抱えながら立ち上がったと同時に、背部に強い痛みを感じたためすぐに受診した。	56	130101	500～ 999
10	18～ 19	病棟詰所カウンターに患者が歩いてきたので、話を聞こうと近づいたところ、患者が後方へよろめき転倒しそうになり、両腕で支えたが、突然方向を変え支えて居る左手に勢いよく押しかかってきたため負傷した。	52	130101	300～ 499
10	17～	病院発の送迎バスに乗車し、駅に到着した。降車の際、右足を地面に着地したところ、足関節に強い痛みでその場に2～3分立ち止まった。	64	130101	300～

	18	痛いながらもゆっくり歩けるので地下鉄で帰宅した。帰宅したところ右外果部の腫れが強く、冷湿布して休んだ。			499
10	17～ 18	加工工場内、1階精肉室にてミートチョッパーの部品をシンクで洗浄している際、腰をひねって腰痛が発生した。	55	80109	30～ 49
10	11～ 12	工場内において、スポット溶接の作業準備中、スポット溶接機のアーム部にスポットガンをワイヤー掛けの為、持ち上げた際、腰を痛めた。	29	11701	1～9
10	7～8	厨房で（腰の高さ）下の方の電磁調理器に置いてあったおかゆの入っている大きい釜を持ち上げようとしたところ、腰に痛みが走って、そのまま痛みが治まらなかった。	46	130201	300～ 499
10	11～ 12	トラックの荷台でお届け商品を準備する為、二段に重ねていたコンテナの下段から荷物を取り出そうと上段のコンテナを引き上げた際に、腰を痛めた。	24	80209	10～ 29
10	9～ 10	取引先の空ドラムと20?の廃油入りドラム2本の回収作業。取引先の敷地内でドラム1本（廃油入）を横にして、作業車へ乗せる時、左膝の骨に力が加わり、ヒビが入ったもの。	46	150109	10～ 29
10	13～ 14	午前中の作業が終わり、昼休憩で食事を摂るため、作業場からバックヤードを通って休憩室へ移動中、足を挫いてしまった。床は乾いており、段差や荷物が無いことから、本人の不注意により発生した。事故発生後、すぐに痛みは感じず、午後の作業を終え、徒歩で帰宅途中に少しずつ痛みを感じ始め、帰宅後は傷病部が赤く腫れ、痛みを伴った。右足関節靭帯損傷と診断された。	64	170101	100～ 299
10	11～ 12	工場内で部品梱包作業中、箱を持ち上げた際（立ち作業）腰を痛めた。	37	11409	30～ 49
10	14～ 15	営業先に於いて、商品を持って車から降りようとしたところ、ステップを踏み外して右足首を痛め、その際、バランスを崩して倒れそうになったため、体をかばおうとして左肘をついたところ骨折となったもの。	37	80409	10～ 29
		9号棟洗瓶充てん室にて、スモークテストを実施していた。少し腰に違			

10	20～ 21	和感が出たが作業を継続していた。帰宅後に少し腰の痛みを感じた為、週末は自宅でシップを貼って様子を見ていた。スモークテストは長さ約2m（重さ1kg弱）の筒状の器具をアイソレーターグローブにて数分待ち、10分程休んで繰り返す作業。後日腰痛軽減しなかった。仙腸関節炎と診断された。	33	10803	300～ 499
10	19～ 20	夕食後、入居者（男性）をベッドに寝かせるために、居室に連れて行き、車いすをベッドに横付けし、車いすの左側アームを外し、入居者をベッド柵につかまらせ、車いすの後方から右足をベッドにかけ、入居者をベッドに腰かけさせようと、入居者の腰部を持ち上げた際、腰に痛みを感じ、そのまま痛みが引かなかった。	50	130201	30～ 49
10	11～ 12	梯子のない場所から成形機の上に腕の力だけでよじ登ろうとしたところ、右肩に強い負荷が掛かり負傷した。	46	10805	50～ 99
10	14～ 15	特別養護老人ホームの浴室にて入浴介助の為、ご利用者をベッドから車椅子へ二人介助にて平行移乗を行う。ご利用者を降ろした際に腰部に異音があった。いつもとは、まるで違う違和感を抱いた為、安静にし、クーリングにて様子を見るも次第に激しい痛みで身動きが取れなくなった。	33	170101	50～ 99
10	9～ 10	個人宅に配達へ行き完了後、門扉を開け路上に出ようとした際、段差を見落とし着地した際、左足首を捻り、靭帯損傷となりました。	34	40301	50～ 99
10	10～ 11	お誕生日会の出し物をしている最中、急激に疾走した際、右足ふくらはぎに何かに打たれたような強い痛みが生じた。受診の結果、肉離れを起こしていたと分かった。	50	120109	10～ 29
10	8～9	早番で患者様に朝食介助をし、終了したため、下膳しようと立ち上がったら腰が痛み出した。	42	130101	300～ 499
10	20～ 21	施設内にある事務所階段付近にて、もう一人の介助者と利用者様の移乗介助を行っている際に、バランスが崩れ、足を捻ってしまったもの。	38	130201	50～ 99
		派遣先にて午後からの勤務に戻る為、作業服に着替え現場へ徒歩で向か			

10	13～ 14	う途中、突然腰に痛みが出て動けなくなった。発生日の午前中は原料の開梱作業（ダンボールの箱開けや、商品の積み替え）しており、原料の重さは2kgから10kgで、その場で移す、乗せる、積み替える作業で、運搬は台車等を使用していた。	28	170101	100～ 299
10	8～9	吉場にて台車の運盤中、足に力を入れすぎてしまい、右ひざを捻挫した。右ひざ関節捻挫。	58	80209	50～ 99
10	3～4	納品先で作業を完了し、ジョロダーを返そうと、片手で持ち上げた際、右腕を痛めた。	47	40302	100～ 299
10	11～ 12	2階実習室2で介護の仕事をしている時に、両下肢機能障害（歩行は不安定であるが可能）のある体重66キロの利用者を立たせようと、自分の左腕を上体にまわし、右手で左腕をつかみ立ち上がろうとした際、腰を捻挫した。	33	130201	300～ 499
10	13～ 14	小学校の給食下膳時に、食器・食缶をコンテナへ入れる作業中、腰（ギックリ腰）を痛めたもの。食器は磁器食器を使用しているため、非常に重たく中腰になって作業するため腰への負担がかかり痛めてしまった。	38	80209	30～ 49
10	11～ 12	会社で運動会を開催。綱引きを行っていたところ、綱ごとよろけて腰を打った。	52	11709	30～ 49
10	18～ 19	当社6階のオフィス内にてデスクワークをしていた際、自席から立ち上がる時に、左足に体重がかかってしまい、左膝が内側に入り、左内側半月板を痛めた。	25	170209	10～ 29
10	17～ 18	住区センターの玄関ホールで、学童の児童のお迎え対応中に小一男児が寝ころがっていたため両腕を引き、体を起こそうとしたところ、バランスを崩し、児童の頭をかばって倒れないよう右足をふんばったところ、右アキレス腱を断裂してしまった。	44	170209	10～ 29
10	16～	店の休憩室に於いて、休憩中にロッカーに私物を取りに行き、もともと座っていた椅子に戻る際、足がもつれてバランスを崩し、右足首を捻り	25	80209	300～

	17	負傷。当日は動くことができたため、業務を優先し、右足首の捻挫となった。			499
10	16~ 17	本社隣接の自社資材置場倉庫内において、資材の整理整頓を行っていた。横25cm×縦25cm×奥行35cmのガムテープの入った箱（約12kg~13kg）を高さ約2mの棚へ持ち上げ、つま先立って奥へ押し込もうとした時に左足アキレス腱を断裂した。	66	30201	30~ 49
10	16~ 17	被災者は当日、OG事務所にて、ワッシャー・ボルトの仕分、ピッキング作業にて派遣就業。自動車エンジン部品のピッキング作業時、高さ100cmの棚からボルト約80本（23kg）をカートが一番下に載せた時に腰に痛みが走る。当日以降、契約期間だったため、痛み止め薬・湿布などをして様子を見ていたが、痛みが治まらないため病院へ。当社への報告は後日。棚から商品箱を床におろす作業を繰り返しており、腰への負担が毎日あったことが原因と考えられる。	68	170101	30~ 49
10	10~ 11	車両のない配達員にてセンター出発後、配達先に到着し、箱台車から荷物を取り出そうとした際に踏ん張ったところ、腰部に激痛が走り、動けなくなった。	44	40301	10~ 29
10	11~ 12	運動会の保護者競技（大縄跳び）に先生チームとして参加した時、縄を跳んだ瞬間に足に痛みが走った。	47	130201	30~ 49
10	14~ 15	お客様宅で掃除機をかけていた最中、床に落ちていた物を拾おうとした際に、腰に痛みが出て、動けなくなった。	52	130201	300~ 499
10	15~ 16	土止め工事で積石（90cm×15cm×15cm）を2人で運搬中に通路デコボコ部に足をとられ、後ろに転び腰を打った。痛みを我慢していたが後日痛みが強くなった。	59	30202	1~9
10	13~ 14	通夜振る舞いの準備中、台車の上に、きのこ汁の入った真空パック（1キロ弱）7パックを入れた番重2段のうち、上の1段目を、盛り付け台に上げる際、腰に違和感を抱き、その場で動けなくなった。	57	170209	50~ 99
		トイレにてご利用者の排泄介助を職員2人で行っていた。ひとりが前方			

10	8~9	より立位を支える介助を行い、被災者が後方よりご利用者の臀部を持ち上げトイレの便座に座っていただく介助を行っていた。その際腰に強い痛みが生じた。	34	130201	100~ 299
10	10~ 11	当社工場内において製麺作業中、こねた麺生地をタライに入れて（65kg程）約3m移動（運搬）しようとして中腰の姿勢で力まかせに引っ張ったところ、腰を負傷した。	49	10109	30~ 49
10	9~ 10	介護保険訪問介護サービス利用者宅でトイレの排泄介助の際、手すりに掴まってもらい陰部清拭をしようとしたところ、利用者さんの手が手すりから外れ座りこんでしまった。体重が58kgで力の入らない利用者を持ち上げようとした際に、腰に痛みが走った。ぎっくり腰だろうと思いき、安静にしながら痛みを感じながらも腰に負担がかからないよう仕事を続けてみたが、一向に痛みが治まらず逆に痛みが酷くなってきたので、受診をしたら腰椎圧迫骨折の診断を受けた。	70	130201	—
10	16~ 17	資材置場にて整理作業中、石をまたいだ際、突然脚に痛みが走り動けなくなった。	56	60101	1~9
10	14~ 15	空になったエスレンコンテナ（重量約2kg）を5個を一度に抱えて、トラックの荷台から降ろそうと、荷物を持って台車に載せるため体を捻った瞬間に、腰を受傷したらしい。	49	10109	10~ 29
10	8~9	当社倉庫内で倉庫整理作業中、板金の21m巻き平板コイル（幅914mm、重さ約20kg）を移動しようとして両手でコイルの端を持って持ち上げ、運ぼうと足を踏ん張った際にふくらはぎが肉離れを起こしたものの。	53	30209	10~ 29
10	18~ 19	利用者の自宅にて、立位が不安定で体格のよい利用者をおベッドへ移乗している際に、ベッドの方へ行くと思いきや後方にいる介助者の方へ急に倒れてきたため、あわてて支えた際に腰と背中を負傷。	27	130201	1~9
10	10~ 11	社内のプラットホームにて、修理品を洗浄する洗浄機（100×70×80cm位）を移動の為パレット上に乗せようと、5人で持ち上げたところ、持ち上げる姿勢が運搬物に対して少し横向きであった為、背中を傷めた。	62	11702	10~ 29

10	11～ 12	施設浴室内で利用者さんの入浴介助後に、デッキブラシを使用して、中腰姿勢で清掃を行っていた。その後に腰を伸ばした時に負担がかかったのか、電気が走った様になり、痛みが出現した。	44	130201	50～ 99
10	0～1	A2橋台下り線側の側道を規制し、化粧板（長さ約6m幅0.9m重さ約400kg）の撤去作業中ローリングタワ上に立ち、レバブロックで化粧板を降下していた際、橋台側面にあるコンクリート壁に化粧板が接触し、降下の障害となった。レバブロックが吊元から外れ化粧板が落下するのを見て逃げた時、右足を捻り損傷した。	24	30105	1～9
10	20～ 21	乗務終了の点呼を受け、自家用車に荷物を置いて、営業所へ戻ろうとした際に明かりの加減で水溜まりの様に見えた箇所があったため、飛び越え着地した際に足に痛みが走った。	20	40202	30～ 49
10	15～ 16	救急車を運転する乗務員派遣業務中、搬送先の病院駐車場において患者を乗せたストレッチャーを降ろす作業中、救急車のリフトが故障し、手作業でストレッチャーを降ろすこととなった。その際腰部に激しい痛みがあり、負傷したもの。	66	40201	50～ 99
10	21～ 22	客室で清掃中、お客様の利用するスリッパを揃えようと階段を下りている時に足を踏み外すし、右足を不自然な形でついて負傷した。	65	140101	10～ 29
10	17～ 18	店舗日用品売り場にて、歯ブラシの陳列棚下段にあるハミガキ粉の前出しとピッキング（伝票や指示書にしたがって商品を取り出す）作業を実施。下段の作業の為、無理な体勢で行っていたが、作業が完了したので、立ち上がったところ左内腿に鈍い痛みが走る。当日は痛みもそれ程ではなかった為、そのまま勤務を続ける。帰宅途中で鋭い痛みに変わった。	64	80209	100～ 299
10	14～ 15	ブドウ糖（砂糖）の紙体のパレットの組み替え作業中に、約155～160cmのちょっとやりづらい高さの作業で紙体を持ち上げた際に左肩・左腕の筋を痛めてしまった。	39	40301	30～ 49
		デイケアセンターの施設内の脱衣場所で、完全麻痺のある大柄な利用者			

10	10～ 11	の介助中に、車椅子に座っている利用者の服を脱がせるため中腰の姿勢で使用者の下肢を持ち上げたときに、バランスを崩してしまい自身の体勢が崩れたため腰に負荷がかかり、腰を負傷した。	39	130101	30～ 49
10	11～ 12	集卵作業中に少し段差のある所でふりむいた時に捻り、災害が発生した。	48	70101	10～ 29
10	18～ 19	工場内で、製品の検品作業中、製品（500PET×24本）を運ぼうとしている時に、腰に違和感を感じ、徐々に痛みが増し動けなくなった。	38	10106	50～ 99
10	11～ 12	自社倉庫内で台車に積んであった荷物を配送車に積み込むため、スロープを歩行中に右ふくらはぎを痛めた。	63	80209	100～ 299
10	18～ 19	道具の整理、作業車の清掃の作業中、道具の積み下ろしで力を入れた際に右肩に痛みが走った。	21	30201	1～9
10	10～ 11	施設内の庭の草むしりをしていた所、同じ姿勢で作業をしていたため、立ち上がった際に足がもつれて左足の関節を負傷したもの。	29	150101	300～ 499
10	10～ 11	入浴介助中、患者さんに足湯を行おうと直径41センチ、深さ16センチの「たらい」に浴槽からお湯を汲み、患者さんの所まで運び、足元に「たらい」を下ろそうとした際に腰に激痛が走り、痛みのため動けなくなった。	43	130101	300～ 499
10	13～ 14	病棟ホールより車椅子の患者を病室ベットへ移す際、激痛があった。その後痛みも軽かったので勤務したが、翌日になり激痛により動けない状態になった。	77	130101	300～ 499
10	11～ 12	顧客先に、22食分（3バット・1ハッポー、味噌汁缶1個）の弁当を一度に持ち納品のため、3段のせまい階段を横向きで下りている最中に、体勢が崩れたため、持ち直そうと力を入れたところ、腰に激しい痛みを感じ負傷した。	30	40302	10～ 29
10	16～ 17	トラック荷台でパレットに載った紙装20俵（1俵25kg）を下ろしやすいようにパレットから1俵ずつ、普段と同様な作業手順で、荷台に下ろしている時に腰に痛みが走った。下ろす作業の他に要因はない。	53	40301	30～ 49

10	13～ 14	当社営業所デイサービス施設内で意識不明で横たわっている利用者を救急搬送のため、2名対応で利用者を持ち上げ足の方を抱えて畳の部屋から45cm程の段差を下りて床に左足をつきストレッチャーに移乗しようとしたときに、左足の付け根から足先にかけて違和感を感じ、ストレッチャーを押しながら移動する際に足の痛みが増してきた。その日の夜にはさらに痛みが強くなり、翌朝左足の付け根が腫れてきた。	51	130201	30～ 49
10	11～ 12	高速道路規制中に徐行走行するトラックの荷台から両膝立ちでラバーコーンを約5キロ一定の間隔で並べる作業中、膝が外れる感じがして負傷した。	25	170201	30～ 49
10	7～8	冷凍売場で荷物（30cm×40cm×20cm、20kg）をカートから降ろして持ち運び、指定の場所に降ろす作業（165cmの高さから床まで）を繰り返したところ、肘に激痛が走った。右腕腱鞘炎、右腕剥離骨折と判明した。	67	80209	100～ 299
10	11～ 12	廃品の重要物を運んでいる時、車を降りる際泥のぬかるみに足をとられ捻り、挫いた。	40	170209	10～ 29
10	10～ 11	本社工場へ製品を輸送後、本社工場にて製品を降ろす作業をしていた。網かごに入った製品を吊り上げ作業中、バランスを保つため、スリングロープをきっちりかけようと、立ち位置から中腰になった際、腰を痛めた。	49	11302	10～ 29
10	8～9	会社の駐車場でトラック（4t）に荷物（グレイティング：側溝にはめる鉄製の器具、重さ3～4kg、台車リフトなし）をしゃがんで両手で持ち、高さのある荷台へ積みこもうとして腰を上げ、捻ったら、大きな痛みを感じ動けなくなった。	24	30202	1～9
10	2～3	当社の介護施設「介護付有料老人ホーム」の施設内にて夜勤勤務中、認知症の利用者の排泄介助のため、ベットから起居介助を行うとき、いつもは軽介助で立ち上がり可能であったが、体調不良のためか立ち上がり困難だったため、ベット柵の近くまで全介助で移動介助を行った際に、腰に急激な負担が生じ、腰痛となった。	42	130201	10～ 29

10	10~ 11	福祉センター特殊浴室内において、デイサービス利用者の入浴介助中、個別浴槽から出る利用者の脇に手を差し入れ、職員2人で引き上げた際、右手首に違和感を感じた。その後右手首の腫れ痛みが出てきた。	55	130201	10~ 29
10	4~5	工場成型工程の成型機323号機にて、生タイヤ台車（縦約1,800mm×横約1,500mm×奥行約2,500mm、重さ約300kg、タイヤ24本程、車輪4個）を作業スペースまで移動（約2m）しようと引っ張った時、腰に痛みを感じた。	43	10806	1000 ~ 9999
10	18~ 19	利用者の居室で、利用者を車イスからベッドに移し、臥所した後、利用者の身体がベッドの左に寄っていたため、真ん中に移動しようと、利用者の両骨盤を持ち上げて左からベッドの中央に移そうとした時、急に腰に激しい痛みが生じ腰が抜けたようになり、足にも力が入らなくなって動けなくなってしまった。	43	130201	50~ 99
10	18~ 19	警察署に保護されていたご利用者様を迎えに行った時に、警察官から身柄を引き継ぎした際に、ご利用者様から攻撃された。攻撃から身を守るための防御行動とひっかかれた時の対応で、首から腰に掛けて、捻挫の様な痛みと、怪我をした。	56	130201	10~ 29
10	10~ 11	勤務中（介護業務）、腰に強い痛みを感じ、業務での利用者の介助はもとより階段の昇り降りや歩行にも支障をきたすようになった。腰にしびれを感じようにもなった。	42	130201	50~ 99
10	9~ 10	林内にて雪害での倒木（広葉樹）の玉切りを行っていた。作業中にバランスを崩し体勢を整えるため、左足を後方に動かし次に右足を後方に動かそうとしたが板に引っ掛かり動かせられず、そのままの状態で倒れないように踏ん張った。右膝に負担がかかり右膝内側側副靭帯を断裂した。	50	60201	10~ 29
10	16~ 17	改装陳列においてダンボールから商品を取り出し作業しようとし、体勢を崩してふらつき、足をくじいた。	49	80209	300~ 499
10	14~	3階にて利用者さんへのサービス提供中に体勢を崩し、右足に激痛が	46	130201	30~

	15	走った。			49
10	11~ 12	スロープ板を使用し電動車椅子を乗車させる際、スロープ板との角度が緩やかでなかったため、車椅子の前部がスロープ板に接触して乗車できなくなり、前方に回り込み引き上げた時に腰部を痛めた。引っかからないよう後方から車椅子を引きながら降車させた際、再度腰部を痛めた。	52	40202	50~ 99
10	11~ 12	取引先店舗へ納品するために、営業車より商品を搬出する際、通路植えこみコンクリート部に足を引っ掛け、体勢を保とうとして、腰を捻った。	63	80109	50~ 99
10	10~ 11	居室内にて入居者様を車椅子からベッドに移乗時、入所者様の腰部をもち、左から右側のベッドに移乗しようとした際に腰をひねり、第3腰椎を圧迫骨折した。	60	130201	50~ 99
10	20~ 21	当日開催されたコンサート終演後、後片付け中にドラムを持ち上げようとして負傷したものである。	26	170209	100~ 299
10	12~ 13	施設内の食堂から車イスの利用者を居室に送り届け、ベッドに寝かし、頭部を枕の位置まで移動させた後、帰ろうと身体の向きを変えた途端に腰に激痛を感じ動けなくなった。	49	130201	30~ 49
10	4~5	工場成型工程の成型機323号機にて、生タイヤ台車（縦約1800mm×横約1500mm×奥行き約2500mm、重さ約300kg、タイヤ24本積、車輪4個）を作業スペースまで移動（約2m）しようと引っ張った時、腰に痛みを感じた。（引っ張り力は、静荷重約10kg、衝撃荷重約15kg、工場による調査）	43	170101	100~ 299
10	13~ 14	介護施設4階浴室にて入浴介助中の申請者が利用者（女性87才、要介護2）の左足の指を洗うため中腰になって右手を伸ばす姿勢になった時、右ヒザを痛めた。	47	130201	50~ 99
10	9~ 10	コンテナのバン詰作業中、コンテナ内にフォークリフトで運んだバッグ（約22kg）を積み上げようと持ち上げた際、身体のバランスを	49	50209	10~ 29

		崩し腰部を捻り痛めた。			
10	0~1	6階に設置しているドライボックスと5階混酸槽をつなぐ配管を6階にて低い姿勢でボルトを締めた際に腰を痛めた。	38	10801	100~ 299
10	11~ 12	工場内で中腰になりながら金型加工機械（高さ30cm）の下にある油をためる入れ物を片づけたりホウキで機械の下を掃いていたところ、次第に腰が痛みだし動けなくなった。	43	11109	10~ 29
10	0~1	老人ホームの2F214号室の入居者様の部屋にて、ベッドに臥床している入居者様に膝の裏を掻いてほしいと頼まれ、掻こうと腰を曲げた時、突然痛みが走り立てなくなった。半年前より腰に違和感があった。	18	130201	50~ 99
10	9~ 10	10番ホールにて就業中、グリーンに上がった後、お客様のパターを持ってくるのを忘れていたので、カートまで戻ろうと斜面を下ったところ、右膝に痛みを感じた。	46	140301	100~ 299
10	15~ 16	作業現場でサンテナを3つ重ねて台車で運んでいるときにサンテナが崩れ落ちそうになり、支えようとしたときに足を捻った。	49	10109	100~ 299
10	13~ 14	トイレ介助時に、利用者の後ろ側に屈んだ状態でオムツを上げようとした時に利用者がふらつき、それを支えるために踏ん張って身体を後ろ側に反らせたところ、腰に負担がかかり腰を負傷する。	46	130201	100~ 299
10	0~1	職場の駐車場にて閉店作業中、不注意で車止めブロックを踏み外し右膝捻挫及び骨折した。	31	140309	1~9
10	15~ 16	デイサービス利用者トイレにて利用者の排泄介助中、座位のため、利用者正面より中腰状態で抱きかかえた時に激痛が起きる。その後、同フロア内のデイサービス室まで誘導し、確認職員に現状を報告する。休憩後、痛み止めを服用し勤務を行う。	62	130201	100~ 299
10	17~ 18	倉庫内にてトラック積み荷作業中、煽りをあげようとした時に腰に強い痛みが走った。	31	40301	10~ 29
10	8~9	店舗厨房の外共有部分で、大番重を一人で移動させようとした際、持ち方が不安定かつ、いつもより番重を多く重ねて持ち上げた際、左手甲を	44	80209	10~ 29

		捻ってしまい負傷した。			
10	16～ 17	お客様宅から退出する際の事故。お宅の駐車場に停めた車に向かうため、門扉を閉めて体の向きを変え歩き出そうとしたところ、バランスを崩して右足を捻った。当日は痛みがあり、湿布で冷やしたりサポーターをして様子を見ていた。業務が忙しく受診できずにいたが、痛みが増してきた。右足首捻挫。	57	90103	10～ 29
10	15～ 16	台風21号の影響により、工場が水没したため、片付けを行っていた。連日片付作業を行い、浸水した機の引き出しを開けることが出来なかったため、机の下に潜り込み、裏側の隙間から中身を取り出そうとしゃがみ込んだところ、無理な体勢だったため、腰に痛みが発生した。	57	11209	100～ 299
10	15～ 16	利用者と散歩に行こうと思い手を繋いで施設内の階段を2階から1階へ下りる途中、右膝がグキッと became。一瞬動けなくなったが問題なさそうだったので様子を見ることにした。その日の夜にだんだんと痛みがまし、膝を曲げたままの状態では動けなくなった。膝を伸ばそうとすると激痛が走った。	57	130201	10～ 29
10	11～ 12	外遊びを終えた幼児を屋内へ移動させる際、屋外足洗い場において児を抱え上げて移動させようとしたところ、腰に激痛が走り動けなくなった。	44	130201	1～9
10	12～ 13	広場にて開催された病院フットサル大会に参加した。試合中相手のシュートを止めようとした際に、相手のシュートの勢いに負けて、膝をひねってしまった。	26	130101	500～ 999
10	17～ 18	事務所内にて、床に置かれたホワイトボードにしゃがんだ状態で記入中、後方にある電話が鳴ったため、電話に出ようと立ち上がり方向を変えたときに右膝を捻った。	26	130201	10～ 29
10	10～ 11	介護施設内にて利用者を車椅子からトイレへ移乗する介助中に発生。利用者は介助度が高く、移乗する際は被災者を含め2人で介助していた。被災者はトイレ介助をしようと、車椅子からトイレの便器に座らせるため、利用者を立たせ、被災者は中腰になりズボンと紙おむつをひ	59	130201	50～ 99

		ぎ下まで降ろし、中腰のまま利用者を正面に向かせようとしたところ、腰を右方向に強く捻ってしまった。			
10	11～ 12	午前中作業の休憩時、歩行中に腰に激痛がはしり立ち上がれなくなる。	24	40301	30～ 49
10	17～ 18	外壁工事作業中に、30kg～40kgのブロックを中腰の姿勢で並べる作業をしていた時に体を捻り腰痛を発生した。その後、建材の配達やサッシの配達業務をしていたが左足に力が入りにくい症状がある状況で仕事を続けていた。そして、業務で2Fの屋根の上に登り太陽熱風呂の設置工事を行う際に無理な姿勢のまま作業を行ったため痛みがひどくなった。	49	30209	30～ 49
10	16～ 17	店舗内鮮魚作業場において最終清掃作業中、左足を滑らせてしまい右足で踏ん張った時に、右足では立てない、動くこともできない程の痛みを感じ、受診の結果右股関節のねんざと診断された。	61	80209	30～ 49
10	11～ 12	勤務する事業場の校舎の4階部分にて廊下を歩行中、背後から生徒に呼びかけられ返事をして振り返ろうとした時に、右膝を捻り、ケガをした。	21	120109	1～9
10	15～ 16	病院中庭にて、レクリエーションの運動会のリレー競技に参加し、第1走者よりリレーバトンを受け取り、走る際にカーブで足をとられ、体勢を立て直そうと踏み込んだ際に、右足の甲に圧痛があり、歩行困難となり、続行不能となる。精査の結果、右足第1楔状骨骨折の診断を受ける。	37	130101	100～ 299
10	8～9	弊社内で、廃棄物が入った40cm角の段ボール2箱（合計重量約30kg）を、2t車から4t車へ積み替え作業中に腰を捻った。	52	150103	30～ 49
10	14～ 15	体育館で利用者の方と一緒にソフトバレーボールをしていて、ボールをとろうとした際に右足をくじいた。検査したところ右アキレス腱が断裂しており、手術を行った。	51	130201	10～ 29
	14～	キャンプ場にて、利用者さんに向けてレクリエーションを行っている時			10～

10	15	にガッツポーズをした際、左足首に痛みを感じてうずくまった。左アキレス腱が断裂していた。	38	130201	29
10	15～ 16	車両の点検・状態確認のため、車両下に潜り込もうとしゃがみこんだ瞬間、踏ん張った左足に激痛がはしり、左膝を負傷したものの。	31	80209	10～ 29
10	16～ 17	車椅子に座っている利用者を抱えようとした時に腰にビシッと痛みが来たことによるものであると思われる。それ以降、腰のみならず左膝も痛みが出るようになる。	30	170209	10～ 29
10	16～ 17	事業所で入居者を車イスからベットへ移乗させようとした際、腰を捻り骨折した。	53	130201	30～ 49
10	9～ 10	ダイヤモンド工具（大物電着製品）の電着槽洗い作業時、床に置いた水の入ったタライ（12.5kg）を持ち上げた時に腰に痛みが発生した。	49	11301	100～ 299
10	10～ 11	空気清浄機がうしろにあり、業務スペースが狭かったため、1人で男性の患者様のオムツ交換を行って、枕の位置等ベッドで横になっている位置を正しくしてあげようと抱えた時に、予想以上に重くふらついてしまい、腰を痛めてしまった。	60	130101	100～ 299
10	6～7	車イスのお客様を降車させるため、スロープ板を渡そうとしたが、スロープ板が開かないため使えない。そこで車イスのお客様を抱えて降車させている際、足を捻って捻挫したものの。	61	40202	50～ 99
10	4～5	入院患者病室の患者ベッドサイドで、シーツ・布団・寝衣交換等、中腰姿勢で施行した後、点滴再挿入中に患者が嫌がる体動があったため、無理な姿勢となり腰部に負荷がかかった。	40	130101	300～ 499
10	12～ 13	利用者の自宅で利用者のベッドをキャッチアップで45度位起こし、両足をベッドからおろし、利用者の上半身を起こした。そして、ベッドの端に浅めに座ってもらい被災労働者が利用者の両脇から腕を通し利用者の背中に手を回して腰を低くし、前傾姿勢で抱えた時に、痛みが生じた。	70	130201	1～9
	11～	雨上がりの現場で杭の打設作業中、杭の寸法を測ろうとした際に、中腰			

10	12	で測っていたら、いきなり腰に痛みがはしり、そのままうごけなくなったもの。	32	30199	1～9
10	11～ 12	荷物積込終了後、トラック荷台を整理整頓中に毛布入れ袋（80×105×55cm、42kg）を引きずろうと、引っ張った時、腰に激痛が走った。	58	40301	30～ 49
10	9～ 10	患者の処置（点滴や体位変換などを中腰で行っていた）に一人で病棟内をまわっていた際、腰から下が重く感じ、ビキッとした痛みが走った。その後、歩行困難なくらいの痛みが出現し、職場を早退した。腰の専門医が不在だったため、後日改めてMRIなどの検査を行うことになった。湿布、痛み止め（飲み薬と貼る用の薬両方）、胃薬、筋肉を和らげる薬が処方された。ゆっくりなら歩行可能な程度のため、翌日の勤務は休むことになった（自宅療養する）。	55	130101	50～ 99
10	22～ 23	店内業務中に万引き者を発見。店長と一緒に被疑者を確保中に被疑者が逃走をはかったため、阻止中に左手親指を骨折。	18	80209	10～ 29
10	20～ 21	食器をおぼんにのせて下げていた時、ホールから厨房へ入る所で、食器を落としそうになり、バランスを崩して足首を捻ってしまった。	30	140201	30～ 49
10	14～ 15	下処理室で、調理台の掃除をしている際床を掃除していた別の従業員が開けた、グリストラップに気付かずグリストラップに右足から落ち、右足首を靭帯損傷した。	63	80409	1～9
10	14～ 15	校舎清掃作業で、3階男子トイレのSK（シンク）でモップを洗い、女子トイレへ移動しようとした際に、SKとトイレとの段差につまずき体勢を崩してしまった。その後、階段を下りるときに痛みがあった結果、左足小指を骨折と診断された。	69	150101	100～ 299
10	8～9	病棟、病室において患者様の体位変換作業中、患者様をベットの上で抱えるようにして痛めた。	26	130101	300～ 499
10	14～ 15	当社工場内でノコ盤を使用中ノコの歯が切れたので交換しようとして足が捻ったようになってしまい右足膝を負傷する。	65	11301	30～ 49

10	12～ 13	4F、売り場通路と右肩にバックをかけ歩いている際、平らな障害のないところで、突然右足をくねり、ボキッと変な音がした。前のめりになり、右腰・左膝の順に床についた。その後、左手・右手も床についた。	54	80201	50～ 99
10	15～ 16	帰りの送迎のため、利用者様を車内へ誘導し、中腰姿勢にて、利用者様を座席へ安全に座わらせた後、次の利用者様が車内へ乗り込んで来たために、十分な誘導スペースが無く、中腰姿勢のまま振り返り、利用者様を安全に誘導しようとした際に、腰からお尻にかけて痛みがはしたが、その後そのまま送迎業務を行う。	39	130201	50～ 99
10	20～ 21	店内にて、ダイニングで片付けと翌日の営業準備中、小走りで作業していたところ、靴が合っておらず脱げた時に右足を捻り受傷した。怪我をした当日は骨折していると思わず、翌日痛みと腫れが出た。	46	140101	10～ 29
10	11～ 12	包装室、冷蔵保管庫内でチルド商品（1ケース16kgの物が5段）をキャリアに乗せ、男性社員と二人で保管用パレットに1ケースずつ荷物を持ち、乗せ換えようとしていた際、腰を痛めた。	63	10109	100～ 299
10	13～ 14	顧客事務所内にて複合機の整備中、1時間程中腰作業が続き、その体勢のまま機械部品を取ろうとしたところ、左腰から足先にかけて激痛があった。痛みから歩くことも座ることも出来ず、救急車を要請。	36	11702	50～ 99
10	16～ 17	リハビリ介助中に首の痛み手足の痺れが出現し始めたが症状が治まったためしばらく様子を見ていたが、リハビリ介助を終えパソコン入力中にまた同じような症状になり頭痛が酷くあったので血圧を測ると165/110あり、後日再度同じ症状があらわれ、頸椎椎間板ヘルニア、腰椎椎間板ヘルニアと診断。	43	130201	100～ 299
10	15～ 16	缶ビール1C/Sを取ろうとした際に腰を痛めた。ビールは棚の奥にあり、手前には他飲料などが置いてあったため、無理な体勢だったが急いでいたため、そのまま重い物を持ったことにより、痛めてしまった。	50	140101	100～ 299
	20～	ダンスレッスンの指導で、腰を捻ったり屈伸を伴う動きの入ったダンスを指導していた時、腰に激痛を感じたものの、当日はそのまま帰宅し			10～

11	21	た。翌日は休日だったため安静にしていると良くなると思ったが痛みが治まらなかった。	30	120109	29
11	17～ 18	店舗工場内で車両整備中、部品交換の為、長い棒状の工具でテコの原理で外している際、引っ掛けていた部分が工具から外れ、体勢が崩れた際踏ん張ったところ、右足に痛みが発生して立てなくなり、救急搬送となった。部品が身体にぶつかったり、のしかかって来てはおらず、上下に圧迫されて右足骨折となった。	42	80209	10～ 29
11	10～ 11	1歳児の保育室で数名の子どもを保育していた（4、5名）、A児がソファで休息していた所にB児がソファに向かい座ろうとした際、場所の取り合いになりB児がA児の体の上に乗るかろうとするのを止めようと、正座の姿勢からB児を抱えようとした為バランスを崩し、左脚を捻ったことで左脚外側が痛み、膝の曲げ伸ばしが出来なくなり受診した。	27	130201	10～ 29
11	11～ 12	厨房にて、出来上がった炒飯を回転釜から専用のボウルに移し替え、本人ともう1人の調理補助スタッフの2名でそのボウルを5m程離れた作業台へ移動させようとして持ち上げた時に、腰に激痛があり動けなくなってしまった。 ※ボウルの重さは炒飯を入れて15kg程あった。	40	80209	1～9
11	18～ 19	保育園内リズム運動実技研修中、ホールを走り出して間もなくアキレス腱を断裂した。	53	120109	10～ 29
11	13～ 14	勤務中、女性のお客様が乗車し、おつりを渡すため運転席で体を左方向に捻り後部座席に振り向いて右手を伸ばした時、肋骨に痛みがはしった。数日我慢したが、後日痛み悪化のため病院へ行った。	62	40201	100～ 299
11	10～ 11	納入先にて石油の荷卸し終了後、ホースを持ち上げ車に収納しようとした時、右手首を負傷した。	47	40301	50～ 99
11	14～ 15	ヘルメットの完成品を1個箱に入れ、その上に緩衝材のダンボールを3つ折りにして製品の上から入れる時に肋骨が折れた。（作業中、ポキッとなった。）	54	10899	100～ 299

11	19～ 20	介護施設内において、利用者を車椅子からベッドに移動する為、相手を抱えて持ち上げ、移動する時に強い痛みが腰に発生した。	58	130201	10～ 29
11	17～ 18	店舗にてドラム洗濯機を動かした時に中腰の状態を持ち上げ腰を痛めた。	28	80109	30～ 49
11	9～ 10	戸外において、3～5歳児の戸外遊びの保育従事中に危険箇所（犬走りの段差）に上がった児童を注意しようと、身体の向きを変えようとした際に、バランスを崩し、左足首を捻ってしまったものである。	62	130201	10～ 29
11	10～ 11	職員が浴室で入浴介助業務を行っていた。利用者の体を洗おうと少し屈んだ際に腰に少し違和感を感じたので気を付けていたが、大浴槽から屈んで洗面器でお湯を汲もうとした際に、腰に激痛がはしり動けない状態になった。	33	130201	10～ 29
11	11～ 12	今年の入社以来、未経験の仕事でもあったため、廃棄物収集車から降りて収集車に廃棄物を積み込む作業を迅速に行おうと努め、各回収現場で走り回るという毎日を過ごしていたら、次第に足が痛むようになってきた。痛みを自覚し始めたが、しばらくは我慢しており、後日に受診するに至った。	36	150109	50～ 99
11	11～ 12	被災者はフォワーダーで間伐場の運搬作業に従事していた。積載した丸太の安定を図る為、荷台上に材の固定器具を掛け出し土場まで運搬後、材を降ろす為に荷台積載上部に乗車して固定器具の取り外し作業後、収納するため車両フロント部より後向きで昇降用ステップ及びアングルに掴まりながらバンパー部に取り付けられているステップに左足を乗せ、高さ50cm位の所より右足を着地させた際に、右足首アキレス腱を断裂した。	63	60201	10～ 29
11	14～ 15	当社、駅舎内にて階段のある20mの距離を重さ30kgの米袋を持って荷揚げの作業をしていた。15袋ほど運んだ時に腰に痛みが走った。受傷した当日は我慢していたが、翌日痛みが増したことから病院を受診したところ腰椎捻挫の診断を受けた。	48	40101	10～ 29
		4t車両で積込作業を行っていた、トラックの荷台で商品を載せたパレット			

11	19～ 20	ト（110cm×110cm×110cm、総重量132kg）に引っ張り棒を引っ掛け移動させようと手前に引っ張ったところ引っ掛けた引っ張り棒が外れた際、後方にのけぞったところで首に痛みを感じた。	32	40301	10～ 29
11	16～ 17	お客様接客中に商品を取ろうとして中腰になり、スニーカーを持った瞬間に腰の痛みがあった。	46	80209	100～ 299
11	19～ 20	店舗ピット作業場及びタイヤ保管庫にて各タイヤ履き替え繁忙期となり、1本5kg～10kg超のタイヤを日々3台～5台程（×4本分）交換したり、タイヤ保管庫に5台分以上のタイヤを移動する作業で、人力でリフトアップした車両より脱着する作業が連続することでの疲労と、タイヤ保管庫内の棚の高さが1.0m又は2.0m近くの上に、脚立利用にてタイヤ4本分を積み重ねる作業により肩痛が発生した。	58	80209	10～ 29
11	9～ 10	自社製品である水平（鉄製、パイプ状、重さ約8kg）を作業台へ移す作業中に、水平を持った瞬間に腰に激痛を覚えた。	19	11209	50～ 99
11	16～ 17	場内で資材を積み込む際、体勢が悪い状態で持ち上げた為に腰を痛めてしまった。	21	30209	1～9
11	10～ 11	母豚をストールから分娩舎へ移動中、通路上に出ていた母豚2頭に片足を挟まれ、その状態で更に母豚が動き膝下から捻れてしまった。	24	11502	1000 ～ 9999
11	11～ 12	工場内板金タンク課A係にて、屋根の煙突に損傷部を発見し、それを確認するため自ら用意した脚立（高さ1.8m）の天板に乗り、両手で煙突を掴んで離れた時、バランスを崩し床へ落下し、地面に衝突した際、右手首及び右肋骨を骨折した。	57	11305	50～ 99
11	10～ 11	めっき棟1Fの支保工足場上で、型枠解体作業を行っていた。上部型枠支保工の解体作業に気をとられ、足元の布板と、鋼製足場板の隙間に、左足を踏み外して左足ふくらはぎに擦り傷と打身の受傷した。	49	110101	300～ 499
11	20～ 21	新聞を届け自動車が1台とまっている車庫の狭い横を通り抜けようとした際、右足を石にぶつけ脚を痛めてしまった。	22	170101	300～ 499

11	17～ 18	5号機のプレス工程の部分で禁止されていた手を入れてエアー掛けをしていたところ、プレス機が移動し右手が機械に持って行かれたがプレスする前に手を抜いた。手を抜いた時に右手甲と切り手を強く打った。	42	11302	50～ 99
11	16～ 17	廊下を移動中に、一部が濡れているのに気付かず、足を滑らせてしまい、右足から臀部にかけて床に打ち付けてしまった。	50	130201	10～ 29
11	10～ 11	Eランプ地上部に配線用ダクト布設作業を行っていたところ、ダクト運搬用のクレーン付バックホーのキャタピラがラバーコーンを移動させようとした作業員の左足内側面と接触した。	66	10101	10～ 29
11	17～ 18	倉庫で片付け作業を終え、倉庫から出て来る際、倉庫の上り口と地面の間にある程度高さがあるため倉庫の入り口にステップとして置いてある石材に足を載せ下りようとしたところ、暗かったため石材の隅に左足を踏み出してしまい、足を捻りながら転倒し負傷した。	63	10806	100～ 299
11	14～ 15	倉庫作業場で商品をダンボールへ梱包中に、後ろを振り返り歩行をしようとしたところ、壁側に保管してあるダンボールの束に足を引っ掛けバランスを崩し、膝から床に落ちるように転倒してしまった。	30	80302	1～9
11	2～3	酔客を降した後、酔客が道路上で寝てしまったので、後ろから立たせた時、そのまま一緒に倒れ、尻から道路に落ち、骨折したものである。	62	40201	100～ 299
11	21～ 22	7号館体育館において、課外活動（部活動、体育会排球部副顧問）中に学生への指導を行っていた。指導の中でデモンストレーションを行い動きの指導をしていたところ、体を反転させた際、右足アキレス腱を断裂した。	35	120109	300～ 499
11	15～ 16	店内で、棚卸しを行っていた際、しゃがんで左足に負担がかかるような体勢で棚卸しを行った為、左足の中指の下（甲の部分）に受傷した。怪我をした当初は病院へ行く程ではなく、自分で手当てをしていたが、良くならなかった為、後日病院へ行った。	32	80209	10～ 29
11	14～	特養のトイレにて、入居者の排泄介助中、車椅子の側方から前傾姿勢になり左腕で腰部、右腕で臀部を支え持ち上げ、立位してもらった際に、	58	130201	100～

	15	入居者が膝折れしたためそれを支えようとしたところ、負荷がかかり右肩甲骨に激痛、その後右腕全体に痺れと鈍痛の症状が出た。			299
11	11~ 12	足が痛い状態が続き、年末あたりから動くことが多く、かなりの量を歩き、足は痛かったが筋肉痛と思い放置した。年末に歩行困難な状況となり、診察してもらった。	52	90103	500~ 999
11	10~ 11	ホールで1才児クラスの子ども達とリズム遊び（トンボ）をしている時に、リズムに合わせて走ったり、止まったりしていた時にコーナーを曲がったところ右膝が「ボキッ」と音を立て、痛みが走り足が動かせなくなる。	61	130201	30~ 49
11	10~ 11	研修のため、研修先に向かおうと自宅からバス停へ歩いている際、躓き、カクンとなったので右足を伸ばした、その後から足を引きずるようになった。	47	170101	10000 ~
11	13~ 14	店舗内で品出し中、コロ車を取り片付けようと後ろに歩き始めた時、痛みを感じた。	41	80201	50~ 99
11	9~ 10	就業先から営業エリア先へ向かう途中、地下鉄の駅改札付近でホーム行きのエレベーターに乗ろうと急に小走りを始めた際、左膝を負傷した。	55	170101	1000 ~ 9999
11	12~ 13	事務所を出て1F入口にあるポストの郵便物を取るため階段を駆け下りた最下段で、階段を踏み違え着床に失敗し、右足関節を捻挫負傷したものである。	40	170202	1~9
11	11~ 12	ご入居者様の居室で、ベッドより車椅子へ移乗のため、ご入居者様を抱えたところ、自身の体勢とタイミングが合わず、背中からコキッと音がした。そのまま動くことは出来たが、帰宅後痛みが出てきたが、我慢をして生活していたが、痛みもあったので、病院を受診し、骨折と診断された。	51	130201	50~ 99
11	9~ 10	キャディ業務中、カラスを追い払うために走ったところ、右膝の裏から「バチッ」という音が聞こえ、自力で歩けない状態になった。	57	140301	100~ 299

11	7~8	利用者様の部屋で朝食の為にリビングへ利用者様を移動させようとし、2人介助のため2人で介助した際に腰を痛めた。（車椅子への移乗の際）男性の利用者様で体格も良く、80kg以上ある方だったため、腰への負担が強かった。	33	170101	500~ 999
11	7~8	ゴルフ場にてキャディ業務中、11番ホール残り230ヤード付近カート道路路上で、左ふくらはぎに激痛が走った。近くにいたお客様にも聞こえる位の音がし、かなりの痛みの為業務続行が不可能となり同僚に病院まで搬送してもらった。	50	140301	50~ 99
11	19~ 20	当法人施設内2F入居者居室において、入居者（女性、体重約40kg、認知症あり、全介助）の介護業務に従事中、当該入居者を車椅子からベッドに移乗させようとしたところ、不慣れであった為バランスを崩してしまい、転倒しないよう踏ん張った際、右足の膝に負荷が集中してしまい、筋を負傷した。	58	130201	50~ 99
11	14~ 15	睡眠して子供がうつ伏せで寝ていたのので、仰向けにしようとして中腰になっていたらビリビリと感じた。今度はおやつの準備をしていて、又ビリビリして動けなくなった。約1時間くらい動けなくなり座っていた。	25	130201	10~ 29
11	10~ 11	病室にて、全介助の患者の清潔ケアを行っている時、患者を持ち上げた際に腰部、左足大腿のしびれが発生した。	23	130101	500~ 999
11	23~ 24	倉庫内で仕分け作業中に、ピッキングした商品を持って小走りした際、右足に肉離れを起こしてしまった。	38	40301	30~ 49
11	17~ 18	車椅子のお客様Aが、棚から荷物を降ろすためにフロアに背を向けて立っていたお客様Bのいる方向へ速いスピードで自走していた。二人の接触を防ぐために駆け寄り、まず両腕でAの車椅子を持ちブレーキをかけて、その後、右腕を二人の間に入れて人がいると分かるようにBの頭から背中辺りを軽く触れた。左腕は車椅子を持ったままにしていた。この時に身体に強い力が加わり負傷した。	58	130201	30~ 49
		老人ホーム居室内、ベッド上の入所者のオムツ交換をしている時、前傾			

11	16～ 17	姿勢をとっていたら、背中からピキッと音がして激痛がした。痛みで座り込み動けなくなってしまった。オムツ交換作業は通常と変わらない動作で行っていた。	35	130201	50～ 99
11	13～ 14	当倶楽部No.6ホールにて、左の斜面から右のカート道に向かってダッシュしたところ、登りきったところで左のふくらはぎに痛みが走った。	49	140301	100～ 299
11	11～ 12	ふるえがあり、腰椎が変形しているご利用者様を支えお風呂へ誘導中、何らかの拍子に体勢が崩れ2人共に前傾姿勢になってしまった為、ご利用者様に声かけをして体勢を整えようと後方から体を引き戻した際、介助者の左腰から足にかけて痛みがはしり同部位を負傷した。	34	130201	10～ 29
11	0～1	野菜処理室内で大根カットの作業中に突然意識がなくなり、そのまま後ろに倒れた。	47	10109	100～ 299
11	10～ 11	事業場内の室内テニスコートにて、会員へテニス指導をしている途中に、会員とテニスのダブルスを行った。被災者が前衛の位置から斜め前方に動いた際に、突然、右足のふくらはぎが痙攣し動けなくなった。	40	120109	10～ 29
11	15～ 16	用を足すため、店内に入る際段差に気付かず、足を段差に引っ掛けて躓いてしまった。少し痛かったが我慢して仕事をした。しかし、夜中我慢できない痛みがあったので病院に行った。	54	40301	50～ 99
11	15～ 16	荷卸し現場にて、石膏ボードを両手で持ち、移動しようとした時、踏み出した足（左足）に痛みを感じた。当初は、痛みはそれほどなく、作業は完了したが、帰社した時に痛みが強くなっていたので受診し、左腓腹筋損傷と診断された。	47	40301	30～ 49
11	10～ 11	自社倉庫で、荷物の移動中力が入り無理な体勢での作業をしたため、胸の捻挫となった。	35	150101	10～ 29
11	9～ 10	店舗厨房内の食材製造する大鍋の前に置いていたうどん出汁18?が入った寸胴（寸胴2.7kg＝総重量20.7kg程度）を持ち上げ3m離れた冷蔵庫に収納するために運ぼうとした。7歩歩いた時、腰からバキッと音がして動けなくなった。	53	140201	10～ 29

11	15～ 16	工場において、プラスチック製品のバリ取り中に左手でナイフを持ち作業していたところ、左手に力を入れたところ、ナイフの刃が滑り、左手関節を捻挫した。	36	170101	300～ 499
11	17～ 18	当社工場内で溶接中のカバーを動かそうとした時に、腰に激痛が走り、バランスを崩して、尻をコンクリート床に強打した。	57	11209	10～ 29
11	9～ 10	当日、営業所内の洗車場でタクシー車両のタイヤ交換作業中、3本目のタイヤを交換時に、腰を圧迫して骨折した。	69	40201	50～ 99
11	14～ 15	トラックの荷台にてタイヤ運搬中に発生したものである。ホイールタイヤ（重量40kg程度）を起こす作業の際にバランスを崩し左膝を捻る。激痛がはしり、その後走る事が出来ない状態であったが、その日は業務をこなす。翌日になっても痛みが治まらず欠勤となる。その後2日間は休日のため様子を見たが状況が変わらず、次の日に通院し左膝関節捻挫との診断を受ける。また膝に水が溜まっているとのことである。就業不可となったその後に首・腰・肩にも痛みが生じた。	49	170101	50～ 99
11	14～ 15	トラックの荷台にてタイヤ運搬中に発生したものである。ホイールタイヤ（重量40kg程度）を起こす作業の際にバランスを崩し左膝を捻る。激痛がはしり、その後走る事が出来ない状態であったが、その日は業務をこなす。翌日になっても痛みが治まらず欠勤となる。その後2日間は休日のため様子を見たが状況が変わらず、次の日に通院し、左膝関節捻挫との診断を受ける。また膝に水が溜まっているとのことである。就業不可となった。その後に首・腰・肩にも痛みが生じた。	49	80209	1～9
11	9～ 10	2歳児保育室前の廊下から外に出たところで、子ども達が育てたミニ・キャロットの収穫を活動に取り入れ、記念に写真を撮っていた。（保育士A）視線が合わずに横を向いてしまう子どもがいたので、視線をカメラに向けようと急いで廊下から10cm程の出入口を降りようとした時に、膝に激痛を感じた。	54	130201	10～ 29
11	13～	居室内でベッド上の利用者（寝たきりで自力の起床は不可能）の排泄介助を行う為、仰向け状態の利用者を横寝状態にした。この際に不自然	54	130201	50～

	14	な体勢となり、背中と腰がつるような感覚とともに痛みが走った。			99
11	18～ 19	施設内での防災訓練時（水害時の対策として1Fから2Fへ利用者を避難させる訓練）、車椅子に乗った利用者（職員）を階段で1Fから2Fへ避難させる際、職員3名で車椅子を引き上げようと前かがみになったところ、「ボキッ」という音がして腰が痛くなり動けなくなった。	58	130201	30～ 49
11	21～ 22	利用者の居室で、車椅子からベッドに移動した時、ずり落ちそうになったので、持ち上げた時、腰に痛みを感じた。	61	130201	50～ 99
11	15～ 16	ゴルフ場コース内にてカップ切作業を実施中、埋め戻しの低い箇所を補修しようとホールカットをし場面に入れる時に硬いことを想定して力を入れた際、思いのほか軟らかく、体勢が崩れ右の背中から腰に負傷した。痛みはあったが大事ではないだろうと思い、翌日以降も通常勤務に当たったが痛みが酷くなり、しばらく休み安静にしていたが痛みが引く様子もなく、後日に受診した。	39	140301	50～ 99
11	3～4	社員は小包が積載されたパレットを搬送するため、パレットを動かしていた際、腰に負荷がかかり、急激な痛みがはしり負傷した。	58	110101	500～ 999
11	14～ 15	当社店舗内で米（約5kg～10kg）の品出し作業をしていた。約10袋から15袋の米を積み降ろす際に、足を捻挫してしまった。	48	80209	30～ 49
11	10～ 11	利用者様の入浴介助を2人体制で行っていたところ、利用者様のズボン上げる為、中腰で作業していた際に右の腰がグキッときた。少し前から腰が痛かった。（1人で介助するのが大変な方だったため2人体制だった。）	20	130201	1～9
11	14～ 15	倉庫内においてピッキング作業をしていた、作業開始2時間後、棚の一番下にある商品を取るため屈んだ際、左膝に痛みを感じた。	20	40302	100～ 299
11	13～ 14	倉庫内において仕分作業を行っていた。作業台にある帳票を取りに行こうと作業台の手前で歩行を停止しようとした時、靴裏が滑り易かったため滑りそうになり両足を踏ん張った際、背中に痛みを感じた。	40	40302	100～ 299
		工場非加熱ラインにて、肉台車の一番下の段から、鶏肉と解凍水の入っ			

11	5~6	た番重（18kg）を持ち上げた際に、腰部に激痛が走り、その後早退し受診したところ、第4腰椎椎体骨折と診断される。	61	10101	30~ 49
11	8~9	お客様宅で食事介助を行う際に、椅子に座っているお客様に対し、スタッフ用の椅子はない為、テーブル横で立膝をついて、食事介助を行っていた。右膝に重心をかけた時に強い痛みが走り、その後、立位、歩行、屈伸等の動作を行うも激しい痛みがあった。右膝の曲げ伸ばしが出来ず、右足を引きずっての歩行になったので、当日にクリニックを受診した。	48	130109	10~ 29
11	14~ 15	入居者をソファからベッドに移乗する際に、向かい合って全介助を行ったが、入居者様の膝折れがあり、床に落ちそうであったため自分の両膝の間に入居者様の両膝を挟み介助した。その際に右膝を内側に捻って右膝内側を痛めた。	34	130201	100~ 299
11	10~ 11	施設利用者（体重68kg）の介助作業中、リハビリマシンへ着座させたが、定位置ではなかったため、再度座り直しをさせようと、介助しながら右足を軸に外旋したところ、思った以上に負荷がかかり右股関節部内転筋を痛めたものである。	41	130201	1~9
11	11~ 12	塗装場での作業中、塗装後の吊り下げられた30kg程の鉄の製品を持ち上げて、フックから外しておろす作業中に腰に激痛が走った。	38	11709	1~9
11	9~ 10	派遣先にて、化粧パネルの加工作業に従事中、木材（446mm×1800mm×15mm、重量約1kgの板）を切断機で切断加工後、板を作業台（高さ約700mm）に置いて体を起こした時、腰部に強い痛みを覚えた。直ぐに整形外科で受診したところ、腰部挫傷と診断されたものである。	32	170101	100~ 299
11	9~ 10	化粧パネルの加工作業に従事中、帯板（15mm×446mm×1800mm、重さ約3kg）を、パネルソーにて製品サイズ（15mm×446mm×661mm）に、カットし、そのカットした製品を作業台の上（高さ約700mm）に置き、体を起こした際に、腰部に強い痛みを覚えた。整形外科にて受診したところ、腰部挫傷と診断された。	32	10409	30~ 49

11	8~9	客先のゴミ集積所でゴミの収集作業をしている時に、重さ約40kgのゴミが入ったバケツをパッカー車に積み込む際に、次の収集先に時間を間に合わせようといつもより急いでいて、通常より力を入れて腰を踏ん張ったら、腰がグキッとになって痛めた。その日は痛みを我慢して仕事を終えたが、次の日痛みが治まらないため病院に行った。	35	150103	30~ 49
11	14~ 15	1日平均2~3人（体重30kg~80kg）のお客様の介助及び長時間の運転による腰の疲労・負担が蓄積した状況の中、タクシー利用のお客様のご自宅において、お客様を車椅子に移乗する際、体重80kg以上ある男性のお客様が後ろにふらつきバランスを崩された。咄嗟にお客様の身体を後ろから持ち上げるように支えたところ、腰に負担がかかり、突然、強い痛みを感じた。その後、病院で腰椎椎間板症と診断された。（介護職歴通算10年以上）	36	40201	1~9
11	19~ 20	駅ロータリーにて、バス車内に降車したお客様の忘れ物があった為、急いで届けようと、バスを降り、走ろうとしたところ、左足に痛みが出た。	45	40202	100~ 299
11	12~ 13	駐車場内交通誘導警備業務実施中、来店客の誘導のために、場内を走り回ったり、停止して合図を送ったりする繰り返し作業を行っていた。右足を踏ん張った時、負荷がかかり右足首、右足大腿部に激痛がはした。痛みを我慢して、その日は定時まで就業した。翌日には、杖を使用しないと歩行困難となった為、病院で受診した。	35	170201	100~ 299
11	12~ 13	1階食品レジ（セルフ）にて就業中、お客様のお子様3人のお買い上げ商品に清算済みシールを貼るため、腰を屈めたところ腰に痛みが出た。他の従業員と交代をしたかったが、お客様が途切れず交代出来ない内に痛みを我慢して買い物カゴの片付けなどをしていたところ、突然、腰に激痛がはしり身動きがとれなくなった。近くを通った同僚を呼び車椅子で後方へ連れて行ってもらい家族と連絡を取り、病院に行った。腰痛症（ぎっくり腰）と思われる。	54	80201	100~ 299
		介護保険利用者宅の寝室で、訪問介護サービスをしている時に、利用者			

11	11～ 12	がベッドに座って足浴中に床に落ちてしまったので、寝転んでいる状態から助け起こそうとした時に腰に痛みが生じ圧迫骨折を負った。	75	130201	30～ 49
11	0～1	病室で、下半身不自由で常時車椅子で移動される患者様をベッドから車椅子へ、同僚の看護師と一緒に支えながら移乗する際、本人の腰に痛みが走り、その後動くことが出来なくなった。本人はその後救急搬送された。	70	130102	10～ 29
11	14～ 15	店舗にて、ランチ後の片付けをしている際、急いでいたため、普段より多くの焼酎が入ったケース（6本入り）を棚に上げようとしたところ、腰を痛めた。単なる腰痛だと思い、しばらく療養していたが、治まらないため、病院で診察を受けたところ、圧迫骨折と診断された。	64	140201	50～ 99
11	10～ 11	当社倉庫で、片付け（整理）をしている際、足場材を持って、降ろす時に膝を曲げずに降ろした為、肉離れをおこす。左足太腿の裏側がつつてしまった。	55	30201	1～9
11	10～ 11	当社において客室清掃作業中であった。廊下に置いているかごから客室内の備品を取ろうとして前屈みになった際、腰部に強い痛みがはしり動けず負傷した。通常、リネン類（タオルやシーツ）や客室内の備品類は廊下に置いておき交換作業をしている。	40	140101	30～ 49
11	21～ 22	グラインダーを使用しアルミに付着したボンドを除去する作業をしていたところ、回転時の振動が大きくなり左腕に負担がかかり左腕に痛みと痺れを発症した。	52	170101	10～ 29
11	11～ 12	利用者様の居室清掃で床にこびり付いた汚れを取る為に両手で雑巾がけをしていたところ、左手人差し指の先が床に引っ掛かり、「パキ」というような音がした。その時は突き指のような感じだった。後日病院へ行ったところ骨折と診断された。	56	130201	10～ 29
11	12～ 13	利用者のトイレ介助、ベッド介助、風呂介助等を中腰の体勢でしていて風呂介助が終わった時、腰に痛みを感じたがそのまま作業を続けていた。帰宅後に左足に激痛が走り、後日病院へ診察に行き、その後腰椎	39	130201	30～ 49

		間板ヘルニアと診断された。			
11	8～9	入居者様の居室内で、床に座り込んでいる入居者様を後から抱え立ち上がり介助をした時、一人で介助したため、腰部に衝撃があり、めまいがし左耳が反響して聞こえた。	34	130201	10～ 29
11	17～ 18	重度障害者のホームで支援業務中、利用者が玄関から外に飛び出し玄関横で寝そべったまま起き上がろうとしないので起こしてあげるために、同僚の支援員が上半身を持ち、被災者が足を持ち上げた時に、利用者が力を入れたのでその勢いで、被災者が体勢を崩してしまい利用者側に倒れ込んだ。すぐに湿布を貼り応急処置をして、その日は終了時刻まで仕事をした。その後痛みが治まらないため後日に受診した。	69	130109	10～ 29
11	10～ 11	ご利用者（女性）が水分補給をする為、車椅子への移乗介助を行った際に腰に痛みが出た。当日はそのまま勤務を行い、翌日は自宅療養していたが、痛みがひどく、後日病院を受診した。	51	170101	300～ 499
11	9～ 10	特別養護老人ホーム内での介護業務中、トイレ介助時に、屈んだ際、左膝に痛みがはしった。その後、入力介助時に入居者の足を洗う際、再度左膝に痛みがはしった。痛みが止まらないので、後日、病院を受診した。左膝外側半月損傷（疑い）と診断を受けた。	32	130109	50～ 99
11	14～ 15	機械浴室で、入浴終了後、車椅子に移乗しようと抱え上げた時、腰に電気が走ったような痛みを感じた。後、一日仕事をそのまま続け、帰路についた。翌日、夜勤の為、ゆっくり寝ていたが、起き上がるのもつらく、受診した。	26	130201	50～ 99
11	11～ 12	訪問先施設内の入居者の居室にて、利用者をベッドから車椅子へ移乗した時に、車椅子の座面にずれ落ち防止の為に置いている三角クッションが落下した為に利用者がずれ落ちそうになり、抱え直し、持ち上げた際、急激に腰に力がかかり激痛が生じた。	53	130201	30～ 49
11	20～ 21	ホール巡回中、右足首を捻って負傷したものである。身長175cm／体重110～120kg	21	140309	50～ 99

11	13~ 14	布団に寝ていた利用者さんを介助者2名で移乗しようとして、足側を持って、利用者さんの体を抱え上げようとした時、腰に負担をかけてしまい負傷した。	43	130201	30~ 49
11	8~9	お迎え先の玄関でお客様が倒れていた為、助け起こそうとしたところ、腰に痛みが生じたものである。	59	40201	100~ 299
11	6~7	当施設にて、男性利用者を起床介助中、利用者が左手を肩に掛けていて、本人は膝屈み状態であって、左手を右首から右肩へ、右手は左脇から上へ抱え起こす時に左腰を負傷したものである。	57	130201	50~ 99
11	11~ 12	道路法面上部の伐採作業で、傾斜60度位の斜面において、親綱と安全帯を用いて灌木をチェーンソーで伐採が終わり移動しようとしたところ、踏ん張っていた右足が安定しなかったため、足を移動し踏ん張り直そうとしたら足元が滑り、体重がかかった状態で右足に横向きの負荷がかかり負傷した。	31	60209	50~ 99
11	9~ 10	古紙回収先で古紙回収用のカゴを前に押している際、左足首に力が入ったと同時に左足首に激痛が走り、アキレス腱を負傷した。	41	10602	100~ 299
11	14~ 15	被災者は、事業所内デイサービス脱衣所で、利用者の入浴介助業務に従事していた。利用者を風呂から上げ、長椅子に寝かせ衣服を着替えさせた後、同僚と二人（同僚が上半身・被災者が下半身を抱える）で、車椅子に移動させる際、座らせる瞬間腰部に負荷が掛かり激痛で動けなくなり負傷したものである。	55	130201	10~ 29
11	13~ 14	配達先にて不在票を書き終え階段を下りていたところ、足を軽く捻ったのか痛みと音を感じた。帰社後も痛みがあったので病院に行ったところ、骨折が判明した。	44	40301	30~ 49
11	14~ 15	アパート物件1階ハウスクリーニング業務にて、トイレ清掃、拭き上げ、庭の草取りをしている時、腰に違和感があったが業務を続け、清掃終了後、車に道具をのせた後乗車し、体勢を変えた際、腰に激痛があった。	33	150101	10~ 29

11	16～ 17	薬局の休憩室で就業時間中にミーティングを行い、その間正座していたため足がしびれ、ミーティング終了後に立ち上がって歩こうとしたところ、ぐらついて足を捻りその際に骨折した。	37	80209	1～9
11	6～7	居室にて起床介助中、トイレ誘導のため声をかけ、被災者は、起床すぐで歩行不安定なことを想定し体を支えようと手を添えようとした際、利用者に幻視があり、「フロアにお母さんがいる」と被災者の手を振り払おうと手を振り上げたため、被災者は後ろに下がり、その時足が滑り尻もちをついてしまった。	54	130201	30～ 49
11	9～ 10	デイサービス利用者の朝の送迎時に、県営住宅の1階に住んでいる利用者が車椅子を利用しており、1階でも階段がある場所でそのままでは階段を下りることができないため、スロープを階段部分にかけ車椅子で下ろすためにスロープを利用者家族と2人で持ち上げた時に、腰と左肋を痛めた。スロープは縦3m、重さ24.4kgの鉄製の物を使用していた。	36	130201	10～ 29
11	23～ 24	路上にて客を迎えに行き、タクシーに乗せようとした時、乗せようとした客（酒に酔っていた）から、料金の見込額を問われたが、入社間もない被災者がうまく答えられなかったためか、客が突然怒りだし、殴る、蹴る、首を絞めるなどの暴行を受けた。被災者は車に避難し、間もなく警察が到着し、相手は現行犯逮捕され連行された。その後、被災者は救急車で病院へ行った。	52	40201	10～ 29
11	10～ 11	床へ置いてある製品を隣りの台へ移そうと、持ち上げて左の台へ置く時に腰へ痛みが出た。	32	10301	1～9
11	13～ 14	配達するため、バイクを停車しサイドスタンドを立ててバイクから離れようとした際、バイクが倒れそうになったので避けようとして足を捻り痛めた。	19	110101	100～ 299
11	13～ 14	製造部と販売部の間にあるスチール棚にパン焼き後の鉄板（530×390×30）を掃除するために、棚の上部に約30枚積み重ねていた。そのうちの約10枚を右下の受け台に移そうと体を移動しながら作業をすれば良かったのだが、約10枚なら大丈夫と体を使わず手だけで移	56	80209	10～ 29

		動したため、予想以上の鉄板の重さに肩をひねり右肩に痛みが生じた。			
11	18～ 19	夕食提供後、2名体制で配膳車を回収している時、緩やかなスロープを通過する時に配膳車を後ろから押し上げなくてはならず、足を踏ん張った時にいつも以上に力が入り右足に負荷がかかってしまった。	49	80209	10～ 29
11	9～ 10	下処理室で球根皮むき機の円盤部分をいつも通りに片手で持ち上げるように力を入れたが、斜めにきつく入り込んでいた為上がり腰がぎくっとなり痛み出した。痛みがあるまま、それから数日勤務したが痛みが強くなり、歩行が困難になり病院を受診した。	43	80209	1～9
11	10～ 11	消化器外科急性期病棟にて勤務中、病室で臥床中の患者1名を頭側に水平移動していた最中に、腰痛を発症した。	26	130101	100～ 299
11	16～ 17	工場へ出張移動中、駅で特急列車から降車した時に左膝を痛めた。	59	10904	500～ 999
11	8～9	病棟病室にて患者の処置及びオムツ交換の為、職員2名で患者を抱えた際、腰の左側に痛み、しびれを覚え同日整形外科病院を受診する。	49	130101	100～ 299
11	17～ 18	検針業務で長時間の歩行、立ち座り作業で右膝に強い痛みが発生し病院を受診したところ、右膝内側半月板損傷と診断された。	56	170209	50～ 99
11	10～ 11	施設内浴室で入浴介助の際、利用者様が浴槽で立位した時に浴槽の滑り止めマットがずれた事で、利用者様が転倒しそうになり、それを防ぐため、被災者が利用者様の体を支えたところ、重みに耐え切れず、被災者の左脇腹を浴槽の縁で強打した。	60	130201	10～ 29
11	9～ 10	利用者様を車椅子からベッドへ移乗中に、腰を痛めてしまった。	58	130201	100～ 299
11	17～ 18	厨房内にて、夕方の30分間、毎日、排水溝の掃除をするのが業務になっている。当日も、遅出者が排水溝の蓋を取り掃除をしていたところ、本人（日勤者）の不注意により蓋があいている排水溝の穴（横37cm×幅37cm×深さ45cm）に右足を入れてしまい、姿勢が崩れ倒れてしまった。毎日の業務になっているため、排水溝の中のカゴ網を取って掃除	23	130201	50～ 99

		をしている時は蓋をあけたままにしているが、調理師全員がその状況は認識できている。本人（日勤者）は無意識のうちに排水溝近くを通ってしまい、足を踏み入れてしまった。			
11	10～ 11	利用者を車椅子からベッドに移乗させるため、利用者の腰及び膝下に両腕を入れて抱きかかえた時、腰部の違和感を自覚した。介助後に激しい腰痛を感じたため、事業場内静養室にて安静を保ち経過観察を行うも症状は改善せず、臥床のまま動けず、救急搬送された。	28	130201	10～ 29
11	12～ 13	被災職員は、調理業務に従事しており、被災当日も勤務場所である小学校の給食室において、温食を杓子を使い、学級用の温食器に移そうと、温食を入れた杓子を右から左に動かしたところ、突然腰に激痛を感じ負傷したものである。	55	10109	1～9
11	10～ 11	短期入所利用者様を迎えに行き部屋より階段にスロープ板の準備を行い利用者様の乗車した車椅子を部屋から公用車への移動中、スロープを車椅子後進の状態、後から支えながら下って踊り場まで降ろした車椅子を止める為に右足を一段下の階段に足を置き突っ張った際に「バキッ」と音がした。	58	130201	30～ 49
11	14～ 15	病棟にて患者様を車椅子に移乗させる介助中に腰を捻じる。	39	130101	100～ 299
12	16～17	洗髪作業のくり返しによるものである。	45	80302	30～ 49
12	14～15	介護老人保健施設内のデイケアの浴室で入浴介助を行っているときに、午前中から入浴業務を行っており、体重75kgの男性をかかえたりした際に腰に違和感があったが業務を続け、午後も入浴介助を行った。狭い場所で利用者の靴下を履かせようと、利用者の足を持ち上げ、少し前かがみになった際に腰部に激痛が走り立てなくなった。	36	130201	100～ 299
12	11～12	当社工場内にて定置網組み立て時、網針と糸を使いロープと網を強く縛っていく作業中に負傷した。繁忙期であったため、痛めた当初はすぐに治ると思い病院に行かず仕事を継続していたが、1ヶ月経過しても	46	10209	30～ 49

		痛みが治まらず、後日病院で受診した。			
12	14~15	患者さんの身体がずり落ちているため、身体を持ち上げる動作を手伝って欲しいと他のスタッフより頼まれ、2人で患者さんの身体の下に手を入れ持ち上げようとした時に、中腰で頭部と上肢を支えようとし、ベッドの高さが低かった為、不安定な姿勢になり、持ち上げた時に腰部に激痛が発生した。	24	130101	100~ 299
12	8~9	当社前のレストランにおいて廃油の処理の為、外に出ようとしてパントリー（食品保管庫）の扉を開けようとした際に、外からの強風でなかなか扉が開かなかったので廃油（およそ8~10?入り）缶を持ったまま思い切り全身に力を入れて開けたところ左脇腹を痛めてしまい負傷した。	62	140101	30~ 49
12	18~19	精肉作業室において、鶏肉のスライス作業をしているときに、繁忙期で長時間連続作業を行っていたため、左手親指CM関節に痛みが出た。	62	80209	50~ 99
12	7~8	ひざ上の高さに積まれていた番重台車（パンケース用の台車）を4台持ち上げて運ぼうとした際、腰に負担がかかり負傷してしまった。	55	10104	500~ 999
12	12~13	お昼寝の前に友達とケンカをして、部屋をとび出した園児を追いかけ、つかまえた時に方向転換され、滑って転び、手をつき転んだ。次の日から1週間休みだったので様子を見ていたが、痛み、腫れ、内出血がひかないため、後日に受診した。	56	130201	30~ 49
12	10~11	工場では箱詰出荷の作業中に、15kg程の荷物を持ちあげ、梱包用バンド機に移動させる際、ぎっくり腰になった。	33	10103	50~ 99
12	9~10	就業場所に於いて、エアハの点検で屋上に向かい、屋上に出て30cm位の段差をまたいだ時、雪で滑って転びそうになり、段差に右手をついて体を支えた時に右肩を負傷した。	63	150101	100~ 299
12	12~13	入浴介助の為に利用者を抱きかかえた際に、強い痛みがあった。当日は痛みを我慢し仕事を終えたが、翌日、痛みが引かず受診した。	31	170101	100~ 299
12	8~9	倉庫の外で、さつまいもコンテナをフォークリフトで下ろす作業中に荷崩れに気付き、慌ててフォークリフトから降りたとき、足をひねってし	45	40301	10~ 29

		まった。			
12	13~14	レストラン店舗内、フロアにてバッシングをしていた際、ビールグラスを落とした為、咄嗟に拾おうと手を伸ばした際、体勢を崩して足を捻ってしまい、左足の小指の側面を骨折した。	51	140201	30~ 49
12	15~16	2階Aユニット12号室内トイレ前に於いて、利用者の後方に回リズボンを下す介助を行った後、腰を支えながら便座に座ってもらおうとした時、腰の中央部に激痛が走り、その姿勢のまま動けなくなった。	45	130201	50~ 99
12	11~12	施設内居室および浴室にて利用者の入浴介助をしていた際、利用者を持乗させようと抱え上げた時に腰に痛みを感じた。その後、首や背中を曲げると痛みを感じるようになった。その日以降も痛みを感じながら勤務していたが、後日朝、起き上がろうとすると激痛がはしり、受診した。	20	130201	10~ 29
12	15~16	重機を降りる際、キャタピラーから足を滑らせ手をついたところ骨折した。	46	30201	1~9
12	16~17	ゴルフ場内（12番ホール）で、落葉清掃を行っていた際、集めた落葉の中でバランスをくずし、左足首をひねった。その後、左足首くるぶし付近が腫れてきた為病院を受診した。	63	140301	50~ 99
12	7~8	当施設内にて離床介護時、50kg位の利用者をトランスにてベットから車イスへ移動する際、持ち上げたところ変に腰を捻った為、瞬間、違和感と痛みを感じ経過観察をしていたが我慢できなくなり病院に行き、第5腰椎分離すべり症と診断された。	44	130201	30~ 49
12	14~15	当社工場内にて雑誌梱包作業中、バケツ（重機）から降りた際に左足首を捻り負傷した。	53	80109	10~ 29
12	13~14	特別養護老人ホーム2FBユニットにて、入居者を2人介助で車いすからベッドへ移動時、入所者後方より介助の際、左足に力がかかり痛みが出現した。	65	130201	30~ 49
12	15~16	自社置場において型枠を整理中（枠の積み上げ作業）に右肩がパキンと	66	30209	10~

		なり、急に右肩が痛みだした。			29
12	10~11	空調設備工事において、空調の移設、新規設置を行っていたところ、室外機（40kg～50kg）を階段を使い運んでいたとき、急に腰に痛みが走り負傷したものである。	50	30309	1～9
12	11~12	社内食堂の窓ガラス8枚を水切りワイパーを使用して掃除していた。腰の曲げ伸ばし作業を繰り返し行っていた為、第12胸椎を圧迫骨折した。	73	11209	50～ 99
12	11~12	配送先にて、トラックの荷台のゲートから降りた際、左足首を捻り、捻挫してしまった。	44	40301	30～ 49
12	9~10	レジのチェッカー側で商品をスキャンしている時に混んでいて急いでいた為、少し前に腱鞘炎になった左手首をかばって、右手を酷使していたところ、右手が腫れて使えなくなった。	22	80209	100～ 299
12	14~15	利用者居室にて、利用者の脱衣介助中に、被災者の左手第2指が利用者の衣服に絡まった状態で、急に利用者が衣服を強く引っ張り、指に横方向に力が加わったため、第一関節付近を痛めた。	52	130201	100～ 299
12	13~14	女性利用者の居宅にて入浴介助中に、上・下肢ともに不随である為、体を抱えて浴槽から浴室内のシャワーチェアへ移乗介助を行っているが、当日、抱えた後、転ばないように強く右足を踏ん張ったとき、右膝の外側に強い痛みを伴う怪我を負った。	44	130201	1～9
12	14~15	店内1F食品レジ付近で、レジカゴ回収業務時に腰をひねり、そのまま痛みとともに動けなくなり受傷した。	47	80209	100～ 299
12	14~15	客先で11?の水を運んだり、客先の水のサーバーを店に持ち帰りメンテナンス作業をして、再び届けたり、業務用の重いマット交換を行ったり、日々の蓄積で、腰への負荷がかかっていった。以前に腰部椎管狭窄症で手術をしたが、当該業務が起因して、再び腰部椎管狭窄症の手術をしたあと、隣接傷害を起こしたものである。	59	80409	100～ 299
12	16~17	車椅子に乗っていた利用者がずり落ちそうになっていたため姿勢を元に戻そうと、背後から手を回し引き上げようとしたところ、左胸・脇腹に	63	130201	10～ 29

		激痛が走り、その日は我慢したが、翌日に痛みがひどくなり受診した。			
12	14~15	児童館の学童クラブ室で、児童に連絡帳を提出するように何度も催促した。しかし、それでも出そうとしないので、こちらでランドセルから出すことを声かけし、被災者が連絡帳を取り出そうとすると、それを制止しようと本児が向かってきた。向かってきた本児を止めようと右手を出したところ、偶発的に右手親指が本児の腕に引っ掛かってしまい、負傷した。	52	130201	10~ 29
12	13~14	焼肉店で肉の切断作業や食器類の洗浄作業で右手を酷使し、小指以外の4本の指に痺れを感じるようになった。	58	140201	10~ 29
12	12~13	床工事の現場で、材料の角材（約20kg）を運ぼうと床から中腰で持ち上げた際、腰に強い痛みが走った。	35	30209	1~9
12	8~9	駐車場（発着ピット）にて配達車両に荷物の積み込み作業終了後、小走りで倉庫に戻る際、踏み切った左ふくらはぎに激痛が走った。	49	40301	1~9
12	9~10	引越作業中、ダンボールを持ち上げた際に腰に痛みを感じ、徐々に左足に痛みとしびれを感じるようになった。	36	40301	30~ 49
12	15~16	入居者を車椅子からベッドへ移乗する際、入居者の両脇に自身の手を差し入れて持ち上げた瞬間に腰に痛みが走った。	42	170101	300~ 499
12	10~11	浴室で入浴介助中、利用者の体を浴室から浴槽へ移動する際、利用者のわきの下に自分の両腕を回し持ち上げて、利用者のでん部を浴槽のへりにのせて浴槽に体を浸け、浴槽からわきの下に両腕を入れて持ち上げ、へりにでん部をのせて浴室に体を移動する際に右下腿部、右大腿部を挫傷した。	52	30201	1~9
12	17~18	浴室で倒れて救急車対応になったお客様を運び出す際、右足をひねった。	67	140309	50~ 99
12	10~11	ホーム室内で、経管栄養をする為、ベッド上の利用者の姿勢を直そうと利用者の頭部側より両脇に腕を入れ、持ち上げた際に痛みが出た。	52	130201	50~ 99
		利用者宅においてヘルパーが通常出入りしている窓から外へ出ようとし			

12	10~11	たところ膝をひねって着地してしまった。利用者が車椅子利用の為玄関の施錠ができず、いつも居室の窓から出入りしており、高低差があるため注意して出入りしていた。整形外科受診の結果、右膝内側側副靭帯損傷、半月板断裂の可能性との診断を受けた。	42	130201	30~ 49
12	7~8	特養施設の居室で、臥床中の利用者の離床介助に入った。利用者は、立位困難で半介助の為、利用者にベッドから起き上がってもらい前方より介助に入り、腰をかがめて利用者の体を支えたところ、右腰に異常を感じた。痛みが走ったが、そのまま業務を続けた。午後になり入浴介助等の業務をしていたが、痛みが増してきたので翌日受診したところ腰椎捻挫で全治3週間の診断を受けた。	49	130201	100~ 299
12	13~14	工場にて糸の納品作業を行う際、乗りつけた2tトラック車の後部荷台の幌を開いた時に右肩を脱臼した。	36	10209	1~9
12	17~18	荷主の倉庫内でフィルムが載った300kg位のパレットをハンドリフトでトラックに積み込む作業中、両手で引いていたときに右側に寄りすぎ、他のパレットに引っ掛かり、前のめりになってしまい、その後、足のしびれ等で車の運転が不可能になったため、救急車を呼び病院に搬送された。	56	40301	30~ 49
12	14~15	透析中に急激に血圧低下し、ショック状態となった患者にモニターを設置・装着した際、同患者が吐き気をもよおし、誤嚥防止のため患者の体の向きを変えようとした時に左足~背にかけて痛みがはした。当日、当院救急外来を受診し、左横足根靭帯損傷と診断された。数日経過しても痛みが治まらなかった為、別の病院を受診したところ、左第3趾中足骨骨折、腰椎椎間板症との診断で1カ月の休業となった。	58	130101	1000 ~ 9999
12	13~14	0歳児保育室にて午睡中に、担当している乳児（身長約70cm、体重約9kg）が大きな声で泣いたので、他の児が起きてしまわないように抱っこをして部屋を出ようとした。その時、床面（フローリング）に置いてあったボール（15cm程度、ビニール製）に右足がつかずいて転びそうになったため、とっさに児を落とさないよう2~3歩踏み出して不自然に右	58	130201	50~ 99

		足を前方へ突っ張らせた。その際、右のお尻から膝の後ろまで激痛が走り、受診したところ肉離れとの診断を受けた。※ボールは、日課のおもちゃ拭きをした後、乾かすために床に置いてある状態だった。			
12	11~12	右半身麻痺で立位困難な利用者のトイレ介助の時、排尿後、便座に座っている状態から利用者に左手で手すりにつかまってもらい、後ろ両脇を両手で支え、声かけをし、全身を伸ばし、立位状態にかかえあげたとき、右肩甲骨下に激痛があり負傷した。	55	130201	50~ 99
12	11~12	施設内にて、体の不自由な利用者のベッドから車椅子などの移乗を3回連続で行った。寝ている利用者の足を抱えて持ち上げる際に前かがみでの作業となり、腰に過度な負担がかかってしまい、3回目に腰痛と左足の痺れが発生した。市販の湿布とコルセット、痛み止めの服用でしばらく様子を見たが痛み、痺れが引かず、後日病院を受診した。	53	130201	10~ 29
12	5~6	当日は夜勤のシフトに入っており、小規模多機能型介護部門の事務所でデスクワークをしていた。朝、利用者の方が起きてきたので、介助しようと慌てて席を立ったところ、体勢を崩しよろめいた。体を支えようと右足を踏み込んだ際、右足首で挫いたものである。	25	130201	300~ 499
12	14~15	会社の社内で、年末の大掃除中に、本棚を清掃中に本を手で寄せたときに、左手首を痛めた。	35	80409	1~9
12	16~17	右半身不随の入所者の部屋清掃後、ベッド移乗の際、下肢を右下より左上（ベッド上）に移動させる際、中腰になり抱え上げた時ブチッと鈍い音がして直後に臀部に痛みが生じたが痛みを堪え、後の業務を継続し、翌日以降も痛みを堪え業務を続けた。しかし、痛みが治まらず、後日病院で処方された痛み止めを使用し勤務を続けたが、その後の検査で緊急入院となった。	61	130201	50~ 99
12	17~18	当院内においてデイケア業務終了後、片付け等の残務をおこなっていた。カウンター内の棚に利用者用の名札を整理しておくため布が掛けられている。この布の下方に名札を片付けるためにしゃがみ立ち上がる際に負傷した。	47	130101	100~ 299

12	20~21	3F広間の宴会中に、お客様に出すビールをケースごと持ちあげたとき、左腕のあたりにずきんとした痛みを感じた。	57	140101	30~ 49
12	19~20	店舗内にて、売場棚上の転落防止パーツが外れていたため直そうとした際に発生した。備品のパーツが見当たらず、棚下を見ようとしゃがんだところ、体勢が悪く左膝に負担が掛かり、痛みが発生し、そこから膝の曲げ伸ばしが出来なくなった。	22	80209	30~ 49
12	12~13	店舗にて、リビング収納ボックスを2つ重ねて持ち、前かがみで台車に載せたところ、腰に痛みが生じた。	39	80209	30~ 49
12	14~15	利用者に立位動作をとってもらうため、職員が利用者の左後ろ側に立ち、前かがみになって、右手を利用者の右脇に、左手を腰の辺りに添えて立ち上げる介助をしたときに、腰の辺りに強い痛みを感じた。休憩したが痛みが治まらず、他職員に公用車で自宅に送ってもらった。	56	130201	50~ 99
12	10~11	敷地内で30kgの米袋を15kgの米袋に分ける作業をしていたところ、中腰の体勢から立ち上がろうとしたときに腰を痛めた。	47	90109	10~ 29
12	9~10	3階集配営業部フロアにて、出勤処理をしようとした際に躓き、左足を捻った。	60	110101	100~ 299
12	14~15	当社1階機械浴室にて、座浴介助業務として利用者を車椅子から座浴椅子へ移乗させた際、腰に激痛がはしり負傷した。しばらく様子を見ていたが痛みが続き、帰宅後には立位が困難となった。	51	130201	30~ 49
12	15~16	2F脱衣室において、車椅子からシャワーチェアに移乗させるため、利用者の正面から両腕を両脇下へ入れ、車椅子から体を持ち上げたところ、まだシャワーチェアへ移乗できていないところで利用者が座ろうとしたため、転倒しないように、いつも以上に踏ん張りシャワーチェアに移乗したところ、右膝を捻った。数秒動けずにいたが、痛みもすぐ治まったため勤務を継続した。	50	130201	10~ 29
12	9~10	内職を回収するため、台車にコンテナを4個乗せて運んでいたとき、身体を捻りながらコンテナをトラックの荷台に載せたところ、左足脛脛を	67	60101	10~

		捻じり、伸びてしまった。その際、ブチッと音がして、痛みとともに動けなくなった。			29
12	14~15	レジ精算を終えた商品が入ったカゴ（約15kg）をサッカー台へ移動させる際、肋骨に負荷がかかり負傷した。	65	80201	100~ 299
12	20~21	3階ホールエレベーター前にて、転倒しかけたお年寄りを抱えた際、左足を捻り負傷した。徐々に痛みが増し受診したところ、左足の第5指付け根上（中足骨）を骨折していた。	38	130201	100~ 299
12	15~16	当工場内で床の拭き掃除中、立ちあがろうとしたところバランスを崩し、右足を捻って負傷した。	56	11202	10~ 29
12	15~16	勤務先マンションの共用部分にて、6機あるエレベーターのレール（下部の溝）の拭き掃除を、腰をかがめた体勢で行った。汚れが酷かったため、数日間に及んで拭き掃除を行ったことが原因で、腰痛を発症した。後日、腰椎を圧迫骨折していたことが判明した。	66	80409	100~ 299
12	4~5	転倒したバイクを起こそうとした際に、腰を痛めた。	65	80205	30~ 49
12	17~18	利用者宅でのベッドメイクの際、ベッドのヘッドボード側に立ち、ベッドのフットボード側にかたまった電気毛布をたぐり寄せようとしたところ、左脹脛から「ペキッ」という音がした。	53	130201	100~ 299
12	11~12	灯油の入ったポリ容器（18L）を運んでいたところ、右足首に違和感を覚え歩行が困難になった。	71	80204	1~9
12	12~13	詰め込み作業中、シューターからBOXを引き込みローラー上で横送りする際に、左足脹脛に痛みを感じた。なお、足の位置を変えた、捻った等はない。	46	40301	100~ 299
12	5~6	食堂厨房内において、開店準備をする際、厨房内を移動中、側溝の金網の上で左足が滑り、転ばないように力を入れたところ、左足首を捻り負傷した。	66	80209	10~ 29
12	16~17	会社営業所内の作業場にて、長尺鉄筋を切断する作業中、中腰での作業	20	30201	1~9

		であったため、腰痛を発症した。			
12	10~11	工場内にて、入荷したT字管F型VP用（Φ150×75、重量約10kg）をパレティーナ（高さ1000mm）から仕分けする作業の際に、無理な姿勢で持ち上げようとしたため、負担がかかり、腰部を痛めた。	44	50101	1~9
12	9~10	船外棧組立工程で、ロアーマウントブラケットの通箱（24kg）を台車から作業台へ移し替えるときに、中腰の姿勢で弾みをつけて持ち上げ、回旋（捻り）したため、腰に痛みを生じ立てなくなった。通常は2人作業で行っていたが、相方が休みであったため1人で持ち上げた。	26	11502	500~ 999
12	10~11	被災者は、クレーンのオペレーターとして作業に従事していた。ホイールローダーを吊るためのカンザシがパレットの上に置かれており、被災者はカンザシにシーブルを付けるためにパレットの上に乗る、作業を行っていた。被災者はシーブルを付け終わり、パレットからカンザシの上に乗る、そこから地面に右足から降りようとした際、右足首を捻ってしまった。	32	50202	100~ 299
12	6~7	クラブハウス正面玄関にてポーター業務中、お客様のキャディバッグが倒れそうになったので支えようとした際、左腰に痛みを感じたと本人より申し出があった。1時間ほど休憩したあと、病院にて受診したところ、ヘルニアの疑いがあった。後日、改めて詳しい検査を行うことになり、1週間~2週間は安静が必要になった。	27	140301	50~ 99
12	10~11	風呂場で、介護職員と2人で患者をベッドから入浴用のストレッチャーに移動させるため、腰を曲げたまま抱きかかえたり、リフト浴に患者を入れた際に患者が沈まないよう、リフトの横から腰を曲げたまま患者を支えたりしていた。その行動を繰り返し行っているうちに腰が痛み出し、腰を伸ばすと激痛がはしり、歩行困難となった。	57	130101	300~ 499
12	22~23	事業所内にて、ジュースのケース（50cm×50cm×50cm、重さ10kg位）を移動させようと持ち上げたとき、体のバランスを崩して踏ん張った際に、左膝を捻って負傷した。	60	140201	30~ 49
12	16~17	売物件土地にて、中腰で整地作業中、腰に痛みが出た。	41	170209	1~9

12	22~23	営業中、車内の下にあるレシート発行機に手を伸ばしたときに、コキッと音がして胸の下辺りが痛み出した。翌日に病院へ行ったところ、肋骨骨折と診断された。	56	40201	100~ 299
12	16~17	自社倉庫内で荷積み作業をしているとき、右足を捻った。その際、右足に違和感を抱いたが、その日はそのまま作業を続けて一旦帰宅した。翌日も痛みが治まらず、腫れ上がっていた。	52	40301	10~ 29
12	14~15	お客様の荷物の積み降ろしをしていた際、腰に負担が掛かり、違和感を抱いた。翌日の朝、腰に痛みが出た。	58	40202	30~ 49
12	19~20	トイレ誘導時、入居者（男性・56kg）の脇をはさみ抱きかかえ、立ち上がってもらう際に右腕に痛みがはしった。	48	130109	50~ 99
12	11~12	営業部構内で、建設機械のゴムクローラー交換作業をしていた際、機械にゴムクローラーを取り付けるために手前に引っ張りながら持ち上げたところ、腰に痛みがはしり、しばらくうずくまった。当初はギックリ腰と判断して整骨院に通っていたが、痛みが引かないため病院でレントゲン撮影をした結果、第三腰椎圧迫骨折と診断された。	44	80209	10~ 29
12	20~21	プリンター（50kg程度）10数台を移動する作業で、2日間カートからの上げ下ろし等を行ったところ、両腕および左手首を痛め、病院を受診し、肉離れとの診断を受けた。	47	170209	50~ 99
12	17~18	店舗施術ルームのマット上で、お客様の腕を押し施術していたとき、右腕に力を入れたときに鈍い痛みがはしり、筋肉が切れたような感覚があった。その後、右前腕と二の腕に痛み・だるさ・違和感があり、痛くて力が入れられなくなった。	28	80302	—
12	17~18	店舗厨房内において、ラーメンスープのストックを作る作業で、スープを濾す際、右手で24cmの雪平鍋いっぱいにもスープをすくって濾していた。ストックするスープの作業なので、この作業が連続で何回も繰り返されたため、徐々にすくうスープが重く感じられ始め、右手首に痛みを感じながらも我慢して作業を続けていた。結局、スープをすくうこ	22	140201	10~ 29

		とができなくなり、500?のペットボトルの飲み物を持つこともできないほどの痛みが右手首に生じた。			
12	15~16	一般宅排水管修理の際、埋設30cm程の排水管（Φ90）の接続時、持ち上げるときにぎっくり腰になり、その際に背中も痛めた。	41	30203	1~9
12	13~14	厨房でキッチン台から鍋を下に降ろす際に、腰がカクツとなり動けなくなった。	48	140201	10~ 29
12	20~21	停車中のタクシー車内で助手席の背もたれを倒そうとレバーを引いたとき、左手先から肩にかけて激痛がはしり、帰宅して湿布を貼ったがなかなか治らなかった。接骨院で治療したが良ならず、病院を受診しMRI検査をした結果、腱板断裂と診断された。	60	40201	100~ 299
12	11~12	配達を終え、階段で上階に向かうため歩行中、段差があることに気づかず、足首を捻った。	43	40301	10~ 29
12	15~16	箱を開封して中の本を出し、本に挟まれているハガキ等を除去し、種類や大きさを仕分けていた。その後、A4サイズの箱が一杯になるよう本を詰めてから、地面に設置してあるパレットまで手で運んでいた（ばらつきはあるが、箱詰め後の重さは約20kg）。箱をパレットに積む際に、3段目までは被災者でも対応できるが、4段目以上は腕の力だけでは積みづらいため反動をつけて積み上げていたところ、腰に負荷がかかり症状が出た。なお、パレットは1段に7箱で、5段まで積み上げることになっている。	45	10702	100~ 299
12	17~18	乗客の荷物をトランクに入れ、残りの荷物を後部座席に入れるため前に回ろうとしたとき、自車の車止めに足が躓き、転倒を免れようとしたときに腰を捻った。翌日、痛みが続いたため病院を受診したところ、第3腰椎圧迫骨折と診断された。	64	40301	300~ 499
12	14~15	お客様のドル箱（約7kg）を持ち上げて下ろす際に、怪我（前月発生）が治ったばかりの右足に体重をかけて、足首を捻り負傷した。被災者は、身長175cm・体重110~120kgで、小学生のときに右足首を捻挫している。	22	140309	50~ 99

12	16~17	ごみを乗せた大小2台の台車を片手ずつ前後で持って移動していたところ、段差で前の台車が傾いたのを止めようとして、右手で保持した。その後、背中と右上肢の痛みが出現し、湿布を貼ったが痛みが持続した。	64	130101	300~ 499
12	19~20	地下駐車場で配達で残った小包を降ろす際、軽四輪自動車のトランクのドアを閉めるときに左手に小包を抱えていたためバランスを崩し、右手をトランクのドアに伸ばしたところ右胸に激痛がはしった。	55	110101	100~ 299
12	11~12	事業所工場内において機械清掃中、上部に登るため機械に足をかけたところ、不安定だったためにバランスを崩し、上部にあったパイプにつかまった際、右肩を負傷した。	52	11503	30~ 49
12	11~12	事業所工場内において機械清掃中、上部に登るため機械に足をかけたところ、不安定だったためにバランスを崩し、上部にあったパイプにつかまった際、右肩を負傷した。	52	170101	100~ 299
12	14~15	本社工場1階の流し場にて、流し場側面の油汚れを原液洗剤を使用してスポンジで擦っていたところ、手が滑り、右手首に痛みがはしった。当初はうずくまる程の痛みではなく、痛みが出てから直ぐに治るであろうという認識で、負荷を軽減しながら作業を続けてきたが、数日経っても痛みが治らなかった。	38	10109	300~ 499
12	6~7	居室において、利用者をベッド上から車椅子に移乗する際、利用者の急な緊張により、腰に負担がかかってしまい、腰を痛めてしまった。	21	130201	100~ 299
12	13~14	カートラック上部から買い物袋1ケースを下ろし、上半身の向きを変えた際、右膝を捻り受傷した。	33	80209	10~ 29
12	11~12	プールサイドから水中ウォーキングの指導をしているとき、右・左に5回ジャンプし、そのあと回転するという動作の手本を見せているとき、腰を捻った。その後、腰から左足にかけて痺れだし、病院を受診したところ、第3腰椎と第4腰椎の間が狭くなっており、神経を圧迫しているために痺れが出た。	65	170209	50~ 99

12	16~17	店舗裏口から荷物を取りに道路に出ようとして、2段分のブロックから足を捻って着地し、骨折した。	34	80302	1~9
12	11~12	院内2病棟病室にて、被災者とは1名の2人1組でベッドのシーツ交換を実施した。ベッドとマットレスの間にシーツを挟み込むため中腰（前傾姿勢）で交換作業を行い、完了したため次のベッドのシーツ交換に移動しようと、中腰の体勢から体を起こそうとした際、右股関節に痛みがはしった。その後、全く動けなくなった。	65	130101	500~999
12	15~16	客先店舗の外階段にて、1階から2階にお酒を持った状態で駆け上がっていた際、急に膝からブチッと鈍い切れたような音が聞こえた。	34	80109	1~9
12	11~12	当社倉庫内において、倉庫整理のため2tトラックに鋼製足場材を積み込んでいたところ、足元の段差に気づかず、足をとられてバランスを崩し腰を捻った。	20	30209	1~9
12	11~12	沈殿池の蓋（50cm×150cm、6kg）を清掃するため持ち上げたとき、グキツとなり、腰に痛みがはしった。翌日は大丈夫だと思って仕事に行き、年末の掃除中に、バケツ（70?）に半分ほどのゴミを入れ、そのバケツをトラックに積んで焼き場に持って行き、バケツを抱えてゴミを焼き場に捨てるときに腰を捻り、前日の分も重なり痛みで動けなくなった。	35	150101	10~29
12	16~17	鉄筋コンクリート造4階建て建築工事現場で、現場入口に置いてあるサポート4本を左肩に担いだ状態で、1階現場の建物入口まで運ぶため車をよけて歩行していたとき、現場入口付近で、左肩が急に脱臼した。	25	30201	1~9
12	5~6	工場ロードセンター東側発電機の燃料補給時に、トラックに積んだドラム缶から補給口までホースが届かなかったため、トラック荷台上でドラム缶の移動を行おうと力を入れたとき、腰に痛みを感じ、坐骨神経痛と診断された。	37	11002	500~999
		金融機関での小口現金の入出金業務のため、車両での外出から戻り、当園の送迎用駐車場（当園敷地から直線距離で50~60mに位置する駐車場）に車両を駐車した際、保育園に廃品回収のトラックが来ているのが			10~

12	13~14	見え、それが年内最後の回収だったことと、他に廃品回収の段取りを把握している者がいなかったため、急いで保育園へ向かって走ったところ、途中で左膝から「パキッ」という音が鳴って負傷した。	65	130201	29
12	11~12	病室にて、患者のベッドサイドでルートの差し替えを行おうと中腰になったとき、左膝に激痛がはしり、その場から動けなくなった。	37	130101	100~ 299
12	11~12	HB室にて、脳外ルーチン検査に就いていた。6名で女性患者を隣のベッドへ移乗させていた際、患者の胴体部分を両手で持ち、真っ直ぐな姿勢から前のめりになりながら奥のベッドへ移乗させたとき、無理な姿勢をとったため、腰に痛みが発生した。	26	130101	1000 ~ 9999
12	11~12	施設内で入居者のオムツ交換をしている際、前傾姿勢になったときに腰に痛みを感じたが、仕事を続け、腰の痛みで動けなくなり、救急搬送され入院となった。	65	130201	10~ 29
12	9~10	訪問介護支援のため利用者宅を訪問し、利用者を車椅子に乗せようとしたところ、腰に痛みがはしった。	63	130201	30~ 49
12	16~17	病院本館1階のラーニングセンターにおいて、心肺蘇生研修を受けていた。椅子に意識不明の人が座っており、下に降ろすという設定で実技を開始した。2人1組になり、背後より上肢を持ち、もう1人は下肢を持って持ち上げようとした瞬間、腰の骨がボキッと鳴り、痛みがはしって立ってられなくなり、そのまま入院となった。	63	130101	1000 ~ 9999
12	18~19	施設1階で、利用者が居室で座り込んでいたとの報告があり、スタッフ2人で居室へ向かい、1人は車椅子を支え、本人が利用者を車椅子へ移乗させたときに負傷した。	53	130201	30~ 49
12	15~16	施設内トイレにおいて、車椅子を使用し、全身麻痺に近い利用者のトイレ介助を職員2名（本人含む）で行っていた。30代の男性職員が紙オムツを交換し、被災者は、洋式便器の横から無理な姿勢で介助を行い、利用者の体を全身の力をふりしぼって抱きかかえ、その動作を2~3回行っていた際、左の背中に激痛があり負傷した。	63	130201	50~ 99

12	14~15	店内ブランド売場にて、1人で商品の品出し作業中に、左足に痛みを感じ、自分で立つことができなくなった。被災当時は、高い場所であったため、踏み台を使用して作業していた。なお、前回の出勤時、高い場所へ靴を納品していた際に腰を痛めており、直接の原因はそれだと考えられる。	25	80209	100~ 299
12	11~12	デイサービスで入浴介助中、利用者を浴槽に入れようとして抱きかかえていたところ、腰から「ビリッ」と音がして痛みを感じた。痛みが続いていたが、当日は所定労働時間の仕事をして帰宅し、夕方になると立てないくらいの激痛となり、救急車を要請して病院に搬送され、そのまま入院となった。	35	130201	1~9
12	0~1	介護ヘルパーとして、訪問介護をするため利用者宅を訪問した際、訪問してすぐ「早く、早く」と声がして、部屋のドアを開けると利用者が転倒して座り込んでおり、トイレに行きたいので起こしてくれと言われ、起こすためにバスタチェアをお尻の後ろに置き、腰かけさせるためにズボンを持って抱え上げたところ、腰からボキッと音がして激痛がはしり、骨折した。	65	130201	30~ 49
12	16~17	デイサービスセンターの職員が利用者を自宅に送る際、利用者が自宅の玄関前で、突然腰折れ状態となった。その際、寄り添っていた被災者が咄嗟に利用者の尻の下に滑り込んだところ、利用者が正座状態となった被災者の膝の上に座り込んでしまった。被災者は利用者を立ち上げさせようとして、利用者の臀部を抱え上げたとき、無理な姿勢であったためか、急に被災者の腰に激痛がはした。	48	130201	10~ 29
12	9~10	個室トイレにて排泄介助中、利用者のズボンを上げようと中腰になったとき、膝折れして転倒しかけたのを咄嗟に支えたところ、腰に痛みがはしり動けなくなった。	31	130201	100~ 299
		作業場の入口にて、職員が利用者の到着を見守っていたところ、利用者（精神障害者、障害程度B2）が職員の前で止まり、パニック状態で職員の右顔面、目の付近を平手で殴った。職員が利用者のパニックを抑え			10~

12	9~10	ようと右手で利用者の左手を押さえたが、利用者は職員の右手の人差し指をつかみ持ち上げた。その際、左手人差し指が捻じれた形となり、骨折した。	57	130201	29
12	10~11	病院内の給食室にて、調理師である被災者が、回転釜の前で湯がいたものをザルにあけ、そのザルを持とうとしたとき、腰の骨がずれた感じがし、力が入らなくなり動けなくなった。	63	80209	10~ 29
12	10~11	検収作業の補佐をしていた際、床に置いてあったタイト入りダンボールを検収台に持ち上げ、下ろしたときに腰に痛みがはしった。	24	80209	10~ 29
12	4~5	病院A棟5階東病棟の病室にて、患者のオムツ交換・吸引をしている際に腰痛があり、身動きがとれなくなり、病院受診の結果、腰椎ヘルニアとの診断を受けた。	28	130101	500~ 999
12	10~11	施設利用者を介護職員2人で施設内浴場にて入浴介助を行っている際、入浴チェアから車椅子に移乗するため、利用者を抱えたとき、腰にグツキと負担がかかり、激しい痛みで襲われた。しばらく勤務し続けたところ、立ち居振る舞いも苦痛になるくらいに悪化し、第2腰椎圧迫骨折で約4週間の安静加療となった。	66	130201	10~ 29
12	15~16	派遣先工場内でパック詰めのお餅を冷凍庫へ移動するため、トレー（縦50cm、横30cm、高さ10cm、重さ約2kg）に並び入れて、台車に19段積み上げる作業を連日していたところ、腕が段々と痛くなり、病院で右上腕2頭筋断裂と診断された。	49	170101	100~ 299
12	15~16	派遣先の工場内でパック詰のお餅を冷凍庫へ移動するため、トレーに並び入れて台車に積み上げる作業を連日していたところ、腕が痛くなり、病院で右上腕二頭筋断裂と診断された。	49	10104	30~ 49
12	22~23	店内キッチンの洗浄機付近にて、皿を洗って運ぶときに足を滑らせてしまい、皿を落とさないようにするため体を捻り体勢を保った際、腰椎と両膝を負傷した。	46	140201	30~ 49
		バックルームで、コンテナ（縦60cm×横45cm×高さ45cm、重さ1kg）			

12	13~14	をカーゴ車に移動していた際、中腰の高さからコンテナを5~6枚重ねて持ち上げ、カーゴ車に移動させたところ、急性腰痛症を発症した。 なお、腰部傷病は今回が初めてである。	45	80209	50~ 99
12	11~12	利用者居室にて、利用者をベッドより車椅子へ移乗する際に、利用者が右側へバランスを崩したので、転倒を防ぐために左腕で支えたときに被災した。	49	130201	10~ 29

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx(職場のあんぜんサイト)

Return to : https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_08.html